取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 LCD-26SX400

SANYO

VIZON

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに6～11ページの「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになったあとは、保証書といっしょに、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

取扱説明書、本体、定格板には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（ ）内の記号が色記号です。

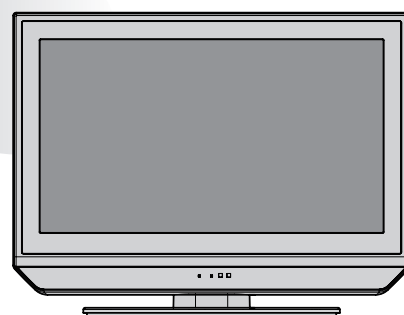
保証書は必ずお受け取りください。

上手に使って上手に節電

このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

はじめに / 本機の特長

地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョン液晶テレビを
お買い上げいただきありがとうございます。

- 選局がかんたん！新・**何みるガイド**搭載。
- 設置するときの設定を画面でご案内、**かんたん設置ガイド**搭載。
- **D4 映像入力**、**HDMI 入力**、**PC 入力**などの接続端子を装備。ハイビジョン機器やパソコンなどの多彩な機器を接続できるマルチメディア・液晶テレビです。
- **節約モード**、**放送終了オフ** / **無操作オフ**、**明るさセンサー**など多彩な節約機能
- 当社デジタルムービーカメラ **Xacti（ザクティ）との連動機能**を搭載。

ご注意ください

- CS 放送のスカパー！は受信できません。
- 本機は地上デジタル放送の移動受信や携帯受信、地上デジタル音声放送には対応していません。
- デジタル放送では、放送電波やデータ記憶媒体によって内蔵ソフトウェアをバージョンアップすることにより、受信機の機能や性能を改善できるようになっています（ダウンロード機能）。改善の内容によっては操作方法や操作画面が変更されることがあり、その場合はお手元のカタログや取扱説明書の表記と実際の機器の表示や動作が異なる場合が発生します。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は何ら責任を負うものではありません。

この取扱説明書の記載について

- この取扱説明書では、従来から広く放送されている地上放送（VHF 放送、UHF 放送）を、新たに開始される地上デジタル放送と区別するために「**地上アナログ放送**」と表記しています。
- また、各放送の呼び名を次のように表記しています。
  - **BS デジタル放送**：2000 年 12 月に開始された BS（放送衛星）によるデジタル放送
  - **110 度 CS デジタル放送**：2002 年春から開始された CS（通信衛星）によるデジタル放送
  - **地上デジタル放送**：2003 年 12 月に関東・中京・近畿の 3 大広域圏の一部で開始された地上波によるデジタル放送
- その他の記載の商品名は、各社の商標または登録商標です。
- この取扱説明書に掲載している図は説明のため省略や誇張をしています。実物とは異なる部分があります。
- この取扱説明書において受信画面の図などに記載されているチャンネル、番組名などは架空のものです。

目　次

安全上のご注意

ご使用になる前に

初めて使うときの設置と設定

テレビを見る

メニューで行う機能

目　次（つづき）

デジタル放送の便利機能

機器の接続

準備と設定

デジタル放送の特殊設定／その他

安全上のご注意

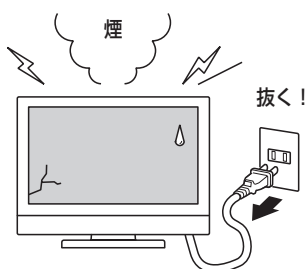
ご使用の前に必ずお読みください。

製品と取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

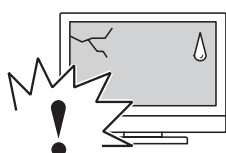
	の記号は「気をつけてほしいこと（注意）」を示します。
	の記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。
	の記号は「必ず実行してほしいこと（強制）」を示します。

万一、異常や故障が発生したときは

万一、異常や故障が発生したときは、すぐに電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。

次のようなときは、すぐにテレビ本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）
  煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
  お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。
- 水などが内部に入った
- 異物が内部に入った
- 画面が映らない・音が出ない
- 落としたり、キャビネットを破損した（故障状態）

パネル面の取り扱いについて

パネル面に衝撃を与えない

液晶ディスプレイパネルはガラスでできています。万一割れたりするとけがの原因となります。移動させるときにはとくにご注意ください。

掲載しているイラストはイメージです。実際の商品とは形状が異なる場合があります。

設置・使用する場所について

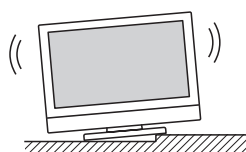
水の入った花びん・コップや小さな金属物を置かない

水ぬれ禁止

禁　止

液晶テレビの上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

禁　止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

ぬらしたり、風呂、シャワー室で使用したりしない

水ぬれ禁止

風呂、シャワー室での使用禁止

火災、感電の原因となります。

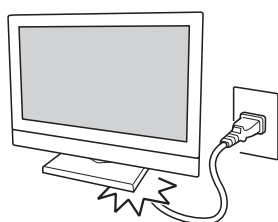
壁などに設置するときは適合したスタンドやユニットを使用し、専門の業者へ依頼する

必ず本機に適合したスタンドや設置ユニットを使って設置してください。倒れたり、落下して事故やけがの原因となります。
壁などに設置するときは、販売店にお問い合わせの上、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。不完全な工事は重大な事故やけがの原因となります。

- スタンドまたは設置ユニットの説明書に従って正しく設置してください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。

電源コードの取り扱いについて

電源コードの取り扱いはていねいに

禁　止

- 電源コードの上に重い物をのせたり、コードを本機の下じきにしないでください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上をカーペットなどで覆うと気付かずに、重い物をのせてしまうことがあります。またコードを釘などで固定しないでください。
- 電源コードはていねいに扱ってください。傷つけたり、加工・曲げ・ねじれ・引っ張り・加熱はしないでください。火災・感電の原因となります。
- しん線の露出や断線など、傷んだら販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

⚠ 警告

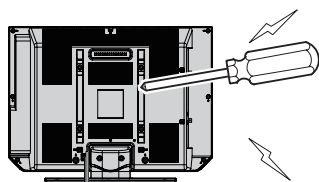
万一、液晶パネルが破損して液晶がもれ出たときは、液晶に触れないでください

液晶に触れない・口や目に入れない

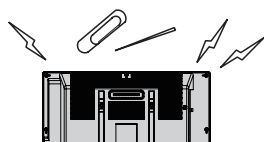
禁　止

液晶パネルが破損し、液晶がもれ出たときは、液体（液晶）に触れないでください。また絶対に液体を口に入れたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。万一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で十分に洗い流して医師の診断を受けてください。そのままにしておきますと中毒を起こす恐れがあります。皮膚や衣服についた場合もすぐに水で十分に洗い流してください。付着したまま放置すると皮膚や衣服を傷めることがあります。

ご使用の際にはお守りください

裏ぶたをはずさない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。また改造は火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

通風孔から異物を入れない

禁　止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災、感電、けがや故障の原因となります。特にお子さまにご注意ください。

表示された電源電圧(交流 100 ボルト)で使用する

表示された電源電圧以外では火災・感電の原因となります。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く。

そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら

接触禁止

アンテナ線や電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

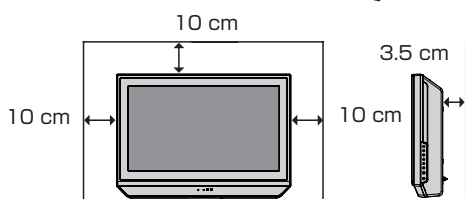
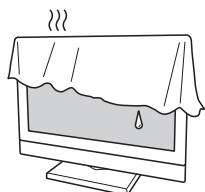
コンセントつき延長コードについて

警　告

複数の機器を同時に接続して使用するなど、延長コードの定格を超えた使いかたをすると発熱し、火災の原因となります。延長コードの定格表示や説明書に従い正しくお使いください。

⚠ 注意

設置・使用する場所について

通風孔をふさがない。周囲から距離をとる

放熱をさまたげないよう次のことをお守りください。守らないと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ●テーブルクロスなどを掛けない。
- ●通風孔をふさがない。
- ●あお向けや横倒し、逆さまにしない。
- ●押し入れ、本箱など狭い所に押し込まない。
- ●じゅうたんや布団の上に置かない。
- ●周囲から距離をとって設置する。（左の図の距離以上離してください）

湿気・ほこり・油煙や湯気は禁物

湿気・ほこりの多い場所、調理台や加湿機のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

上に重い物を置かない

転倒・落下してけがの原因となることがあります。

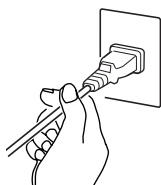
安定した所に置き、転倒防止策を行う

動いたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。キャスター付きの台の上に置くときはキャスター止めをしてください。また地震などの非常時の安全確保と事故防止のため転倒防止策を行ってください。
（転倒防止策 ☞29 ページ）

開梱や持ち運びは 2 人以上で注意して行う

１人での作業はけがの原因となることがあります。持ち上げるときは液晶テレビ本体を持ち、スタンド取り付け部分などを持たないでください。落下やけがの原因となることがあります。

電源コード、電源プラグの取り扱いについて

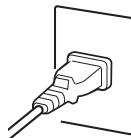
電源コードの取り扱いはていねいに

- ●電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ●抜くときはコード部分を引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- ●コードを細かく折り曲げたり、巻いたり、束ねたまま使用しないでください。放熱しにくくなり、発熱やショートを起こし、火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

⚠ 注意

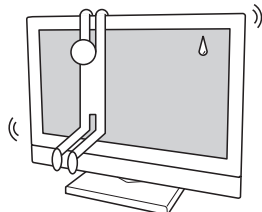
電源コード、電源プラグの取り扱いについて

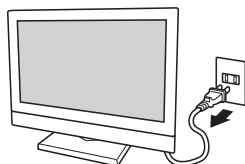
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

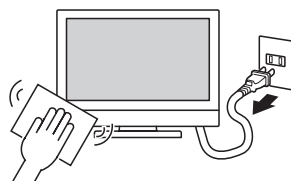
ゆるみがあるコンセントに接続しない

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ご使用の際にはお守りください

上に乗らない。ぶらさがらない。

落下する、倒れる、こわれるなどしてけがの原因となることがあります。特にお子さまにご注意ください。

旅行などの長期不在は電源プラグを抜く

火災の原因となることがあります。安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

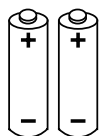
お手入れは電源プラグを抜いて行う

感電の原因となることがあります。

移動は線をはずしてから

電源コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグ・外部機器・転倒防止具をはずして移動させてください。

年に一度は内部の掃除依頼を

長年の使用で内部にほこりがたまると火災や故障の原因となることがあります。掃除は梅雨の前が効果的です。費用などは販売店にご相談ください。

乾電池は向きを正しく！　新しいもの・古いもの・種類のちがうものを混ぜて使わない

次のことを守らないと破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ＋（プラス）と－（マイナス）の向きを正しく入れる。
- 新しいもの・古いもの・種類の違うものを混ぜて使わない。
- 指定以外の電池を使わない。
- ショートさせない。充電しない。分解しない。

アンテナ工事は販売店に依頼を（工事には技術と経験が必要です）

- アンテナは、倒れると感電の原因となることがありますので電線から離して設置してください。
- BS･CS 放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。（内蔵機種または外部チューナー使用時）

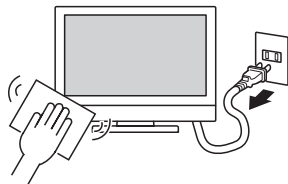
電源コンセントと本機の電源について

- 本機は電源コンセントの近くに設置し、万一異常が生じたときはすぐに電源プラグを抜けるようにしてください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。
- 電源ランプが消えている場合でも、電源プラグをコンセントに差し込んだ状態では回路の一部に通電しています。

正しくお使いいただくために

液晶テレビを末長くお楽しみいただくために、次のことがらをお守りください。

キャビネットのお手入れ

- 柔らかい布で軽くふいてください。ひどい汚れはうすめた中性洗剤を含ませた布を固く絞ってふき、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジンやシンナーを使わないでください。ベンジンやシンナーなどでふきますと変質・破損したり、塗料がはがれることがあります。化学ぞうきんの使用は注意書きにしたがってください。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムや粘着テープ、ビニール製品を長期間接触させないでください。変質・破損したり塗料がはがれる原因となります。

液晶パネルのお手入れ

- 液晶パネルの表面は汚れが目立ちやすいので、ふだんから、できるだけ触らないようにしてください。
- 汚れをふき取るときは、ネルなどの柔らかい、乾いた布で軽くふき取ってください。ティッシュペーパーなどで強くこすったりしないでください。
- 汚れがひどいときなど、やむをえず液体でふくときは、ネルなどの柔らかい布に水を含ませて固くしぼり、垂れないようにふいてください。有機溶剤やアルコール系の洗剤、中性洗剤は使用しないでください。

液晶パネルのお取り扱い

- 液晶パネルは薄いガラスの板に液体（液晶）をはさみこんだ構造になっています。衝撃や力を加えますと割れる恐れがありますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- 液晶パネルの表面に固いものやとがったものを当てないでください。また、こすったりしないでください。傷がつく原因になります。
- 液晶パネルの表面や周辺を強く押しますと、画面に縞模様（モアレ、干渉縞）が出る原因となります。
- 直射日光が当たるところや熱器具の近く、晴天時の自動車内など高温になる場所で使用したり、放置しないでください。故障の原因になります。また高温や低温では映りが悪くなることがあります。
  - ・使用温度条件：5℃～ 35℃（結露のないこと）
- 液晶パネルの表面に水滴などがついた状態で放置しないでください。表示面が変色したり、シミになる原因となります。
- 液晶パネルの表面は汚れが目立ちやすいので、ふだんから、できるだけ触らないようにしてください。

上手な見かた

- 画面の正面が、もっとも美しく見ることができる位置です。また照明光などの当たり具合によって見えかたが変わります。ご覧になる場所に合わせて設置の向きを調節してください。
- 見る場所は目の高さよりやや低く、画面のたての長さの３～7倍くらい離れた位置が見やすくて疲れません。
- お部屋が明るすぎたり、暗すぎると目が疲れます。新聞が楽に読める程度の明るさが適当です。
- 音は適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉める、ヘッドホンを使用するなどご近所への配慮を。ヘッドホンやイヤホンを使用するときは、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

本機は屋外で使用できるよう
設計されておりません。
必ず屋内でご使用ください。

蛍光管（バックライト）について

- 使い始めのとき、蛍光管の特性上、画面のちらつきが起こることがあります。このようなときは、テレビ本体の電源スイッチをいったん切り、再度入れ直してご確認ください。
- 本機に使用している蛍光管には寿命があります。
- 蛍光管には水銀が含まれています。廃棄するときは地方自治体の条例や規則に従ってください。

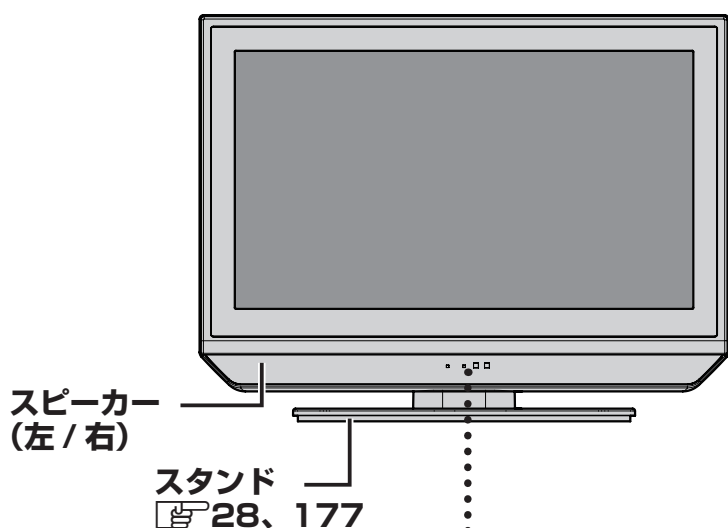
故障ではありません

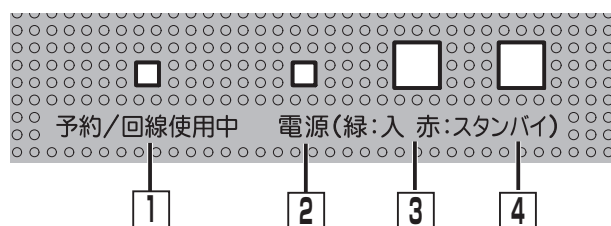
- 液晶パネルは非常に高精度の技術で製造されており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。故障ではありません。
- 液晶パネルの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を変えたときに残像（焼き付きのような症状）が発生する場合があります。映す映像を変えたり、電源を切っておくと回復します。
- 映す映像によっては、画面に縞模様（モアレ、干渉縞）が出る場合があります。

各部の名前と働き

前面／右側面

スピーカー（左 / 右）

スタンド 28、177

前面ランプ部

左から

1 予約 / 回線使用中ランプ 53、73、77

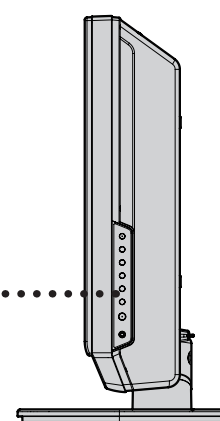
- **緑で点灯**：予約がある、または予約の実行中。またはデジタル放送出力を固定してリモコンで電源を切ってから 3 時間経過するまで
- **オレンジで点灯**：デジタル放送のデータ取得中やダウンロード実行中など、デジタル放送受信部に通電しているとき
- **赤で点灯**：双方向サービス利用時など電話回線や LAN 回線の使用中

2 電源ランプ 36

緑：電源入、赤：スタンバイ

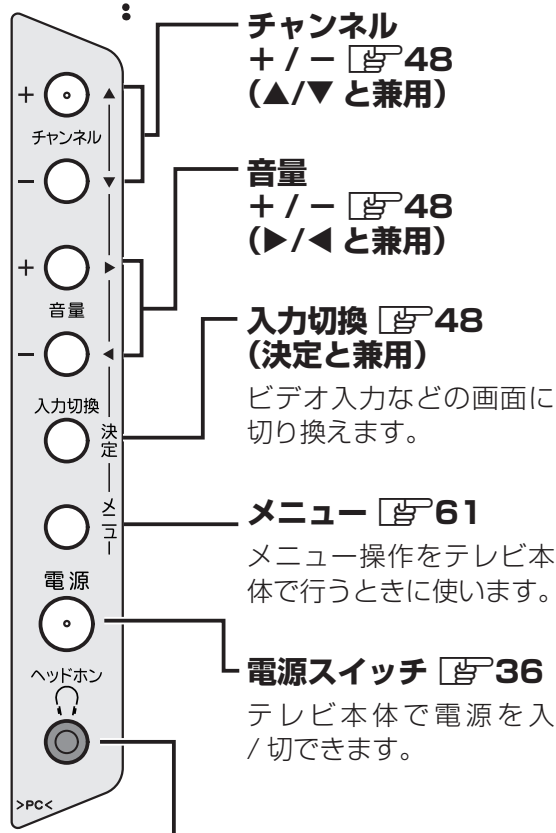
3 リモコン受光部 21

4 明るさセンサー 63

周囲の明るさを検知する窓です。

側面操作部

電源とチャンネル＋のボタンには、手探りで操作しやすいように突起がついています。

チャンネル ＋ / － 48
（▲/▼ と兼用）

音量 ＋ / － 48
（▶/◀ と兼用）

入力切換 48
（決定と兼用）

ビデオ入力などの画面に切り換えます。

メニュー 61

メニュー操作をテレビ本体で行うときに使います。

電源スイッチ 36

テレビ本体で電源を入 / 切できます。

ヘッドホン端子 45

ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンのプラグを差し込むとスピーカーの音は消えます。（3.5 φ、ミニステレオジャック）

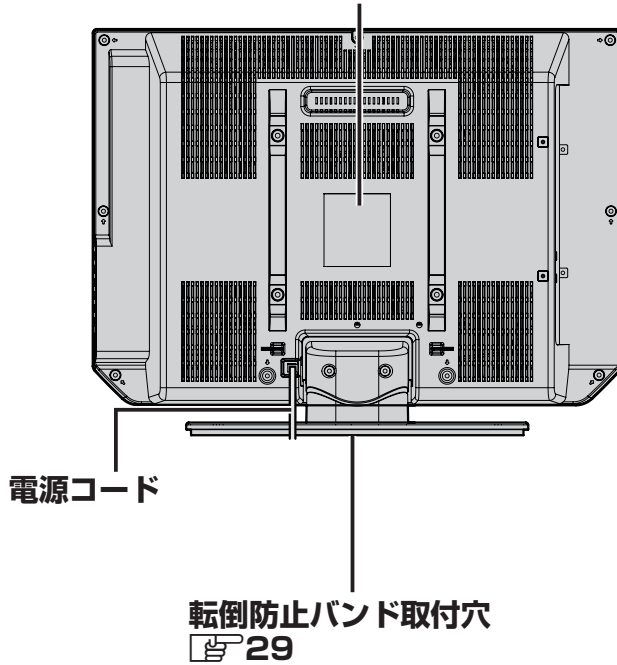
「左」、「右」の表記はテレビを正面から見た場合の左、右です。

☞ の後ろの数字は説明のあるページです。

後面／左側面

製造番号表示箇所

電源コード

転倒防止バンド取付穴
☞29

付属の転倒防止バンドを取り付ける穴です。

後面端子部
☞16

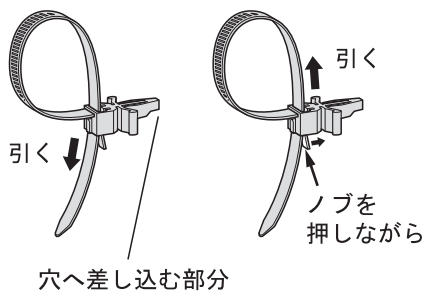
詳細は ☞16 〜 17 ページをご覧ください。

B-CAS カード挿入口
☞22

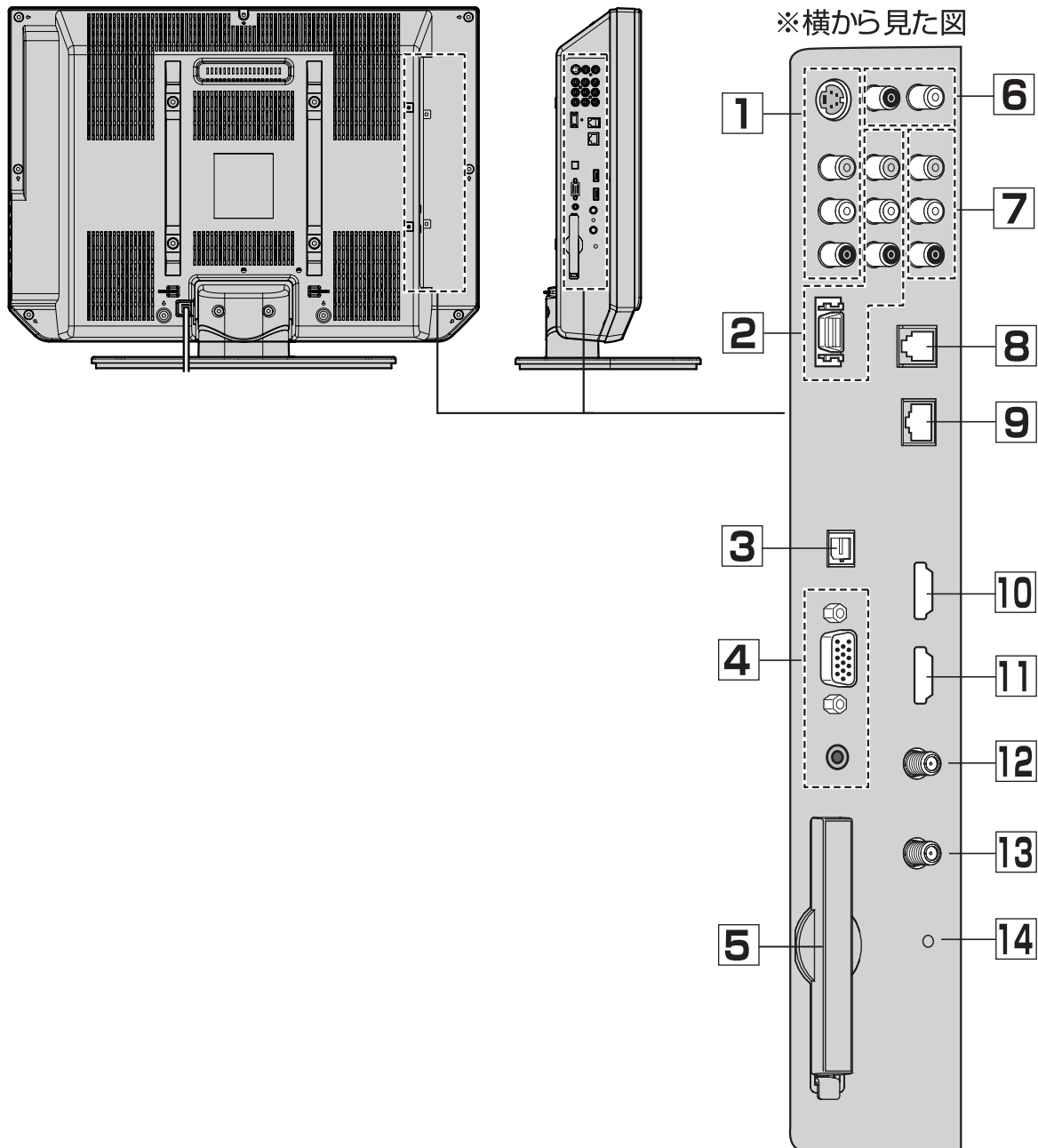
付属の B-CAS カード（IC カード）を差し込んでおくところです。

電源コードを束ねるバンド

バンドを緩めたり締めたりするときは次のようにします。

締めかた　　緩めかた

各部の名前と働き（つづき）

本機の後面端子

☞の後ろの数字は説明のあるページです。

1 **ビデオ 1 入力端子　☞99**

ビデオ機器をつないで再生するための端子です。
- S2 映像端子と映像端子の両方に接続したときは S2 映像端子を優先します。

2 **ビデオ 2 入力端子　☞99、100**

ビデオ機器をつないで再生するための端子です。
- D4 映像端子と映像端子の両方に接続したときは D4 映像端子を優先します。

3 **デジタル音声出力（光）端子　☞110**

音声をデジタル信号で出力します（光角型コネクター）。光入力のあるアンプにつないで再生したり、MD などに録音したりできます。

4 **PC 入力端子　☞113**

パソコンを接続して本機で映すための端子です。（D-SUB　3 列 15 ピン）

5 **B-CAS カード挿入口 ☞22**

デジタル放送の受信に必要な B-CAS カードを挿入しておくスロットです。カバーが付いていますので、カバーを開いてカードの向きを正しく挿入し、カバーを閉めて使用します。

6 **音声出力端子　☞112**

映している画面の音声を出力します。オーディオ機器につないで再生することができます。固定出力なので本機の音量調整には影響されません。

7 **デジタル放送出力端子　☞101**

- デジタル放送の映像と音声をビデオなどに記録するときに使います。録画するときは **CH（チャンネル）固定**ボタンでチャンネルと操作の一部を固定してください（予約録画のときは自動的にチャンネルが固定されます）。

ご注意

- 録画予約方法の設定を「同期検出録画をする」に設定したときは、録画予約の実行中または **CH 固定**ボタンを 3 秒以上押したときに映像と音声が出力されるようになります。

8 **電話回線端子　☞27**

デジタル放送で、双方向サービスを利用したり有料放送を受信するときに必要な電話回線を接続する端子です。

9 **LAN 端子　☞141**

（10BASE-T/100BASE-TX）
ブロードバンドへ接続するための ADSL モデムやルーターをつなぐ端子です。

10 **HDMI1 入力端子 ☞102**

11 **HDMI2 入力端子 ☞102**

- HDMI 出力端子を持ったデジタル機器を接続して再生できます。HDMI コード 1 本の接続で映像と音声を再生できます。

12 **地上 VHF/UHF アンテナ入力端子 ☞24**

VHF/UHF アンテナを接続します。地上アナログ放送、地上デジタル放送兼用です。

13 **BS/110 度 CS デジタルアンテナ入力端子　☞24**

BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送を受信するための、BS・110 度 CS アンテナを接続する端子です。接続後は BS・110 度 CS アンテナに電源を供給するため「BS・CS コンバータ電源設定」が必要です。

14 **リセットボタン　☞164**

操作ができなくなったときに、ペンの先などで押して操作できる状態に戻します。

各部の名前と働き（つづき）

☞ の後ろの数字は説明のあるページです。

リモコン（RC-514）

消音 ☞42
電話や来客のとき、一時的に音を消します。

入力切換 ☞42
ビデオ入力などの画面に切り換えるボタンです。

Xacti 一覧 ☞106
当社のデジタルムービーカメラXacti（ザクティ）の画面を表示させるボタンです。

画面サイズ ☞45
「フル」や「ズーム」など画面サイズを切り換えることができます。

番号入力 ☞40、44
ケーブルテレビやデジタル放送の番号を入力して受信します。

音声切換 ☞41、43
2 カ国語など複数の音声が同時に送られている放送で音声を切り換えます。

チャンネル ☞37
プリセットされたチャンネルを選局できます。数字や文字の入力にも使います。

チャンネルー / ＋ ☞37

何みる？ ☞54
「何みるガイド」画面を表示させて見たいものを選べます。

メニュー ☞60
メニュー画面を出したり消したりするボタンです。

カーソル ▲▼◀▶ ☞60
メニュー内で項目を選んだり調整を行うボタンです。上下左右の項目を選ぶことができます。

戻る ☞60
前の操作画面に戻るボタンです。

発光部

電源 ☞37

画面表示 ☞39、43
画面の表示を出したり消したりできます。

静止 ☞46
画面を約 3 分間静止させて表示することができます。

番組内容 ☞41
デジタル放送の番組内容を表示させるボタンです。

スポーツ ☞47
スポーツ各種に適した絵と音を選べる機能です。

地上アナログ ☞37
地上アナログ放送の画面に切り換えるボタンです。

地上デジタル ☞37
地上デジタル放送の画面に切り換えるボタンです。

BS、CS ☞37
BS、110 度 CS のデジタル放送に切り換えるボタンです。

音量ー / ＋ ☞37

番組表 ☞74
デジタル放送の電子番組ガイドを表示させます。

便利機能 ☞58
押すと便利機能を選ぶ画面が表示されます。

決定 ☞60
メニュー内で選んだ項目を決定するボタンです。

d（データ） ☞72
データ放送の画面を表示させるボタンです。

カラー（青赤緑黄） ☞72、108
データ放送の項目を選ぶときなどに使います。

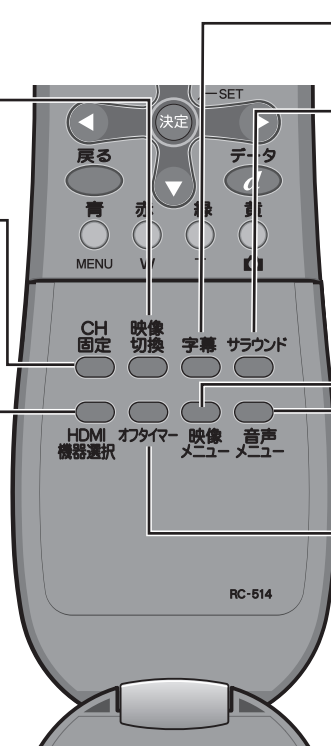
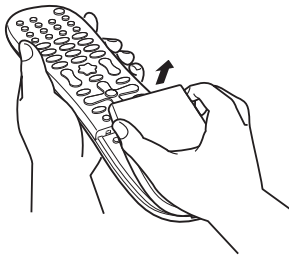
電池カバー（裏面）
（使用電池：単 4 電池 2 本）

電源、チャンネル 5、チャンネルー / ＋の＋側ボタンには、手探りで操作しやすいように突起がついています。

カバーの中のボタン

映像切換 ☞40
複数の映像があるときや、ラジオ放送やデータ放送に切り換えます。

CH 固定 ☞88、93
録画するときにデジタル放送のチャンネルを固定します。

HDMI 機器選択 ☞109
HDMI 入力を選択するときに使います。

字幕 ☞95
デジタル放送の字幕を設定します。

サラウンド ☞42
音に広がりを加えることができます。

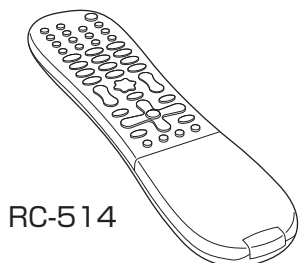
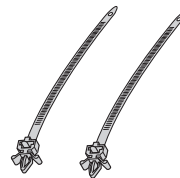
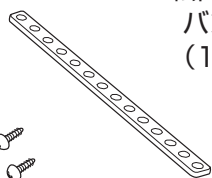
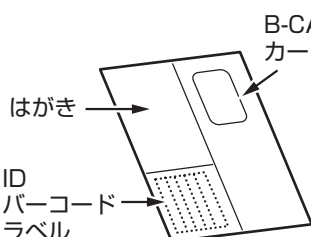
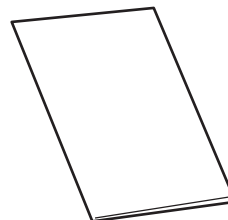
映像メニュー ☞48
「標準」や「シネマ」など映す映像にあう画質に切り換えることができます。

音声メニュー ☞49
「シアター」や「ニュース」など、再生する音にあう音質に切り換えることができます。

オフタイマー ☞46
自動で電源を切るオフタイマーを設定します。（30 分ごと 120 分まで）

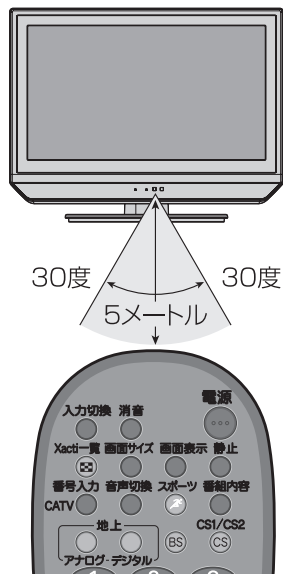
カバーの開けかた

付属品をご確認ください

☞ の後ろの数字は説明のあるページです。

※上記の他に取扱説明書と保証書が付属しています。
※付属品は改善のため追加や変更をする場合があります。また図と形状が異なる場合があります。

ご注意

- IC カード（B-CAS カード）はデジタル放送の受信に必要です。紛失しないようご注意ください。再発行には手数料が必要です。またカードの台紙にあるはがきはユーザー登録に、ID バーコードラベルは有料放送の加入契約などに必要ですので、捨てたり紛失したりしないようにご注意ください。
- 同梱しております放送局のパンフレットと加入申込書は、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズが取りまとめ、受信機用として共通に配布されているものです。
- B-CAS カード、加入申込書、パンフレットの形状や仕様などは、（株）B-CAS の都合で変更になることがあります。

リモコンの準備と取り扱い

リモコンで操作できる範囲

テレビのリモコン受光部から約５メートル以内（左右 30 度ずつの角度）の範囲で操作できます。間に障害物があると操作の妨げになります。またリモコン受光部に強い光が当たっていると操作できないことがあります。

リモコンを傷めないために

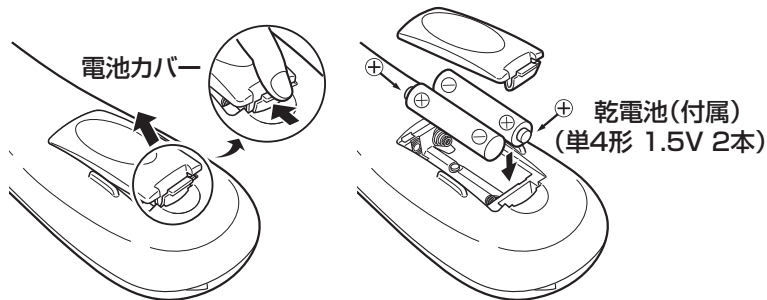
リモコンを傷めないために次のことをお守りください。
●液状のものをかけない。
●熱や湿気をさける。
●落としたり衝撃を与えない。

リモコンについて

乾電池の入れかた

① 電池カバーを開ける。

② 電池ケースの表示どおりに＋（プラス）と－（マイナス）の向きを正しく入れる。
単４形　1.5V　２本

③ 電池カバーをしめる。

乾電池は向きを正しく入れ、新しいもの・古いもの、種類のちがうものを混ぜて使わない

火災・けがや汚損の原因となることがあります。
☞11 ページの注意もお読みください。

乾電池のお取り扱い

●長期間使わないときは乾電池を取り出してください。
●使用済み乾電池は定められた場所に廃棄してください。可燃ゴミに混ぜたり燃やしたりしないでください。
●液もれが起こったときは、電池ケースについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。
●万一、もれた液が体についたときは、水でよく洗い流してください。やけどをすることがあります。

B-CAS カードをテレビに差し込む

B-CAS カードはお買い上げ後、すぐに本機に挿入してご使用ください。

B-CAS カードを挿入しないと
デジタル放送が映りません。

BS/ 地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、1 回だけ録画可能や個数制限コピー可能などのコピー制御信号を加えて放送されています。そのコピー制御信号を有効に機能させるために B-CAS カードが必要です。

有料放送の契約内容などを管理する大切な番号です。問い合わせの際にも必要となります。ご確認のうえ ☞191 ページの「便利メモ」に記入しておいてください。

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- ●折り曲げたり、変形させない。
- ●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- ●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- ●IC (集積回路) 部には手をふれない。
- ●分解加工は行わない。

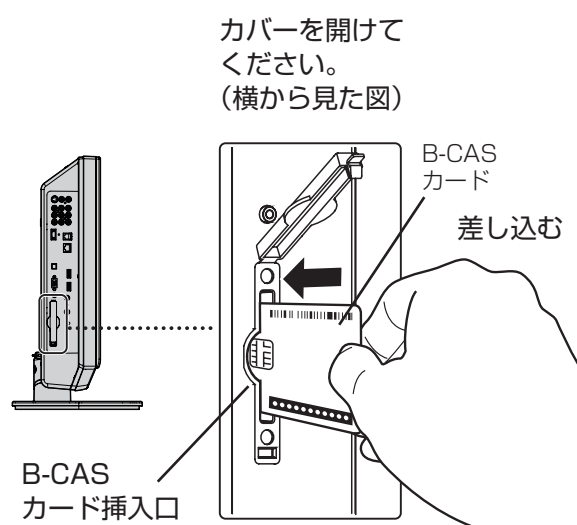
B-CAS カードを差し込む

本機に付属している B-CAS カードは、テレビ本体の電源スイッチで電源を切った状態で、下記の手順にしたがって挿入してください。

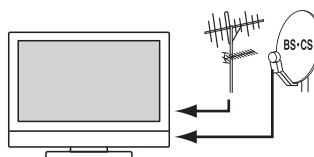
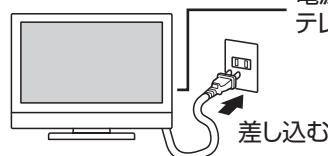
① **B-CAS カード挿入口にあるカバーを開く**
② **B-CAS カードを図の向きに奥までしっかりと差し込む**
「B-CAS」と大きく印刷された面が画面側になるように、矢印の向きに差し込みます。
③ **カバーを閉める**

- ●B-CAS カードの取り扱いの詳細は、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。
- ●付属のパンフレット類をよくお読みになり、ご希望に応じて有料放送の加入契約などを行ってください。

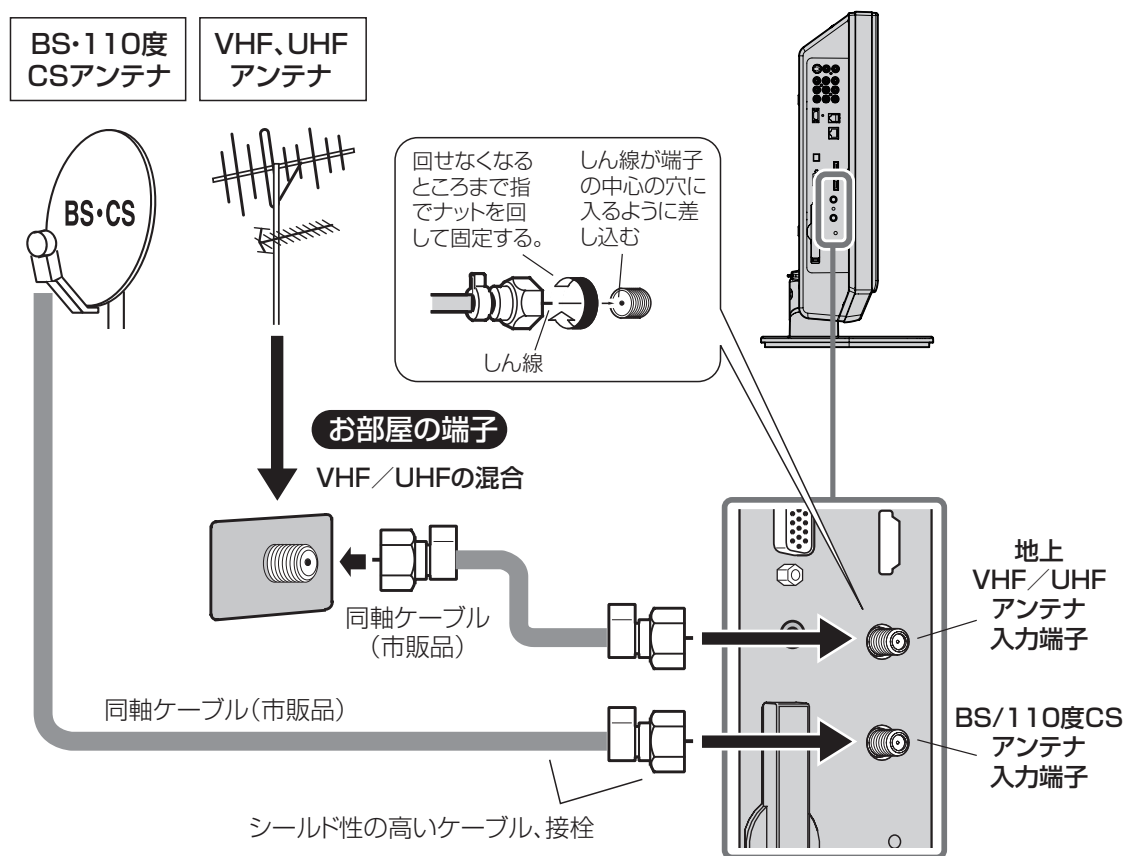
B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本体の電源スイッチを「切」にしたあと、ゆっくりと B-CAS カードを抜いてください。B-CAS カードには IC (集積回路) が組み込まれているため、必要なとき以外は抜き差しをしないでください。

- ●ご使用の前に B-CAS カードの台紙に記載されている使用許諾契約約款をよくお読みください。
- ●B-CAS カードやパンフレットなどの仕様は、(株) B-CAS の都合で変更になることがあります。
- ●B-CAS カード以外のものを挿入口に挿入しないでください。故障や破損の原因となります。また裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うと B-CAS カードは機能しません。
- ●B-CAS カードの所有権は、(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。無断で譲渡できません。破損・紛失など B-CAS カードの再発行には手数料がかかります。
- ●B-CAS カードの保管には十分ご注意ください。第三者があなたの B-CAS カードで有料番組を視聴したとき、料金はあなたの口座に請求されることになります。

設置からご使用までの手順

☞ の後ろの数字は説明のあるページです。

アンテナのつなぎかた

お部屋の端子や使うケーブルに合った方法でつないでください。

地上アンテナ、BS・CS アンテナの接続例

■地上デジタル放送局の向きが地上アナログ放送局と異なるとき

地上デジタル放送の電波が、今まで受信していた地上アナログの UHF 放送と異なる向きの放送局から放送される場合は、今まで受信していた UHF アンテナとは別に、地上デジタル放送局に向けて設置した地上デジタル放送用 UHF アンテナが必要になります。そのような場合は、地上アナログ放送用のアンテナ線と地上デジタル放送用のアンテナ線を市販の混合器で混合して接続してください。

■ VHF と UHF の端子が別々のとき

お部屋のアンテナ端子の VHF と UHF が別々のときは、市販のアンテナ混合器を使って接続してください。詳しくはお買い上げ販売店にお問い合わせください。

■ケーブルテレビのとき

ケーブルテレビの方式によって接続が異なります。ご加入のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

ご注意

アンテナ線には同軸ケーブルをご使用ください。フィーダー線の場合は良好な受信が得られない場合があります。

■ BS・110 度 CS アンテナをお使いください

BS と 110 度 CS 両方のデジタル放送をご覧になるには、2 つの放送を 1 本のアンテナで受信できる BS・110 度 CS アンテナ（「110 度 CS 対応 BS デジタルハイビジョンアンテナ」などメーカーによって呼び名が異なります）が必要です。ご購入の際は「BS デジタル放送」に加え、「110 度 CS デジタル放送」にも対応していることを確認のうえお求めください。110 度 CS デジタル放送対応でないアンテナでは 110 度 CS デジタル放送はご覧になれません。

■ブースターや分配器を使用している場合

アンテナからの信号をブースターを使用して増幅したり、分配器で分配する場合、110 度 CS デジタル放送の広帯域（上限周波数 2150MHz）に対応した機器をお使いください。対応していない場合は 110 度 CS デジタル放送を受信できません。

■ケーブルや接栓はシールド機能の高いものを

アンテナのケーブルや接栓（コネクター）には、シールド機能が高く損失の少ないものをお使いください。ケーブルには同軸ケーブルで S-5C-FB 以上のものを、接栓には C15 形などの性能が保証されたものをお使いください。

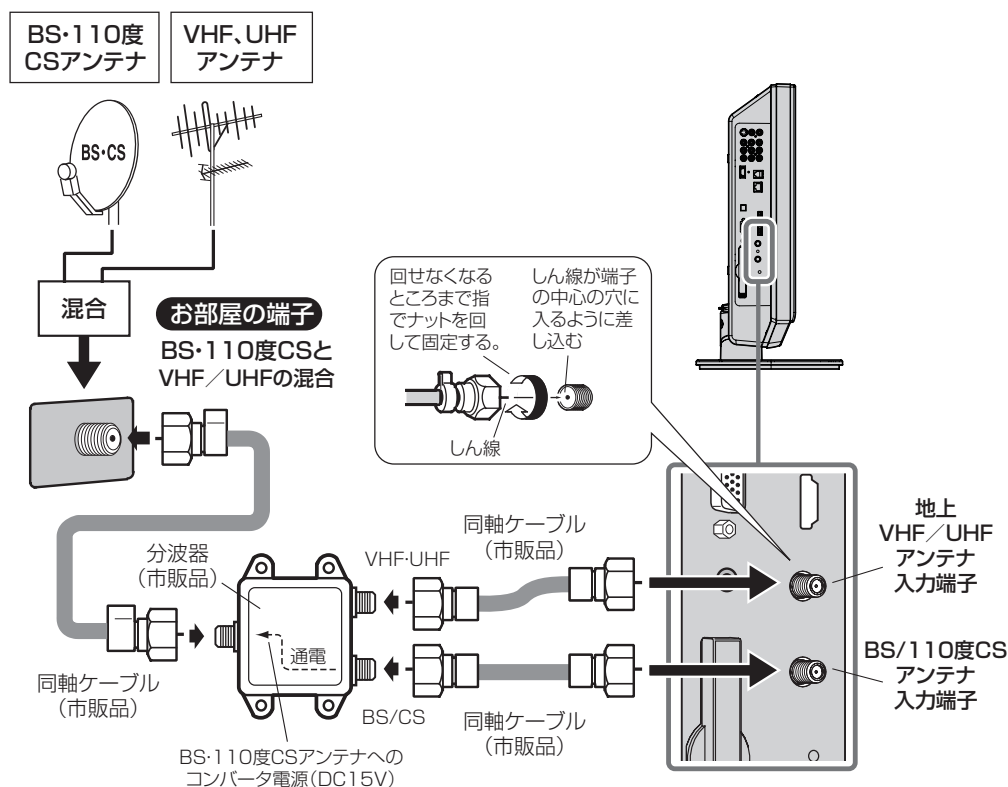
■マンションなどの共同受信の場合

マンションの管理会社などに受信が可能かお問い合わせください。既存の設備で受信できない場合はベランダなどに BS・110 度 CS アンテナを設置する必要がありますが、衛星の方向（南西）に障害物があると受信できません。

■こんなときは

- これまでに使っていた BS アンテナでも、性能や方向調整が十分な場合は BS デジタル放送を受信できます。ただし、110 度 CS デジタル放送の受信には BS・110 度 CS アンテナが必要です。
- スカイパーフェク TV ！のアンテナでは 110 度 CS デジタル放送は受信できません。

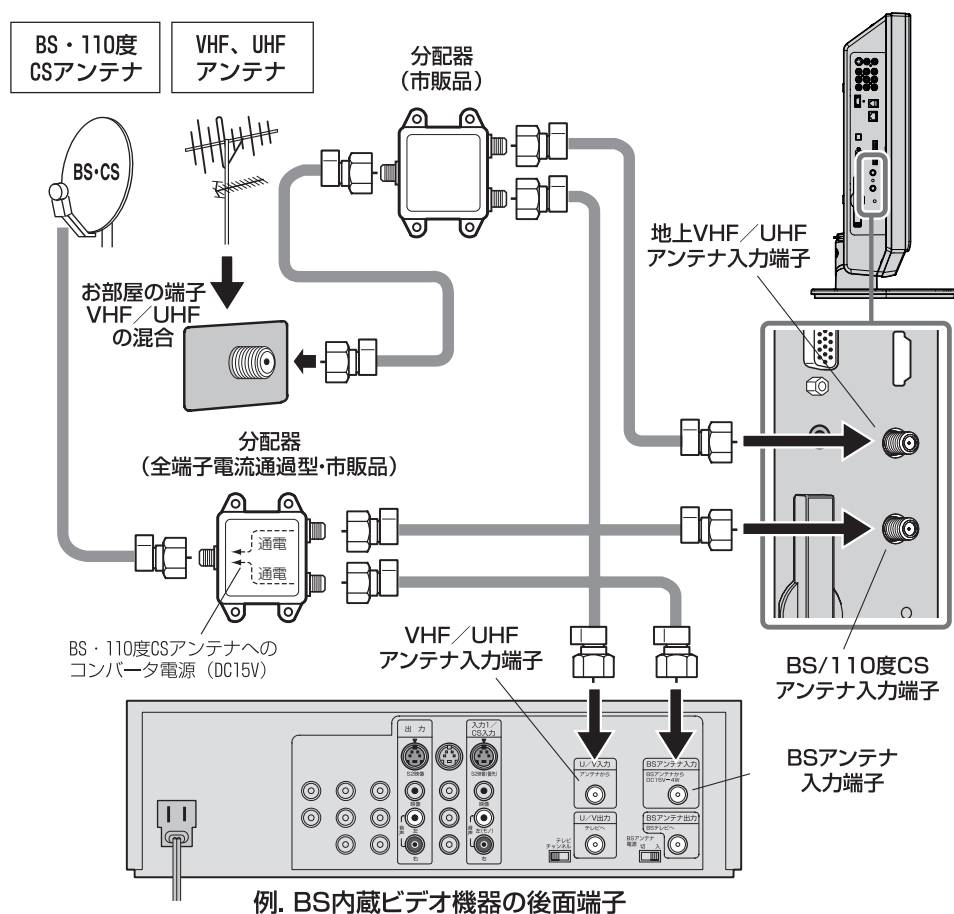
地上と BS・110 度 CS が混合のときの接続例

BS･110度CSアンテナ
VHF、UHFアンテナ
BS･CS
混合
お部屋の端子
BS･110度CSとVHF／UHFの混合
回せなくなるところまで指でナットを回して固定する。
しん線が端子の中心の穴に入るように差し込む
しん線
分波器（市販品）
VHF･UHF
同軸ケーブル（市販品）
通電
BS/CS
同軸ケーブル（市販品）
同軸ケーブル（市販品）
BS･110度CSアンテナへのコンバータ電源（DC15V）
地上VHF／UHFアンテナ入力端子
BS/110度CSアンテナ入力端子

アンテナのつなぎかた（つづき）

ご注意

●アンテナの取扱説明書もよくお読みください。
●BS･110度CS用のアンテナ入力にVHF／UHFのアンテナ線を接続しないでください。故障の原因になります。
●BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子のDC15Vがショートしますと、回路保護のためBS・CSコンバータ電源設定が自動的に「切」になります。ショートの原因を解決したあと、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んでから、BS・CSコンバータ電源を再設定してください。VHF／UHF用のアンテナプラグを差し込むとショートする場合がありますのでご注意ください。
●市販の分波器は電流通過型のものを使い、「通電」と表示された「CS/BS-IF」端子のケーブルを本機のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子へ接続してください。本機から分波器を経由してBS・110度CSアンテナへコンバータ電源が供給できないとBS・110度デジタル放送が受信できません。（共同受信の場合を除く）
●110度CSデジタル放送を受信するには、110度CSデジタル放送の受信に対応したBS・110度CSアンテナの設置が必要です。またBS・110度CSアンテナから本機のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子へ至る経路（混合器、分岐器、分波器、ブースター、ケーブル、コネクタ等）が、110度CSデジタル放送の広帯域に対応していない場合やシールド性能などが十分でない場合は受信できません。

ビデオ機器と組み合わせたときの接続例

例. BS内蔵ビデオ機器の後面端子

ご注意

●この例のようにBS内蔵のビデオ機器を接続するときは、本機の電源を切っていてもBS内蔵ビデオ機器でBS放送を受信できるよう、分配器には全端子電流通過型のものを使用し、BS内蔵ビデオ機器のBSアンテナ電源スイッチを「入」にします。
●ビデオ機器を経由させるつなぎかたもあります。詳しくはビデオ機器の取扱説明書をお読みください。

電話回線の接続

デジタル放送では、テレビ受信機（本機）と放送局の間を電話回線でつないで通信を行います。本機をご家庭の電話コンセントに接続してご使用ください。

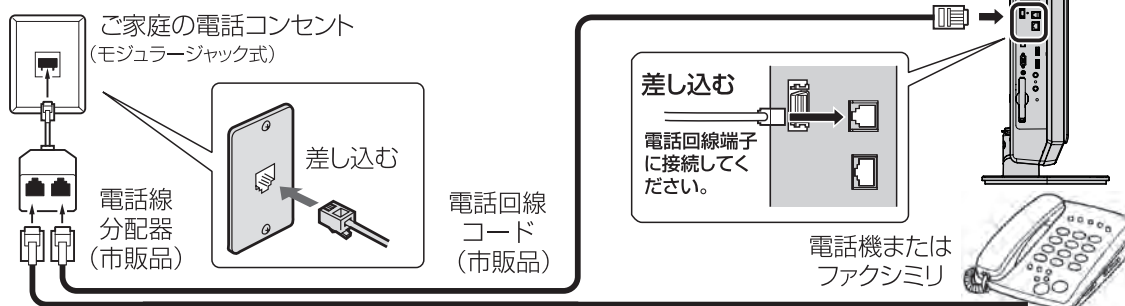
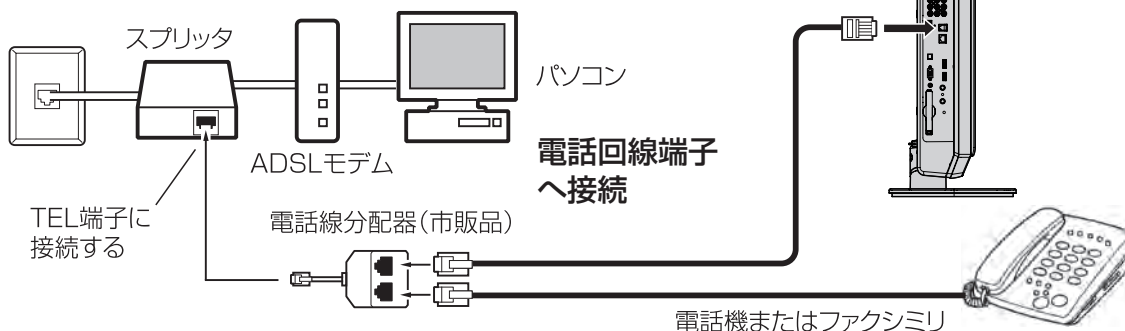
次のサービスを利用するときは必ず電話回線に接続してください。接続しないと利用できません。
- データ放送の双方向サービスの利用
- 有料放送の PPV（ペイパービュー）番組の購入

接続するときのご注意

- 接続は、本機と電話機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電話機の取扱説明書もよくお読みください。
- 電話線のプラグは、モジュラージャックにカチッと音がするまで差し込んでください。
- 構内交換機やその他の専用線の中には通信に使用できないものがあります。（ホームテレホン、ビジネスホン、6 芯のものなど）光電話などの IP 電話では接続できない場合があります。

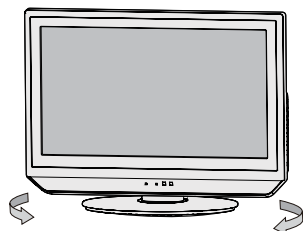
接続の後に確認してください

① まず電話コンセント・本機・電話機が電話線で正しくつながっているか確認します。
② 電話機の電源プラグをコンセントに差し込み、受話器を上げて発信音が聴こえることを確認します。
「117（時報）」などをダイヤルして通話できることを確認してください。
③ 最後に本機の電源プラグをコンセントへ差し込みます。

接続例

ADSL 接続のとき（電話共用契約の場合）

お知らせ
- 本機から発信するときに、接続したファクシミリが通信状態になる場合は、電話線分配器を使わずに市販の自動転換機（秘話式）を使って接続してください。
- お部屋の電話回線端子がモジュラージャック式でない場合は、NTT または販売店にご相談ください。
- ISDN 回線の場合はターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。

画面の向きを変えるとき（スイーベル）

スイーベル（首振り）機能を使って画面の向きを変えることができます。

画面の向きを変えるとき

左右 20 度

本機のスタンドにはスイーベル（首振り）機能が搭載されており、手動で画面の向きを最大 20 度変えることができます。

ご注意

- 向きを変えるときは、両手でキャビネットの左右をそれぞれつかみ、向きを変えたい方を前から押すようにしてください。
- 向きを変える際、液晶画面に強い力が加わらないようご注意ください。
- 向きを変えることで、液晶テレビ本体に接続したコード類が抜けたり、ピンと張ったりしないようご注意ください。
- スイーベルの可動範囲にものを置かないでください。

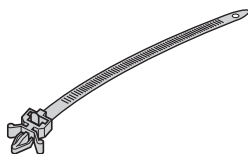
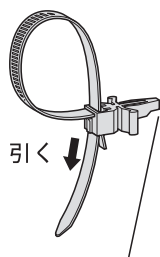
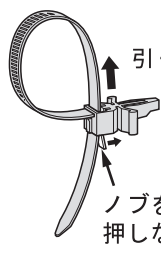
指のケガに注意

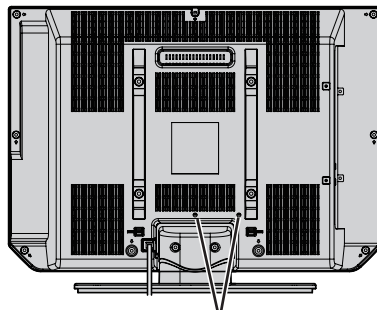
スイーベルスタンドの回転部付近に触れたり、液晶テレビを持ち上げるときに回転部付近を持たないでください。指をはさむなどしてケガの原因となることがあります。

線を束ねる

付属のケーブル固定バンドでケーブルを束ねることができます。

接続したケーブルなどの線を束ねるとき

ケーブル固定バンドの使いかた

ケーブル固定バンドは、ケーブル類を束ねて左の図のように締めて固定することができます。さらにテレビ背面の下図の穴に差し込んで固定することもできます。

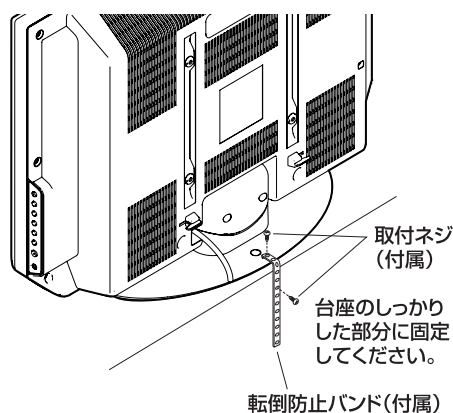
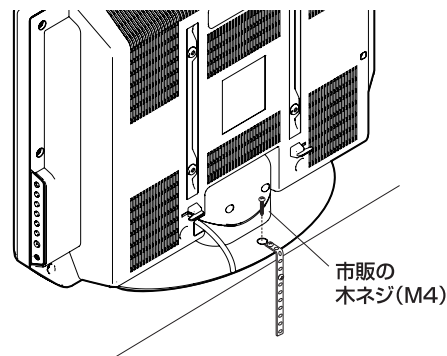
ケーブル固定バンド
（2 本）

転倒防止策を行う

下記の説明にしたがって、必ず転倒防止策を実施してください。

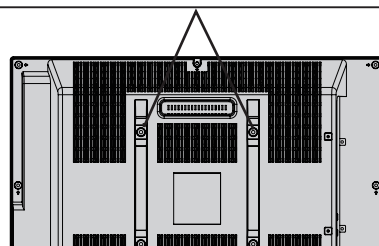
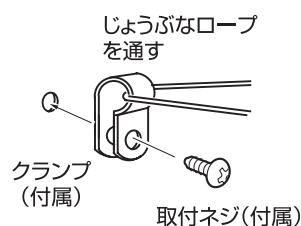
安全確保と事故防止のため必ず転倒防止策を行ってください

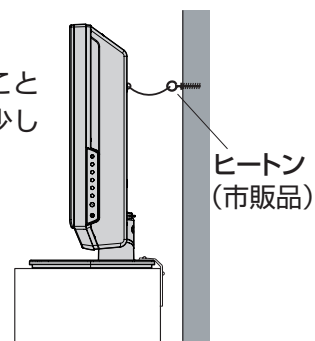
ご使用中の安全確保や、地震などでの製品の転倒・落下によるケガなどの危害を軽減するために、必ず転倒防止策を行ってください。

スタンドを台などに固定する

スタンドの後ろにある穴に転倒防止バンドを取り付け、台などへ固定する

より強固に固定する場合は、内側の穴も利用できます。

本体を壁などに取り付ける

❶ テレビ後面に、付属のクランプを取り付ける

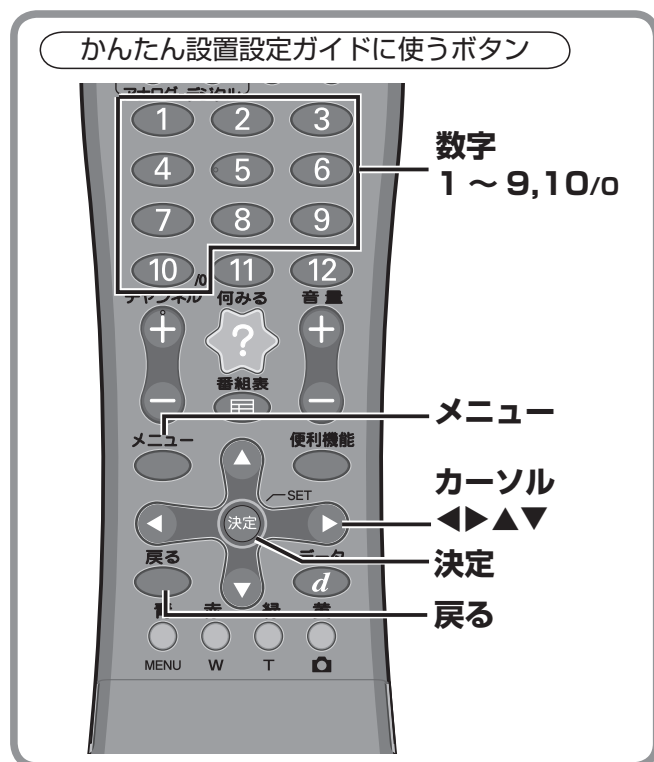
壁掛け金具取付穴（最上段）の左右どちらかに取り付けます。

❷ クランプにじょうぶなロープを通し、壁や柱など、強固な部分にしっかりと取り付ける

スイーベルを動かすことを考慮し、ロープは少したるませてください。

ご注意

- 壁や台の強度、設置場所などの状況に応じて転倒防止策の補強を行ってください。
- これらの転倒防止策は危害の軽減を意図したもので、すべての地震や使用状況に対して効果を保証するものではありません。
- 万一、地震などのときにテレビが転倒・落下してくる場所には就寝しないでください。
- 台や壁にはネジの穴が残ります。
- ロープや壁側のヒートンなどは製品の重さに見合った強度のある市販品をご利用ください。ヒートンはロープを通す部分が環状に閉じたものの使用をおすすめします。
- 移動させるときは転倒防止策をはずしてください。
- 設置する台がキャスター（車）つきのときは、止め具をしてください。

かんたん設置ガイドで設置設定をする

「かんたん設置ガイド」にしたがって操作すると、設置設定ができるようになっています。

かんたん設置設定ガイドに使うボタン

メニューからかんたん設置ガイドを出すとき

かんたん設置ガイドは始めて電源を入れたときに表示されますが、メニューから表示させることもできます。設定しなおすときなどは次のように画面を出してください。

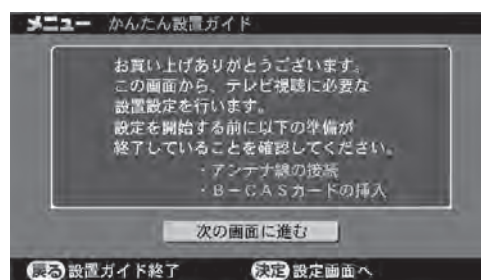
① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「設置設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「かんたん設置ガイド」を選び、**決定**ボタンを押します。
「かんたん設置ガイド」の開始画面が表示されます。

「かんたん設置ガイド」を選んで決定

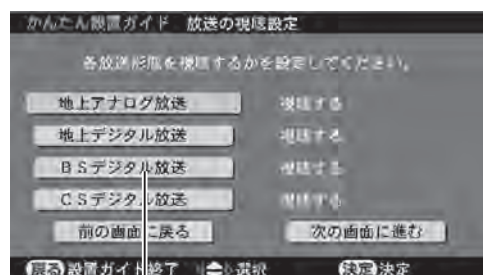
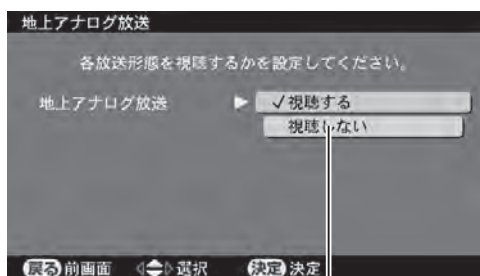
かんたん設置ガイドで設定する

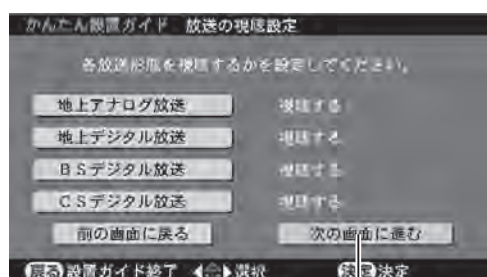
お買い上げの後、始めて電源を入れたときは次のような画面が表示されて「かんたん設置ガイド」が始まりガイドにしたがって操作していくと設置設定ができるようになっています。

❶ 「次の画面に進む」が黄色の状態で決定ボタンを押す

次の画面に進みます。

視聴しない放送の設定

❷ 視聴しない放送があれば「視聴しない」に設定する

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して視聴しない放送を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「視聴しない」を選び、**決定**ボタンを押します。
見ない放送が複数ある場合は操作①、②を繰り返して「視聴しない」に設定します。

視聴しない放送を選んで決定

「視聴しない」を選んで決定

③ **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して「次の画面に進む」を選び、**決定**ボタンを押します。
地上アナログ放送を設定する画面に変わります。

「次の画面に進む」を選んで決定

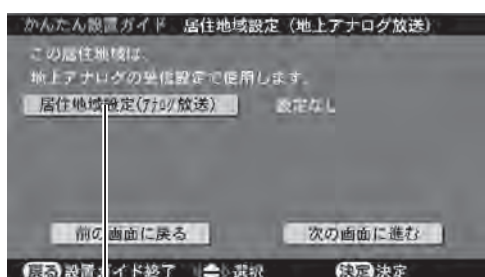
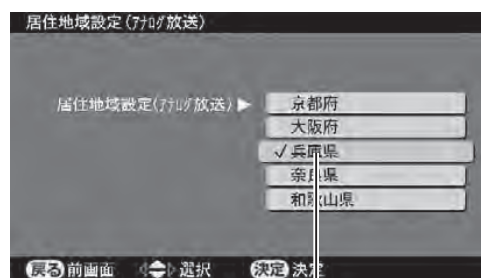
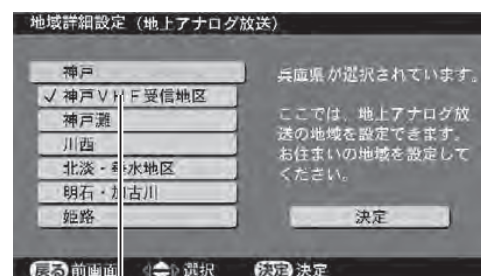
- お買い上げ時はすべての放送が「視聴する」です。
- 「視聴しない」にした放送は、かんたん設置ガイドの設定項目が飛び越されます。また、入力切換ボタンで画面を切り換えるときも飛び越します。

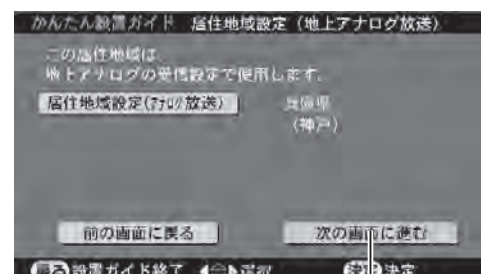
ご注意

- 「視聴しない」に設定したデジタル放送の番組表データなどは蓄積しなくなります。
- すべてのデジタル放送を「視聴しない」に設定したときは、時刻表示や放送ダウンロードができなくなります。

地上アナログ放送の設定

3 地上アナログ放送の居住地域設定（プリセット設定）を行う

① 「居住地域設定（アナログ放送)」が黄色の状態で、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して、お住まいの都道府県を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押してお住まいの都市を選び、**決定**ボタンを押します。
④ もう一度**決定**ボタンを押します。

黄色の状態で決定

お住まいの都道府県を選んで決定

お住まいの都市を選んで決定

⑤ **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して、「次の画面に進む」を選び、**決定**ボタンを押します。
デジタル放送の地域設定をする画面に変わります。

「次の画面に進む」を選んで決定

お知らせ

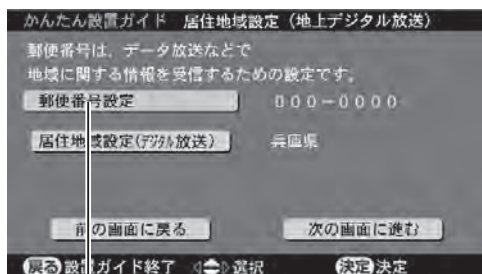
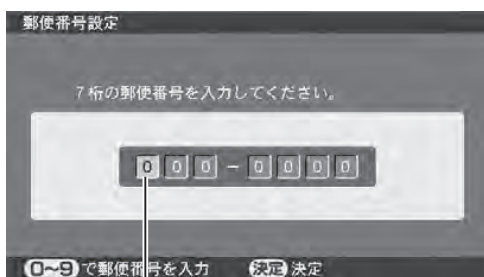
かんたん設置ガイドを中止するとき
リモコンの戻るボタンを押すと中止できます。

前の画面に戻るとき
「前の画面に戻る」が表示される画面では、カーソルボタンで「前の画面に戻る」を選んで**決定**ボタンを押すと戻ることができます。

かんたん設置ガイドで設置設定をする（つづき）

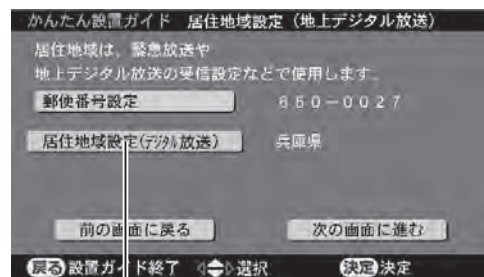
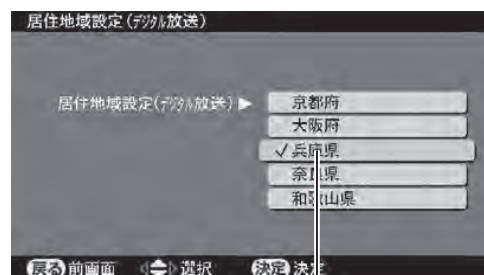
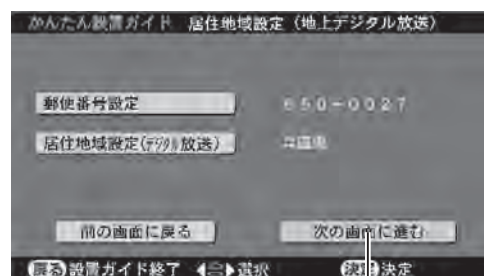
デジタル放送の地域設定をする

❹ お住まいの地域の郵便番号を設定する

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「郵便番号設定」を選び、**決定**ボタンを押します。郵便番号を入力する画面が表示されます。
② 数字の **1 ～ 10/0** ボタンを押して、お住まいの地域の郵便番号を 7 桁で入力します。
③ **決定**ボタンを押します。
郵便番号が設定され、デジタル放送の地域設定をする画面に戻ります。

「郵便番号設定」を選んで決定

1 ～ 10 ボタンで郵便番号を入力して決定

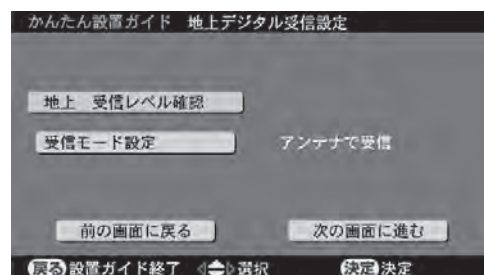
●郵便番号の設定は、データ放送などで地域に関する情報を受信するために必要です。

❺ デジタル放送の居住地域設定を行う

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「居住地域設定（デジタル放送）」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して、お住まいの地域を選び、**決定**ボタンを押します。
居住地域が設定され、デジタル放送の地域設定をする画面に戻ります。
③ **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して、「次の画面に進む」を選び、**決定**ボタンを押します。
地上デジタル放送の受信設定をする画面に変わります。

「居住地域設定」を選んで決定

お住まいの地域を選んで決定

「次の画面に進む」を選んで決定

●居住地域の設定は、緊急放送や地上デジタル放送のチャンネル設定のために必要です。

地上デジタル放送の受信設定をする

この画面では受信レベルの確認や、ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信するときの設定ができます。これらが必要でない場合は、操作の❻へ進んでください。

受信レベルを確認するとき

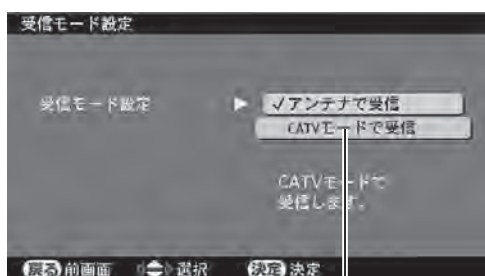
① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「受信レベル確認」を選び、**決定**ボタンを押します。
地上デジタル放送の受信レベルが表示されます。
② **戻る**ボタンを押すと、地上デジタル受信設定画面に戻ります。

ケーブルテレビで受信するとき

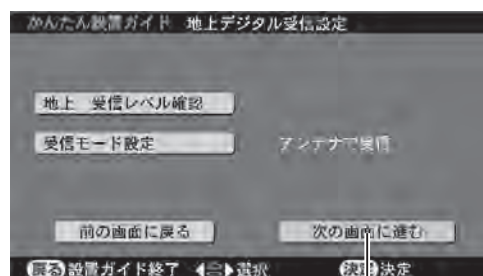
本機に搭載している地上デジタルチューナーは、UHF のほか VHF とケーブルテレビ（CATV）の帯域（VHF1 ～ 12、C13 ～ C63）をカバーしています。地上デジタル放送の電波をこれらの帯域に変換して送信しているケーブルテレビや共同受信設備などの場合、受信モードを「CATV モードで受信」に切り換えて受信できる場合があります。

ご注意

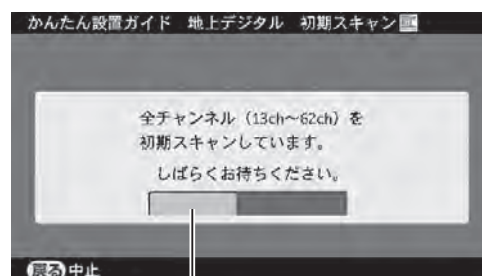
ケーブルテレビや共同受信設備における地上デジタル放送の再送信については、ケーブルテレビ会社や共同受信設備によって方式やサービス内容が異なります。詳細はご加入のケーブルテレビ会社や共同受信設備の管理者にお問い合わせください。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「受信モード設定」を選び、**決定**ボタンを押します。受信モードを設定する画面が表示されます。
② ケーブルテレビで受信するときは、**カーソル ▲▼** ボタンを押して「CATV モードで受信」を選び、**決定**ボタンを押します。

「CATV モードで受信」を選んで決定

6 地上デジタル放送のスキャンとチャンネル設定を行う

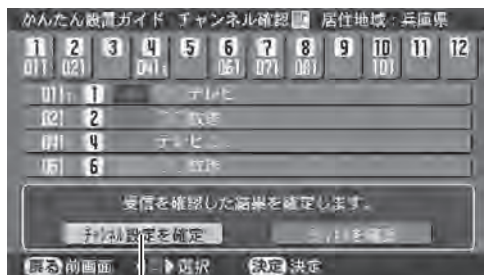
① **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して「次の画面に進む」を選び、**決定**ボタンを押します。
- 「周波数スキャン」の画面に変わり、スキャンが始まります。
- スキャンの経過とともに、画面上のバーが右へ延びます。
- 全チャンネルのスキャンには３分程度かかります。スキャンが終わるまでしばらくお待ちください。
- スキャンが終わると「チャンネル確認」の画面に変わります。

「次の画面に進む」を選んで決定

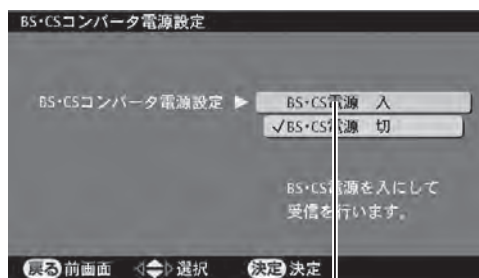
スキャンの経過とともにバーが延びます

初めて使うときの設置と設定

次ページへ続く

かんたん設置ガイドで設置設定をする（つづき）

地上デジタル放送の受信設定をする（つづき）

② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「チャンネル設定を確定」を選び、**決定**ボタンを押します。
「居住地域：○○のチャンネルを設定しました。」と数秒表示されます。

「チャンネル設定を確定」を選んで決定

③ **決定**ボタンを押します。
BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送の設定をする画面に変わります。

BS・CS デジタル放送の受信設定

❼ BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送の受信設定（BS・CS コンバータ電源設定）を行う

BS・110 度 CS アンテナへ供給する BS・CS コンバータ電源は、お買い上げ時「BS·CS 電源　切」に設定されています。BS・110 度 CS アンテナを設置してご覧になるときは、「入」に設定してください。本機のデジタル受信部に電源が入っているときに、BS・110 度 CS アンテナへ電源（DC15V）を供給するようになります。

※マンションなどでの共同受信で個々の受信機から BS・110 度 CS アンテナへ電源を供給する必要がない場合は、お買い上げ時の「BS・CS 電源　切」のままお使いください。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「BS・CS コンバータ電源設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「BS・CS 電源入」を選び、**決定**ボタンを押します。

「BS・CS コンバータ電源設定」を選んで決定

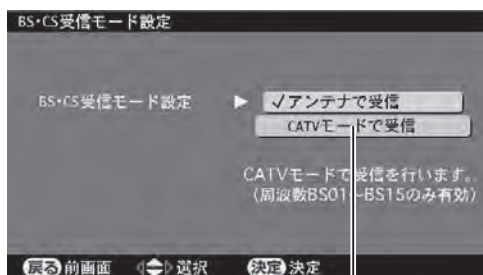
「BS・CS 電源　入」を選んで決定

受信レベルを確認するとき

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「BS・CS 受信レベル確認」を選び、**決定**ボタンを押します。
受信レベルが表示されます。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して、「前の画面に戻る」を選び、**決定**ボタンを押します。
BS・CS デジタル受信設定画面に戻ります。

ケーブルテレビで受信するとき

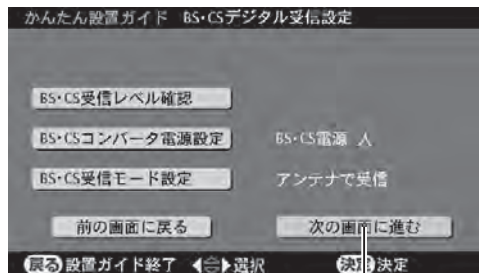
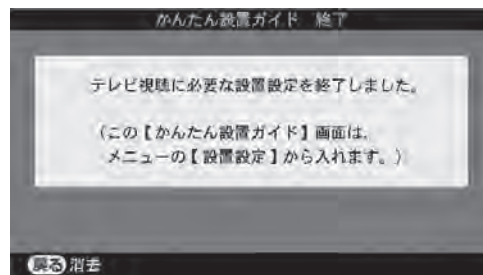
BS デジタル放送をケーブルテレビで受信するとき、次のように「受信モード設定」を「CATV モードで受信」に設定する必要がある場合があります。（ケーブルテレビの方式によって異なります。この設定は BS デジタル放送でのみ有効です。）

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「BS・CS 受信モード設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「CATV モードで受信」を選び、**決定**ボタンを押します。

「CATV モードで受信」を選んで決定

お知らせ

●ケーブルテレビによるＢＳデジタル放送の受信方法についてはご加入のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

8 かんたん設置ガイドを終了する

以上のように設定したら、**カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して「次の画面に進む」を選び、**決定**ボタンを押します。画面に「テレビ視聴に必要な設置設定を終了しました。」と表示されます。

「次の画面に進む」を選んで決定

それぞれの放送が受信できることを確認してご覧ください。

かんたん設置ガイド・終了

お知らせ

■ 設定を変更したり、詳細な設定を行うためのの方法は、☞116 ページ～の「準備と設定」に掲載しています。

■ かんたん設置ガイドによる設定で地上アナログ放送のチャンネルが設定されない場合は、チャンネルの個別設定をしてください。（☞124 ページ）

テレビを見る

この章ではご希望の画面を選んで見る、音を聴く、楽しく便利に使うといった本機の基本動作を紹介します。

設置や接続、設定などの準備がまだの場合は、
23 〜 35 ページをご覧ください。

お知らせ

こんなときは…

- **チャンネルー**／＋ボタンを押すと、チャンネルを逆／順に選局します。

テレビを見る

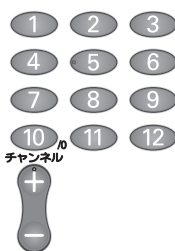
電源を入れる / 放送を選ぶ / 選局する / 音量を調節する

テレビ本体・側面の電源スイッチを押して、電源を入れる

1 電源ボタンを押して、テレビをつける

2 ご希望の放送画面を選ぶ

例 . 地上デジタル放送のとき

例 . 地上アナログ放送のとき

3 チャンネル 1 〜 12 ボタンまたはチャンネルー / ＋ボタンを押して、見たいチャンネルを選ぶ

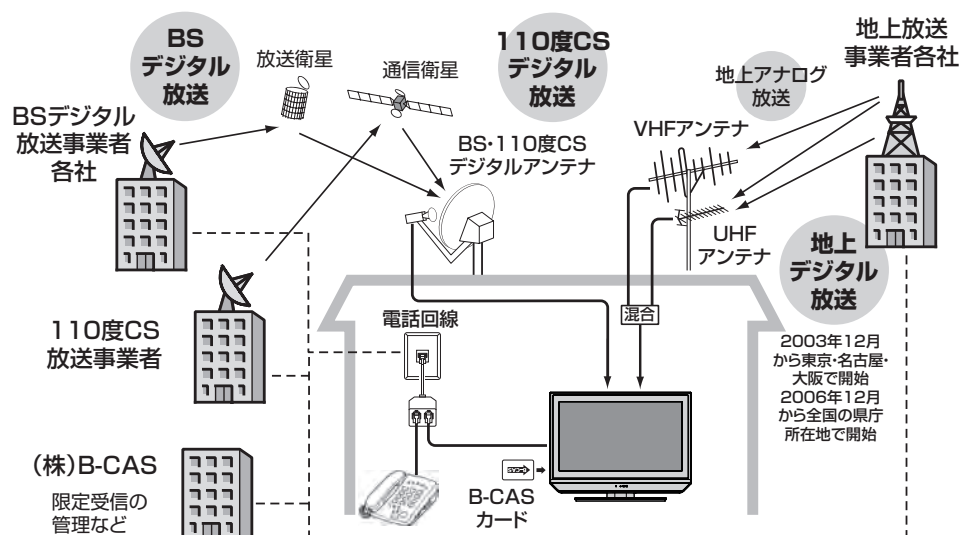
4 音量ー / ＋ボタンを押して、お好みの音量にする

ご注意

- 旅行などで長期間本機を映さないときは、**電源**スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きましょう。
- リモコンで電源を切ったときに**予約 / 回線使用中**ランプが点灯しますが故障ではありません。デジタル放送の番組表データを取得するときなどにオレンジ色で点灯し、データの取得などが終われば消えます。
- 時刻の表示はデジタル放送のいずれかを受信しないと表示されません。
- スタンバイ状態（**電源**ランプ赤点灯）から電源プラグを抜いた場合に、**電源**ランプが消えるまでに時間がかかることがありますが故障ではありません。

テレビを見る（つづき）

デジタル放送の受信イメージ

本機は、地上・BS・110 度 CS デジタルチューナーを搭載しています。BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送はもちろん地上デジタル放送を受信できます。

	BS デジタル放送	110 度 CS デジタル放送	地上デジタル放送
アンテナ	BS・110 度 CS デジタルアンテナ		UHF アンテナ
B-CAS カードの挿入	必　要		
電話回線との接続	必　要（双方向サービスの利用や、有料放送の受信に必要）		
放送サービスの種類	テレビ放送、ラジオ放送、データ放送		テレビ放送、データ放送

BS デジタル放送

放送衛星（BS）を使ったデジタル放送。ハイビジョン放送をはじめ、（デジタル）ラジオ放送やデータ放送など多様なサービスが行われています。NHK と民間放送が放送しており、WOWOW やスター・チャンネルは有料放送を行っています。

110 度 CS デジタル放送

通信衛星（CS）を利用して行われるデジタル放送。衛星の位置や電波の偏波方式が BS デジタル放送と同じなことから、BS・110 度 CS デジタルアンテナ 1 本で BS デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送両方の受信が可能です。希望のチャンネルを選んで契約する有料放送が主体です。

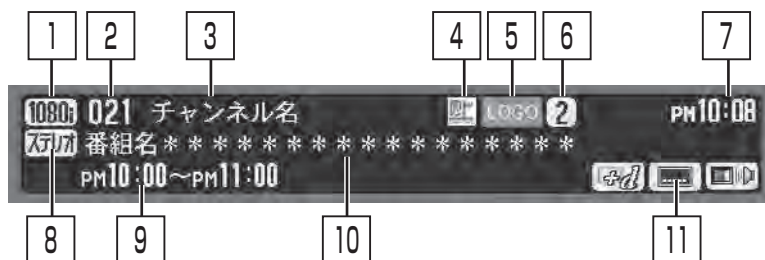
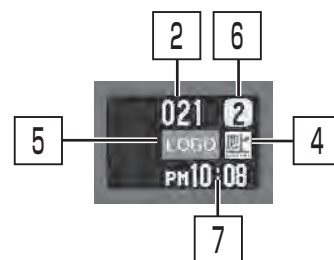
地上デジタル放送

UHF 帯の電波を使って放送されるデジタル放送です。地上デジタル放送では地域によって放送開始時期や受信チャンネルが異なるため、初めて受信するときはお住まいの地域の放送をスキャンし、各チャンネルボタンに設定する操作が必要となります。

※デジタル放送の各機能は、どのデジタル放送でもほぼ同じ方法で操作できるようになっています。

デジタル放送の画面表示

選局したときは下のようなバナー表示が現れます。この表示には番組に関する情報が盛り込まれています。
（番組の内容によってそれぞれが表示されます。一度には表示されません）

バナー表示（大）

バナー表示（小）

1 **放送の種類（映像）**

1080i：ハイビジョン放送
480i：標準放送（SDTV）

2 **チャンネル番号**

3 **チャンネル名（10 文字）**

4 **デジタル放送の種類**

例．BS デジタル放送

例．地上デジタル放送

5 **チャンネルのロゴマーク**

6 **チャンネルボタンの数字**

7 **現在の時刻**

8 **番組の音声**

9 **番組の放送時間**

10 **番組名（最大 20 文字）**

11 **番組の種類など**

- 予約した番組のとき
- データ放送があるとき
- 独立型データ放送のとき
- 番組に字幕サービスがあるとき
- 複数の映像や音声が送られているとき
- 視聴年齢制限がある番組のとき
- 有料の番組のとき

番組名に付くことがある記号の例

デ 番組連動データ放送
二 2 カ国語放送　字 字幕放送
B 圧縮 B モードステレオ音声
SS サラウンドステレオ音声
多 音声多重放送　S ステレオ放送
再 再放送　W ワイド放送
双 双方向データ放送
解 音声解説　映 劇映画
PPV ペイパービュー
無 無料放送　吹 吹き替え
MV マルチビューテレビ放送
… など
（記号は放送側で付けられます）

バナー表示を確認したいとき

画面表示ボタンを押すと表示を確認することができます。押すと、バナー表示が出た後小さな表示に変わり、約 1 分間表示した後で消えます。
（チャンネル表示設定「大」のとき）

※表示されるマークのデザインなどは多少異なることがあります。

テレビを見る（つづき）

番号入力で選局するとき

デジタル放送では、3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

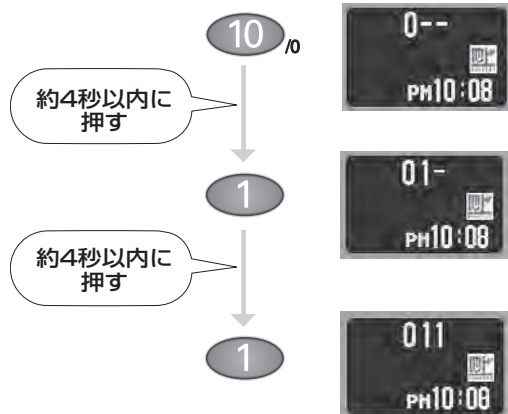
例 地上デジタルの 011 チャンネルを選局する

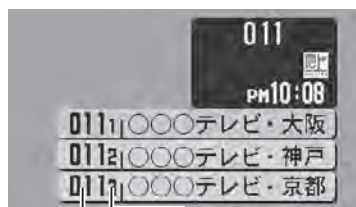
1 BS/CS/ 地上デジタルボタンを押して、希望のデジタル放送に切り換える

例では**地上デジタル**ボタンを押します。

2 番号入力ボタンを押す

チャンネル番号を入力する表示が画面に現れます。

3 チャンネル番号を順に押して入力する

地上デジタル放送でチャンネルが重複するとき

域内 / 域外の両方が受信できる場合など、同じ 3 桁の番号でチャンネルが重複しているときは、「チャンネルが重複しています。どれかを選択してください。」とメッセージが出て、選ぶ表示が現れます。**カーソル ▼▲** ボタンで選び、**決定**ボタンを押すと選局します。

番組の映像を選ぶとき

デジタル放送では映像が複数放送されているときや、複数の映像をひとつの番組内で同時放送するマルチビュー放送を受信したときは、**映像切換**ボタンで映像を選ぶことができます。

映像が複数放送されているときは信号選択マークが明るく表示されます。

リモコンカバー内の映像切換ボタンを押して、希望の映像に切り換える

- **映像切換**ボタンを押すと、選べる映像の種類が表示されます。押すごとに映像を切り換えてご覧になれます。
- マルチビュー放送の場合は『マルチビューテレビ放送です。「映像切換」キーで選択できます。』と表示されます。映像を切り換えると映像に付いている音声も同時に切り換わります。

お知らせ

- 選べる映像の種類が画面に表示されたあとは、▼▲ ボタンでも映像の切り換えができます。
- 映像の表示は番組によって変わります。

ご注意

本機ではマルチビュー放送を、**映像切換**ボタンで切り換えて一つの画面ごとに表示します。それぞれの画面を同時に表示させることはできません。

番組の音声を選ぶとき

デジタル放送で、音声が複数同時に放送されている番組では選んで聴くことができます。

信号選択マーク

音声が複数放送されているときは信号選択マークが明るく表示されます。

音声切換ボタンを押して、希望の音声に切り換える

- 2カ国語などの二重音声のときは、音声切換ボタンを押すごとに切り換わります。
- **音声切換**ボタンを押すと、選べる音声の種類が画面に表示され、押すごとに選んだ表示が黄色に変わり、音声が変わります。

■**ステレオ**：2チャンネル（左右）のステレオ放送。
■**マルチCH（チャンネル）ステレオ**：
3チャンネル以上のステレオ放送で、最大5.1チャンネル（フロント左＋フロント右＋センター＋リア左＋リア右＋ウーハー）が放送できます。
■**モノラル**：左右が同じ音のステレオではない音です。
■**デュアルモノラル**：
複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送などが考えられます。

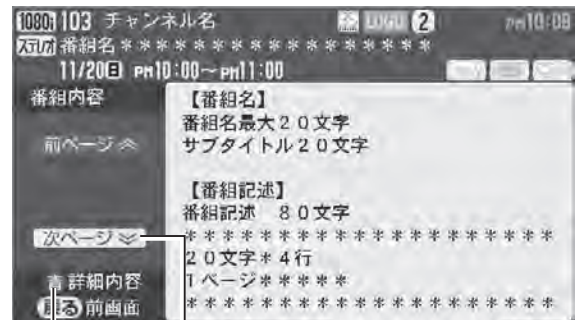
お知らせ

- 選べる音声の種類が画面に表示されたあとは、◀▶▲▼ ボタンでも音声の切り換えができます。
- 音声の表示は番組によって変わります。
- 音声の種類が変わったときに、音が一瞬途切れることがあります。音声処理をデジタル信号で行っているためで、故障ではありません。

詳しい番組情報を見る

デジタル放送では、番組の内容など、より詳しい情報を文字で画面に表示することができます。

番組内容ボタンを押して、番組内容画面を表示させる

番組内容が表示されます。もう一度押すと消えます。

青で詳細内容　次ページのマーク

- 次ページと表示されるときは、**カーソル▼**ボタンでページを送って見ることができます。▲ボタンを押すと前に戻ります。
- 詳細内容がある場合は、**青**ボタンを押すと表示されます。
- 「**戻る**」ボタンを押すと番組内容の画面に戻り、さらに押すと番組内容の画面が消えます。
- 番組のコピー情報も確認できます。
（コピー情報 ☞97 ページ）

お知らせ

- 番組内容の表示には多少の時間がかかることがあります。その間、画面には「データ取得中」と表示されます。番組内容が送られていない場合は「データがありません。」と表示されます。

テレビを見る（つづき）

音だけを消すとき

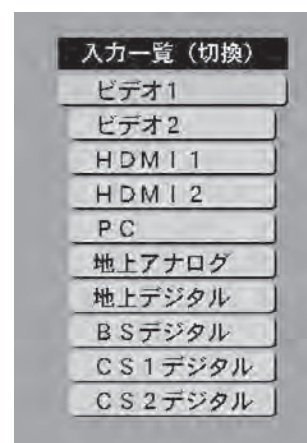
消音ボタンを押すと、来客や電話のときに音だけを消すことができます。

押すごとに音を消したり出したりできます。消音は音量－／＋や電源の操作でも解除されます。

ビデオ画面などに切り換えるとき

入力切換ボタンを押す

押すごとに入力画面が切り換わります。
画面には入力一覧が表示されます。

●お買い上げ時、ビデオ 1、2 入力は入力スキップ設定でスキップ（飛び越し）するように設定されています。機器を接続していない入力端子は入力一覧に表示されません。

サラウンドで豊かな音を楽しむ

サラウンドボタンを押す

●画面に今のサラウンドの設定状態が表示されます。表示中、押すごとに 3D サラウンドのオン / オフができます。オンのときはマークが明るく表示されます。

3D サラウンド：音声を自然な広がりで再生します。

チャンネルや画面を確認したいとき

画面表示ボタンを押す

- **画面表示**ボタンを押すと、受信している放送や入力画面の表示が画面に呼び出されます。
- 画面表示ボタンを押して表示を変えたり、表示を消したりできます。
- ビデオなどの入力画面のときは「ビデオ 1」などと表示されます。
- 常時表示を出しておくことはできません。数秒から 1 分程度で消えます。

地上アナログ放送の音声を選ぶとき

地上アナログ放送の 2 カ国語音声番組などでは、音声を選んで楽しむことができます。

音声切換ボタンを押してご希望の音声を選ぶ

- 地上アナログ放送の音声は、選局時に表示されます。**音声切換**ボタンを押すと音声が切り換えられます（モノラル音声を除く）。
- 2 カ国語の番組は、**音声切換**ボタンを押すごとに選べます。
- スポーツの応援放送なども同じように選べます。

2 カ国語（二重音声）の場合

主音声	左右両方から主音声が出ます。
副音声	左右両方から副音声が出ます。
主：副	左から主が、右から副音声が出ます。

お知らせ

ステレオ音声の放送に雑音が入るときは

音声切換ボタンを押して表示を青の「モノラル」に変えると、雑音が低減されて聴きやすくなります（強制モノラル）。雑音が入るステレオ放送だけ強制モノラルでお聴きください。**音声切換**ボタンで「ステレオ」に戻すと強制モノラルは解除されます。（音声が黒で「モノラル」と表示される放送は、放送自体がモノラルです。**音声切換**ボタンを押しても音声は変わりません）

デジタル放送のときは

デジタル放送のときは音声切換の働きが異なります。

テレビを見る（つづき）

ケーブルテレビを見るとき

チャンネル番号を入力してケーブルテレビを選局する方法を説明します。

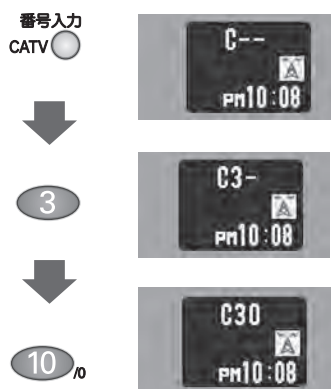
❶

地上アナログボタンを押して、地上アナログ放送の画面にする

❷

番号入力ボタンを押し、続いて… 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 **1 ～ 10 ボタンを押して、チャンネル番号を入力する**

例 C30 チャンネルを受信するには

- C13 ～ C63 以外のチャンネル番号を入力したときは C13 または C63 を受信します。
- 約 4 秒以内に次のボタンを押してください。

ケーブルテレビとは

ケーブルテレビは放送サービスが行われている地域で受信できます。受信には使用機器ごとにケーブルテレビ会社との契約が必要です。詳しくは地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

- 有料放送の視聴にはホームターミナル（アダプター）が必要です。ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- リモコンのチャンネルボタンにケーブルテレビを設定（プリセット）して受信する方法もあります。☞125 ページ
- きれいに映らないケーブルテレビのチャンネルがあるときは微調整をお試しください。☞126 ページ

S2 映像とは

輝度信号と色信号を分離して伝送する S 映像信号にフル映像とレターボックス映像を自動で識別する信号を重ねた信号です。

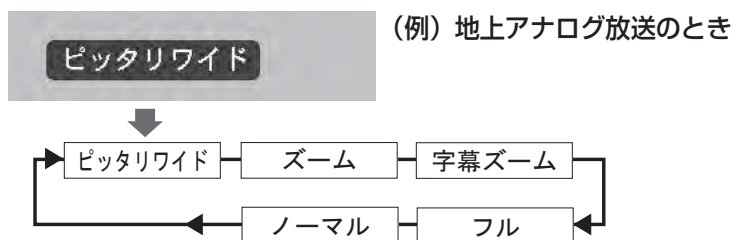
D4 映像とは

1080i、720p、480p、480i のコンポーネント映像信号に対応。制御信号により、画面サイズの自動識別が可能です。

ワイド画面を切り換えるとき

画面サイズボタンを押すと、そのときの画面サイズが表示されます。押すごとに画面サイズを選ぶことができます。(選べる画面サイズは放送や画像の種類によって異なります)

画面サイズボタンを押すごとに
ワイド画面が選べます

(例）地上アナログ放送のとき

ピッタリワイド

画面サイズによっては「画面調整」メニューで画面の縦 / 横サイズ、上下位置の調整ができます。(☞68 ページ)

識別信号の入った映像を再生したとき

映像端子や S2 映像端子、D4 映像端子につないだ機器から、画面サイズの識別信号が入った映像を入力したときは、識別信号にしたがって画面サイズを自動で切り換えます。

デジタル放送の画面のとき

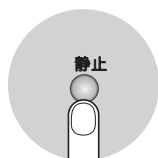
- ハイビジョン放送の画面サイズは「フル 1/2」、「サイドカット 1/2」の切り換えになります。
- サイドカットは画像の両端をカットして横に拡大するモードです。左右に帯が付く 4：3 画像を画面いっぱいに映せます。
- フル 2 やサイドカット 2 はフル 1 やサイドカット 1 の横方向の拡大に加え、放送によって画面上部に出ることがある無画部分を映さないようにするモードです。放送にあわせてお選びください。
- デジタル放送や D 入力、HDMI 入力、PC 入力の画面では、画面サイズの切り換えが制限されることがあります。

ご注意

- このテレビは、各種の画面モード切換機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率（画面のタテとヨコの比率）と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換機能等を利用して画面の圧縮、引き伸ばし等を行いますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意願います。
- ワイド映像でない通常の 4：3 の映像を画面モード切換機能等を利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでご覧になれます。
- 画面サイズによって画面表示の位置が変わります。
- 画面を拡大すると多少画質が粗くなります。

テレビを見る（つづき）

画面を静止させるとき

ご覧になっている映像を３分間静止して映すことができます。

静止させたい場面で静止ボタンを押す

静止した映像が映ります（約３分間まで）。もう一度押すと静止が解除されます。（音声は止まりません）

静止を解除するとき

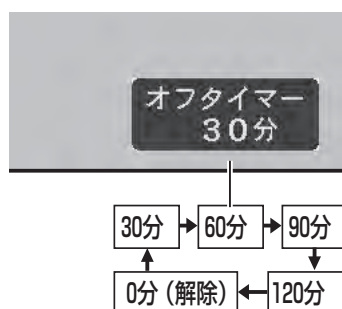
静止

次の操作を行うと静止は解除されます。
- ●**静止**ボタンを押したとき
- ●**戻る**、**画面表示**ボタンを押したとき
- ●チャンネルを選局したとき
- ●**入力切換**ボタンを押したとき
- ●電源を切／入したとき ...... など

その他、画面表示を伴う操作を行ったときは静止が解除されます。
押したボタンの動作をさせるには、ボタンをもう一度押してください。

デジタル放送の録画などでチャンネルを固定しているときは静止できません。また予約番組の開始などでは静止が自動で解除されます。

おやすみオフタイマーを使うとき

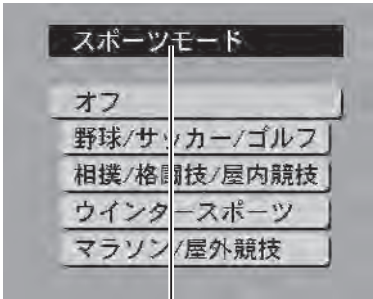
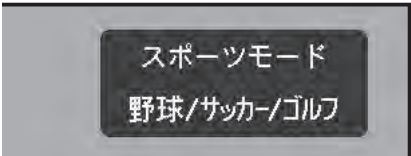
オフタイマーボタンを押して、電源が切れるまでの時間を設定する

- ●押すごとに 30 分単位で 120 分まで設定できます。設定後に電源を切ったときは設定が解除されます。
- ●オフタイマーを働かせないとき（解除）は「0 分」に設定します。
- ●設定後に**オフタイマー**ボタンを押すと、残り時間が表示されます。さらに押すと時間の変更ができます。
- ●電源が切れる 10 秒前から「オフタイマー：もうすぐ電源が切れます」と表示が出ます。

スポーツ番組を見るとき（スポーツモード）

スポーツモード機能で、競技の種類に合った映像を選んで楽しめます。

スポーツモードの選びかた

スポーツボタンを押して、ご希望のスポーツモードを選ぶ

●選んだモードの画質で楽しめます。

ご希望のモードを選ぶ

スポーツモード
野球/サッカー/ゴルフ

各モードの画質

野球 / サッカー / ゴルフ	芝の緑とユニフォームの色をあざやかに。
相撲 / 格闘技 / 屋内競技	肌色を自然に再現。観客席の黒つぶれを防止。
ウインタースポーツ	雪の白とユニフォームの色をあざやかに。
マラソン / 屋外競技	コントラスト感を強調。

こんなときは

●スポーツモードにしているときは映像メニューは選べません。映像調整もできなくなります。
●スポーツモード選択画面で「オフ」を選ぶとスポーツモードは解除されます。
●電源を切 / 入したとき、チャンネルや入力画面を切り換えたときもスポーツモードは解除されます。
●スポーツモードを解除したときは、スポーツモードにする前の画質に戻ります。

画質や音質を選ぶ / 本体での操作

映像メニューでお好みの画質を選ぶ

バラエティー番組はメリハリあるクッキリした映像、映画はしっとり落ち着いた映像、というふうに映すソースに合わせて４種類の画質を選べます。

ご覧になる番組や再生する外部入力に合わせて、希望の映像メニューを選んでお楽しみください。

標　準	バランスの良い、標準的な画質です。 一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
シネマ	映画を見るのに適した、階調表現を重視した画質です。
ダイナミック	明るく、くっきりとメリハリのある画質です。
リビング	明るいリビングでご覧になるのに適した画質です。

PC（パソコン）画面では、選べる映像メニューが異なり、右のようになります。

標　準	バランスの良い、標準的な画質です。 一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
テキスト	文字や文書を表示するのに適した画質です。
グラフィック	写真や画像を表示するのに適した画質です。

- 映像メニューは、地上アナログ放送、デジタル放送（地上 /BS/CS で共通）、ビデオ入力（ビデオ 1、2 で共通）、HDMI 入力（HDMI1/2 で共通）、PC 入力画面で別々に記憶します。
- 映像メニューの画質はお好みに調整できます。調整した場合は「マイ」マークが表示されます。☞63 ページ
- スポーツモードにしているときは映像メニューは選べません。

リモコンカバー内

音声メニューでお好みの音質を選ぶ

映画や音楽番組は高音・低音を効かせてメリハリよく、ニュースは中音域を強調して声を聴きやすく、というふうに映すソースに合わせて 3 種類の音質を選べます。

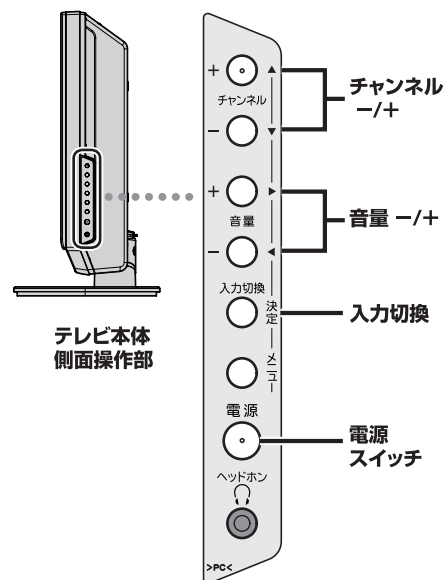
ご覧になる番組や再生する外部入力に合わせて、希望の音声メニューを選んでお楽しみください。

標準	標準的で自然な音
シアター	高音・低音を強調し、映画や音楽をメリハリよく聴かせる音
ニュース	中音域を強調して、声を聴きやすくした音

- PC 入力画面で選んだ音声メニューは、その他の画面とは別に記憶します。
- 音声メニューの音質はお好みに調整できます。調整した場合は「マイ」マークが表示されます。☞64 ページ

画質や音質を選ぶ / 本体での操作（つづき）

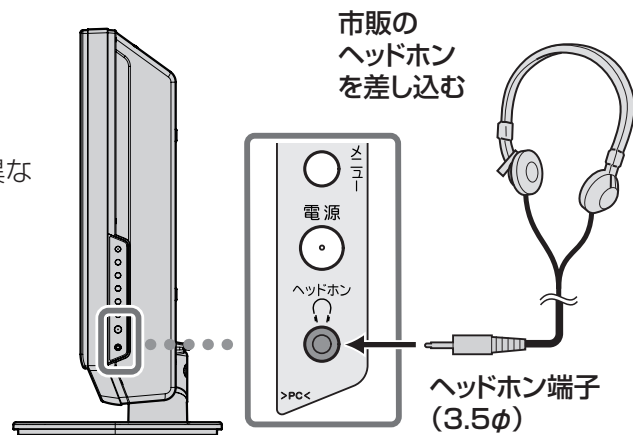
テレビ本体・側面のボタンで操作する

リモコンが手元にないときは、テレビ本体側面のボタンで画面やチャンネルを変えたり、音量を調節したりできるようになっています。**入力切換**ボタンを押したときは、押すごとに画面を切り換えることができます。

- 入力をスキップ（飛び越し）するように設定されている場合は、入力画面を飛び越します。

ヘッドホンで音を聴く

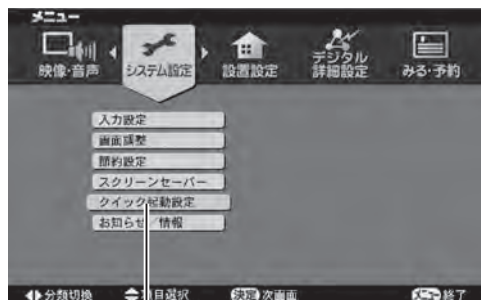
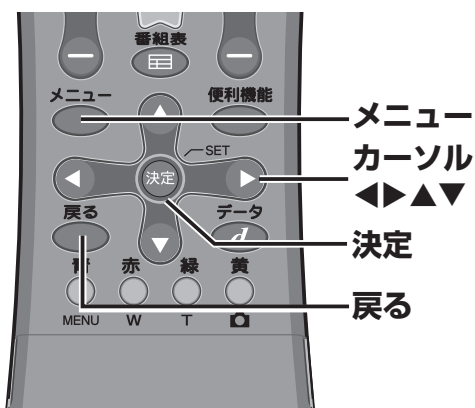
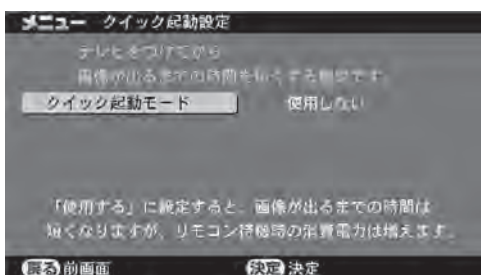
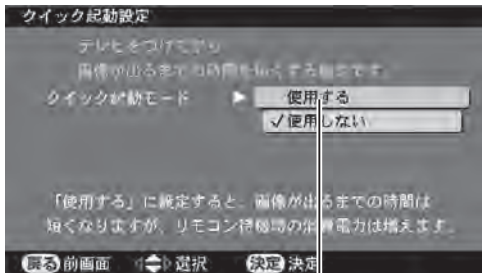
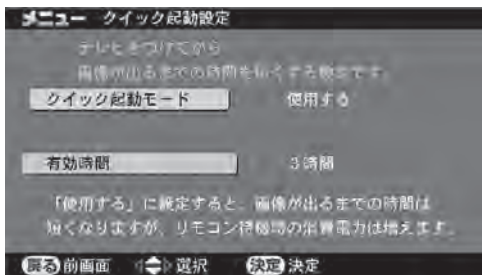
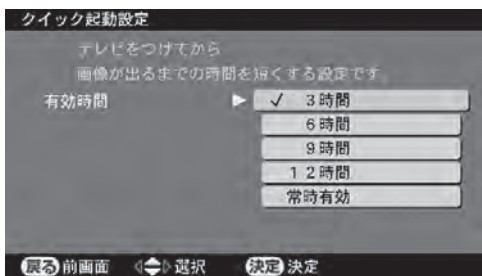
ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグを差し込むと、スピーカーの音が消え、ヘッドホンで音を聴くことができます。深夜などで周囲に音を聴かせたくないときにお使いください。

- 音量は**音量ー／＋**ボタンで調節できます。
- **消音**ボタンで音を消すこともできます。
- ヘッドホンの性能によって聴こえる音の大きさが異なることがあります。本機の故障ではありません。

テレビを見る

クイック起動モードで使用するとき

クイック起動モードを「使用する」に設定しますと、リモコンの電源ボタンを押してから画面が出るまでの時間を短くできます。（ただしリモコン待機時の消費電力は増えます。ご了解のうえお使いください）

クイック起動設定のしかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「システム設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「クイック起動設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
「クイック起動設定」画面が表示されます。

「クイック起動設定」を選んで決定

④ **決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「使用する」を選び、**決定**ボタンを押します。
「使用する」に設定すると、「有効時間」が表示され、選択できるようになります。

「使用する」を選んで決定

⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「有効時間」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑦ **カーソル ▲▼** ボタンを押して有効時間を選び、**決定**ボタンを押します。

●例えば「6 時間」に設定したときは、リモコンで電源を切ったあとの 6 時間は、リモコンの電源ボタンを押したときにクイック起動モードで早く画面がつきます。6 時間経過後は通常のリモコン待機状態になります。
●「常時有効」に設定したときは、常時クイック起動モードで早く画面がつきます。
⑧ 設定を終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。

クイック起動モードのときは

リモコンの電源ボタンを押してテレビを消す

クイック起動モードでリモコンで電源を切ったときは、画面だけを消しており、放送受信部などの回路は通電した状態です。このため消費電力は大きくなります。

リモコンで電源を切ったときの消費電力
●クイック起動モード「使用しない」のとき ...0.2W
●クイック起動モード「使用する」のとき 20W

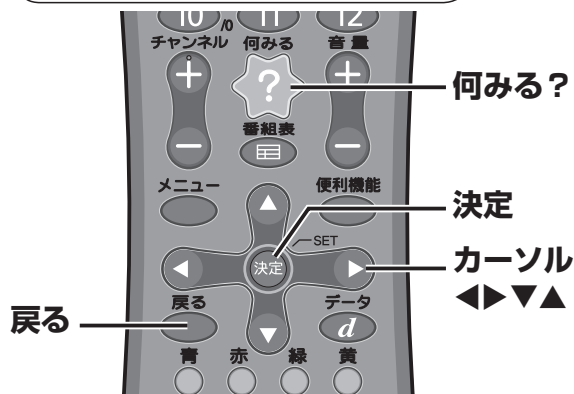
テレビをつけるときはリモコンの電源ボタンを押す

ご注意

●テレビ本体の**電源**スイッチで電源を切 / 入するときは、クイック起動モードは働きません。
●ダウンロード（放送電波による内蔵ソフトウエアの更新）が実行された後、初めてリモコンで電源を入れる 1 回目はクイック起動が働きません。

何みるガイドで見たいものを選ぶ

何みる？ボタンを押すと何みるガイド画面が表示され、見たいものを探したり、その画面に切り換えたりできます。

何みるガイドの操作に使うボタン

何みるガイドの画面例

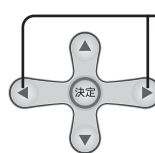
何みるガイド・基本の使いかた

何みるガイドの基本の使いかたを説明します。

❶

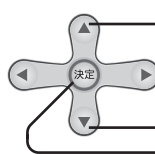
何みる？ボタンを押して、何みるガイドを表示する

❷

カーソル ◀▶ ボタンを押して、放送や項目を選ぶ

- 選べるチャンネルや項目が下に表示されます。選ばれている部分が黄色で表示されます。
- 「ジャンル検索」では放送中のデジタル放送からご希望のジャンルの番組を検索して受信できます。57 ページ。
- 「よくみる」では事前に登録した 8 つのデジタル放送から選んで受信できます。58 ページ。
- 「外部・ビデオ」では本機のビデオ入力などへつないだ機器の画面に切り換えできます。59 ページ。

❸

カーソル ▼▲ ボタンを押して、チャンネルや項目を選び、

決定ボタンを押す

- 選んだチャンネルや入力の画面に切り換わります。

何みるガイドの画面例

何みる・BS デジタル放送とき

- 何みるガイドに「前へ」や「次へ」と表示されるときは、**カーソル ▼▲** ボタンを押して前または次の項目を表示できます。
- 何みるガイドに「(赤) 次ページ」や「(青) 前ページ」と表示されるときは、**赤**や**青**ボタンを押して前または次のページを表示できます。
- 何みるガイドに「(緑) 次番組」や「(緑) 前番組」と表示されるときは、**緑**ボタンを押して次の番組または前の番組を表示できます。
- 何みるガイドは**何みる？**ボタンや**戻る**ボタンを押すと消えます。
- デジタル放送の番組では、**番組内容**ボタンを押すと番組の情報が見られます。

地上アナログ放送

何みるガイドから地上アナログ放送のチャンネルを選局できます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル◀▶ ボタンを押して「地上アナログ」を選ぶ

- 1 ～ 12 ボタンに設定されている地上アナログ放送のチャンネルが表示されます。
- チャンネル設定で「視聴しない」に設定されているチャンネルは表示されません。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望のチャンネルを選び、決定ボタンを押す

- 選んだチャンネルが受信されます。

チャンネル名について

- 何みるガイドのチャンネル名は、地上アナログ放送のチャンネル設定で、居住地域による自動設定をした場合に表示されるようになります。
- チャンネル名は変わることがあります。

地上デジタル放送

何みるガイドから地上デジタル放送のチャンネルを選局できます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル◀▶ ボタンを押して「地上デジタル」を選ぶ

- 地上デジタル放送で放送している番組が表示されます。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ番組のチャンネルが受信されます。

お知らせ

- HDMI 入力や PC 入力、また D 映像入力の映像を映しているときなど、入力映像やそのときの動作状態によっては、何みるガイド右上の視聴画面に映像を表示できない場合があります。
- HDMI 入力から 1080p 画像を再生しているときに何みるガイドを表示させたときは、何みるガイド右上の視聴画面に映像が表示されるまでに数秒かかります。またこの間は音声が途切れます。

何みるガイドで見たいものを選ぶ（つづき）

BS デジタル放送

何みるガイドから BS デジタル放送のチャンネルを選局できます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル ◀▶ ボタンを押して「BS」を選ぶ

- BS デジタル放送で放送している番組が表示されます。
- **映像切換**ボタンを押すごとにテレビ / ラジオ / データなど、メディアごとの何みるガイドに切り換えることができます。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ番組のチャンネルが受信されます。

110 度 CS デジタル放送

何みるガイドから 110 度 CS デジタル放送のチャンネルを選局できます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル ◀▶ ボタンを押して「CS」を選ぶ

- 110 度 CS デジタル放送の CS1 と CS2 で放送している番組が表示されます。
- **映像切換**ボタンを押すごとにテレビ / データなど、メディアごとの何みるガイドに切り換えることができます。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ番組のチャンネルが受信されます。

お知らせ・デジタル放送のとき

- デジタル放送では何みるガイドにチャンネルのロゴマークや番組名、放送の時間帯などが表示されます。
- 終了した番組のチャンネルや、データが取得できていないチャンネルは暗く表示されます。
- 何みるガイドに表示される番組の情報は、取得済みの番組データから表示されます。データが取得できていないときは情報が表示されないことがあります。
- リモコンの**黄**ボタンを押すと番組データの更新ができます。データの更新中は映像と音声が中断します。また更新には時間がかかる場合があります。最新のデータに更新済みのときは**黄**ボタンを押しても更新しません。
- **映像切換**ボタンを押すと、データ放送やラジオ放送に切り換えることができます（放送がある場合）。

ジャンル検索

各デジタル放送から、ご希望のジャンルの番組を探して受信できます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル◀▶ ボタンを押して「ジャンル検索」を選ぶ

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望のジャンルを選び、決定ボタンを押す

- 受信できる各デジタル放送から検索を開始します。
- 放送中の番組から、選んだジャンルの番組を検索し、順に表示します。
- 検索にはしばらくかかります。
- 検索結果画面からジャンル項目画面に戻るときは**戻る**ボタンを押します。このとき、前の検索結果は取り消されます。

希望のジャンルを選んで決定

- リモコンの**黄**ボタンを押すと番組データの更新ができます。データの更新中は映像と音声が中断します。また更新には時間がかかる場合があります。最新のデータに更新済みのときは**黄**ボタンを押しても更新しません。

❸ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ番組のチャンネルが受信されます。

希望の番組を選んで決定

デジタル放送の種類

お知らせ

- BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送では有料放送が行われています。選んだ番組が未契約の有料放送だった場合は受信されません。
- デジタル詳細設定メニュー「表示設定」の「番組表、選局設定」を「テレビ放送」に設定したときは、**映像切換**ボタンでラジオ放送やデータ放送の何みるガイドに切り換えることはできなくなります。

お知らせ

- ジャンル検索で検索される番組の情報は、取得済みの番組データから表示されます。データが取得できていないときは情報が表示されないことがあります。
- 選んだ番組が未契約の有料放送だった場合は受信されません。
- 番組のジャンル分けは放送側で行われています。

何みるガイドで見たいものを選ぶ（つづき）

よくみる

「よくみる」は、前もって登録したデジタル放送の８つのチャンネルを選局できます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル◀▶ボタンを押して「よくみる」を選ぶ

- 前もって「よくみる」に登録されたチャンネルで放送中の番組の情報が表示されます。

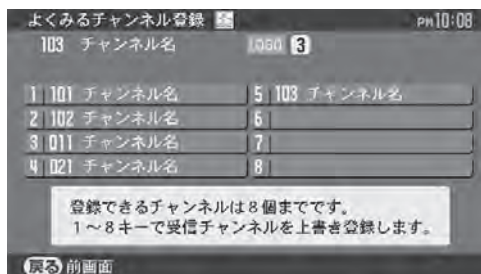
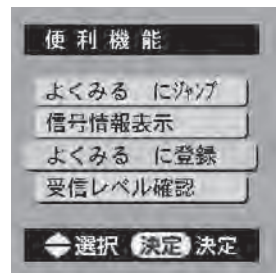
❷ カーソル▼▲ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 選んだチャンネルが受信されます。

希望の番組を選んで決定

よくみるに登録するには

① よくみるに登録したいデジタル放送のチャンネルを受信します。
② **便利機能**ボタンを押して、便利機能表示を出します。
③ **カーソル▼▲**ボタンを押して「よくみるに登録」を選び、**決定**ボタンを押します。よくみるチャンネル登録画面に変わります。
④ **1〜8**ボタンを押してチャンネルを登録します。

- 押した数字のわくにチャンネルが登録されます。チャンネルは８個まで登録できます。
- すでにチャンネルが登録されている数字を押したときは、新しいチャンネルが上書きされます。

よくみるにジャンプするには

便利機能ボタンを押して便利機能表示を出し、**カーソル▼▲**ボタンで「よくみるにジャンプ」を選び、**決定**ボタンを押すと、よくみる画面を表示させることができます。

お知らせ

- **1〜12**ボタンに設定されていないデータ放送やラジオ放送のチャンネルを「よくみる」に登録しておくと選局に便利です。
- お買い上げ時はBSデジタル放送のデータ放送（気象情報とニュース）が「よくみる」に設定されています。

外部・ビデオ

「外部・ビデオ」は、本機に接続したビデオ機器やパソコンなどの画面に切り換えることができます。

❶ 何みるガイド画面を出し、カーソル ◀▶ ボタンを押して「外部・ビデオ」を選ぶ

●外部入力が表示されます。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望の入力を選び、決定ボタンを押す

●選んだ入力画面に切り換わります。

入力を選んで決定

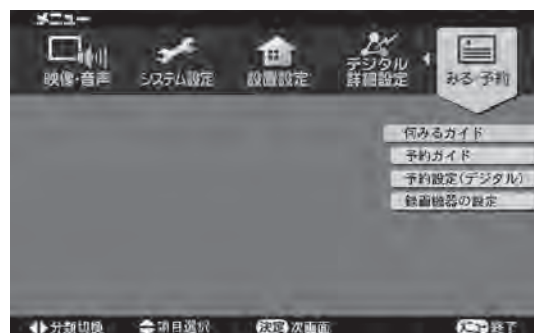
表示される入力について

●入力スキップ（☞67 ページ）が「する」に設定されているときは、入力は表示されません。
●ビデオ表示設定（☞67 ページ）で表示を「DVD」などに変えているときは、変えた入力名が表示されます。

メニューから何みるガイドを出す

何みるガイドはメニューボタンから表示させることもできます。

① メニューボタンを押して、メニュー表示を出します。
② カーソル ◀▶ ボタンを押して「みる・予約」を選びます。
③ カーソル ▼▲ ボタンを押して「何みるガイド」を選び、決定ボタンを押します。

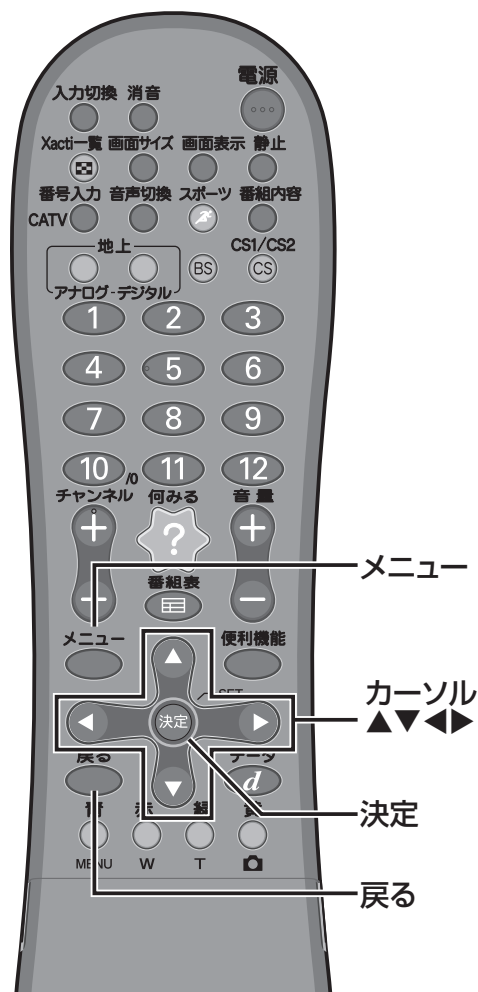
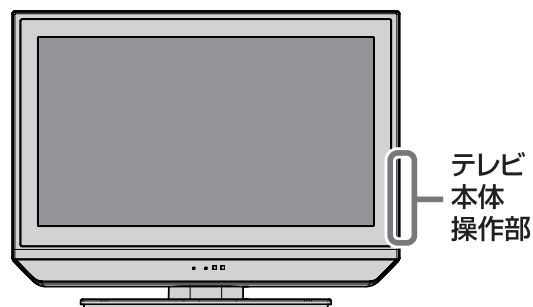
何みるガイド画面が表示されます。

便利機能について

「よくみる」で紹介した便利機能には、次のような機能もあります。

信号情報表示：
映している映像の信号情報を表示でお知らせします。

受信レベル確認：
デジタル放送の受信設定画面を表示します。受信レベルを確認できます。（デジタル放送受信時のみ）

メニューで行う機能

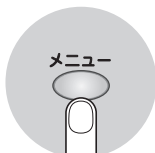
本機の調整や設定は、画面に表示されるメニューで行うようになっています。
この章ではメニュー操作について説明します。

お知らせ

- **メニュー**ボタンを押したときに表示されるメインメニューは約１分間で自動的に消えますが、その中の個々のメニュー画面は自動では消えません。
- メニューによってはカラーボタンや**チャンネル１～12**ボタンを使用するものがあります。
- デジタル放送が受信できない、または受信状態がよくないときは、メニューが表示できなかったり、操作が制限されることがあります。

基本のメニュー操作

メニュー操作の基本的な手順を説明します。
（各メニューの機能と操作方法は個々のページで詳しく説明します）

基本のメニュー操作のしかた

❶ メニューボタンを押してメニューを出す

メニューが表示されます。
一番下のガイド表示を操作のめやすにしてください。

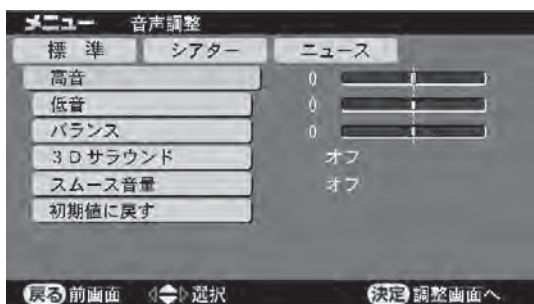
選んだメニューは黄色で表示されます。　ガイド表示

❷ カーソル ◀▶ ボタンを押して、希望のメニューを選ぶ

●選んだメニューは黄色で表示され、下にメニュー項目が表示されます。

❸ カーソル ▼▲ ボタンを押して、設定するメニュー項目を選び、決定ボタンを押す

●選んだメニュー項目の画面に変わります。

例．音声調整メニュー

メニューにはその画面で設定できるメニューと、さらに**決定**ボタンを押して次の画面に移るメニューがあります。ガイド表示を参考にしてください。

❹ カーソル ▼▲ ボタンを押して設定し、決定ボタンを押す

表示されたメニュー画面内で設定を行います。

❺ 終了するときはメニューボタンを押す（設定終了）

メニュー画面が消えます。

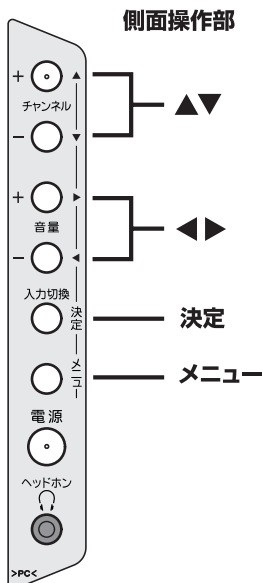
■操作を中止・終了するときは
メニューボタンを押すと、メニュー画面が消えて、操作を中止・終了できます。

■メニューの項目が表示されないときは
そのときどきの状況によって操作を禁止しているメニューは表示されません。

■前に戻るときは

戻るボタンを押すと前に戻ることができます。（一部、戻らないメニューもあります）

■みる・予約
メニューの「みる・予約」からは、何みるガイドや予約ガイド画面に入ることができます。

テレビ本体でメニュー操作するとき

メニュー操作はテレビ本体のボタンでも行えます。**メニュー**ボタンを押すと画面にメニューが表示されます。メニューが表示されている状態ではテレビ本体の**入力切換**、**音量ー／＋**、**チャンネルー／＋**ボタンが、メニュー操作の決定、◀▶▼▲ ボタンの働きに変わります。これらのボタンでリモコンのときと同様に操作できます。（テレビ本体のボタンだけでは設定できないものがあります。）

映像をお好みに調整する

映像調整メニューでは画質を微妙な部分まで調整できます。

映像調整のしかた

1 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

2 カーソル ◀▶ ボタンを押して、「映像・音声」を選ぶ

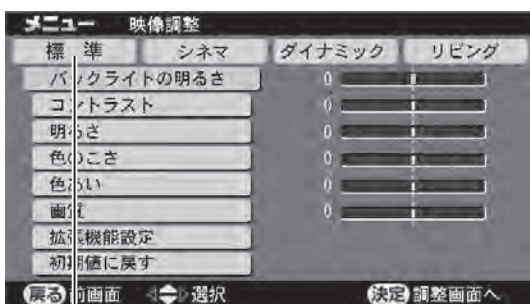
3 カーソル ▼▲ ボタンを押して「映像調整」を選び、決定ボタンを押す

映像調整メニューに切り換わります。

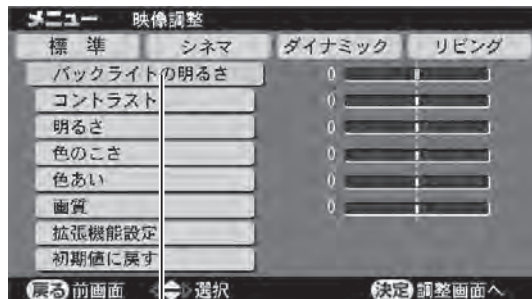
メニュー画面

「映像・音声」の「映像調整」を選んで決定

4 カーソル ◀▶ ボタンを押して、調整を加えたい映像メニューを選び、決定ボタンまたは ▼ ボタンを押す

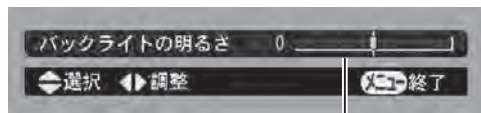
映像調整メニュー

希望の映像メニューを選んで決定

※調整項目のバー表示は、映像メニュー「標準」でも中央でない項目があります。また映像メニューによっては最小または最大に設定されている項目があります。

5 カーソル ▼▲ ボタンを押してご希望の項目を選び、決定ボタンを押す

調整する項目を選んで決定

選んだ項目の画面に切り換わります。
バーが表示されている項目を選んだときは、**カーソル ◀▶** ボタンでも選んだ項目の画面に切り換わります。

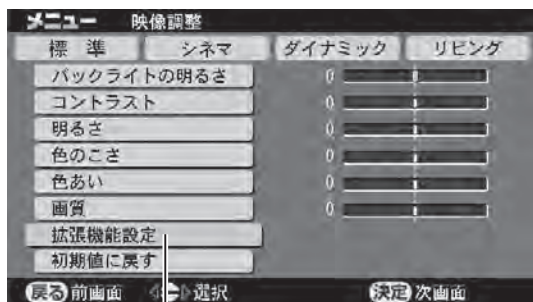
6 カーソル ◀▶ ボタンを押して調整し、決定ボタンを押す

個別の調整画面

画像の変化とバー表示を見ながらご希望の状態に調整します

バックライトの明るさ	暗 ◀──●──▶ 明
コントラスト	淡 ◀──●──▶ 濃
明るさ	暗 ◀──●──▶ 明
色のこさ	淡 ◀──●──▶ 濃
色あい	紫 ◀──●──▶ 緑
画　質	やわらか ◀─●─▶ くっきり
拡張機能設定	詳細に調整するとき選んで決定
初期値に戻す	出荷時の設定値に戻します

- 調整画面で ▲▼ ボタンを押すと、調整画面のまま別の項目に移ることができます。希望の項目を選び ◀▶ ボタンで調整します。
- 個別の調整画面で**決定**ボタンを押すと映像調整メニューに戻ります。**戻る**ボタンでも戻れます。
- 調整を行ったときは、映像調整メニューの右上に「マイ」マークが表示されます。
- 映像メニューを出荷状態に戻すときは、戻したい映像メニューを選び、映像調整メニューの「初期値に戻す」を選んで**決定**ボタンを押してください。

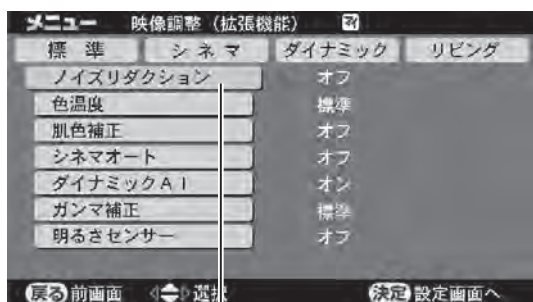
さらに詳細な調整を行うときは映像調整メニューから「拡張機能設定」画面へ入ります。

❼ カーソル ▼▲ ボタンを押して「拡張機能設定」を選び、決定ボタンを押す

「拡張機能設定」を選んで決定

拡張機能設定画面に切り換わり、現在の設定値が表示されます。

❽ カーソル ▼▲ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

❾ カーソル ◀▶ ボタンで設定し、決定ボタンを押す

映像調整（拡張）画面

▼▲ で項目を選び、◀▶ で設定

ノイズリダクション	オフ / オン
デジタル NR	オフ / オン
色温度	低い / 標準 / 高い
肌色補正	オフ / オン
シネマオート	オフ / オン
ダイナミック AI	オフ / オン
ガンマ補正	暗い / 標準 / 明るい
明るさセンサー	オフ / オン

❿ 終了するときはメニューボタンを押す（調整終了）

メニュー画面が消えます。

調整した画質を呼び出すには

映像メニューボタンを押して、映像調整した映像メニューを呼び出します。映像調整で工場出荷状態から変えた映像メニューには「マイ」マークが表示されます。

お知らせ

- **ノイズリダクション**はオンにするとザラつき（ノイズ）がやわらいで見やすくなります。ノイズがある映像をご覧になるときだけ「オン」にし、通常はオフでご覧ください。アナログ映像入力に有効です。（アナログ放送とビデオ入力の画面で設定できます）
- **デジタル NR** は画質を劣化させることなく映像のデジタルノイズ成分を除去する働きをします。デジタル放送の画面で有効です。（デジタル放送、HDMI 入力、PC 入力の画面で設定できます）
- **色温度**は、白の色調を調整します。「低い」は赤みがかった白、「高い」は青みがかった白です。
- **肌色補正**は黄色や赤味がかった肌色を、自然な色に補正します。（映像の中の肌色を基準の肌色と比較し、その差を自動的に補正する機能です。映像の中の肌色が基準の肌色に近い場合は「オン」にしても効果がわかりにくくなります）
- **シネマオート**は映画をより忠実に映し出す機能です。映画のフィルム映像は 1 秒間 24 コマで構成されています。これをテレビ番組やビデオの信号に変換する際、1 秒間 30 コマに変換します。（テレシネ変換）シネマオートは映像信号からテレシネ変換を検出し、フィルム映像に忠実なプログレッシブ映像を映し出す機能です。（PC 入力画面では設定できません）
- **ダイナミック AI** は映している映像に応じて画質を自動調整する機能です。例えば暗い映像では階調を細かに表現し、明るい映像ではメリハリのある映像に自動調整します。
- **ガンマ補正**はガンマカーブを変えることにより白、黒は変化させずに中間の明るさを調整する機能です。
- **明るさセンサー**は、本体前面の明るさセンサーで周囲の明るさを検知し、それに応じて画質を自動調整する機能のオン／オフを設定します。（節約 1/2 設定時は動作しません）

音声をお好みに調整する

音声調整メニューでは高音・低音・バランスの調整や、便利な音声機能の設定ができます。

音声調整のしかた

1 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

2 カーソル ◀▶ ボタンを押して、「映像・音声」を選ぶ

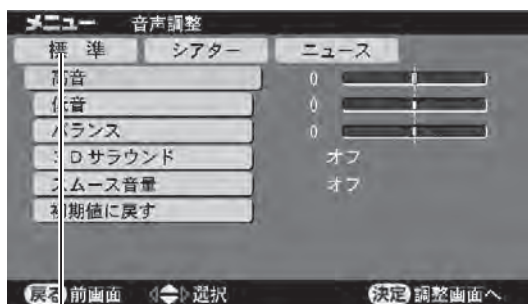
3 カーソル ▼▲ ボタンを押して「音声調整」を選び、決定ボタンを押す

音声調整メニューに切り換わります。

メニュー画面

「映像・音声」の「音声調整」を選んで決定

4 カーソル ◀▶ ボタンを押して、調整を加えたい音声メニューを選び、決定ボタンまたは ▼ ボタンを押す

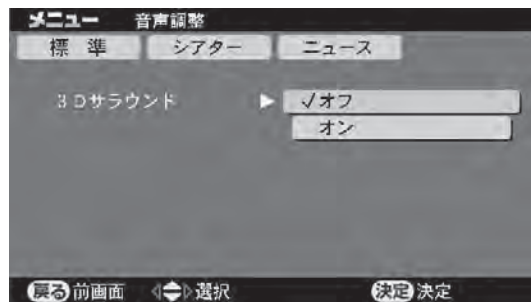
音声調整メニュー

希望の音声メニューを選んで決定

5 カーソル ▼▲ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

6 カーソル ◀▶ ボタンで調整し、決定ボタンを押す

音の変化を聴きながら、バー表示をめやすにご希望の状態に調整します。

高　音	弱 ◀———●———▶ 強
低　音	弱 ◀———●———▶ 強
バランス	左 ◀———●———▶ 右
3D サラウンド	オフ / オン
スムース音量	オフ / オン
初期値に戻す	出荷時の初期値に戻します

調整して**決定**ボタンまたは**戻る**ボタンを押すと、音声調整メニューに戻ります。

7 終了するときはメニューボタンを押す（調整終了）

メニュー画面が消えます。

調整した音質を呼び出すには

音声メニューボタンを押して、調整した音声メニューを呼び出します。音声調整で工場出荷状態から変えた音声メニューには「マイ」マークが表示されます。

「マイ」マーク

3D サラウンド

音声を自然な広がりで再生します。広がり感を得られる範囲が広く、長時間聴いていても疲れにくい音を再生します。

スムース音量

番組の間にコマーシャルが入ったときなど、音が急に大きく聞こえるのをおさえる機能です。

ご注意

- スムース音量がオンのときは、大きな音をおさえるとともに小さな音を一定レベルまで持ち上げる働きをします。再生する音声によって不自然に聴こえるときは、オフにしてお聴きください。
- 各機能の効果は、再生する音声の種類によって異なります。

入力・画面・節約を設定するとき

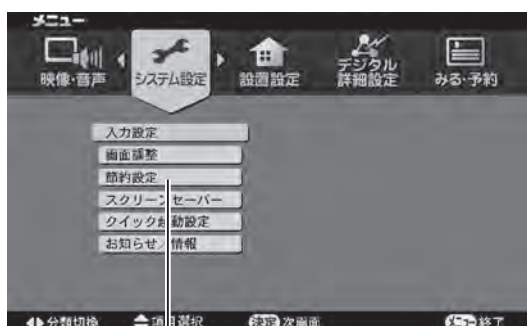
システム設定メニューでは、次のような設定や調整が行えます。

システム設定メニューの設定

❶ メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

❷ カーソル ◀▶ ボタンを押して「システム設定」を選ぶ

❸ カーソル ▼▲ ボタンを押してご希望の項目を選び、決定ボタンを押す

メニュー画面

「システム設定」の希望の項目を選んで決定

選んだメニューに切り換わり、現在の設定状況が表示されます。

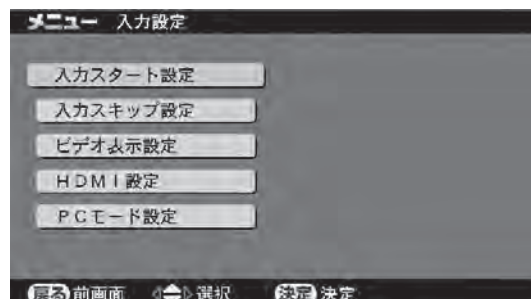
❹ カーソル ▼▲ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

❺ カーソル ▼▲ ボタンを押して設定し、決定ボタンを押す

さらに**決定**ボタンを押して次の画面に移るメニューもあります。ガイド表示を参考にしてください。
前のメニューに戻るときは**戻る**ボタンを押します。

❻ 終了するときはメニューボタンを押す（設定終了）

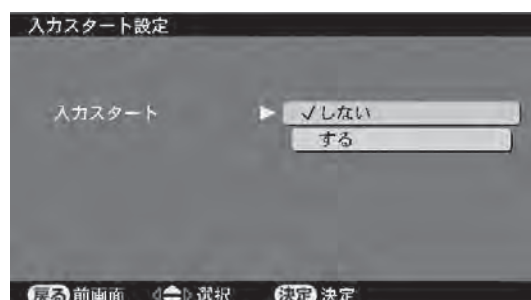
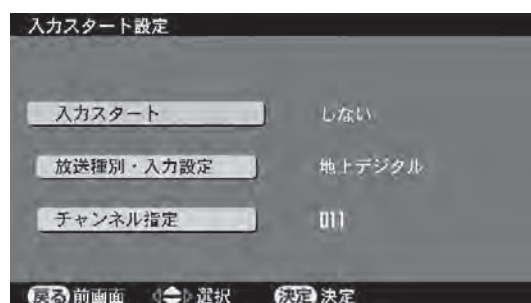
入力設定 ... 入力を活かす機能

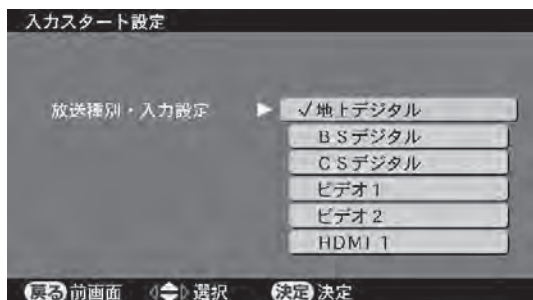
「入力設定」を選んで**決定**ボタンを押すと、「入力設定」の画面が表示されます。

入力スタート設定	決定で設定画面
入力スキップ設定	決定で設定画面
ビデオ表示設定	決定で設定画面

HDMI 設定は 103 ページをご覧ください。
PC モード設定は 115 ページをご覧ください。
PC モード設定は PC 入力以外の画面では表示されません。

入力スタート設定

本機の電源を入れたときに映る画面を指定する機能です。チャンネルの指定もできます。

① カーソル ▲▼ ボタンを押して「入力スタート設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② カーソル ▲▼ ボタンを押して「入力スタート」を選び、**決定**ボタンを押します。
③ カーソル ▲▼ ボタンを押して「する」を選び、**決定**ボタンを押します。

④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「放送種別･入力設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押してご希望の放送または入力画面を選び、**決定**ボタンを押します。

「放送種別・入力設定」に放送を選んだ場合は、チャンネルの指定を行います。

⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「チャンネル指定」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑦ **カーソル ▲▼** ボタンを押してご希望のチャンネルを選び、**決定**ボタンを押します。

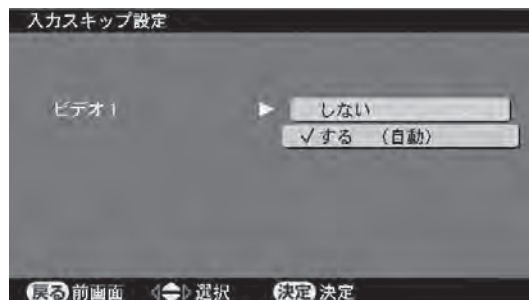
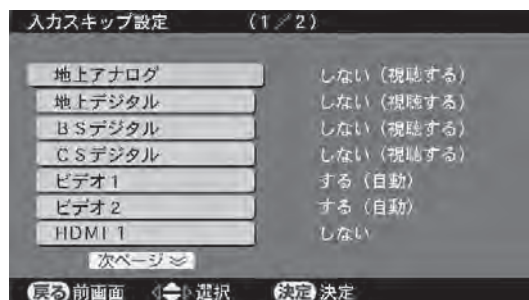
ご注意

●有料放送など、設定しても受信できない放送があります。

入力スキップ設定

入力切換ボタンで入力画面を切り換えるとき、接続がない入力画面などをスキップする（飛び越す）機能です。

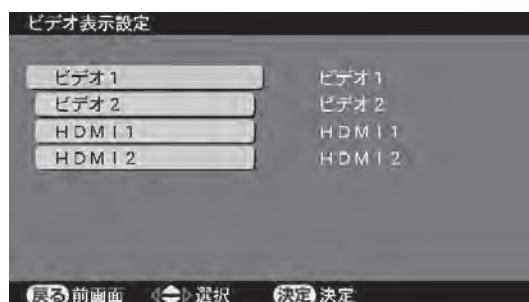
① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「入力スキップ設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して、スキップしたい放送や入力を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「する」を選び、**決定**ボタンを押します。

スキップしないように戻すときは「しない」に設定します。

お知らせ

各ビデオ入力の設定が「する（自動）」のときは、各ビデオ入力映像端子（S2 映像、D4 映像、映像）に接続がない場合にスキップします。

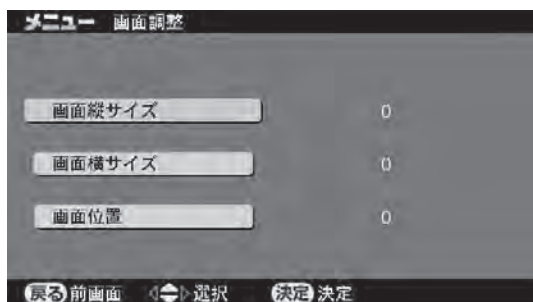
ビデオ表示設定

ビデオ入力画面の表示を、「DVD」や「ゲーム」などに変えることができます。次の手順で設定します。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「ビデオ表示設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して、表示を変えたい入力を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して、ご希望の表示を選び、**決定**ボタンを押します。

設定例：
DVD、HDD&DVD、CATV、チューナー、ゲーム、VOD

入力・画面・節約を設定するとき（つづき）

画面調整 ... 画面の大きさや位置を調整

「画面調整」では、画面からはみ出した部分を映したり、画面の帯を少なくしたりできます。
（画面調整は画面サイズが「フル」、「ノーマル」、「サイドカット」のときは調整できませんのでご注意ください）

画面縦サイズ	－５ ◀───●───▶ ＋５
画面横サイズ	－５ ◀───●───▶ ＋５
画面位置	－５ ◀───●───▶ ＋５

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「画面調整」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して調整する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ◀▶** ボタンを押して調整し、**決定**ボタンを押します。

画面横サイズ

画面の横方向のサイズを調整します。

画面縦サイズ

画面の縦方向のサイズを調整します。

画面位置

画面の上下位置を調整します。

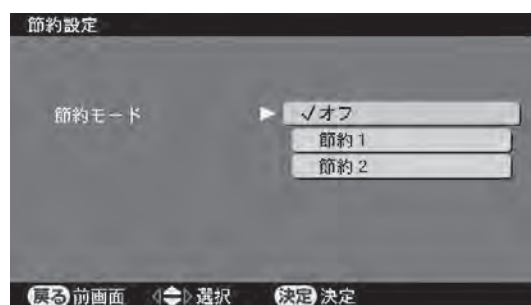
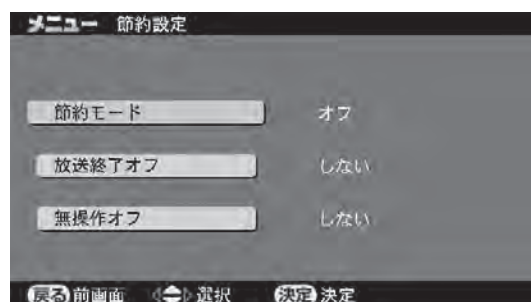
ご注意

- 選んでいる画面サイズによってできる調整とできない調整があります。できない調整はメニューが表示されません。

お知らせ

- 画面の上下位置は、画面サイズが「ピッタリワイド」、「ズーム」、「字幕ズーム」のときはリモコンの**カーソル ▲▼** ボタンでも調整できます。
- 画面サイズが「ノーマル」と「フル」のとき、デジタル放送のときなど、画面や状況によっては**カーソル ▲▼** ボタンで画面上下できません。またメニューなどを表示しているときは**カーソル ▲▼** の働きになりますので画面上下はできません。

節約設定 ... 節約に役立つ機能

節約設定には、消費電力の節約に役立つ機能が用意されています。

節約モード	オフ / 節約１ / 節約２
放送終了オフ	しない / する
無操作オフ	しない / する

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「節約設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。

節約モード

消費電力を節約する 2 種類のモードを設定できます。
●節約 1... 節約効果が強い暗めの映像
●節約 2... 節約効果が弱い明るめの映像
節約 1/2 のときは、電源を入れたときやチャンネルを選んだときに節約モードが働いていることを知らせるマークが表示されます。

節約マーク

ご注意

●節約 1/2 でも、映像調整でバックライト明るさを強めると消費電力が増加することがあります。
●節約 1/2 にしたときは、明るさセンサーが働きません。
●もともと暗く設定された画面では、節約機能を働かせても、消費電力にほとんど差がない場合があります。

放送終了オフ

深夜などに地上アナログ放送が終了すると約 15 分後に自動で電源が切れる機能です。電源が切れる前には約 10 秒間「放送終了オフ」と表示されます。

ご注意

●本機で受信している地上アナログ放送以外の画面では働きません。またアンテナの状態や他チャンネルの影響によって電源が切れない場合があります。
●電波の状態などで、番組を見ているときに放送終了オフで電源が切れてしまう場合は、設定を「しない」にしてください。

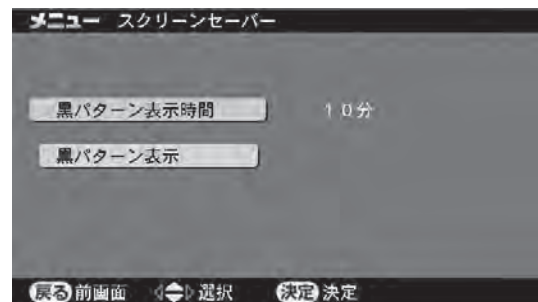
無操作オフ

リモコンやテレビ本体のボタン操作が 3 時間行われないときに自動で電源を切る機能です。自動で電源が切れる前には約 1 分間「もうすぐ電源が切れます」と表示されます。

お願い

外出するときや長期間テレビを使用しないときは、安全と節電のため、必ずお客さまの操作によって電源をお切りください。

スクリーンセーバー ... 画面を保護する

液晶ディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像（焼き付き）」が発生することがあります。残像の発生を低減するため、本機にはスクリーンセーバー機能が搭載されています。

黒パターン表示時間	10 分 / 30 分 / 60 分
黒パターン表示	しない / する

黒パターン表示

指定した時間の間、画面全体を黒く表示する設定です。残像が発生した場合に、残像を早く目立たなくする効果があります。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「スクリーンセーバー」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「黒パターン表示時間」を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して表示時間を選び、**決定**ボタンを押します。
　10 分 /30 分 /60 分に設定できます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「黒パターン表示」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「する」を選び、**決定**ボタンを押します。

設定された時間のあいだ、画面全体が黒で表示されます。その間は「黒パターン表示中」の文字が画面の 4 カ所に順番に表示されます。

●黒パターン表示を解除するときは、音声以外の操作を行うと通常の映像に戻ります。
●黒パターン表示中、リモコンでの音声に関する操作は受け付けます（音量－／＋、消音など）。
●番組の予約が実行されたときは、黒パターンを解除し通常の映像に戻ります。

デジタル放送の便利機能

この章ではデジタル放送の便利な機能を説明します。

データ放送と番組表

データ放送で身近な情報が見られます

テレビの画面でニュースや天気予報、スポーツの試合結果など、身近な情報が見られます。

デジタル放送で d（データ）ボタンを押すと表示されます。

データ放送の画面例

詳しくは 72 ～ 73 ページをご覧ください。

番組表で 1 週間先までの番組情報が見られます

1 週間先までの番組の情報が見られます。番組の予約もできます。

デジタル放送で番組表ボタンを押すと表示されます。

番組表の画面例

詳しくは 74 ～ 80 ページをご覧ください。

データ放送を利用する

デジタル放送には便利な情報をお知らせするデータ放送があります。

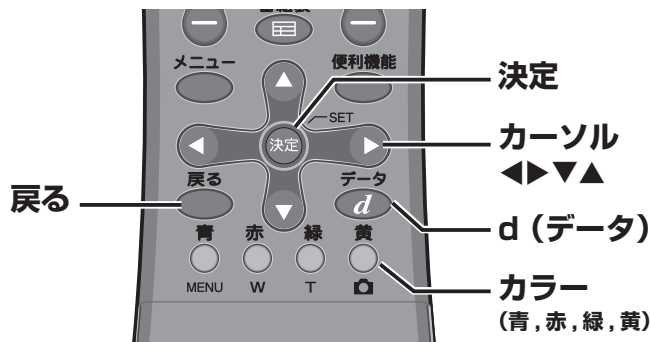
データ放送の操作に使うボタン

決定

カーソル
◀▶▼▲

戻る

d（データ）

カラー
（青，赤，緑，黄）

データ放送の画面例

番組付加型データ放送の見かた

番組付加型データ放送では、天気予報やニュースなど、番組に直接関連しない情報や、出演者など番組に関連する情報などが提供されます。

1 バナー表示に「d」や「＋ d」マークが表示される放送を受信する

データ放送のマーク

- 表示が「ｄ」のときは、番組とは直接関連しないデータ放送です。（天気予報など）
- 表示が「＋ｄ」のときは、番組内容に関連するデータ放送です。（出演者など）
- データを取得している間は「データ取得中」と表示されます。「ｄボタンを押してください」と表示される番組もあります。
- データ放送のあるラジオ放送番組もあります。

2 d（データ）ボタンを押す

データ放送の画面が表示されます。

3 データ放送画面からご希望の項目を選ぶ

カーソルと決定で選ぶ

カーソル ◀▶▼▲ ボタンで希望の項目を選び、決定ボタンを押すと情報が表示されます。

カラーボタンで選ぶ

画面に青・赤・緑・黄の色がついた項目が出たときは、リモコンの青・赤・緑・黄ボタンで選びます。

前の画面に戻るとき

戻るボタンを押すと前のデータ放送画面に戻ります。

4 データ放送の画面を消すときは、d ボタンを押す

データ放送の画面が消えます。

お知らせ

- ｄボタンを押したときや項目を選んだときに別のデータ放送チャンネルに切り換わる場合があります。
- ｄボタンを押さなくても自動でデータ放送画面が表示される放送があります。
- データ放送画面では、画面サイズの切り換えができなかったり、「ノーマル」と「フル」以外は切り換えできないことがあります。
- データ放送によっては「ピッ」と確認音が出ることもあります
- 本機は蓄積型のデータサービスには対応していません。

独立型データ放送の見かた

独立型データ放送は通常の番組と同じようにチャンネルを選んで受信します。

❶ 独立型データ放送が行われている、BS デジタル放送などに切り換える

❷ ご希望の独立型データ放送のチャンネルを選局して受信する

独立型データ放送では ...

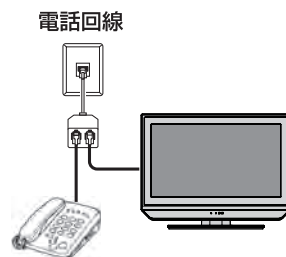
バナー表示に「データ」と表示されます。選局した後、データが取得されると画面が表示されます。音声が流れる番組や動画が表示される番組もあります。

「データ」と表示されます

❸ データ放送画面からご希望の項目を選ぶ

カーソル ◀▶▼▲ と**決定**ボタン、**青・赤・緑・黄**ボタンで項目を選んでご覧になれます。画面の指示にしたがって操作してください。

双方向サービスを利用する

受信機側からクイズに回答したり、懸賞に申し込んだりする双方向サービスを行うデータ放送があります。

次の準備が必要です ...

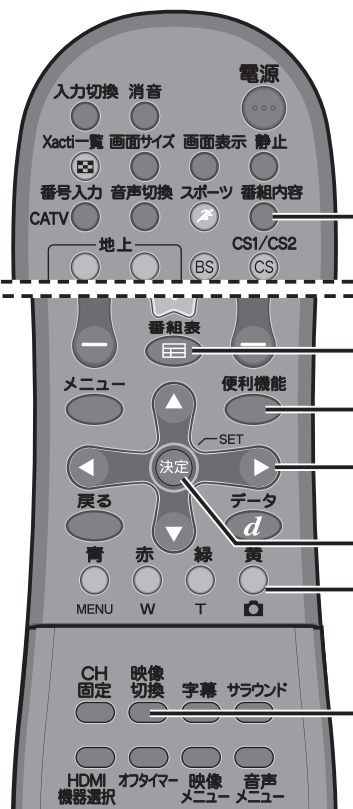
- B-CAS カードのユーザー登録
- 本機を電話回線に接続し、電話回線の設定を行う必要があります。
- 放送局へ事前に登録する必要がある場合があります。詳しくは放送局へお問い合わせください。（付属の冊子「ファーストステップガイド」をご参照ください）
- ブロードバンドに接続して行う双方向サービスを利用するときは、本機の LAN 端子を ADSL などのブロードバンドに接続します。☞140 ページ

❶ 双方向サービスを行っているデータ放送を受信する

❷ 画面の指示にしたがって操作する

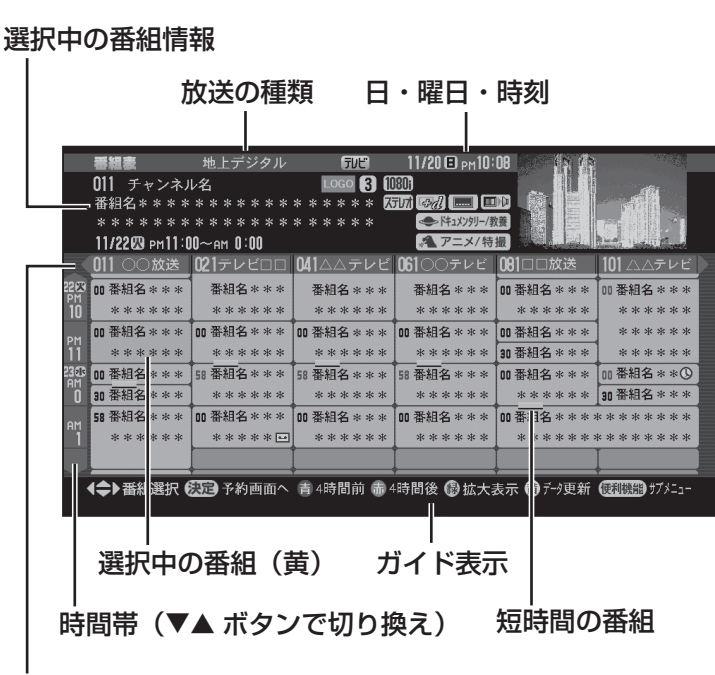
操作方法は通常のデータ放送と同じです。

双方向サービスの利用中は

- 双方向サービスなどで本機が電話回線を使用するときは、テレビ本体の**予約 / 回線使用中**ランプが赤で点灯します。

ご注意

- 受信機側からの情報は、接続した電話回線を通じて放送局へ送られます。このときに電話料金が発生します。情報を送っている間は、同じ電話回線に接続した電話機などは使用できません。
- 受信機側から放送局へ情報を送る際の電話料金は、お客さまのご負担となります（フリーダイヤルの場合を除く）。詳しくはそれぞれの双方向サービスの会員規約や番組画面などの案内をご覧ください。
- データ放送の双方向サービス等で本機のメモリーに記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報等の一部あるいは全てが変化または消失した場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 本機を譲渡したり廃棄するときは、メニュー内の「設定の初期化」機能にある「工場出荷設定」を行い、本機のメモリーに記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報（個人情報）を消去することをおすすめします。

番組表を見る

デジタル放送の特長のひとつに番組表(電子番組ガイド＝EPG)があります。番組表を1週間先まで見ることができ、番組表から選局したり、予約したりできます。

お知らせ

- 番組表はデジタル放送以外の画面では表示されません。
- データ取得のため、番組表の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像が消える場合があります。
- 番組表で、番組開始時刻の分が青で表示される番組は、本機のジャンル検索機能に登録されているジャンルの番組です。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- 110度CSデジタル放送の番組表は、CS1とCS2が混在してひとつの番組表に表示されます。
- デジタル詳細設定メニュー「表示設定」の「番組表、選局設定」を「テレビ放送」に設定したときは、**映像切換**ボタンでラジオ放送やデータ放送の番組表に切り換えることはできなくなります。

地上デジタル、110度CSのとき

- 地上デジタル放送では、受信中のチャンネルの番組表データしか取得・更新できないため、テレビのスタンバイ時にチャンネルをサーチし、データを蓄積する仕組みになっています。データ蓄積後に番組が予告なく変更されたときは、番組表の内容と実際の放送が異なる場合があります。
- ガイド表示に「(黄) データ更新」と表示され、番組表が表示されないことがあります。このようなときはリモコンの**黄**ボタンを押してデータを取得・更新すると表示されるようになります。データ取得中は背景の映像や音声は消える場合があります。またデータ取得には時間がかかる場合があります。

＊番組表の画面は改善のため変更になる場合があります。

番組表のイベント共有表示について

番組表では、隣り合う複数のチャンネルで同じ番組が放送される場合、1つにくくったわくで表示されます（イベント共有表示）。このような番組を選局や予約したときは、放送局から指定された優先チャンネルが選局または予約されます。

番組表の見かた / 使いかた

1 **地上 /BS/CS デジタルボタンを押して、番組表を見たいデジタル放送の画面に切り換える**

2

番組表ボタンを押す

番組表の画面が表示されます。

3

カーソル ▼▲◀▶ ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 現時刻の番組を選んで**決定**ボタンを押すと、その番組を選局します。
- これから先の番組を選んで**決定**ボタンを押すと予約画面に変わります。
- **カーソル ◀▶** ボタンを押すと横方向に移り変わり、別のチャンネルの番組表が見られます。
- **カーソル ▼** ボタンを押すと、これから先の番組表が見られます。時間帯を戻すときは ▲ ボタンを押します。

4

番組表を消すときは
番組表ボタンを押す

戻るボタンでも消すことができます。

離れたチャンネルにジャンプする
リモコンの 1 ～ 10 ボタンでチャンネル番号を入力すると、入力したチャンネルの番組表までジャンプします。

4 時間後の番組表にジャンプする
画面に「(赤) 4 時間後」と表示されるときは、カラーボタンの**赤**を押すと 4 時間後の番組表を表示します。「(青) 4 時間前」と表示されるときは、**青**ボタンで 4 時間前の番組表を表示します。

データ放送の番組表を見る
BS デジタル放送では、**映像切換**ボタンを押すごとにテレビ / データなど、メディアごとの番組表に切り換えて見ることができます。

番組表から情報を見るとき
番組表から番組を選んで**番組内容**ボタンを押すと番組の内容を文字で確認できます。

チャンネルを拡大 / 縮小
緑ボタンを押すと、番組表に表示されるチャンネルの情報を横方向に拡大 / 縮小できます。縮小すると表示されるチャンネルが増えます。

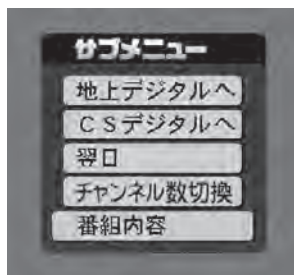
番組表を見る（つづき）

番組表画面での便利機能

番組表の画面で**便利機能**ボタンを押すと、次のような機能が使えます。

❶ 番組表画面で便利機能ボタンを押す

便利機能のサブメニューが表示されます。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、ご希望の項目を選び、決定ボタンを押す

別の放送の番組表に切り換えるとき

「ＢＳデジタルへ」など、受信中の放送とは別のデジタル放送が表示されますので、**カーソル ▼▲** ボタンで選んで**決定**ボタンを押すと、別の放送の番組表を表示させることができます。

翌日の番組表にジャンプする

カーソル ▼▲ ボタンで「翌日」を選んで**決定**ボタンを押すと、翌日の番組表を表示させることができます。翌日から前日に戻るときはサブメニューを表示させ、「前日」を選んで**決定**ボタンを押します。

表示されるチャンネルの数を切り換える

カーソル ▼▲ ボタンで「チャンネル数切換」を選んで**決定**ボタンを押すと、番組表に表示されるチャンネル数を切り換えることができます。チャンネルの数は２通りです。

番組内容を見る

カーソル ▼▲ ボタンで「番組内容」を選んで**決定**ボタンを押すと、番組表で選ばれている番組の内容が文字で表示されます。詳細内容がある場合は**青**ボタンを押すと表示されます。前ページ / 次ページがある場合は**カーソル ▼▲** を押すと表示されます。**戻る**ボタンを押すと前の画面に戻ります。

番組を予約する

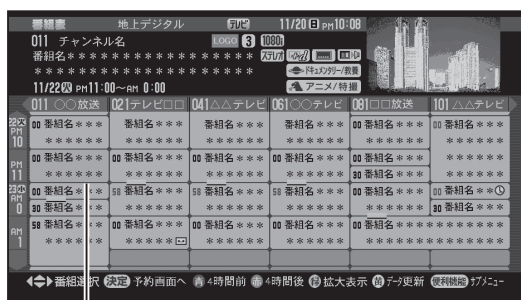
予約のしかた

番組表を使った一般的な予約の手順を説明します。ビデオなどの外部機器を接続して予約録画をすることもできます。

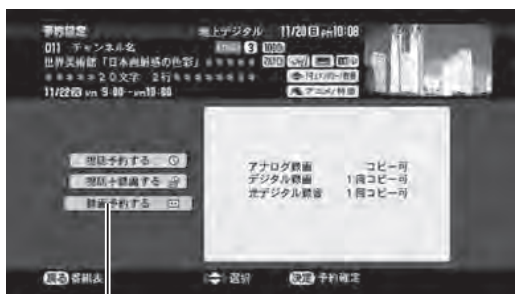
❶ 地上 /BS/CS デジタルボタンを押して、予約したい番組があるデジタル放送の画面に切り換える

❷ 番組表ボタンを押して、番組表を表示する

❸ カーソル ▼▲◀▶ ボタンを押して、予約する番組を選び、決定ボタンを押す

予約の画面が表示されます。

予約する番組を選んで決定

❹ カーソル ▼▲ ボタンを押して、希望する予約方法を選び、決定ボタンを押す

- 視聴予約する．予約した番組を本機で視聴するときに選びます。
- 視聴+録画する．視聴予約と録画予約を同時に行うときに選びます。
- 録画予約する．予約した番組を録画するときに選びます。（視聴はしません）

予約の種類を選んで決定

「・・・予約されました。」と数秒表示が出たあと、番組表の画面に戻ります。（予約操作終わり）

❺ 予約後、電源を切るときはリモコンの電源ボタンで切る

- テレビ本体の電源スイッチで切ると予約が実行されませんのでご注意ください。
- 番組の予約中、また予約の実行中はテレビ本体の**予約 / 回線使用中**ランプが緑で点灯します。

番組を予約する（つづき）

実行中の予約を中止するとき

予約した番組の開始から終了までの間はチャンネルが固定されるため、別のデジタル放送やチャンネルに切り換えることはできません。やむをえず別のチャンネルに切り換える場合は、次のように予約の実行を中止し、固定を解除します。

チャンネル固定を解除する

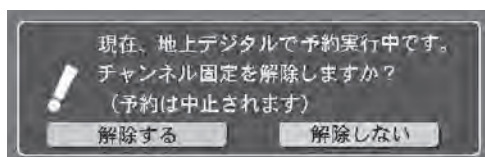
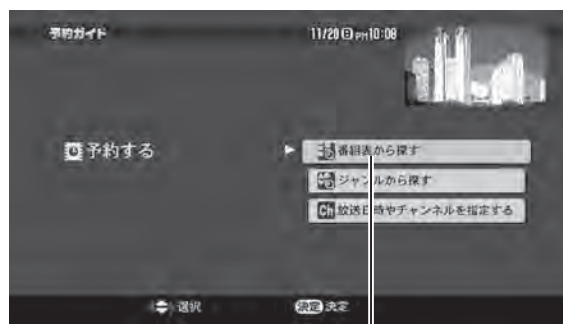
① 予約の実行中に別のデジタル放送やチャンネルに切り換えようとすると「現在、予約実行中です。チャンネル固定を解除しますか？」とメッセージが表示されます。

② **カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと「チャンネル固定を解除し、予約を中止しました。」と表示され、チャンネル固定が解除されます。予約は中止されますので、番組が終了しても予約前の状態には戻りません。

メニューから番組表を表示させるとき

デジタル放送の番組表は、メニューから表示させることもできます。番組表が表示された後の操作は同じです。

① **メニュー**ボタンを押してメニューを表示させます。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「みる・予約」を選びます。
③ **カーソル ▼▲** ボタンで「予約ガイド」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▼▲** ボタンで「予約する」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▼▲** ボタンで「番組表から探す」を選び、**決定**ボタンを押します。番組表が表示されます。

「番組表から探す」を選んで決定

予約についてのご注意

- 「視聴予約」や「視聴＋録画」で番組が映った後何の操作もなかったときは、安全のため 2 時間で画面と音が消えます。ただし「視聴＋録画」のときは画面と音が消えた後も番組終了まで録画を実行します。
- 「視聴＋録画」の実行中にリモコンで電源を切ったときは、画面と音は消えますが番組終了まで録画を実行します。
- 予約番組の開始時刻が変わったときは予約を実行しないよう設定されていますが、実行するように設定を変えることができます。☞156 ページ
- 予約番組の実際の開始・終了には数秒のずれが生じる場合があります。
- 予約した番組の終了が遅れて次の予約と重なったときは、次の予約が実行されません。
- 設定できる予約の数は、全体で 24 個までです。

視聴予約のとき

■視聴予約した番組が始まると
- テレビを映していたときは「まもなく予約を開始します。」とメッセージが表示され、予約番組のチャンネルに自動で切り換わります。
- スタンバイ状態（リモコンでテレビを消した状態）のときは自動でテレビがつき、予約番組を映します。画面には「予約番組が始まりました。自動的にチャンネル固定します。」と表示されます。

■視聴予約の実行中は
- 予約番組の開始から終了の間は、チャンネルが固定されます。チャンネルを変えようとすると「現在、予約実行中です。チャンネル固定を解除しますか？」と表示されます。

■視聴予約した番組が終わると
- チャンネル固定が解除されます。デジタル放送の画面とチャンネルは予約した番組のままです。

録画予約のとき

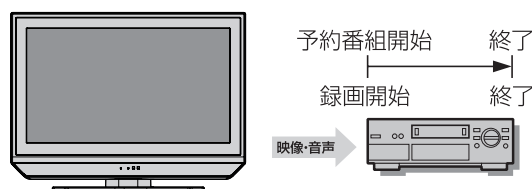
■録画予約した番組が始まると
- 本機でデジタル放送を映していたときは、「まもなく予約を開始します。」とメッセージが表示され、予約した番組のチャンネルに自動で切り換えます。
- 地上アナログ放送やビデオ画面のときは画面はそのままで、予約した番組の映像と音声を出力します。
- リモコンでテレビを消していたときは、テレビが消えたまま、予約した番組の映像と音声を出力します。（デジタルチューナー部分には電源が入ります）

■録画予約の実行中は
- 予約番組の開始から終了の間は、チャンネルが固定されます。
- 本機のデジタル放送出力端子からは予約番組の映像と音声が出力されます。

■録画予約した番組が終わると
- チャンネル固定が解除されます。デジタル放送の画面とチャンネルは予約した番組のままです。

録画方法について / 同期検出録画

本機のデジタル放送出力端子を使った録画の方法としては、予約した番組と同じ開始～終了時刻で録画機器の予約を設定する方法と、出力映像の同期信号を利用する方法があります。どちらを選ぶかによって、出力のしかたが変わります。（お買い上げ時は同期検出録画をしない設定です）

- 録画機器で予約録画を設定する録画
  ☞90 ページ
- 同期検出録画での録画
  ☞91 ～ 93 ページ

ご注意

- 予約が実行されたときなど、地上デジタル放送のチャンネルが固定されているときは、地上アナログ放送とその他のデジタル放送の画面には切り換えることができません。
- BS、CS デジタル放送のチャンネルが固定されているときは、地上デジタル放送の画面には切り換えることができませんが、地上アナログ放送には切り換えることができます。

番組を予約する（つづき）

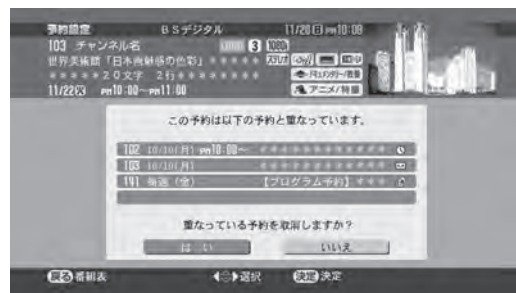
信号を選択して録画予約するとき

番組に複数の信号があるときは、選択して録画することができます。

① **カーソル ◀▶** ボタンを押して「信号を選択」を選び、**決定**ボタンを押します。信号を選択する画面に切り換わります。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して信号の項目を選び、**決定**ボタンを押します。選んだ信号の右側に信号の選択肢が表示されます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して希望の信号を選び、**決定**ボタンを押します。別の信号も選ぶときは②と③を繰り返して設定します。
④ 信号を設定したら、**戻る**ボタンを押すと予約が確定されます。

信号を設定して決定

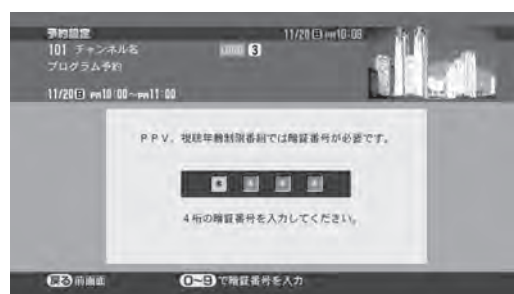
予約が別の予約と重なるとき

予約した番組が別の予約と重なるときは下図のような表示が出て、どちらの予約を行うか問い合わせてきます。予約済みの番組の方を取消すときは、◀▶ ボタンで「はい」を選んで決定ボタンを押します。重なっているすべての予約が取消されます。

暗証番号を入力するとき

有料番組（PPV 番組）や、視聴年齢制限がある番組では暗証番号を入力しないと予約が実行されないことがあります。このような番組を予約するときは暗証番号を入力してください。

リモコンの **1 ～ 10** ボタンを押して暗証番号を入力します。

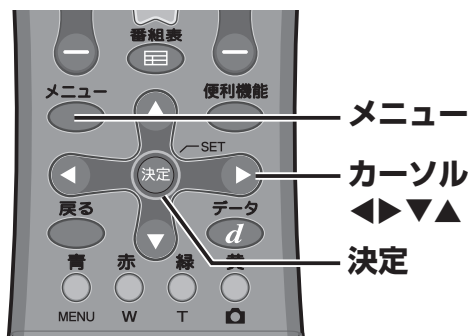
お知らせ

- 番組に選べる信号がない場合は、選ぶことができません。
- 選べる信号は番組によって異なります。
- 選んだ信号が録画できない信号の場合は、録画できないと表示されます。

お知らせ

- 事前に暗証番号が登録されていない場合は「現在、暗証番号が未登録です。...」と表示されますので、暗証番号を設定してから予約をやり直してください。（暗証番号の設定 ☞159 ページ）

ジャンルを指定して予約する

デジタル放送で行われているテレビ放送番組から、ジャンル別に検索して予約できます。
（データ放送、ラジオ放送はジャンル検索できません）

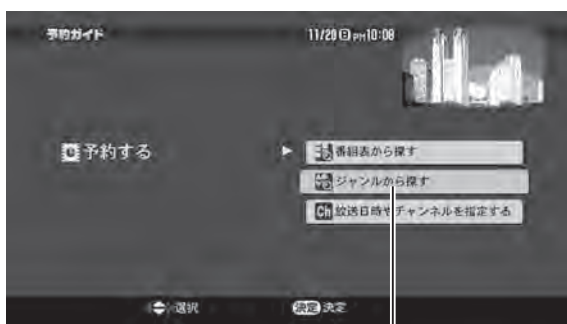
ジャンル検索して予約する

1 予約するデジタル放送を選ぶ
ジャンル検索するデジタル放送を選びます。

2 予約ガイド画面を出す

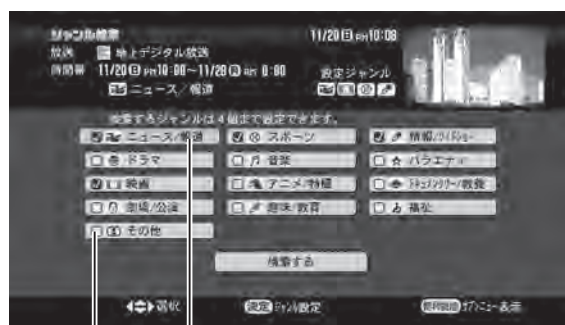
① メニューボタンを押して、メニュー画面を出します。
② カーソル ◀▶ ボタンを押して、「みる・予約」を選びます。
③ カーソル ▲▼ ボタンを押して「予約ガイド」を選び、決定ボタンを押します。
予約ガイド画面が表示されます。

3 ▼▲ ボタンを押して「予約する」を選び、決定または ▶ ボタンを押す

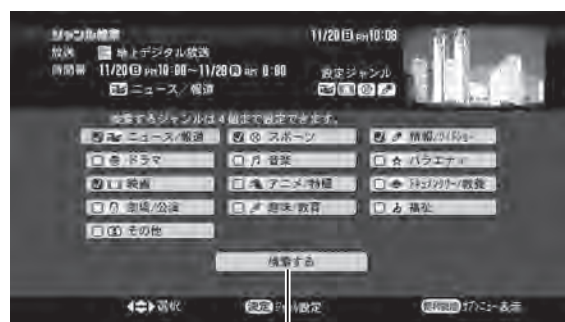
4 ▲▼ ボタンを押して「ジャンルから探す」を選び、決定ボタンを押す

●ジャンル検索の画面が表示されます。

「ジャンルから探す」を選んで決定

5 ▼▲◀▶ ボタンと決定ボタンで希望のジャンルを設定する

●お買い上げ時、ジャンルは「ニュース／報道」、「ドラマ」、「映画」、「スポーツ」に設定されています。
●ジャンルの設定を変えるときは次のように行います。
① チェックマークが表示されているものが、現在設定されているジャンルです。**カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して設定を取り消すジャンルを選び、**決定**ボタンを押します。チェックマークが消え、ジャンルの選択からはずれます。
② **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して、新しく設定するジャンルを選び、**決定**ボタンを押します。チェックマークがつき、新しいジャンルとして設定されます。
①、②を繰り返して希望のジャンルを設定します。設定できるジャンルは４つまでです。４つを超えてジャンルを設定しようとすると「ジャンルの登録数は、最大4個となっています。」と表示されます。

選んで決定を押す
チェックマークあり：選ばれている状態
チェックマークなし：選ばれていない状態

6 ▼▲◀▶ ボタンを押して「検索する」を選び、決定ボタンを押す

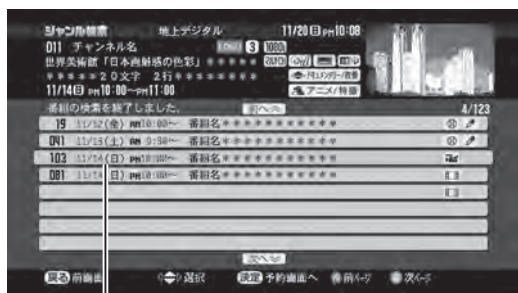
検索を開始し、しばらくすると結果がリストで表示されます。検索には時間がかかることがあります。

「検索する」を選んで決定

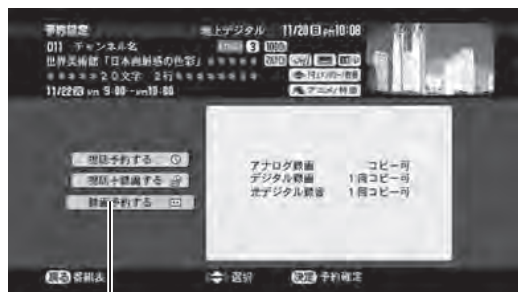
次ページへ続く

ジャンルを指定して予約する（つづき）

ジャンル検索して予約する（つづき）

❼ ▼▲ ボタンを押して予約する番組を選び、決定ボタンを押す

●予約設定画面に切り換わります。

予約する番組を選んで決定

❽ ▼▲ ボタンを押して予約の種類を選び決定ボタンを押す

予約の種類を選んで決定

●予約が確定されます。検索結果の画面に戻り、予約済みの番組には予約マークが表示されます。
●続けて別の番組を予約するときは、操作❼〜❽を繰り返します。
●予約中はテレビ本体の**予約 / 回線使用中**ランプが緑で点灯します。

予約設定・終わり

お知らせ

●検索には受信状況によって多少の時間がかかります。
●検索結果画面には、現在放送中の番組も表示されます。現在放送中の番組を選んで**決定**ボタンを押したときは、選んだ番組の受信画面に切り換わります。
●検索結果画面で ▼ ボタンを押すと、これから放送される番組が表示されます。
●ジャンル検索画面に登録したジャンルの番組は、番組表（電子番組ガイド）を表示したときに、開始時刻の分が青で表示されます。
●画面に「（赤）次ページ」と表示されるときは、リモコンの**赤**ボタンを押すと検索結果の次ページが表示されます。画面に「（青）前ページ」と表示されるときは、リモコンの**青**ボタンを押すと前ページに戻ります。
●番組のジャンル分けは放送側で行われています。

範囲を変更してジャンル検索するとき

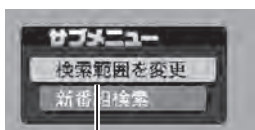
ジャンル検索を行う範囲を変更することができます。

① ジャンル検索画面を表示させます。
　(☞81 ページの❶〜❹)
② **便利機能**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「検索範囲を変更」を選び、**決定**ボタンを押します。検索範囲を変更する画面に変わります。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して変更する項目を選び、**決定**ボタンまたは**カーソル ▶** ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して変更し、**決定**ボタンを押します。
⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「検索する」を選び、**決定**ボタンを押します。

変更した検索範囲でジャンル検索が実行され、検索結果画面が表示されます。

■検索する放送波
検索するデジタル放送を選ぶことができます。

■検索開始日時
検索を開始する日時を、3 時間ごとに変更できます。

■検索終了日時
検索を終了する日時を、3 時間ごとに変更できます。

「検索範囲を変更」を選んで決定

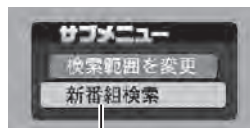
お知らせ

- 検索時間の範囲は、現時刻から 1 週間後の AM0 時までの間です。
- 各項目は変更した後、必ず**決定**ボタンを押してください。押さないと変更が確定されません。

新番組だけを検索するとき

番組名に新番組を示す[新]のマークが表示される番組だけを検索する機能です。

① ジャンル検索画面を表示させます。
　(☞81 ページの❶〜❹)
② **便利機能**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「新番組検索」を選び、**決定**ボタンを押します。

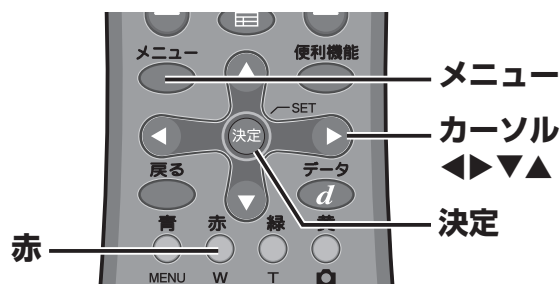
番組名に[新]のマークがついた番組が検索され、検索結果画面が表示されます。

「新番組検索」を選んで決定

お知らせ

- 新番組検索機能で検索されるのは、番組名に「新」の文字を四角で囲ったマークが表示される番組のみです。番組名に「新」の文字が入っているだけでは検索されません。
- 新番組がない時期は、新番組検索を実行しても新番組が見つかりません。

日時やチャンネルを指定して予約する

日時やチャンネルを指定して行うプログラム予約で予約することができます。
連続ドラマなどを毎週・毎日予約することもできます。

プログラム予約を設定する

❶ 予約するデジタル放送を選ぶ

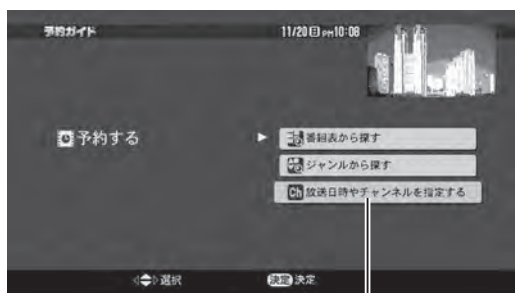
ジャンル検索するデジタル放送を選びます。

❷ 予約ガイド画面を出す

① メニューボタンを押して、メニュー画面を出します。
② カーソル ◀▶ ボタンを押して、「みる・予約」を選びます。
③ カーソル ▲▼ ボタンを押して「予約ガイド」を選び、決定ボタンを押します。
予約ガイド画面が表示されます。

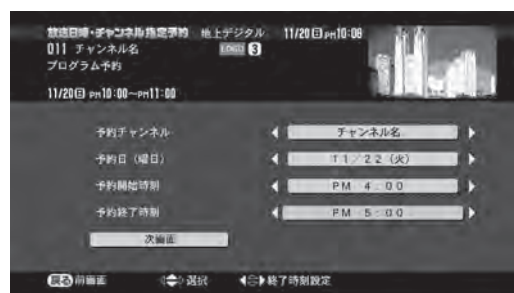
❸ ▼▲ ボタンを押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

❹ ▼▲ ボタンを押して「放送日時やチャンネルを指定する」を選び、決定ボタンを押す

- プログラム予約の設定画面が表示されます。

「放送日時やチャンネルを指定する」を選んで決定

❺ ▼▲ ボタンを押して設定する項目を選ぶ

❻ ◀▶ ボタンを押して項目を設定する

操作❺、❻を繰り返して各項目を設定します。

■予約チャンネル
予約するチャンネルを設定します。

■予約日（曜日）
1ヶ月先まで設定できます。また毎日、毎週（月～土)、毎週（月～金)、毎週（日～土の各日）に設定できます。

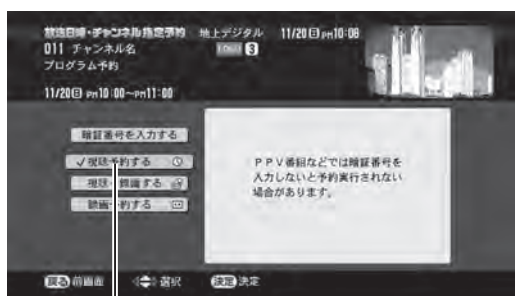
■予約開始時刻
予約の開始時刻を設定します。1分単位で設定できます。押し続けると15分ずつ進みます。

■予約終了時刻
予約の終了時刻を設定します。1分単位で設定できます。押し続けると15分ずつ進みます。翌日の時刻は「翌日」と表示されます。

■次画面
予約設定の画面に切り換わります。

❼ **各項目の設定を終えたら、▼▲◀▶ ボタンを押して「次画面」を選び、決定ボタンを押す**

予約設定の画面が表示されます。

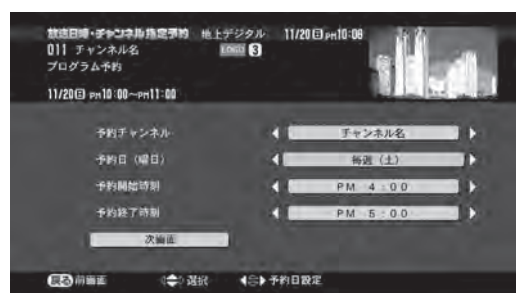
❽ **▼▲ ボタンを押して予約の種類を選び決定ボタンを押す**

予約の種類を選んで決定

- 予約が確定されます。
- 予約中はテレビ本体の**予約 / 回線使用中**ランプが緑で点灯します。

予約設定・終わり

毎日・毎週を指定して予約する

プログラム予約を使うと毎日または毎週、同じ時刻に同じチャンネルで放送される連続ドラマなどを予約することができます。

左ページの操作❺、❻で「予約日（曜日）」に「毎日」または「毎週（月～土）」、「毎週（月～金）」、「毎週（日、月、火、水、木、金、土）」を設定する

毎日：毎日同じ時刻に同じチャンネルで放送される番組を予約します。

毎週（月～土）：毎週月曜日～土曜日まで同じ時刻に同じチャンネルで放送される番組を予約します。

毎週（月～金）：毎週月曜日～金曜日まで同じ時刻に同じチャンネルで放送される番組を予約します。

毎週（日、月、火、水、木、金、土）：毎週設定した曜日で同じ時刻に同じチャンネルで放送される番組を予約します。

お知らせ

- 毎日・毎週の予約は取り消さない限り残ります。
- 有料番組（PPV 番組）や、視聴年齢制限がある番組では暗証番号を入力しないと予約が実行されないことがあります。このような番組を予約するときは「次画面」で「暗証番号入力へ」を選んで**決定**ボタンを押し、リモコンの **1 ～ 10** ボタンで入力してください。事前に暗証番号が登録されていない場合は登録してからプログラム予約をやり直してください。（159 ページ）

デジタル放送の便利機能

予約を確認・変更・取り消しする

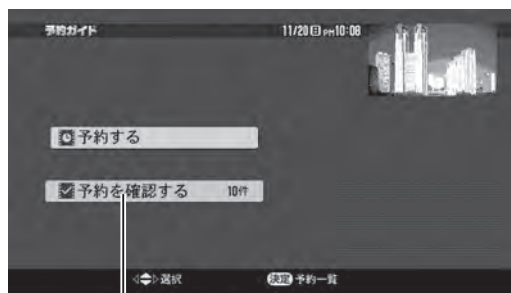
予約ガイド画面から予約の一覧画面を表示させて、予約の確認や変更、取消しができます。

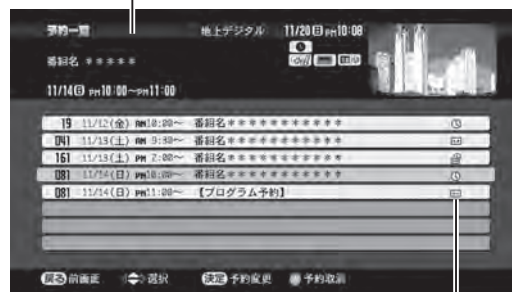
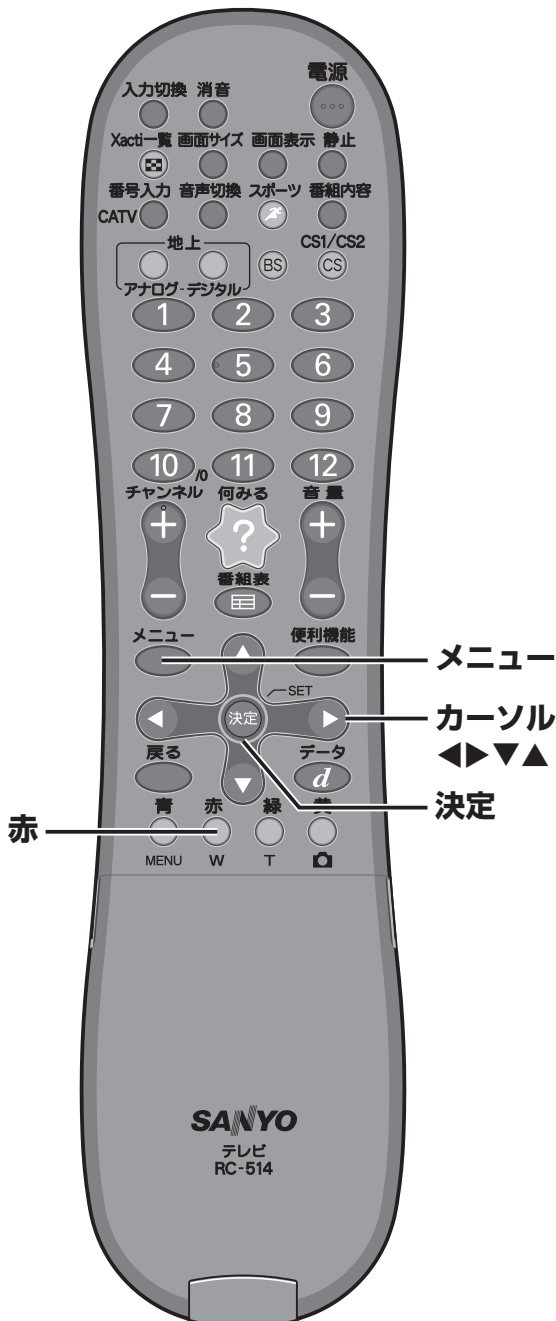
予約の一覧画面で確認する

❶ 予約ガイド画面を出す

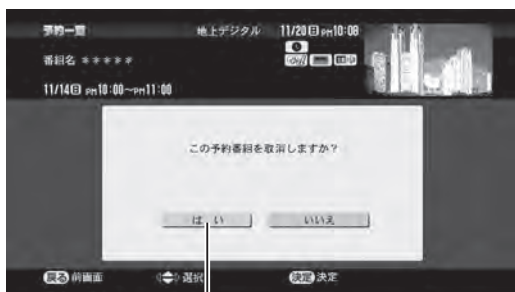
① メニューボタンを押して、メニュー画面を出します。
② カーソル ◀▶ ボタンを押して、「みる・予約」を選びます。
③ カーソル ▲▼ ボタンを押して「予約ガイド」を選び、決定ボタンを押します。
予約ガイド画面が表示されます。

❷ ▼▲ ボタンを押して「予約を確認する」を選び、決定ボタンを押す

- 予約一覧の画面が表示されます。
- プログラム予約した内容は【プログラム予約】と表示されます。
- 実行を中止した予約などには「破棄」と表示され、ガイド表示に理由が表示されます。

「予約を確認する」を選んで決定

選択中の予約番組の情報

予約の種類

一覧画面から予約を取消すには

▼▲ ボタンで番組を選び、リモコンの**赤**ボタンを押すと予約取り消しの確認画面が表示されます。◀▶ ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと予約が取り消されます。「いいえ」を選んで**決定**ボタンを押すと取り消しを中止します。

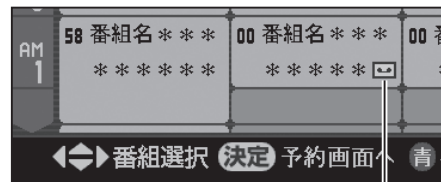
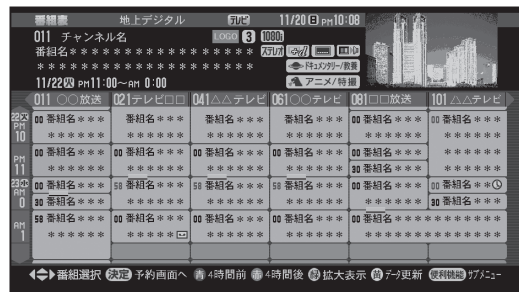
赤ボタンでの予約の取消し画面

「はい」を選び決定を押すと取り消し

一覧画面から予約を変更するには

- ▼▲ ボタンで変更したい番組を選び、**決定**ボタンを押すと番組予約の画面が表示され、予約の種類を変更したり、予約を取り消したりできます。
- プログラム予約のときは、プログラム予約の設定画面が表示されます。設定と同じ操作で内容の変更ができます。
- 地上デジタル放送の予約を変更するにはチャンネルの切り換えとデータ取得が必要な場合がありますが自動で行います。

番組表で確認・変更・取消する

① **番組表を表示させます。** **75 ページ**

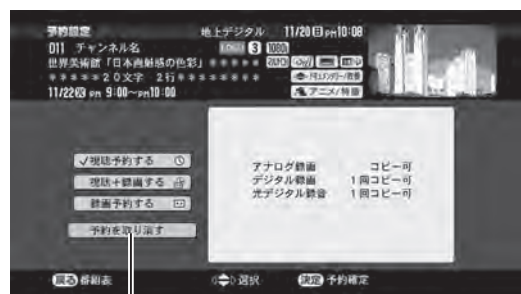
予約済みの番組には予約マークが表示されます。

予約マーク

視聴予約する

視聴＋録画予約

録画予約する

② **カーソル ▲▼◀▶ ボタンを押して、予約した番組を選び、決定ボタンを押す**

下図のような画面が表示され、予約が確認できます。

▲▼ ボタンで選んで決定

③ **▲▼ ボタンで選んで決定ボタンを押す**

予約の種類を変更するときはご希望の予約を選んで**決定**ボタンを押します。予約を取り消すときは「予約を取り消す」を選んで**決定**ボタンを押します。

デジタル放送の便利機能

受信中の番組を録画するとき

受信中のデジタル放送を録画するときは、チャンネルを固定しておくと失敗を防げます。

本機のデジタル放送出力を録画機器の外部入力へ接続します。

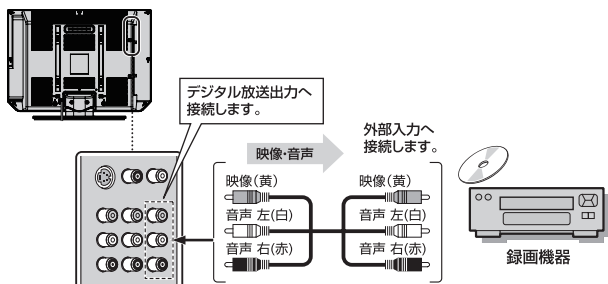
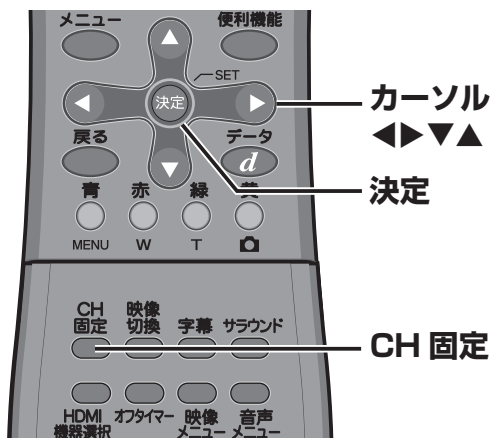
詳しくは 101 ページをご覧ください。

チャンネルの固定に使うボタン

メニュー　便利機能　SET　決定　戻る　データ　青　赤　緑　黄　MENU　W　T　CH固定　映像切換　字幕　サラウンド　HDMI機器選択　オフタイマー　映像メニュー　音声メニュー

カーソル ◀▶▼▲

決定

CH 固定

番組の録画に関するご注意

- デジタル放送出力端子からの録画では、ハイビジョン放送をハイビジョンの高画質のまま録画することはできません。映像出力端子を利用して、通常テレビと同等の画質で録画されます。
- 裏録画はできません。
- デジタル放送の番組には、録画できない番組や、録画が制限される番組があります。詳しくは 97 ページをご覧ください。
- あなたがビデオで録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 16：9 の番組を記録したビデオの再生を、本機以外の 4：3 の標準テレビで映した場合は、映像が水平方向に圧縮（スクイーズ）されたように映ります。
- 本機を利用して貴重な番組の録画などを行うときは、事前に試し録りをして、接続や設定が正しいか確認してください。
- 本機の機能や性能、不具合などによって、録画の機会を逸した場合の保証についてはご容赦ください。

チャンネル固定のしかた

1 チャンネルを固定するデジタル放送を受信する

2 CH 固定ボタンを押す

チャンネルが固定されます。

チャンネル固定しました。
(電源オフ時には 3 時間有効)

- チャンネル固定をするとデジタル放送のチャンネルが固定され、チャンネルを変えられなくなります。
- 地上アナログ放送やビデオ画面への切り換えはできます。

チャンネル固定について

- チャンネル固定中はデジタル放送の操作を行うボタンを押しても働きません。画面には「... チャンネル固定されています。」と表示されます。
- デジタル放送の画面に表示される番組内容や音声表示、バナー表示などは、デジタル放送出力端子からは出力されません。録画中にこれらの表示を出しても録画内容には影響しません。
- チャンネル固定中に予約した番組が始まったときは、予約した番組を優先して受信し、番組の終了までそのチャンネルで固定します。
- 地上デジタル放送のチャンネルが固定されているときは、地上アナログ放送とその他のデジタル放送の画面には切り換えることができません。
- BS、CS デジタル放送のチャンネルが固定されているときは、地上デジタル放送の画面には切り換えることができませんが、地上アナログ放送には切り換えることができます。

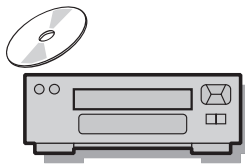
録画のしかた・例

チャンネルを固定して受信中のデジタル放送を録画するときは、次のように行います。

※下記は「録画予約方法の設定」がお買い上げ時の「同期検出録画をしない」の場合の手順です。

1 録画するデジタル放送を受信する

2 CH 固定ボタンを押して、チャンネルを固定する

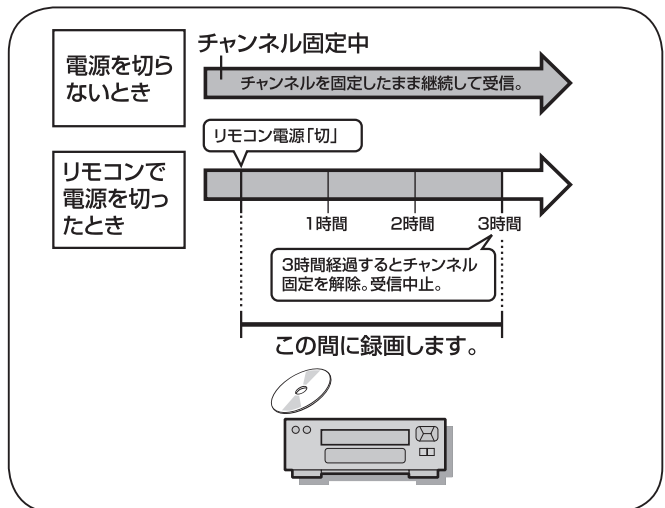
3 録画機器で録画を開始する

DVD レコーダーなど

●録画可能なメディアを入れる
●入力を「外部入力」にする
●録画モードを選ぶ
●録画をスタートさせる
（詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください）

4 録画を続けながら画面と音を消すときは、リモコンの電源ボタンを押す

チャンネル固定している間は、リモコンの**電源**ボタンで電源を切っても、３時間の間は固定した放送の信号を出力し続けますので、録画を継続できます。

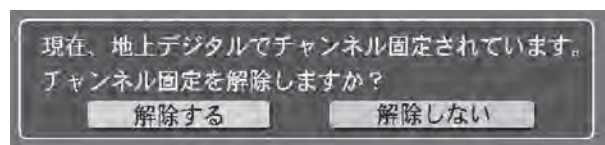
チャンネル固定の働き

●チャンネル固定するとデジタル放送のチャンネルが固定されます。
●チャンネル固定後、リモコンで電源を切ったときは３時間の間受信を継続し、３時間経過後に固定を解除して受信を中止します。

●チャンネル固定中は、操作ができなくなったり制限される機能があります。

チャンネル固定を解除するとき

●チャンネル固定中にチャンネルを変えようとすると、「チャンネル固定を解除しますか？」というメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、チャンネル固定が解除されます。

●**CH 固定**ボタンを押すと解除されます。
●チャンネル固定中にリモコンで電源を切ってから３時間経過すると、自動で解除されます。

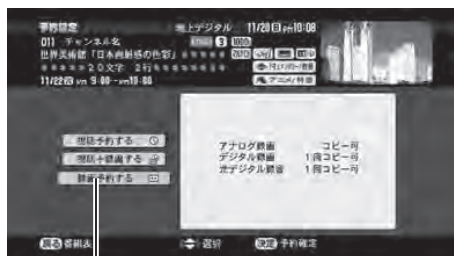
デジタル放送の便利機能

番組を予約録画するとき

番組を予約録画するときは、本機で予約した時間帯に合わせて録画機器に予約を設定してください。

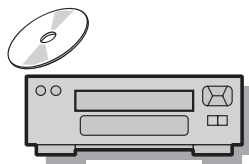
予約録画のしかた

※下記は「録画予約方法の設定」がお買い上げ時の「同期検出録画をしない」の場合の手順です。

❶ 「録画予約する」または「視聴＋録画する」で番組を予約する

① **番組表**ボタンを押して番組表を出し、**カーソル ▼▲◀▶** ボタンで予約する番組を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▼▲** ボタンで「録画予約する」または「視聴＋録画する」を選び、**決定**ボタンを押します。

「録画予約する」または「視聴＋録画する」で予約する

プログラム予約のときは ☞84 ページをご覧ください。

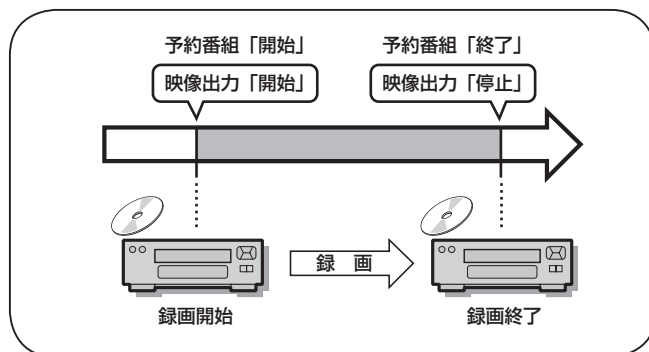
❷ 録画機器で予約した番組と同じ時間帯に予約録画を設定する

DVD レコーダーなど

- 録画可能なメディアを入れる
- 録画モードを選ぶ
- 入力は「外部入力」で録画開始～終了の予約を設定する
  （詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください）

❸ 本機の画面と音を消しておくときはリモコンの電源ボタンを押す

テレビ本体の**電源**スイッチで電源を切らないでください。予約番組が受信できなくなります。

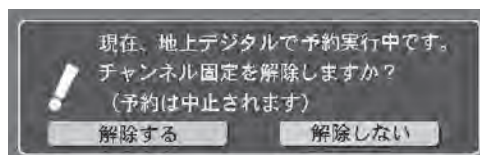
予約した番組が始まると ..

- 本機のデジタル放送出力端子から録画機器へ予約した番組の映像と音声が出力されます。
- 予約番組の開始～終了の間は自動的にチャンネルが固定されます。

予約した番組が終了すると ..

- チャンネルの固定が解除され、本機は予約番組の開始前の状態に戻ります。（ただしチャンネルは予約番組のチャンネルのままとなります）

実行中の予約を中止するとき

予約した番組の開始から終了までの間はチャンネルが固定されます。やむをえず別のチャンネルに切り換える場合は、予約を解除します。

- 予約の実行中にチャンネルを変えようとすると下のようなメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、チャンネル固定が解除され、予約が解除されます。

同期検出録画で録画するとき

同期信号を検出して自動で録画をスタートする機能（シンクロ録画）を搭載した録画機器の場合は、「同期検出録画をする」に設定しますと、便利に予約録画ができます。

同期検出録画・設定のしかた

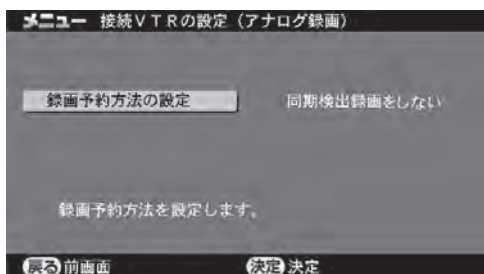
1 メニューボタンを押してメニュー画面を出す

2 ◀▶ ボタンを押して「みる・予約」を選ぶ

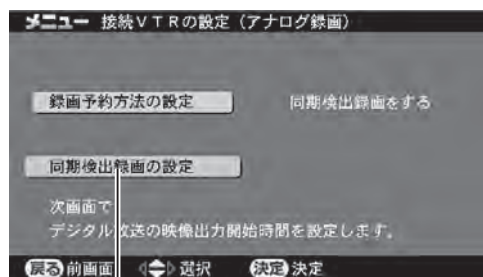
3 ▼▲ ボタンを押して「録画機器の設定」を選び、決定ボタンを押す

「録画機器の設定」を選んで決定

4 もう一度決定ボタンを押す

設定の項目が表示されます。

5 ▼▲ ボタンを押して、「同期検出録画をする」を選び、決定ボタンを押す

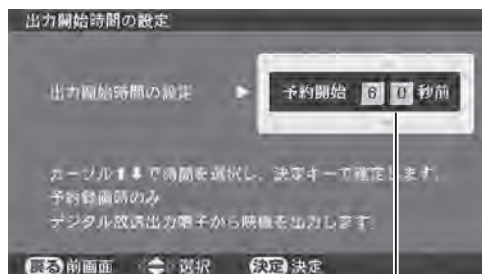
「同期検出録画をする」を選んで決定

6 ▼▲ ボタンを押して、「同期検出録画の設定」を選び、決定ボタンを押す

「同期検出録画の設定」を選んで決定

（「同期検出録画の設定」は「同期検出録画をしない」に設定しているときは選べません）

7 もう一度決定ボタンを押す
出力開始時間を設定する画面に変わります。

8 ▼▲ ボタンを押して、出力開始時間を設定し、決定ボタンを押す

10 秒～ 90 秒の範囲で設定できます。

出力開始時間を設定

9 もう一度決定ボタンを押す
出力開始時間が設定されます。

「同期検出録画をする」に設定すると

- 「録画予約方法の設定」が「同期検出録画をしない」のときは、デジタル受信部に電源が入っていればデジタル放送出力端子から映像・音声が出力されますが、「同期検出録画をする」に設定したときは、「録画予約」または「視聴＋録画」で予約した番組の開始～終了までの間、または **CH（チャンネル）固定**ボタンを 3 秒以上押してチャンネルを固定したとき以外は、映像・音声が出力されなくなります。
- 番組予約や予約完了の画面で表示されるメッセージが、同期検出録画を使用することを示す内容に変わります。

出力開始時間を設定する

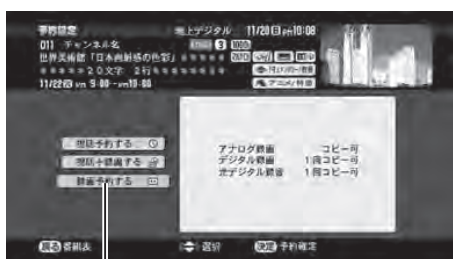
録画機器に映像信号を入力してもすぐに録画が始まらない場合があります。録画の冒頭が切れるのを防ぐため、予約した番組が始まる少し前から映像信号を出力することができます。

同期検出録画で録画するとき（つづき）

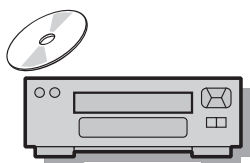
録画予約した番組の開始に合わせて、本機のデジタル放送出力端子から出力される映像信号を録画機器が検出して、自動で録画が始まります。

予約録画のしかた

❶「録画予約する」または「視聴＋録画する」で番組を予約する

① **番組表**ボタンを押して番組表を出し、**カーソル ▼▲◀▶** ボタンで予約する番組を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▼▲** ボタンで「録画予約する」または「視聴＋録画する」を選び、**決定**ボタンを押します。

「録画予約する」または「視聴＋録画する」で予約する

プログラム予約のときは ☞84 ページをご覧ください。

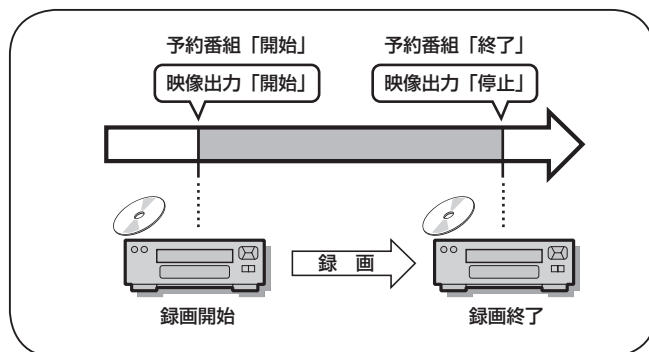
❷ 録画機器を操作して録画の準備をする（例 . DVD レコーダーのとき）

DVD レコーダーなど

シンクロ録画の設定を行うなど、録画機器が本機からの出力信号を受けて、自動で録画をスタートできるように準備をしてください。（詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください）

❸ 本機の画面と音を消しておくときはリモコンの電源ボタンを押す

テレビ本体の**電源**スイッチで電源を切らないでください。予約番組が受信できなくなります。

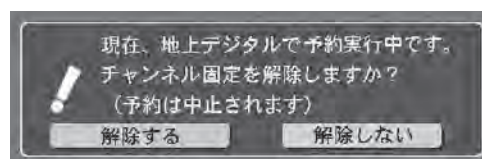
予約した番組が始まると ..

- 本機のデジタル放送出力端子から録画機器へ予約した番組の映像と音声が出力されます。
- 録画機器が入力した映像信号を受けて、自動で録画を開始します。
- 予約番組の開始～終了の間は自動的にチャンネルが固定されます。

予約した番組が終了すると ..

- 本機のデジタル放送出力端子から出力されていた信号が止まります。
- 録画機器が映像信号の停止を受けて、自動で録画を停止します。
- チャンネルの固定が解除され、本機は予約番組の開始前の状態に戻ります。（ただしチャンネルは予約番組のチャンネルのままとなります）

実行中の予約を中止するとき

予約した番組の開始から終了までの間はチャンネルが固定されます。やむをえず別のチャンネルに切り換える場合は、予約を解除します。

- 予約の実行中にチャンネルを変えようとすると下のようなメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、チャンネル固定が解除され、予約が解除されます。

受信中の番組を録画する

受信中のデジタル放送を録画するときは、CH（チャンネル）固定ボタンを押しますが、「録画予約方法の設定」を「同期検出録画をする」に設定したときは、チャンネルを固定するだけでは信号は出力されません。CH 固定ボタンを 3 秒以上押すと出力されるようになります。

CH 固定ボタンを押して、チャンネルを固定する

チャンネルは固定されますが、映像と音声は出力されていません。

チャンネル固定しました。
（電源オフ時には 3 時間有効）

CH 固定ボタンを 3 秒以上押す

映像と音声が出力されるようになります。

デジタル放送出力より
映像を出力しました。

3 録画機器を操作して録画を始める

録画機器の取扱説明書にしたがって録画を始めてください。本機からの出力信号を受けて、自動で録画をスタートできるよう設定されているときは、映像出力を受けて自動で録画が始まります。

4 録画を続けながら画面と音を消すときは、リモコンの電源ボタンを押す

チャンネル固定している間は、リモコンの**電源**ボタンで電源を切っても、3 時間の間は固定した放送の信号を出力し続けますので、録画を継続できます。

視聴予約した番組のとき

「録画予約方法の設定」を「同期検出録画をする」に設定しているときは、「視聴予約」で予約した番組の開始～終了の間は、予約した番組は映りますが、デジタル放送出力端子から録画用の信号は出力されません。「視聴予約」で予約した番組の途中から録画したいときは、**CH 固定**ボタンを 3 秒以上押して出力を開始させてください。

チャンネル固定を解除するとき

- チャンネル固定中にデジタル放送のチャンネルを変えようとすると、「チャンネル固定を解除しますか？」というメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、チャンネル固定が解除されます。

現在、地上デジタルでチャンネル固定されています。
チャンネル固定を解除しますか？
解除する　解除しない

- **CH 固定**ボタンを押すと解除されます。
- チャンネル固定中にリモコンで電源を切ってから 3 時間経過すると、自動で解除されます。

有料番組（PPV）を購入するとき

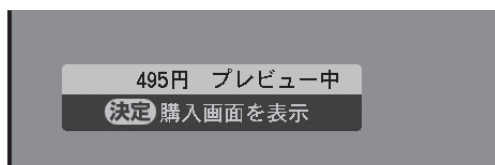
有料番組は、見た番組の分だけ料金を後払いするシステムで、ＰＰＶ（ペイ・パー・ビュー）ともいいます。購入の手続きは、画面を見ながらリモコンで行います。

番組購入のしかた

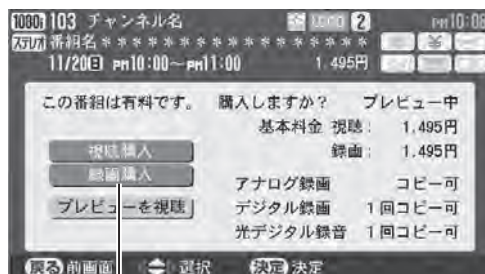
有料番組の購入には、次のような準備が必要です。

- 有料放送事業者と加入契約を行ってください。
- B-CAS カードのユーザー登録を行ってください。
- 本機を電話回線に接続して「電話回線設定」を行ってください。

1 有料番組を受信する

有料番組を受信すると下のような表示が出ます。

2 決定ボタンを押す

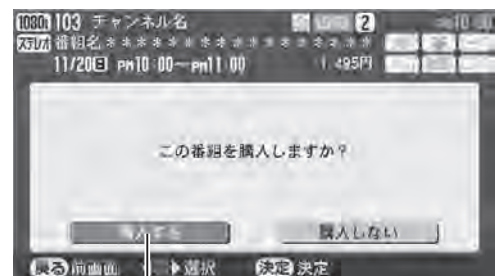
番組購入画面が表示されます。

3 カーソル ▼▲ ボタンを押して、購入方法を選び、決定ボタンを押す

購入方法を選んで決定を押す

- ▼▲ ボタンでご希望の購入方法を選び、**決定**ボタンを押すと購入を確認する画面が表示されます。

■視聴購入
有料番組が画面でご覧になれます。

■視聴＋録画購入
有料番組が画面でご覧になれると同時に、ビデオ機器に録画できます。（録画できない番組のときは選ぶことができません。）

4 カーソル ◀▶ ボタンを押して「購入する」を選び、決定ボタンを押す

「購入する」を選んで決定を押す

番組が購入され視聴できるようになります。画面には「番組を購入しました。」と数秒表示されます。

お知らせ

- 購入した番組の終了までデジタル放送のチャンネルが固定されます。
- 購入できる時間帯でなかったときや他の番組の予約と重なったときは購入できません。購入できるタイミングは番組によって異なります。
- デジタルメニューの「購入番組一覧」で購入の記録を見ることができます。
- デジタルメニューの「番組購入限度額設定」で購入限度額を１カ月や１番組単位で制限することができます。
- 一定時間だけ背景に番組の内容を映すプレビュー映像が見られる番組があります。
- 映像や音声などの信号単位で有料の場合や追加料金が必要な場合は、購入を問い合わせる画面が表示されます。
- 購入する番組に視聴年齢制限があるときは、暗証番号を入力する画面が表示されます。
- 購入する番組が予約番組の時間と重なる場合は、予約を取消す画面が表示されます。

ご注意

購入した番組の課金情報は、本機に差し込んだＢ－ＣＡＳカードに記憶され、本機に接続した電話回線を通じて、一定期間ごとに放送局へ送信されます。電話回線に接続していないと課金情報の送信ができなくなり、有料番組が購入できなくなる場合がありますのでご注意ください。課金情報の送信状況はデジタルメニューの「視聴履歴送信日時確認」で確認できます。（☞155 ページ）

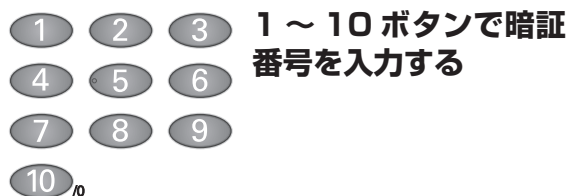
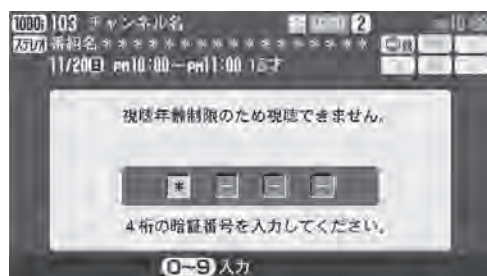
その他の放送サービスを利用する

デジタル放送では、デジタルの特長を生かしたさまざまな形の番組が放送できるようになっています。

視聴年齢制限のある番組

番組に視聴年齢制限があるとき、本機に設定した視聴年齢よりも番組の視聴年齢が高いときは暗証番号を入力しないと見られません。

視聴年齢制限のある番組の視聴には、次のような準備が必要です。
- 暗証番号を設定してください。☞159
- 視聴可能年齢を設定してください。☞160

選局した放送に視聴年齢制限があるときは、暗証番号を入力する画面が表示されます。暗証番号を入力すると見られるようになります。
（事前に暗証番号の設定が必要です。）

１～１０ボタンで暗証番号を入力する

- 暗証番号を正しく入力してください。0は10ボタンで入力します。例えば暗証番号が「1234」だったときは1、2、3、4の順に押します。入力した暗証番号は表示されません。
- 暗証番号を入力すると視聴できるようになります。

お知らせ

- 本機の視聴可能年齢は設定なし、または4才～20才の間で設定できます。放送の視聴年齢制限が本機で設定した視聴可能年齢よりも高いとき、暗証番号を入力しないと視聴できなくする機能です。
- 視聴年齢制限のある番組を選ぶごとに暗証番号の入力が必要です。
- 視聴年齢制限のある番組を予約するときは暗証番号の入力が必要です。同様に入力してください。

番組の字幕を表示させる

デジタル放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

字幕ボタンを押すごとに字幕設定が変えられます。

表示設定を第１言語にしました。

字幕ボタンを押すと、そのときの字幕の設定が表示されます。表示が出ている間に**字幕**ボタンを押すと、表示する（第１言語）/ 表示する（第２言語）/ 表示しない、に設定を変えることができます。

お知らせ

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。

字幕が放送されているときはマークが明るく表示されます。

メディアを切り換えて見る

複数の映像やマルチビューの放送中でないときにリモコンの映像切換ボタンを押すと、受信中のデジタル放送の、テレビ放送 / ラジオ放送 / データ放送の各メディアに切り換えることができます。

- **映像切換**ボタンを押したときに切り換わる各メディアのチャンネルは、選局している番組によって変わります。
- ラジオ放送がない場合は、テレビ放送 / データ放送に切り換わります。

その他の放送サービスを利用する（つづき）

緊急放送を見るには

災害などの緊急放送をよりすみやかに受信できるようにするため、次のようになっています。

「居住地域設定」をしてください

緊急放送は地域で異なることがありますので、「居住地域設定」でお住いの地域を設定しておいてください。設定しておかないと正しい緊急放送が受信できません。

受信中に緊急放送が始まると

受信中のデジタル放送で、予約番組の受信や、チャンネルの固定をしていないときに緊急放送が始まると、画面に「緊急放送が始まりました。」と表示され、自動で緊急放送に切り換えます。

緊急放送が始まりました。

自動で緊急放送が選局されます。

受信中のデジタル放送で、予約番組の受信中や、チャンネルの固定をしているときに緊急放送が始まると、画面に「緊急放送が始まりました。」というメッセージといっしょに、選局する / しないを選ぶ表示が出ます。◀▶ ボタンで「選局する」を黄色に変え**決定**ボタンを押すと選局することができます。

「選局する」を選んで決定ボタンを押すと選局されます。

緊急放送が終了すると、以前のチャンネルに戻ります。画面には「緊急放送が終了しましたので前のチャンネルを選局します。」と表示されます。

お知らせ

- 緊急放送以外でも受信地域を限定した番組が放送される場合があります。「居住地域設定」が正しく設定されていないと選局できませんのでご注意ください。
- 緊急放送のときに自動選局したり、メッセージを表示したりするのは、デジタル放送を映しているときに限られます。

リレーサービスの番組を見る

リレーサービスとは、番組の内容が予定の終了時間になっても終わらないとき、別のチャンネルで続きの放送を行うサービスです。リレーサービスがあるときは画面にメッセージが表示されます。

「選局する」を選んで決定ボタンを押すと選局されます。

◀▶ ボタンで「選局する」を選び、決定ボタンを押して選局する

リレーサービスが選局され番組の続きを見ることができます。選局しないときは「選局しない」を黄色にして**決定**ボタンを押します。

お知らせ

予約のとき、リレーサービスに追従させたり、させなかったりすることができます。（☞156 ページ。お買い上げ時は「追従する」です）

臨時サービスの番組を見る

放送中の番組に関連した臨時放送を別のチャンネルで放送することがあります。臨時放送が始まると画面に「○○○チャンネルで臨時サービスが始まりました。」と表示されます。

＊＊＊ｃｈで臨時サービスが
放送されています。

チャンネル－ / ＋ボタンを押して選局する

- **チャンネル－ / ＋**ボタンを押して臨時放送が始まったチャンネルを選局すると、見ることができます。
- 10 キー入力でも選局できます。

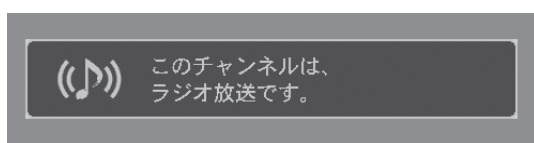
お知らせ

臨時放送が終了すると、臨時放送に変える前のチャンネルに自動で戻ります。画面には「臨時サービスが終了しましたので前のチャンネルを選局しました。」と表示されます。

ラジオ番組を聴くには

デジタル放送で音声によるラジオ放送（音声放送）が行われている場合は次のようにして受信します。

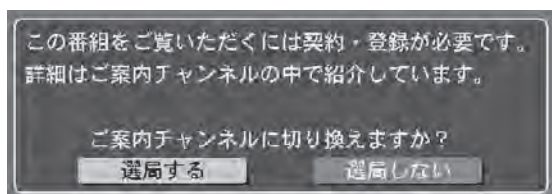
チャンネル－／＋ボタンや番組表、番号入力などでラジオ放送のチャンネルを選局する

ラジオ放送を受信すると「このチャンネルは、ラジオ放送です。」と表示されます。

このチャンネルは、
ラジオ放送です。

●画像があるラジオ番組のときは、画像データの取得後に画像が表示されます。
●受信契約が必要な有料の放送局（未契約）を受信したときは「このチャンネルは契約されていません。」と画面にメッセージが表示されます。

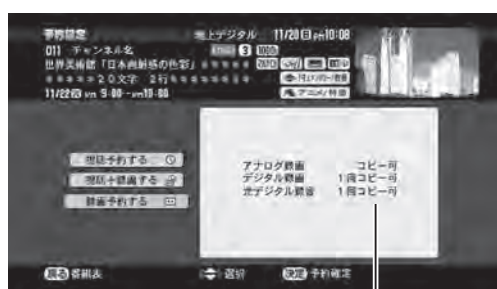
契約や登録が必要なチャンネル

視聴するために契約や登録が必要なチャンネルを受信したときは、契約や登録をご案内するチャンネルの選局をうながす下のような画面が表示されることがあります。「選局する」を選んで決定を押すとご案内チャンネルを選局します。（ＣＡ代替サービス）

この番組をご覧いただくには契約・登録が必要です。
詳細はご案内チャンネルの中で紹介しています。
ご案内チャンネルに切り換えますか？
選局する　選局しない

※表示内容は番組によって異なります。

番組のコピー情報を見るには

録画や録音の前にコピー情報を確認することで、録画や録音の方法を選んだり、失敗を減らしたりできます。

●番組内容ボタンを押すと表示される「番組内容」画面でコピー情報が確認できます。
（**番組内容**ボタン ☞41 ページ）
●デジタル放送の番組を予約する画面には、番組のコピー情報が掲載されます。
（下図。番組の予約 ☞77 ページ）

コピー情報

信号や録画の種類

●**アナログ録画**は、VHS ビデオデッキなどのアナログ録画機器へ録画する際のコピー情報です。
●**デジタル録画**は、DVD レコーダーなどのデジタル録画機器へ録画する際のコピー情報です。
●**光デジタル録音**は、本機のデジタル音声出力（光）端子からデジタル録音する際のコピー情報です。

コピーの可否

●**コピー可**は、録画（または録音）ができます。
●**1 回コピー可**は、１回だけ録画（または録音）ができます。デジタル録画・録音機器に記録した画像や音声を別の記録媒体にデジタルコピーすることはできません。
●**コピー不可**は、録画（または録音）ができません。正常に記録・再生できません。

お知らせ

ＢＳ／地上デジタル放送には１回だけ録画可能や個数制限コピー可能などのコピー制御信号が加えられています。デジタル録画機器を使ってこの信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングが制限されます*。詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。VHS ビデオデッキなどのアナログ録画機器での録画はこれまで通りです。

＊一部のデジタル録画機器では、アナログ機器へのダビングもできないことがあります。

機器の接続

この章ではビデオや DVD プレーヤー、パソコンなどの外部機器を接続する方法を説明します。

ビデオ機器の接続

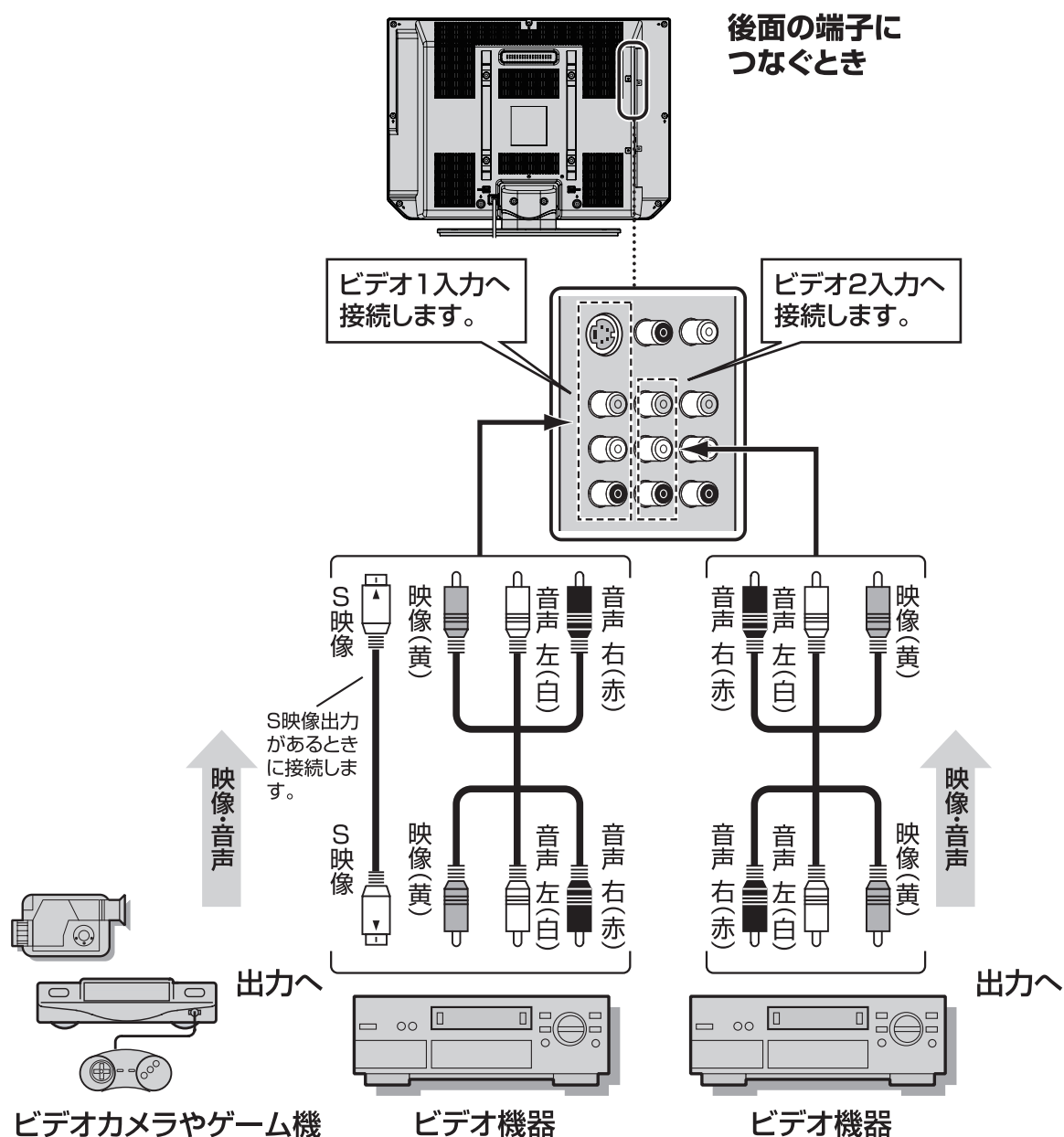
後面のビデオ 1、2 入力に接続

入力切換ボタンを押して、「ビデオ 1」または「ビデオ 2」画面でご覧になれます。

ビデオ1
PM 10:30
ビデオ2
PM 10:30

お知らせ

- ビデオ 1 入力は S2 映像端子優先です。映像端子を使うときは、S2 映像端子に何も接続しないでください。
- ビデオ 1、2 入力につなぐとき、モノラル機器の音声は音声・左（モノ）端子に接続しますと、1 本の接続で左右から同じ音（モノラル）が出ます。

して再生できます

お買い上げ時は、リモコンの入力切換ボタンやテレビ本体の入力切換ボタンで入力画面を切り換えるとき、接続がないビデオ入力をスキップ（飛び越す）する機能が働いています。（入力スキップ機能）

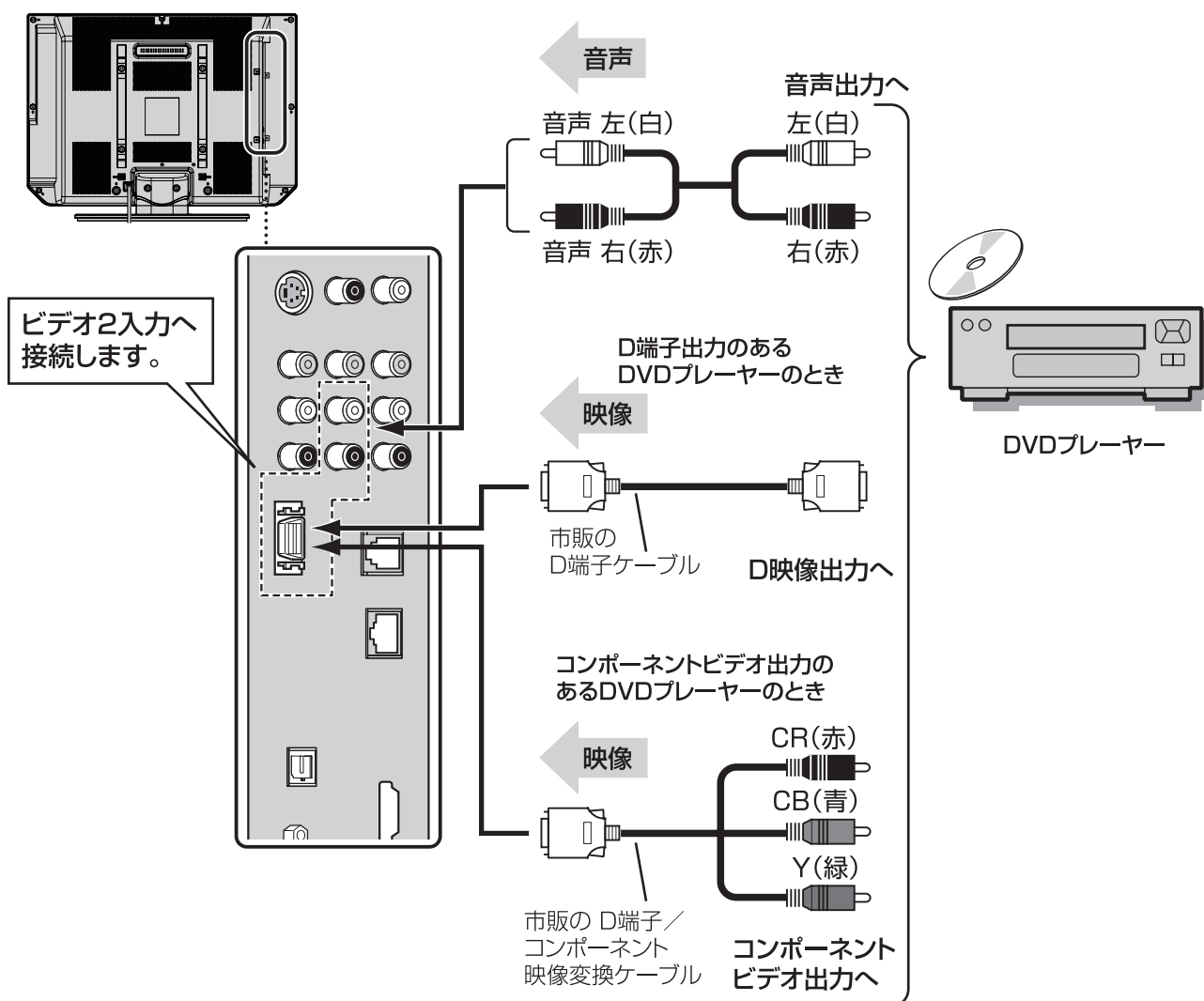
接続するときの注意

- 接続に使うコードは機器の取扱説明書にしたがい、機器に付属または市販のものをお使いください。
- 映像（黄）、音声左（白）、音声右（赤）など、端子と接続プラグの色を目安に間違えないようにつないでください。
- 本機と接続する機器の電源を切った状態で接続してください。
- 接続コードのプラグはしっかりと差し込んでください。抜くときはプラグ部分をもって抜いてください。
- 接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 干渉（かんしょう）を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。

あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

コンポーネント出力のある機器の接続

D 端子出力や Y/CB/CR 出力のある機器は D 端子を装備したビデオ 2 入力へ接続します。

例 . D 端子を装備したビデオ 2 入力へ DVD プレーヤーをつなぐ

入力切換ボタンを押して、「ビデオ 2」画面でご覧になれます。

コンポーネント映像出力のない DVD プレーヤーは ☞99 ページのビデオ機器と同じつなぎかたで接続してください。

D4 映像と走査モード

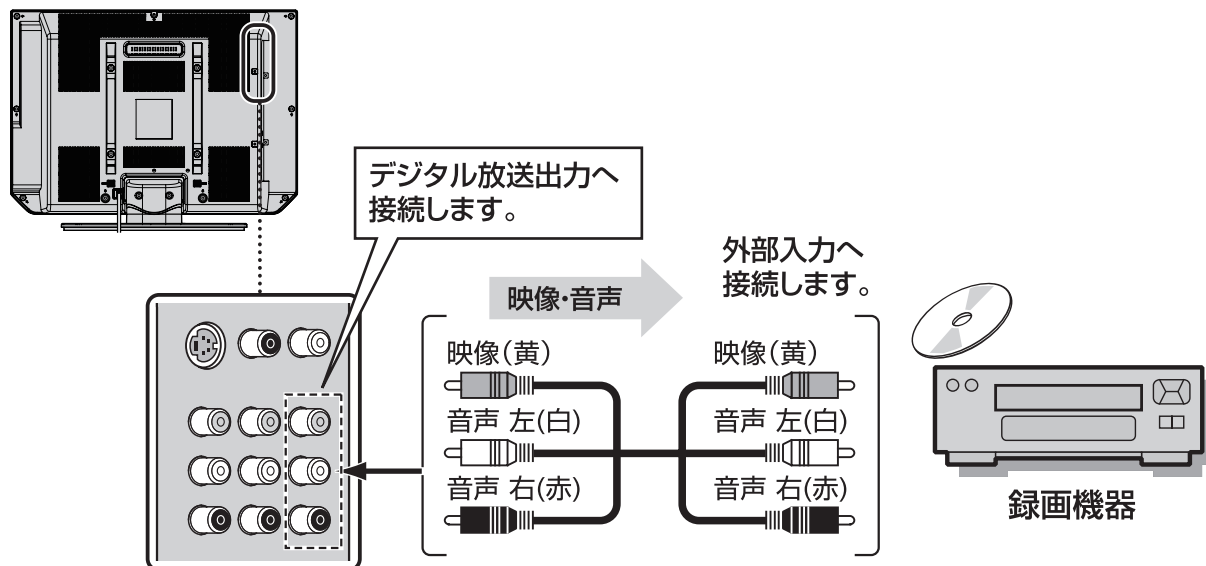
D4 映像端子で本機に映すことができるのは 1080i、720p、480p、480i の映像です。*

＊：1125i、750p、525p、525i とも呼ばれます。走査モードは機器によって異なります。機器の購入時にご確認ください。

走査モード	アスペクト比（横：縦）	走査方式
1080i (1125i)	16：9	飛び越し走査（インターレース）
720p (750p)	16：9	順次走査（プログレッシブ）
480p (525p)	16：9	順次走査（プログレッシブ）
480i (525i)	16：9／4：3	飛び越し走査（インターレース）

デジタル放送を録画するときの接続

本機で受信したデジタル放送を外部機器で録画するときは、デジタル放送出力を機器の外部入力へ接続します。

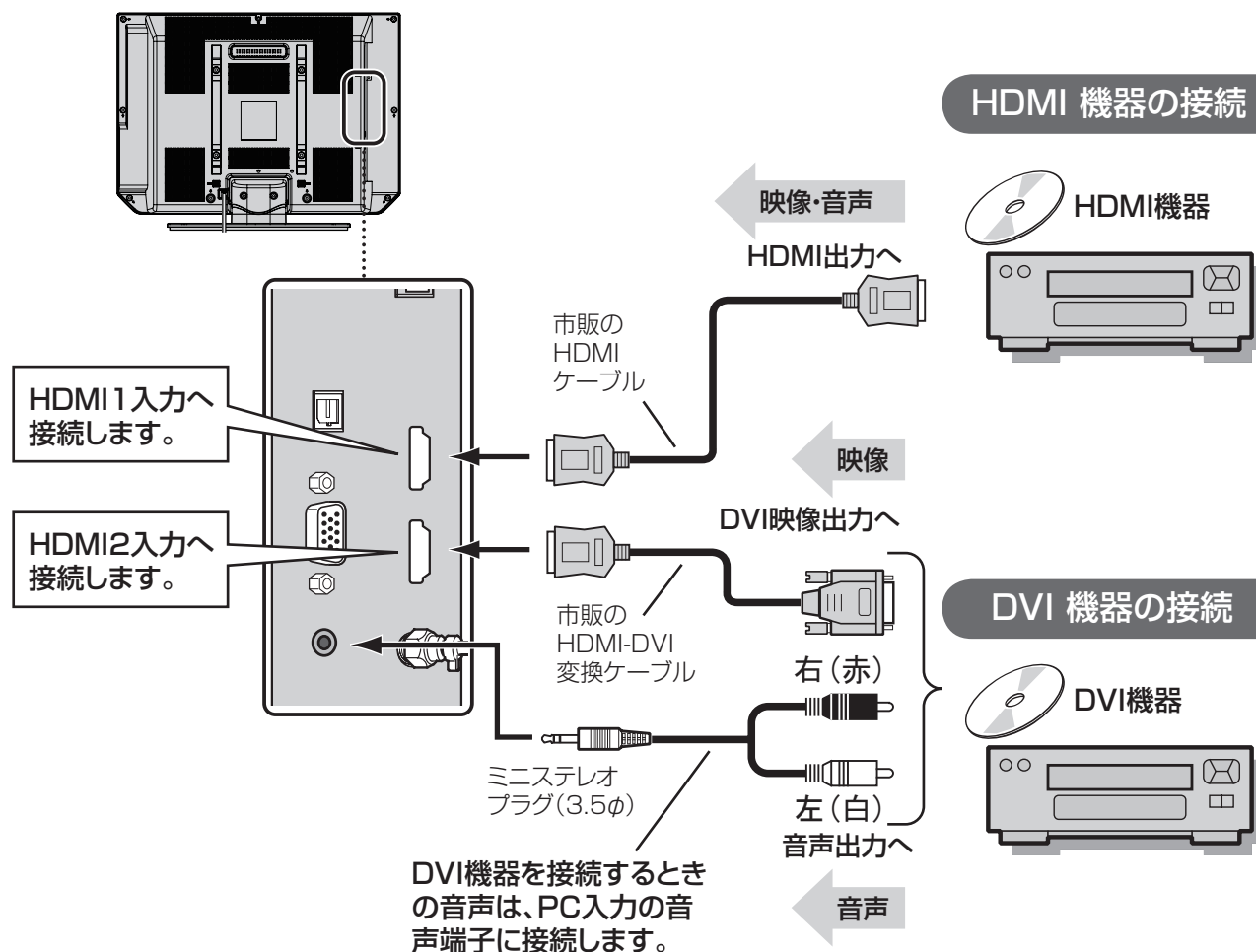
本機で受信したデジタル放送を外部機器で録画するときの接続例

デジタル放送を録画する手順については、☞88 ～ 93 ページをご覧ください。

ご注意

●本機のデジタル放送出力を別のテレビやモニターにつないでデジタル放送を映すときは、間にビデオなどの機器を経由させないでください。コピー制御信号が働いて正常に映らない場合があります。

HDMI 機器をつなぐとき

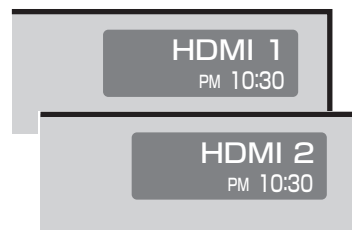
HDMI 入力端子に HDMI 機器を接続して再生できます。変換ケーブルを使えば DVI 機器も接続できます。

HDMI 入力端子に HDMI 機器や DVI 機器を接続する

●DVI 機器のアナログ音声出力は PC 入力の音声端子へ接続してください。
●HDMI2 入力端子に DVI 機器を接続し、アナログ音声を PC 入力の音声端子へ接続したときは、「HDMI 設定」の中の「HDMI2 音声入力」を「アナログ」または「自動」に設定してください。
☞ 右ページ

入力切換

入力切換ボタンを押して、「HDMI1」または「HDMI2」画面でご覧になれます。

HDMI 1
PM 10:30

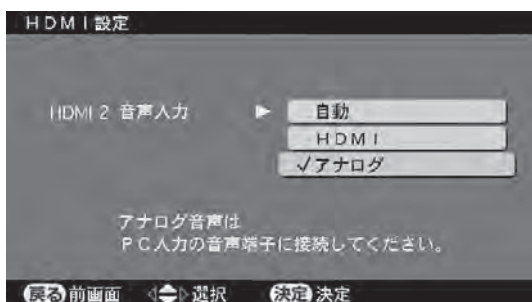
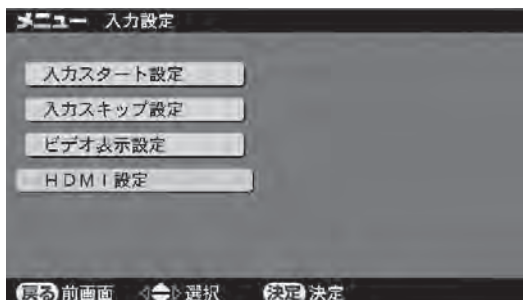
HDMI 2
PM 10:30

お知らせ

HDMI 端子はデジタル映像 / 音声を 1 本のケーブルで接続でき、高画質な映像とデジタル音声が楽しめます。
●対応映像信号 ... VGA、480i（525i）、480p（525p）、1080i（1125i）、720p（750p）、1080p（1125p）
●対応音声信号 ... 種類：リニア PCM、サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz

HDMI ケーブルには、HDMI のロゴマークがついているケーブルをご使用ください。

HDMI 設定のしかた

HDMI 機器が正しく再生されないときなどは、「HDMI 設定」を行ってください。

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「システム設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「入力設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「HDMI 設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を選び、**決定**ボタンを押します。
⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。
⑦ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

HDMI1 映像ダイナミックレンジ	標準 / 特殊
HDMI2 映像ダイナミックレンジ	標準 / 特殊
HDMI2 音声入力	自動 /HDMI / アナログ

HDMI(Xacti) 連動設定については ☞105 ページをご覧ください。

映像ダイナミックレンジ

明るさの階調の幅を設定できます。通常は「標準」のままお使いください。

HDMI2 音声入力

HDMI 2 画面の音声入力を選択できます。

ＨＤＭＩ ：HDMI 端子からのデジタル音声を入力します。
アナログ：PC 入力の音声端子に接続したアナログ音声を入力します。
自動 ：入力した映像信号が HDMI か DVI かを判別し、音声を上記の「HDMI」と「アナログ」に自動で切り換えます。

お知らせ

HDMI2 音声入力を「アナログ」にしたときは、入力一覧や何みるガイドの外部入力に PC 入力が表示されなくなり、PC 画面に切り換えできなくなります。

HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing,LLC の商標または登録商標です。

機器の接続

ご注意

- 一部の HDMI 機器や DVI 機器では正常に再生できないことがあります。
- パソコンからの信号は保証していません。
- HDMI 機器や DVI 機器側の仕様などについては、それら機器のメーカーへお問い合わせください。
- HDMI 端子から入力した映像や音声は、デジタル放送出力端子からは出力されません。
- 1080p（1125p）の信号を入力するときは、長さ 5 メートル以下の HDMI ケーブルを使用してください。

Xacti（ザクティ）と連動させて楽しむ

当社のデジタルムービーカメラ Xacti（ザクティ）を HDMI 入力へ接続しますと、本機と Xacti を連動させたり、本機のリモコンで Xacti を操作することができます。

Xacti（ザクティ）を HDMI 入力端子に接続する

本機の発売時点において連動機能が使用できる Xacti は以下のモデルです。

接続例：当社製
デジタルムービーカメラ
DMX-HD1010、
DMX-HD2000

連動可能モデル

DMX-HD1010
DMX-HD2000
DMX-FH11
DMX-WH1
DMX-WH1E
DMX-TH1
DMX-CG11
（2009 年 9 月現在）

HDMI1、2
入力へ接続
します。

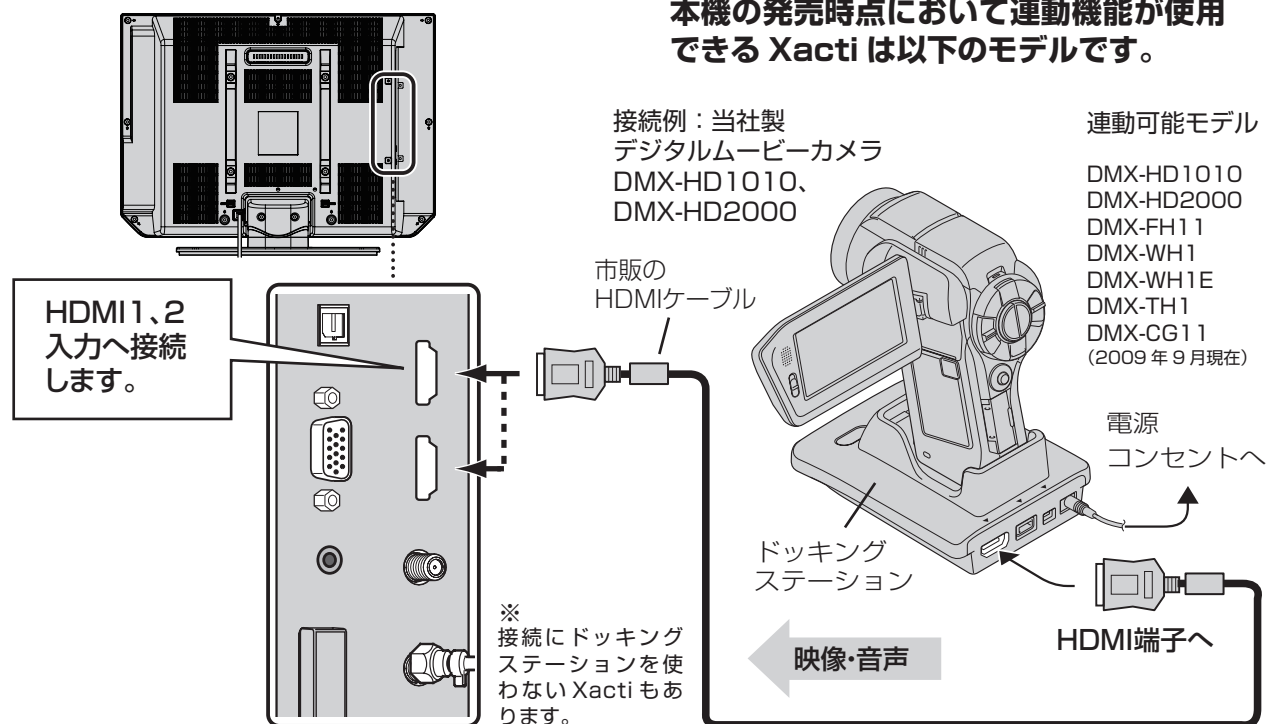
市販の
HDMIケーブル

電源
コンセントへ

ドッキング
ステーション

HDMI端子へ

映像・音声

※
接続にドッキングステーションを使わない Xacti もあります。

Xacti との連動機能

- Xacti の電源を入れたとき、自動でテレビの電源を入れ、Xacti をつないだ HDMI 入力の画面に切り換えることができます（電源オン連動）。
- 本機の電源を切ったときに、本機につないだ Xacti の電源も自動で切ることができます（電源オフ連動）。
- Xacti で再生を始めたとき、自動で Xacti をつないだ HDMI 入力の画面に切り換えることができます。
- 本機リモコンの一部のボタンが Xacti 付属リモコンや Xacti 本体のボタンと同じ働きになり、Xacti のボタンと同様の操作が本機リモコンでできるようになります。
- Xacti が DMX-HD1010 の場合は、本機で **Xacti 一覧**ボタンを押すなどして Xacti の画面を出すときに、DMX-HD1010 の電源を自動で入れることができます。

お知らせ

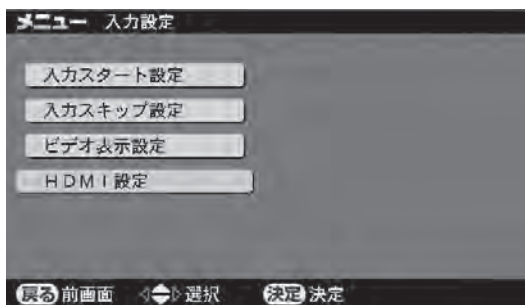
- 接続した Xacti の画面へは、通常の HDMI 入力と同様、入力切換ボタンや何みる？ボタンからも切り換えることができます。
- Xacti との連動中は HDMI 入力の表示に「Xacti」のロゴが表示されます。

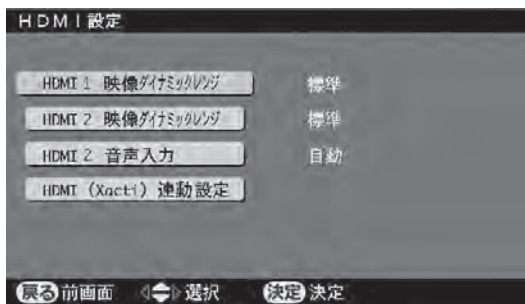
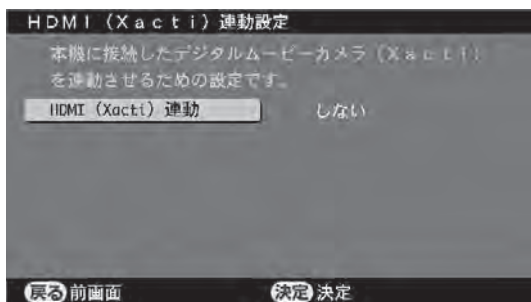
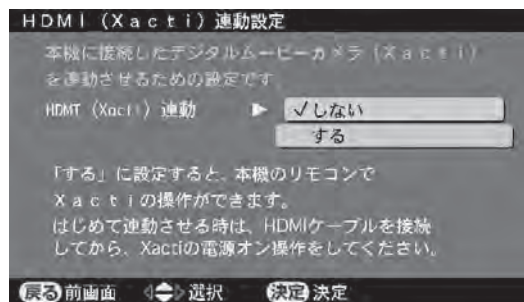
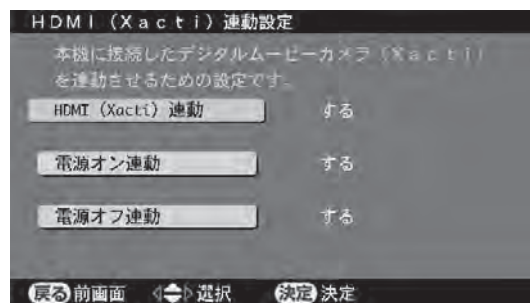
- 複数の Xacti を接続したときは HDMI1 から順に優先します。
- 外部のセレクターや AV アンプなどで HDMI を分岐した先へ Xacti を接続した場合は連動機能は働きません。
- 地上デジタル放送のスキャン中など、本機の状態によっては連動機能が働かないときがあります。また Xacti 側で画像を消去しているときなど、Xacti の状態によっても連動機能が働かないときがあります。
- 操作にあたっては Xacti の取扱説明書もよくお読みください。
- Xacti のタイプによってはドッキングステーションを使わず、Xacti 本体とケーブルで接続する機種があります。使用するケーブルなど、くわしくは Xacti の取扱説明書をご覧ください。

HDMI（Xacti）連動設定を「する」に設定してください

Xactiと連動させて使用するときは、HDMI（Xacti）連動設定を「する」に設定してください。（お買い上げ時は「しない」に設定されています）

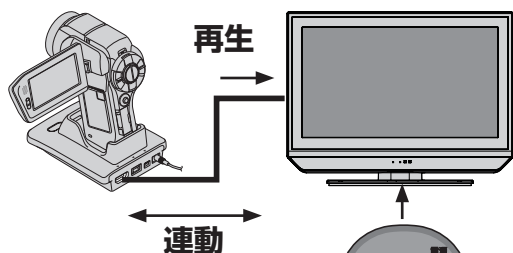
① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「システム設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「入力設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「HDMI設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

メニュー　入力設定
入力スタート設定
入力スキップ設定
ビデオ表示設定
ＨＤＭＩ設定
戻る 前画面　選択　決定 決定

⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「HDMI（Xacti）連動設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

ＨＤＭＩ設定
HDMI 1 映像ダイナミックレンジ　標準
HDMI 2 映像ダイナミックレンジ　標準
HDMI 2 音声入力　自動
HDMI（Xacti）連動設定
戻る 前画面　選択　決定 決定

⑥ 「HDMI（Xacti）連動」が選ばれた状態で**決定**ボタンを押します。

⑦ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「する」を選び、**決定**ボタンを押します。

HDMI（Xacti）連動を「する」に設定すると、画面に「電源オン連動」、「電源オフ連動」が表示されて設定を変えられるようになります。お買い上げ時は両方とも「する」に設定されています。

⑧ 設定を終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

お知らせ

Xactiと連動させるときで、テレビとXactiの電源を連動させたくない場合は、電源オン連動、電源オフ連動の設定を「しない」に変えてください。

Xacti（ザクティ）と連動させて楽しむ（つづき）

Xacti 側の準備

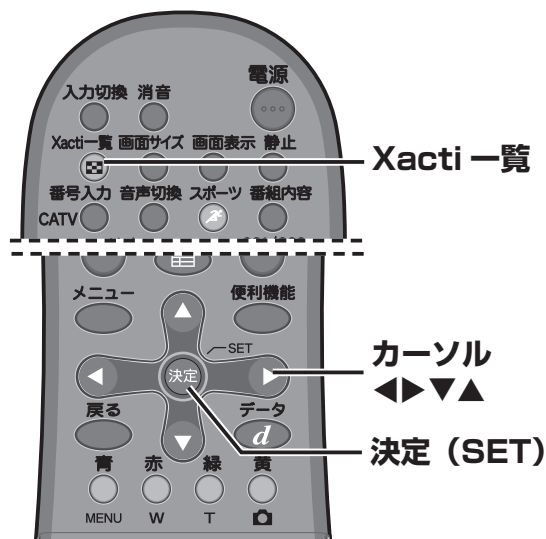
- Xactiの「TV出力」設定で「HDMI-CEC」を「ON」に設定してください。「ON」に設定しないと連動させることができません。
- Xactiの「TVタイプ」設定を「16：9」に設定します。
- XactiのREC/PLAYスイッチを[PLAY]側に設定します。

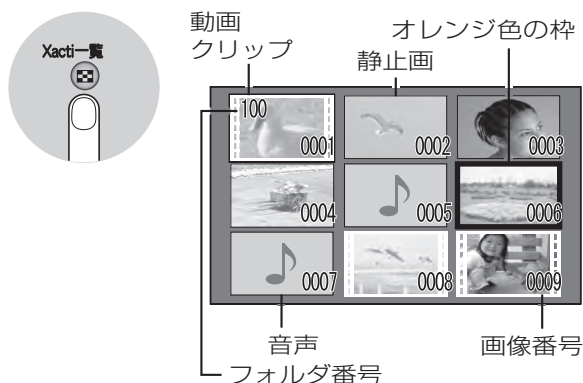
設定のしかたはXactiの取扱説明書をご覧ください。

Xacti を認識させる

Xactiを初めて接続するときは、次の手順にしたがって本機に認識させてください。

① 104ページにしたがって、Xactiと本機をHDMIケーブルで接続します。
② 本機の電源を入れます（リモコンで電源を切ったスタンバイ状態でも認識されます）。
③ Xactiの電源を、切の状態から入の状態にします。（認識されます）

Xacti 連動の操作に使うボタン

Xacti の画像を再生するには

❶ Xacti 一覧ボタンを押す

- Xactiにある画像が表示されます。
- 選ばれている画像はオレンジのわくで囲まれて表示されます。

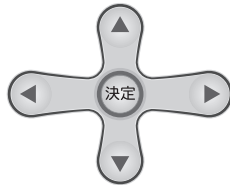
❷ ◀▶▼▲ ボタンを押して再生する画像を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ画像が再生されます。
- 動画クリップの場合は、もう一度**決定**（SET）ボタンを押すと動画再生が始まります。

❸ 見るのをやめるときは

① Xactiの再生を停止させます。
② Xactiの電源を切ります。
③ 本機の画面を別の画面に切り換えます。

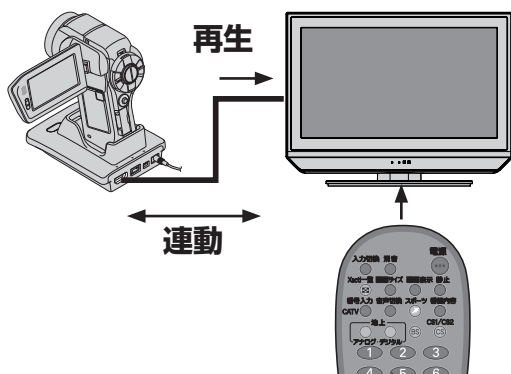
- 電源オフ連動が「する」に設定されている場合は、本機の電源を切るとXactiの電源も連動して切れます。

いろいろな再生

こうするには		こうします
順方向再生		**決定（SET）**ボタンを押す
再生中止		再生中に**カーソル ▼** ボタンを押す
一時停止		再生中に**決定（SET）**ボタンを押す、または**カーソル ▲** ボタンを押す 倍速再生中は**カーソル ▲** ボタンを押す
コマ送り再生	順方向	一時停止中に、**カーソル ▶** ボタンを押す
	逆方向	一時停止中に、**カーソル ◀** ボタンを押す
スロー再生	順方向	一時停止中に、**カーソル ▶** ボタンを押し続ける
	逆方向	一時停止中に、**カーソル ◀** ボタン押し続ける
倍速再生	順方向	順方向再生中に**カーソル ▶** ボタンを押す ※**カーソル ▶** ボタンを押すたびに、再生速度が以下のように変わります。 通常速度→ 2 倍速→ 5 倍速→ 10 倍速→ 15 倍速 **カーソル ◀** ボタンを押すと、再生速度が元に戻ります。
	逆方向	順方向再生中に**カーソル ◀** ボタンを押す ※**カーソル ◀** ボタンを押すたびに、再生速度が以下のように変わります。 15 倍速← 10 倍速← 5 倍速 **カーソル ▶** ボタンを押すと、再生速度が元に戻ります。
通常再生に戻す		**決定（SET）**ボタンを押す

お知らせ

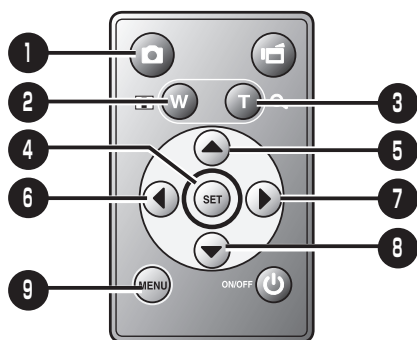
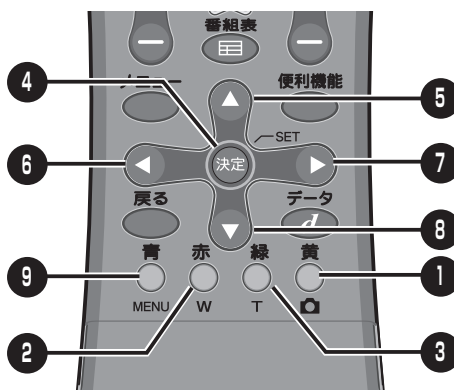
- Xacti で再生する画像のフォーマットによっては、画面サイズの切り換えが制限されることがあります。
- Xacti を再生しているときの音量は、テレビ側で調節してください。
- Xacti が接続されていない状態で Xacti 一覧ボタンを押したときは「... 接続されていません。」とメッセージが表示されるなど、操作の状況によっては画面にメッセージが表示されます。
- Xacti の状態によっては、画像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 連動させるときは Xacti を必ず PLAY モードにしてください。REC モードでは連動できません。
- Xacti を本機の別の HDMI 入力へつなぐ場合や、一度 HDMI 入力から取り外し、その後に別の HDMI 機器をつないだ後に接続するときなどは、左ページにしたがって Xacti を認識させる操作を再度行ってください。
- Xacti の再生画面でリモコンの**青**ボタンを数秒押すと画像の情報が画面に表示されます。情報を消すときはもう一度**青**ボタンを押します。

Xacti（ザクティ）と連動させて楽しむ（つづき）

Xacti の操作に使用するボタン

本機リモコンの下記のボタンが Xacti 付属リモコンのそれぞれのボタンと同じ働きになり、本機リモコンのボタンで Xacti 付属リモコンと同様の操作ができるようになります。

- 操作するときは本機リモコンをテレビの受光部へ向けてボタンを押してください。
- リモコンが付属しない Xacti の場合は、Xacti 本体の同じ表示のボタンと同様の操作ができます。

〈Xacti 付属リモコン〉

〈本機リモコンの Xacti 操作ボタン〉

❶ [ ] ボタン
❷ Xacti 本体のズームスイッチを [W] 側に押した時と同じ働きをします。
❸ Xacti 本体のズームスイッチを [T] 側に押した時と同じ働きをします。
❹ [SET] ボタン
❺ Xacti 本体の [SET] ボタンを上側に押した時と同じ働きをします。
❻ Xacti 本体の [SET] ボタンを左側に押した時と同じ働きをします。
❼ Xacti 本体の [SET] ボタンを右側に押した時と同じ働きをします。
❽ Xacti 本体の [SET] ボタンを下側に押した時と同じ働きをします。
❾ [MENU] ボタン

これらのボタンを使った操作の方法については Xacti の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- Xacti または Xacti のドッキングステーションに市販のハードディスクドライブを接続して Xacti ライブラリ機能を使用する場合は、Xacti ライブラリも本機のリモコンで操作することができます。（Xacti ライブラリについては、Xacti に付属の Xacti ライブラリの取扱説明書をご覧ください。状況によってはできない機能もあります）
- Xacti 内に複数の画像フォルダがあり、フォルダを選ぶときは、再生中に上図 ❷ の W（赤）ボタンを２回押すとフォルダを選ぶ画面になりますので、**カーソル**ボタンと**決定（SET）**ボタンで選ぶことができます。

その他の Xacti 連動機能

時計補正機能

地上デジタル放送などのデジタル放送を受信しているときは、デジタル放送の時刻情報を使って Xacti の時刻設定を補正することができます。Xacti との連動が認識されると、本機から時刻情報が Xacti へ送られ、時刻が補正されます。（デジタル放送を受信していない状態では時刻情報を取得できませんので補正できません）

Xacti 連動できないとき

次のことを確認してください。

- Xacti の接続は正しく行われていますか？またドッキングステーションが必要な Xacti の場合、Xacti は正しくドッキングステーションに装着されていますか？
- Xacti の REC/PLAY スイッチは [PLAY] 側になっていますか？ [REC] 側（REC モード）だと連動動作が行えません。
- Xacti で「TV 出力」設定の「HDMI-CEC」は「ON」になっていますか？「ON」でないと連動動作が行えません。
- 本機の「HDMI（Xacti）連動」を「する」に設定しましたか？「しない」だと連動動作が行えません。
- 初めて接続したときは、Xacti を認識させる操作を行ってください。☞106 ページ

お知らせ

- Xacti との連動には HDMI CEC を使用しています。HDMI CEC (Consumer Electronics Control) は、HDMI 規格の中のオプションとして定められており、対応の機器同士を HDMI ケーブルで接続すると、互いに相手の機器を操作することができます。
- 本機が連動動作の対象とするのは連動機能を持った Xacti のみです。その他の HDMI CEC 対応機器との動作を保証するものではありません。

HDMI 機器を選択する

HDMI 機器選択ボタンで切り換えることができます。

HDMI 機器選択ボタンを押す

1 リモコンカバー内の HDMI 機器選択ボタンを押す

- HDMI 機器選択画面が表示されます。

2 ▼▲ ボタンを押して HDMI 入力を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ HDMI 入力の画面に切り換わります。
- Xacti と連動させているときは、HDMI 入力に「Xacti」が表示されます。

デジタル音声（光）出力の使いかた

光デジタル入力を持ったアンプにつないで再生したり、MD レコーダーで録音したりできます。AAC5.1ch デコーダー内蔵の AV アンプと組み合わせると、デジタル放送の 5.1 チャンネル音声を楽しめます。

オーディオ機器や MD レコーダー、5.1ch デコーダー内蔵アンプをつなぐ

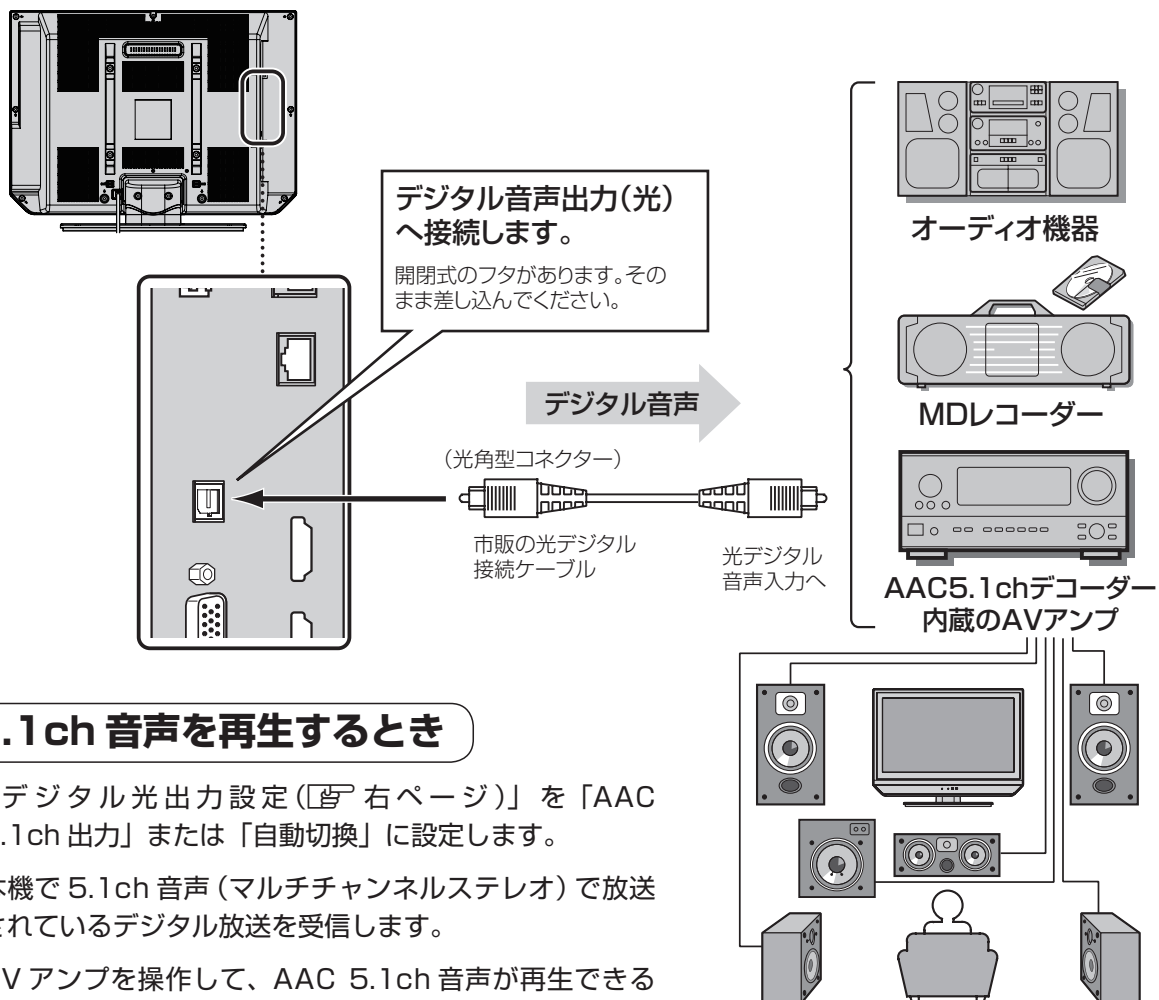
5.1ch 音声を再生するとき

① 「デジタル光出力設定（☞ 右ページ）」を「AAC 5.1ch 出力」または「自動切換」に設定します。

② 本機で 5.1ch 音声（マルチチャンネルステレオ）で放送されているデジタル放送を受信します。

③ AV アンプを操作して、AAC 5.1ch 音声が再生できるモードに切り換えます。

④ AV アンプ側で音量などを調節して再生します。本機の音量は最小にしてください。

5.1 チャンネル再生の詳細やスピーカーの接続・調整については AV アンプの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- デジタル音声出力（光）端子からは映している画面の音声が出力されます。
- HDMI 入力端子にリニア PCM 以外の音声を入力した場合は、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。
- データ放送など、放送や入力によっては、テレビから音が出ていてもデジタル音声出力（光）端子からは出力されない場合があります。

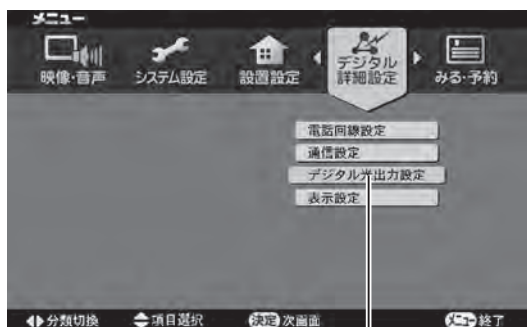
デジタル音声出力の設定を変えるとき

本機のデジタル音声出力（光）端子の出力を変えるときは、デジタル詳細設定メニューの「デジタル光出力設定」で行います。AAC 5.1 チャンネルデコーダを内蔵したＡＶアンプなどに接続して、5.1 チャンネルサウンドを楽しむときなどに設定します。

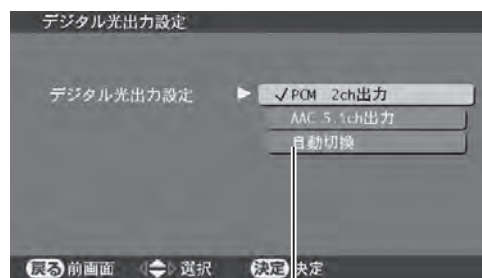
1 メニューボタンを押して、メニュー画面を出す

2 ◀▶ ボタンを押して「デジタル詳細設定」を選ぶ

3 ▼▲ ボタンを押して「デジタル光出力設定」を選び、決定ボタンを押す

設定の項目が表示されます。

「デジタル光出力設定」を選んで決定

4 もう一度決定ボタンを押す

5 ▼▲ ボタンを押して、希望の設定を選び、決定ボタンを押す

希望のモードを選んで決定

■ PCM 2ch 出力
デジタル音声を左と右の２チャンネルに変換（ダウンミックス）して出力します。

■ AAC 5.1ch 出力
デジタル音声を放送そのままのチャンネルで出力します。

■自動切換
3 チャンネル以上の音声およびデュアルモノラルの音声は AAC 5.1 チャンネルで、2 チャンネル以下の音声は PCM 2 チャンネル（ダウンミックス）で出力します。

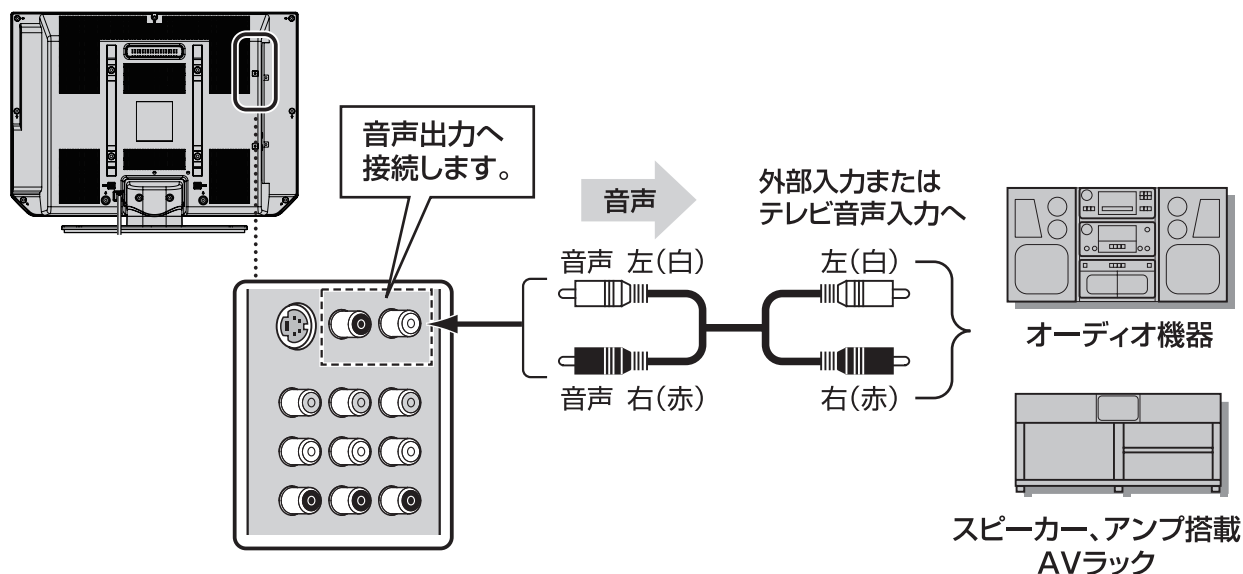
6 終了するときはメニューボタンを押す（設定終了）

ご注意

- デジタル光出力設定は、デジタル放送の AAC 5.1 チャンネル音声に対応していない機器を接続するときは「PCM 2ch 出力」に設定してお使いください。対応していない機器へ AAC 5.1 チャンネルの信号を出力した場合、正しく再生や録音がされません。
- 光デジタル接続ケーブルをお買い求めの際は、接続する機器側の端子の形をご確認ください。
- 接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 録音する場合はサンプリングレート・コンバーター内蔵の録音機器をお使いください。
- デジタル光出力設定は、デジタル音声出力（光）端子から出力する以外の音には影響しません。
- デジタル放送の音声の中には、デジタル信号で記録できないものがあります。

音声出力端子の使いかた

オーディオ機器やスピーカー、アンプ搭載 AV ラックに接続し、音をグレードアップして楽しめます。

音声出力端子にオーディオ機器や AV ラックを接続する

オーディオ機器や AV ラックで音を聴くには

① 本機でご希望の画面を選びます。

② オーディオ機器や AV ラックの入力を外部入力やテレビ音声入力に切り換えます。

③ オーディオ機器や AV ラックで聴きやすい音量に調節します。

④ ご希望に応じてオーディオ機器や AV ラックで音質などの設定をします。

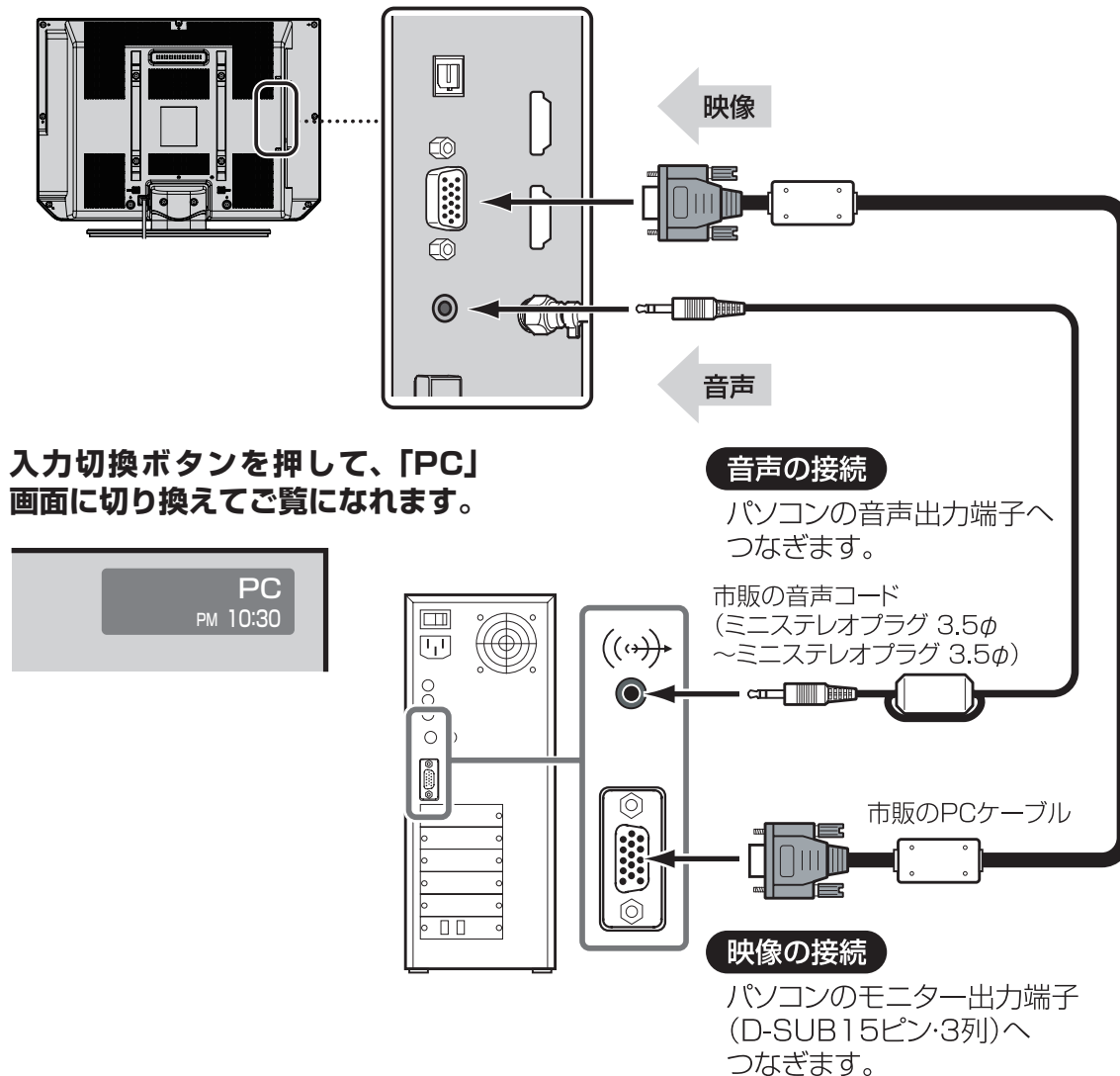
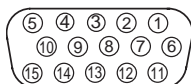
本機のスピーカーからは通常通り音が出ています。消すときは音量を最小にしてください。

お知らせ

- 音声出力端子は固定出力です。本機で行う音量調節や音声調整などの操作は音声出力には反映されません。（二ヶ国語音声の主 / 副切換は反映されます）
- 音声出力端子からは映している画面の音声が出力されます。

パソコンのつなぎかた

本機は PC 入力端子にパソコンを接続することができます。

パソコンのつなぎかた(アナログ出力の DOS ／ V 機のとき)

■ PC 入力端子仕様 :(アナログ入力端子)

1	R	6	接地 (R)	11	-
2	G	7	接地 (G)	12	データライン
3	B	8	接地 (B)	13	水平同期
4	-	9	5V	14	垂直同期
5	接地	10	接地	15	クロックライン

接続するときの注意

- パソコンを接続するとき、ケーブルのコネクタのネジはしっかり締めてください。
- Power Mac G3 より前の Macintosh コンピュータをつなぐ場合は、Macintosh コンピュータ用変換アダプター(市販品)を使って接続してください。
- パソコンの中には接続しても正常には映らないものがあります。パソコン側の原因などについてはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

パソコンのつなぎかた（つづき）

システムモード一覧（推奨）

本機にはあらかじめ以下のシステムモードが用意されています。接続したパソコンの信号を判別して、本機が以下のシステムモードを自動で選択します。

システムモード	水平周波数（KHz）	垂直周波数（Hz）
720 × 400	31.47	70.00
640 × 480	31.47	59.94
640 × 480	37.86	72.81
640 × 480	37.50	75.00
800 × 600	35.16	56.25
800 × 600	37.88	60.32
800 × 600	48.08	72.19
800 × 600	46.88	75.00
1024 × 768	48.36	60.00
1024 × 768	56.48	70.07
1024 × 768	60.02	75.03
1360 × 768	47.71	60.02

※仕様は改善のため予告なしに変更する場合があります。
※ドットクロックが 100MHz 以上のコンピュータの信号には対応しておりません。

次のようなとき

●PC 画面でパソコンからの信号がないときは「PC からの信号がありません」と表示されます。
●表示限界を超えた信号がパソコンから入力されたときは「対応範囲外の信号です」と表示されます。

プラグ＆プレイ

●プラグ＆プレイはパソコンと周辺機器の接続作業を簡単にするためのものです。本機はプラグ＆プレイ規格である「VESA　DDC1 ／ 2B」に対応しています。DDC 対応のパソコンに接続して使用すると、本機が自動的に認識されます。

ご注意

●液晶ディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと部分的に前に映していた画像が残る「残像（焼き付き）」が発生することがあります。残像を防ぐため、パワーセーブ機能を使用してパソコンを使用しないときは画像が消えるようにしてください。
●本機で映すパソコンの画像は、各システムモードの入力信号を本機ディスプレイパネルのフォーマットに変換して映すものです。システムモードによって拡大されるものや間引きされるものがあります。また信号によっては乱れた画像が映る場合があります。
●システムモード一覧にないシステムモードは基本的に表示できません。ただしごく近いモードは表示する場合があります。
●パソコン側の解像度や色数を変更するときは、システムモード一覧にあるシステムにしてください。
●表示モードが切り換わるときに画面にノイズが出ることがありますが故障ではありません。

パソコン画面の設定や調整を行うため、メニューに「PC モード設定」が用意されています。

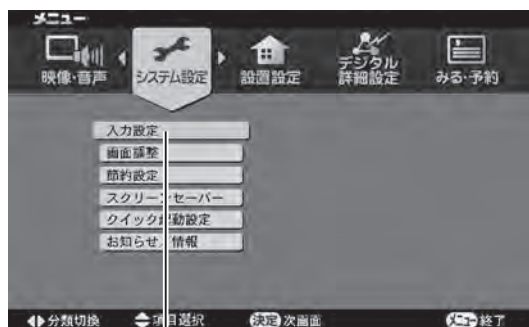
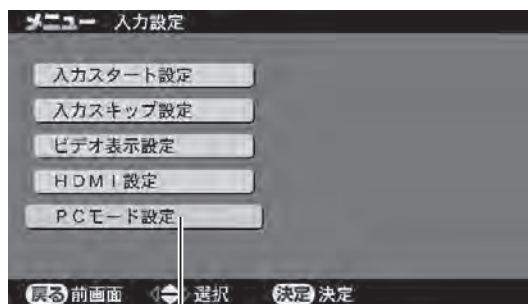
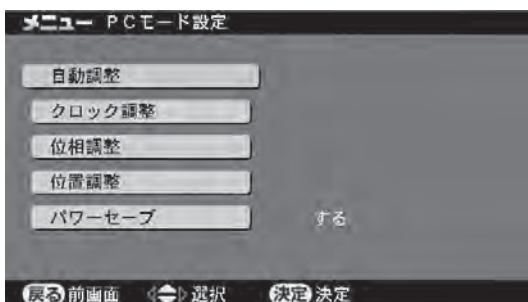
調整の前に

- 調整する必要があるときは、まず「自動調整」を行い、自動調整で調整できなかった部分を「クロック調整」、「位相調整」、「位置調整」の順に行ってください。パソコンをつなぎかえたり、パソコン側の設定を変えたときは、調整をやり直す必要があります。
- 自動調整は、画面いっぱいにパソコンの入力画像を表示した状態で行ってください。
- 自動調整は静止した画像で行ってください。
- メニューの PC モード設定は、PC 画面以外では表示されません。

PC モード設定のしかた

- PC モードの設定は PC 画面で行ってください。

① PC 画面に切り換え、パソコンの画像を映します。
② **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
③ **カーソル ◀▶** ボタンを押して「システム設定」を選びます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「入力設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「PC モード設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を選んで**決定**ボタンを押し、**カーソル ◀▶** ボタンを押して設定します。
前のメニューに戻るときは**戻る**ボタンを押します。
⑦ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

メニュー画面

「システム設定」の「入力設定」を選んで決定

「PC モード設定」を選んで決定

- **自動調整**は、パソコンの信号に合わせて位置調整と位相調整を自動で行います。まず「自動調整」を行い、その後で個別の項目で調整してください。「自動調整」を選び、決定ボタンを押すと実行されます。
- **クロック調整**は、画像に縦の縞模様が出るときや、文字や画像の一部が鮮明でないときに調整します。画像の縦縞がなくなるように調整します。
- **位相調整**は、画像の横縞や縦の線がかすれたり欠けるとき、文字や画像がぼんやりするときなどに調整します。画像の横縞が最小になるように調整します。
- **位置調整**は、画像の位置を上下左右に調整します。
- **パワーセーブ**は、省電力モードの切／入を設定します。「する」に設定すると VESA DPMS 規格に適合したパソコンと組み合わせて消費電力をおさえることができます。

■パワーセーブが働くと

つないだパソコンがパワーセーブモードになったときは、自動的に画面が消えて消費電力が減少します。無操作オフ（☞69 ページ）を「する」に設定していたときは、パワーセーブが働いてから 3 時間操作がないと自動で電源が切れます。

■通常の画面に戻すには

キーボードのキーのどれかを押したり、マウスを動かすとパソコンの画像が映り、通常の画面に戻ります。

準備と設定

本機をはじめて使用するときに必要な設定は、「かんたん設置ガイド」にしたがって設定できるようになっています。
この章では、設定を変更したり、詳細な設定を行うための方法を説明します。

転居などで設置時の設定をしなおすときは、メニューから「かんたん設置ガイド」に入って設定してください。(☞30 ページ)

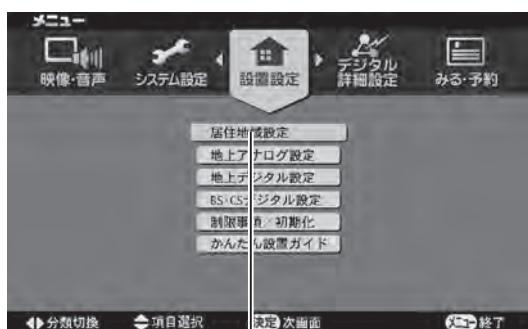
かんたん設置ガイド

居住地域の設定

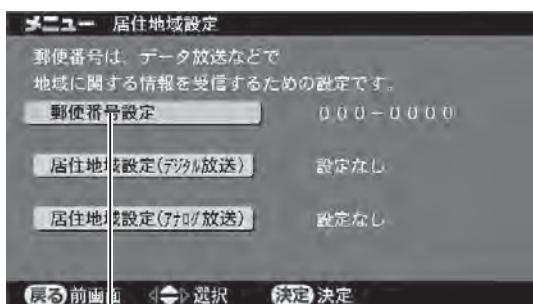
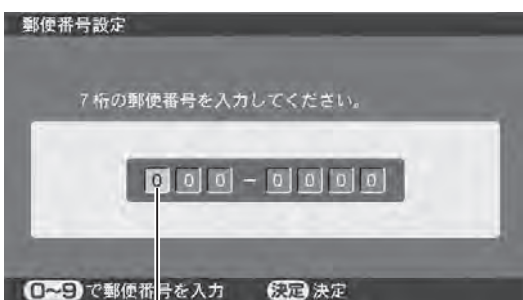
お住まいの地域による地上デジタル放送の受信や、緊急放送、データ放送の受信に必要ですので郵便番号と居住地域を設定してください。

居住地域設定のしかた

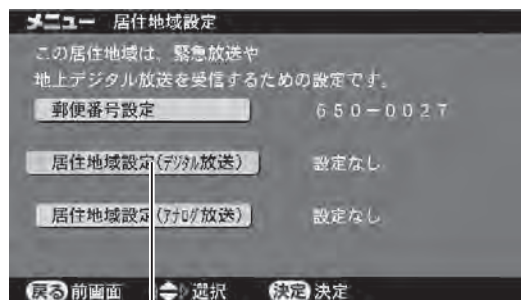
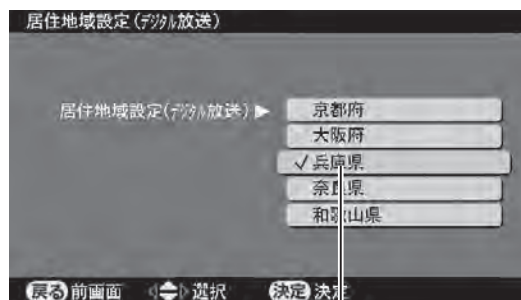
① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「設置設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「居住地域設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
居住地域設定の画面が表示されます。

メニュー画面

「設置設定」の「居住地域設定」を選んで決定

郵便番号設定

④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「郵便番号設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
郵便番号を入力する画面に変わります。
⑤ **1 ～ 10** ボタンを押して、お住まいの地域の郵便番号を入力し、**決定**ボタンを押します。
（郵便番号設定・終了）

「郵便番号設定」を選んで決定

1 ～ 10 ボタンで郵便番号を入力して決定

デジタル放送の居住地域設定

⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「居住地域設定（デジタル放送)」を選び、**決定**ボタンを押します。
都道府県を設定する画面に変わります。
⑦ **カーソル ▲▼** ボタンを押して、お住まいの地域を選び、**決定**ボタンを押します。
（デジタル放送の居住地域設定・終了）

「居住地域設定（デジタル放送)」を選んで決定

お住まいの地域を選んで決定

⑧ 設定を終えるときは、**メニュー**ボタンを押します。

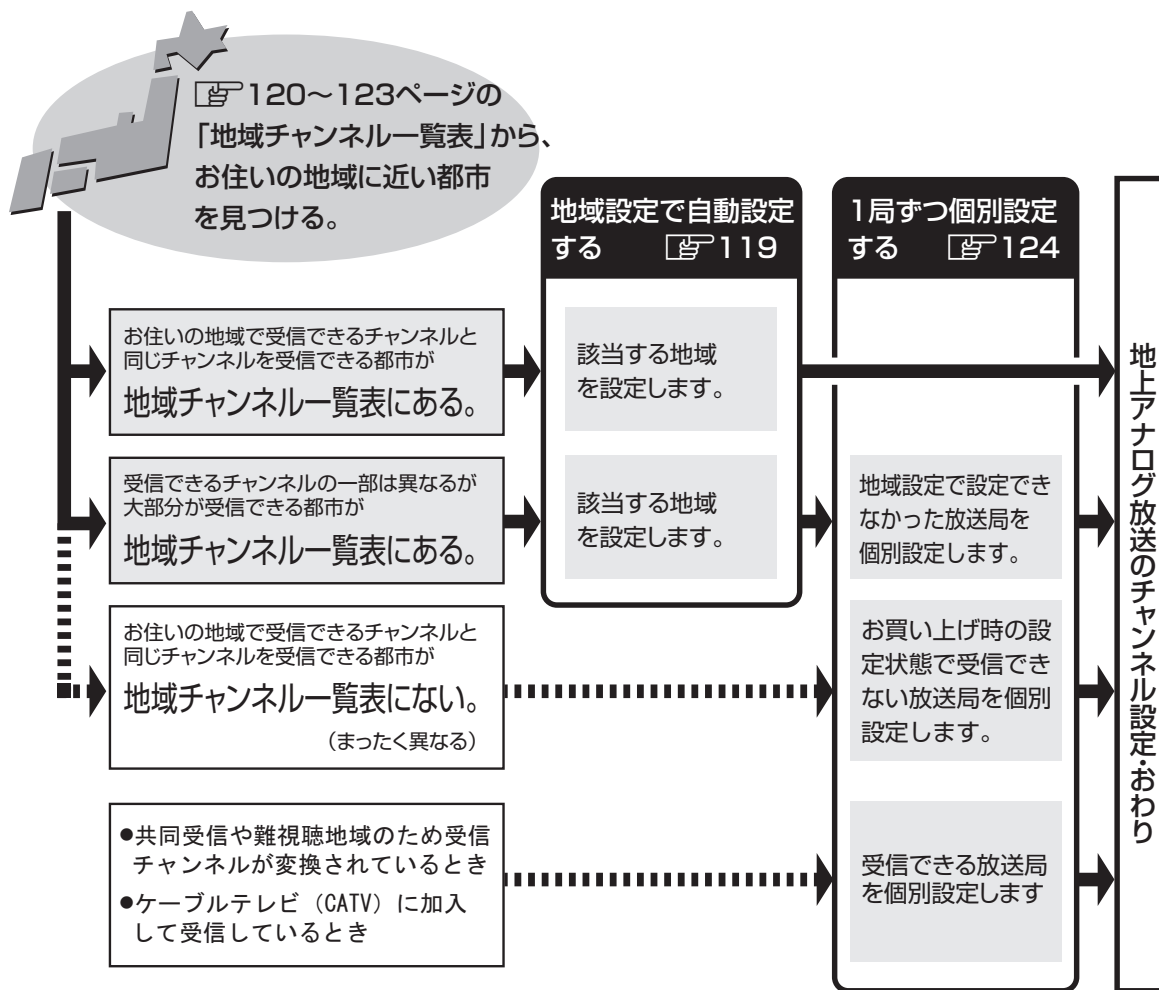
■居住地域設定（アナログ放送）は、地上アナログ放送のチャンネルをお住まいの地域に合わせて自動設定する機能です。詳しくは ☞119 ページをご覧ください。

お知らせ

- 郵便番号設定は、データ放送などで地域に関する情報を受信するために必要です。
- デジタル放送の居住地域設定は、緊急放送や地上デジタル放送のチャンネル設定のために必要です。
- 転居した際などは、転居先で郵便番号や居住地域設定を設定し直してください。

受信チャンネルの設定（地上アナログ放送）

地上アナログ放送のチャンネルは地域によって異なります。お住まいの地域で受信できるチャンネルを設定してご覧ください。本機には、地域番号を入力して自動設定する方法と、1 局ずつ個別に設定する方法があります。

チャンネル設定の進めかた

こんなときは

チャンネル表示を書き換えたり微調整するときは下記のページをご覧ください。

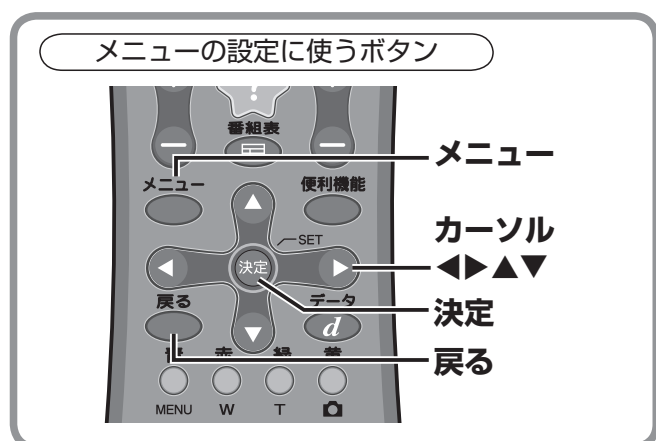
- 新聞などの番組覧のチャンネル表示に合わせるとき（表示の変更）125
- きれいに映らないチャンネルがあるとき（チャンネルの微調整）125
- チャンネルを飛び越したいとき（チャンネルの視聴設定）125

お知らせ

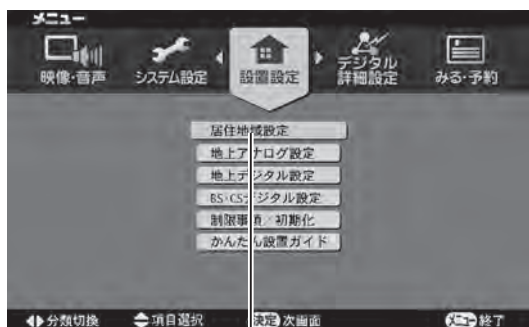
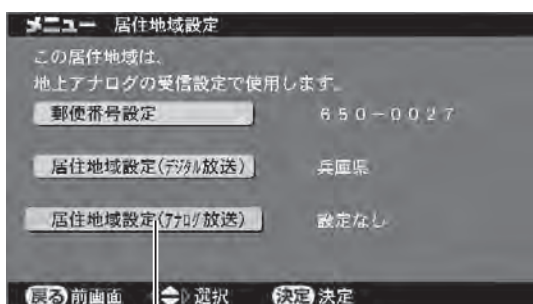
- お買い上げ時（工場出荷時）は 1 ～ 12 ボタンに VHF の 1 ～ 12 チャンネルを設定しています。
- 視聴設定が「視聴しない」に設定されたチャンネルは、チャンネル－ / ＋ボタンで選局したときに飛び越します。

地域を目安に自動設定するとき

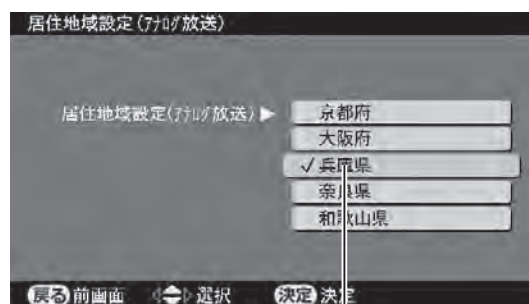
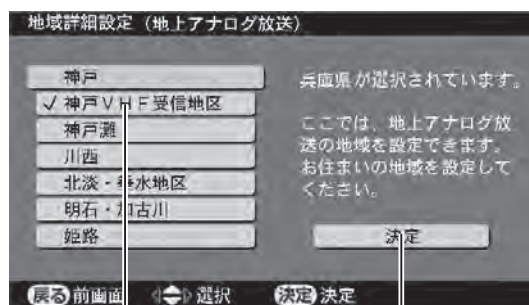
お住まいの地域を目安に、地上アナログ放送のチャンネルを自動で設定できます。

メニューの設定に使うボタン

地域によるチャンネル設定のしかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「設置設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「居住地域設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
居住地域設定の画面が表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「居住地域設定（アナログ放送）」を選び、**決定**ボタンを押します。
お住まいの都道府県を選ぶ画面が表示されます。

メニュー画面

「設置設定」の「居住地域設定」を選んで決定

「居住地域設定（アナログ放送）」を選んで決定

⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押してお住まいの都道府県を選び、**決定**ボタンを押します。
お住まいの地域を選ぶ項目が表示されます。画面の左側に地域が 1 個しか表示されないときは、**決定**ボタンを押して手順⑦に進んでください。
⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押してお住まいの地域を選び、**決定**ボタンを押します。
⑦ もう一度**決定**ボタンを押します。
⑧ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

※設定したあとは、地上アナログ放送画面で希望のチャンネルが受信できることを確認してお使いください。

お住まいの都道府県を選んで決定

お住まいの地域を選んで決定

もう一度決定

お知らせ

●地域別の設定チャンネルは ☞120 ～ 123 ページをご覧ください。
●テレビ本体の**メニュー**、**決定**、▲▼◀▶ ボタンでも設定できます。

■放送局の追加や変更をするときは個別のチャンネル設定をします。（☞124 ページ）
■表示だけを変更するとき（☞125 ページ）
■微調整が必要なとき（☞125 ページ）

地域チャンネル一覧表

お買い上げ時（工場出荷時）の設定状態

工場出荷時	表示チャンネル、（受信チャンネル）、放送局名											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

全国の受信チャンネル

受信チャンネルと表示チャンネルが異なるときのみ受信チャンネルを（　）内に示します。

都道府県	ポジション 都市名	1 放送局名 チャンネル	2 放送局名 チャンネル	3 放送局名 チャンネル	4 放送局名 チャンネル	5 放送局名 チャンネル	6 放送局名 チャンネル	7 放送局名 チャンネル	8 放送局名 チャンネル	9 放送局名 チャンネル	10 放送局名 チャンネル	11 放送局名 チャンネル	12 放送局名 チャンネル
北海道	札幌	北海道放送 1	テレビ北海道 17	NHK 総合 3	北海道文化 27	札幌テレビ 5	北海道テレビ 35						NHK 教育 12
	旭川	テレビ北海道 33	NHK 教育 2	北海道文化 37	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK 総合 9		北海道放送 11	
	北見	北海道放送 53	NHK 教育 2	北海道文化 59	北海道テレビ 61			札幌テレビ 7		NHK 総合 9			
	帯広	北海道文化 32	北海道テレビ 34		NHK 総合 4		北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK 教育 12
	釧路	北海道テレビ 39	NHK 教育 2	北海道文化 41				札幌テレビ 7		NHK 総合 9		北海道放送 11	
	函館	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK 総合 4		北海道放送 6				NHK 教育 10		札幌テレビ 12
	小樽	テレビ北海道 24	NHK 教育 2	北海道文化 26	北海道テレビ 4			札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK 総合 11	
	室蘭	テレビ北海道 29	NHK 教育 2	北海道文化 37	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK 総合 9		北海道放送 11	
	苫小牧	テレビ北海道 47	NHK 教育 49	NHK 総合 51	北海道文化 53	北海道放送 55	札幌テレビ 57	北海道テレビ 61					
	名寄	北海道テレビ 24	北海道文化 26		NHK 総合 4		札幌テレビ 6				北海道放送 10		NHK 教育 12
	稚内	札幌テレビ 22	北海道テレビ 24	北海道文化 26	NHK 総合 28	NHK 教育 30					北海道放送 10		
	網走	北海道放送 1	北海道文化 27	NHK 総合 3	北海道テレビ 35	札幌テレビ 5							NHK 教育 12
	根室	北海道テレビ 60	NHK 教育 2	北海道文化 62				札幌テレビ 7		NHK 総合 9		北海道放送 11	
青森	青森	青森放送 1	青森朝日 34	NHK 総合 3	青森テレビ 38	NHK 教育 5							
	八戸	岩手めんこい 29	岩手放送 2	青森朝日 31	青森テレビ 33	テレビ岩手 37	岩手朝日 27	NHK 教育 7		NHK 総合 9		青森放送 11	
	むつ	青森朝日 56	青森テレビ 58		NHK 総合 4						青森放送 10		NHK 教育 12
岩手	盛岡	岩手朝日 31	岩手めんこい 33	テレビ岩手 35	NHK 総合 4		岩手放送 6		NHK 教育 8				
	釜石	NHK 総合 2			テレビ岩手 58	岩手めんこい 60	岩手朝日 62				岩手放送 10		NHK 教育 12
	一関	岩手朝日 23	NHK 教育 2	岩手めんこい 25	テレビ岩手 37					NHK 総合 9		岩手放送 11	
	二戸	岩手朝日 27	岩手放送 2	岩手めんこい 29	テレビ岩手 37	NHK 総合 5							NHK 教育 12
宮城	仙台	東北放送 1	東日本放送 32	NHK 総合 3	宮城テレビ 34	NHK 教育 5							仙台放送 12
	石巻	NHK 教育 49	NHK 総合 51	宮城テレビ 55	仙台放送 57	東北放送 59	東日本放送 61						
	気仙沼	宮城テレビ 37	NHK 総合 2	東日本放送 43	東北放送 4		仙台放送 6				NHK 教育 10		
秋田	秋田	秋田朝日 31	NHK 教育 2	秋田テレビ 37						NHK 総合 9		秋田放送 11	
	大館	青森放送 1	秋田テレビ 57	秋田朝日 59	NHK 総合 4		秋田放送 6		NHK 教育 8				
	大曲·横手	秋田朝日 41	NHK 教育 43	NHK 総合 45	秋田放送 47	秋田テレビ 51							
山形	山形	さくらんぼテレビ 30	テレビユー山形 36	山形テレビ 38	NHK 教育 4				NHK 総合 8		山形放送 10		
	鶴岡·酒田	山形放送 1	テレビユー山形 22	NHK 総合 3	さくらんぼテレビ 24	山形テレビ 39	NHK 教育 6						
	米沢	NHK 教育 50	NHK 総合 52	山形放送 54	テレビユー山形 56	山形テレビ 58	さくらんぼテレビ 60						
	新庄	テレビユー山形 26	NHK 教育 2	さくらんぼテレビ 28	山形テレビ 58					NHK 総合 9		山形放送 11	
福島	福島·郡山	テレビユー福島 31	NHK 教育 2	福島中央 33	福島放送 35					NHK 総合 9		福島テレビ 11	
	いわき	テレビユー福島 32	福島中央 34	福島放送 36	NHK 総合 4				福島テレビ 8		NHK 教育 10		
	会津若松	NHK 総合 1	福島中央 37	NHK 教育 3	福島放送 41	テレビユー福島 47	福島テレビ 6						
	原町	福島放送 48	テレビユー福島 50	福島中央 58	NHK 教育 4				NHK 総合 8		福島テレビ 10		
茨城	水戸	NHK 総合 1(44)	千葉テレビ 46(39)	NHK 教育 3(46)	日本テレビ 4(42)		TBS テレビ 6(40)		フジテレビ 8(38)		テレビ朝日 10(36)		テレビ東京 12(32)
	日立	NHK 総合 1(52)	千葉テレビ 46(46)	NHK 教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBS テレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)

都道府県	ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
栃木	宇都宮	NHK 総合 1(51)	とちぎテレビ 31	NHK 教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBS テレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(41)		テレビ東京 12(44)
	矢板	NHK 総合 1(40)	とちぎテレビ 33	NHK 教育 3(30)	日本テレビ 4(36)		TBS テレビ 6(42)		フジテレビ 8(45)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	今市	NHK 総合 1(52)	群馬テレビ 48	NHK 教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBS テレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
群馬	前橋	NHK 総合 1(52)		NHK 教育 3(50)	日本テレビ 4(54)	群馬テレビ 48	TBS テレビ 6(56)	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8(58)	放送大学 16(40)	テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	桐生	NHK 総合 1(51)	放送大学 16(40)	NHK 教育 3(57)	日本テレビ 4(53)	群馬テレビ 48(41)	TBS テレビ 6(55)		フジテレビ 8(35)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
埼玉	さいたま	NHK 総合 1	放送大学 16	NHK 教育 3	日本テレビ 4	テレビ埼玉 38	TBS テレビ 6	千葉テレビ 46	フジテレビ 8	群馬テレビ 48	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	熊谷･児玉	NHK 総合 1(51)	放送大学 16	NHK 教育 3(35)	日本テレビ 4(53)	テレビ埼玉 38(30)	TBS テレビ 6(55)	群馬テレビ 48	フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	秩父	NHK 総合 1(14)		NHK 教育 3(49)	日本テレビ 4(16)	テレビ埼玉 47	TBS テレビ 6(18)		フジテレビ 8(29)		テレビ朝日 10(38)		テレビ東京 12(44)
千葉	千葉	NHK 総合 1	放送大学 16	NHK 教育 3	日本テレビ 4	テレビ埼玉 38	TBS テレビ 6	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	成田	NHK 総合 1(51)	千葉テレビ 46	NHK 教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBS テレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	銚子	NHK 総合 1(51)	千葉テレビ 39	NHK 教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBS テレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
東京	東京	NHK 総合 1	東京 MX テレビ 14	NHK 教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS テレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子	NHK 総合 1(33)	東京 MX テレビ 14	NHK 教育 3(29)	日本テレビ 4(35)	放送大学 16	TBS テレビ 6(37)	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8(31)		テレビ朝日 10(45)		テレビ東京 12(62)
	多摩	NHK 総合 1(49)	放送大学 16	NHK 教育 3(47)	日本テレビ 4(51)	東京 MX テレビ 61	TBS テレビ 6(53)	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8(55)		テレビ朝日 10(57)		テレビ東京 12(59)
神奈川	横浜	NHK 総合 1	放送大学 16	NHK 教育 3	日本テレビ 4	テレビ神奈川 42	TBS テレビ 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	平塚	NHK 総合 1(33)	放送大学 16	NHK 教育 3(29)	日本テレビ 4(35)	テレビ神奈川 42(31)	TBS テレビ 6(37)		フジテレビ 8(39)		テレビ朝日 10(41)		テレビ東京 12(43)
	秦野	NHK 総合 1(47)	テレビ神奈川 42(61)	NHK 教育 3(49)	日本テレビ 4(51)		TBS テレビ 6(53)		フジテレビ 8(55)		テレビ朝日 10(57)		テレビ東京 12(59)
	小田原	NHK 総合 1(52)	テレビ神奈川 42(46)	NHK 教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBS テレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	横浜みなと	NHK 総合 1(52)	テレビ神奈川 48	NHK 教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBS テレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		TV 朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	南足柄	NHK 総合 1(51)	テレビ神奈川 45	NHK 教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBS テレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
新潟	新潟	新潟テレビ 21 21	テレビ新潟 29	新潟総合 35		新潟放送 5			NHK 総合 8				NHK 教育 12
	上越	NHK 教育 1	テレビ新潟 27	NHK 総合 3	新潟総合テレビ 33	新潟テレビ 21 37					新潟放送 10		
山梨	甲府	NHK 総合 1	テレビ山梨 37	NHK 教育 3		山梨放送 5							
長野	長野 (美ヶ原)	長野朝日 20	NHK 総合 2	テレビ信州 30	長野放送 38					NHK 教育 9		信越放送 11	
	松本	信越放送 40	長野放送 42	NHK 総合 44	NHK 教育 46	テレビ信州 48	長野朝日 50						
	飯田	長野放送 40	テレビ信州 42	NHK 教育 3	NHK 総合 4	長野朝日 44	信越放送 6						
	長野 (善光寺平)	テレビ信州 40	NHK 総合 2(44)	長野放送 42	信越放送 48	長野朝日 50				NHK 教育 9(46)			
	岡谷･諏訪	長野放送 47	テレビ信州 59	長野朝日 61	NHK 総合 4		信越放送 6		NHK 教育 8				
富山	富山	北日本放送 1	チューリップ 32	NHK 総合 3	富山テレビ 34		北陸放送 6				NHK 教育 10		
	高岡	北日本放送 1(50)	チューリップ 42	NHK 総合 3(48)	富山テレビ 44						NHK 教育 10(46)		
石川	金沢	北陸朝日 25	テレビ金沢 33	石川テレビ 37	NHK 総合 4		北陸放送 6		NHK 教育 8				
	七尾	石川テレビ 55	テレビ金沢 57	北陸朝日 59		NHK 教育 5				NHK 総合 9		北陸放送 11	
福井	福井	福井テレビ 39		NHK 教育 3			北陸放送 6			NHK 総合 9		福井放送 11	
	敦賀	福井テレビ 38					NHK 総合 6		福井放送 8				NHK 教育 12
岐阜	岐阜	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK 総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK 教育 9		名古屋テレビ 11	
	高山	中京テレビ 26	NHK 教育 2	岐阜放送 38	NHK 総合 4		中部日本放送 6		東海テレビ 8				名古屋テレビ 12
	中津川	中京テレビ 26	岐阜放送 28		NHK 総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本放送 8		東海テレビ 10		NHK 教育 12
	長良	中京テレビ 47	NHK 教育 49	NHK 総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	名古屋テレビ 59	岐阜放送 61					
	各務原	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK 総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK 教育 9		名古屋テレビ 11	
静岡	静岡	静岡第一 31	NHK 教育 2	静岡朝日 33	テレビ静岡 35					NHK 総合 9		静岡放送 11	
	富士	静岡第一 27	静岡朝日 29	テレビ静岡 39	静岡放送 41	NHK 総合 52	NHK 教育 54						
	三島･沼津	NHK 教育 51	NHK 総合 53	静岡放送 55	静岡朝日 57	テレビ静岡 59	静岡第一 61						
	浜松	テレビ愛知 25	静岡朝日 28	静岡第一 30	NHK 総合 4	テレビ静岡 34	静岡放送 6		NHK 教育 8				

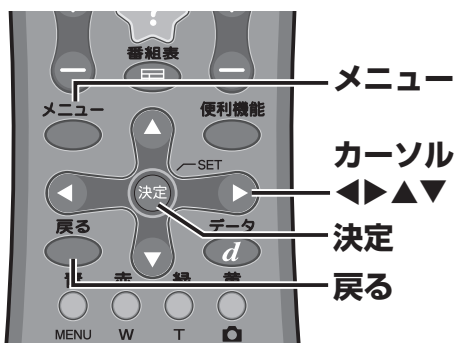
地域チャンネル一覧表（つづき）

都道府県	ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
静岡	島田	NHK 総合 1	静岡第一 48	NHK 教育 3	静岡朝日 50	静岡放送 5	テレビ静岡 58						
	藤枝	静岡第一 24	静岡朝日 26	テレビ静岡 38	静岡放送 40	NHK 総合 42	NHK 教育 44						
愛知	名古屋	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK 総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK 教育 9		名古屋テレビ 11	
	豊田	テレビ愛知 49	NHK 教育 51	NHK 総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	中京テレビ 59	名古屋テレビ 61					
	豊橋	NHK 教育 50	テレビ愛知 52	NHK 総合 54	東海テレビ 56	中京テレビ 58	名古屋テレビ 60	中部日本放送 62					
	蒲郡田原	テレビ愛知 32	中部日本放送 36	東海テレビ 38	中京テレビ 40	名古屋テレビ 42	NHK 総合 44	NHK 教育 46					
三重	津	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK 総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35			NHK 教育 9		名古屋テレビ 11	
	伊勢	中京テレビ 47	NHK 教育 49	NHK 総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61					
	名張	NHK 教育 50	NHK 総合 52	中京テレビ 54	名古屋テレビ 56	三重テレビ 58	中部日本放送 60	東海テレビ 62					
滋賀	大津	琵琶湖放送 30	NHK 総合 2(28)	京都放送 34	毎日放送 4(36)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK 教育 12(46)
	彦根	琵琶湖放送 30(56)	NHK 総合 2(52)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK 教育 12(50)
京都	京都	テレビ大阪 19	NHK 総合 2(32)	京都放送 34	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK 教育 12
	舞鶴	京都放送 34(57)	NHK 総合 2(51)		毎日放送 4(53)		朝日放送 6(55)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK 教育 12(49)
	福知山	京都放送 34(56)	NHK 総合 2(50)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK 教育 12(52)
	山科	京都放送 34(62)	NHK 総合 2(52)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(56)		関西テレビ 8(58)		読売テレビ 10(60)		NHK 教育 12(50)
大阪	大阪	テレビ大阪 19	NHK 総合 2	京都放送 34	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK 教育 12
兵庫	神戸	テレビ大阪 19	NHK 総合 2(28)	サンテレビ 36	毎日放送 4(31)		朝日放送 6(41)		関西テレビ 8(43)		読売テレビ 10(47)		NHK 教育 12(45)
	神戸 VHF 受信地区	テレビ大阪 19	NHK 総合 2	京都放送 34	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK 教育 12
	神戸灘	テレビ大阪 19	NHK 総合 2(52)	サンテレビ 36(62)	毎日放送 4(54)		朝日放送 6(56)		関西テレビ 8(58)		読売テレビ 10(60)		NHK 教育 12(50)
	川西	サンテレビ 36(33)	NHK 総合 2(29)		毎日放送 4(35)		朝日放送 6(37)		関西テレビ 8(39)		読売テレビ 10(41)		NHK 教育 12(31)
	北淡・垂水地区	テレビ大阪 19	NHK 総合 2(51)	サンテレビ 36(55)	毎日放送 4(53)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK 教育 12(49)
	明石・加古川	テレビ大阪 19	NHK 総合 2(51)	サンテレビ 36(55)	毎日放送 4(53)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK 教育 12(49)
	姫路	テレビ大阪 19	NHK 総合 2(50)	サンテレビ 36(56)	毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK 教育 12(52)
	三木	サンテレビ 36	NHK 総合 2(44)		毎日放送 4(34)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK 教育 12(46)
	長田	サンテレビ 36(34)	NHK 総合 2(44)		毎日放送 4(38)		朝日放送 6(40)		関西テレビ 8(42)		読売テレビ 10(48)		NHK 教育 12(46)
奈良	奈良	テレビ大阪 19	NHK 総合 2	NHK 総合奈良 51	毎日放送 4	奈良テレビ 55	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK 教育 12
	五条	奈良テレビ 41	NHK 総合 2(43)		毎日放送 4(33)		朝日放送 6(35)		関西テレビ 8(37)		読売テレビ 10(39)		NHK 教育 12(45)
	生駒	奈良テレビ 26	NHK 総合 2		毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK 教育 12
和歌山	和歌山	テレビ和歌山 30	NHK 総合 2(32)		毎日放送 4(42)		朝日放送 6(44)		関西テレビ 8(46)		読売テレビ 10(48)		NHK 教育 12(25)
	海南地区	テレビ和歌山 56	NHK 総合 2(50)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK 教育 12(52)
	新宮	テレビ和歌山 34	NHK 総合 2(44)		毎日放送 4(36)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK 教育 12(46)
	田辺北	テレビ和歌山 30(20)	NHK 総合 2(16)		毎日放送 4(22)		朝日放送 6(25)		関西テレビ 8(27)		読売テレビ 10(29)		NHK 教育 12(18)
	那賀	テレビ和歌山 30(53)	NHK 総合 2(49)		毎日放送 4(55)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK 教育 12(51)
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1	山陰放送 22	NHK 総合 3	NHK 教育 4	山陰中央 24							
	米子	日本海テレビ 30	NHK 総合 32	山陰中央 34							山陰放送 10		NHK 教育 12
	倉吉	日本海テレビ 1	山陰放送 56	NHK 総合 3	NHK 教育 4	山陰中央 58							
島根	松江	日本海テレビ 30	山陰中央 34				NHK 総合 6				山陰放送 10		NHK 教育 12
	浜田	日本海テレビ 54	NHK 総合 2	山陰中央 58		山陰放送 5				NHK 教育 9			
岡山	岡山	テレビせとうち 23	瀬戸内海放送 25	NHK 教育 3	岡山放送 35	NHK 総合 5				西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	テレビせとうち 56	NHK 総合 2	西日本放送 58	岡山放送 60	瀬戸内海放送 62		山陽放送 7					NHK 教育 12
	笠岡	西日本放送 34	NHK 総合 2	テレビせとうち 22	NHK 教育 4	瀬戸内海放送 55	山陽放送 6	岡山放送 60					
	水島	テレビせとうち 38	西日本放送 14	瀬戸内海放送 16	NHK 教育 54	NHK 総合 58	岡山放送 56	山陽放送 62					

都道府県	ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名
		チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル	チャンネル
広島	広島	テレビ新広島 31	広島ホームテレビ 35	NHK 総合 3	中国放送 4			NHK 教育 7					広島テレビ 12
	福山（東）	テレビ新広島 54	広島ホームテレビ 57	NHK 総合 3		NHK 教育 5		中国放送 7				広島テレビ 11	
	呉	NHK 教育 1	広島ホームテレビ 24	テレビ新広島 26		広島テレビ 5				中国放送 9		NHK 総合 11	
	尾道福山（西）	NHK 総合 1	広島ホームテレビ 24	テレビ新広島 26				NHK 教育 7			中国放送 10		広島テレビ 12
山口	山口	NHK 教育 1	山口朝日 28	テレビ山口 38						NHK 総合 9		山口放送 11	
	下関	山口朝日 21	九州朝日 2	テレビ Q 23	山口放送 4	テレビ山口 33	福岡放送 35	NHK 総合 39	RKB 毎日 8	NHK 教育 41	テレビ西日本 10		
	宇部	NHK 教育 14	NHK 総合 16	山口放送 18	テレビ山口 20	山口朝日 31					テレビ西日本 10		
	岩国	NHK 教育 1	テレビ山口 22	山口朝日 28						NHK 総合 9		山口放送 11	
	防府	NHK 教育 1	山口朝日 28	テレビ山口 38						NHK 総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK 総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK 教育 12(38)
香川	高松	テレビせとうち 19	山陽放送 29	岡山放送 31	瀬戸内海放送 33	NHK 総合 37	NHK 教育 39	西日本放送 41					
	丸亀	テレビせとうち 16	山陽放送 18	西日本放送 20	岡山放送 22	NHK 教育 40	瀬戸内海放送 42	NHK 総合 44					
愛媛	松山	愛媛朝日 25	NHK 教育 2	あいテレビ 29	テレビ愛媛 37		NHK 総合 6				南海放送 10		
	今治	愛媛朝日 14	あいテレビ 27	NHK 教育 30	NHK 総合 32	南海放送 34	テレビ愛媛 36	広島ホームテレビ 38					
	新居浜	愛媛朝日 14	NHK 総合 2	あいテレビ 27	NHK 教育 4	テレビ愛媛 36	南海放送 6						
	宇和島	NHK 教育 1	愛媛朝日 16	テレビ愛媛 32	あいテレビ 34		NHK 総合 6				南海放送 10		
高知	高知	テレビ高知 38	高知さんさん 40		NHK 総合 4		NHK 教育 6		高知放送 8				
	中村	NHK 教育 1	高知さんさん 14	高知放送 3	テレビ高知 32							NHK 総合 11	
福岡	福岡	九州朝日 1	テレビ Q 19	NHK 総合 3	RKB 毎日 4	福岡放送 37	NHK 教育 6			テレビ西日本 9			
	北九州	テレビ Q 23	九州朝日 2	福岡放送 35			NHK 総合 6		RKB 毎日 8		テレビ西日本 10		NHK 教育 12
	久留米	テレビ Q 14	佐賀テレビ 36	NHK 総合 46	RKB 毎日 48	福岡放送 52	NHK 教育 54	九州朝日 57	テレビ西日本 60				
	大牟田	テレビ Q 19	福岡放送 43	NHK 教育 50	NHK 総合 53	テレビ西日本 55	九州朝日 58	RKB 毎日 61					
	行橋	テレビ Q 19	福岡放送 43	NHK 教育 46	NHK 総合 49	テレビ西日本 54	九州朝日 57	RKB 毎日 60					
	宗像	テレビ Q 27	テレビ西日本 45	福岡放送 47	RKB 毎日 49	九州朝日 51	NHK 総合 53	NHK 教育 55					
佐賀	佐賀	テレビ Q 14	テレビ熊本 34	サガテレビ 36	NHK 総合 38	NHK 教育 40	RKB 毎日 48	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60		熊本放送 11	
	伊万里	テレビ Q 14	サガテレビ 41	NHK 教育 44	RKB 毎日 48	NHK 総合 51	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60			熊本放送 11	
長崎	長崎	NHK 教育 1	長崎国際 25	NHK 総合 3	長崎文化 27	長崎放送 5	テレビ長崎 37						
	佐世保	長崎国際 17	NHK 教育 2	長崎文化 31	テレビ長崎 35				NHK 総合 8		長崎放送 10		
	諫早	長崎国際 20	長崎文化 24	テレビ長崎 42	NHK 教育 45	NHK 総合 47	長崎放送 49						
熊本	熊本		NHK 教育 2						熊本朝日 16	NHK 総合 9	熊本県民 22	熊本放送 11	テレビ熊本 34
	水俣	NHK 教育 1	熊本朝日 32	熊本県民 36	NHK 総合 4	テレビ熊本 38	熊本放送 6						
大分	大分	大分朝日 24	テレビ大分 36	NHK 総合 3		大分放送 5							NHK 教育 12
	中津	大分朝日 17	テレビ大分 37	NHK 教育 45	NHK 総合 48	大分放送 51							
	佐伯	NHK 教育 1	大分朝日 31	テレビ大分 49				NHK 総合 7		大分放送 9			
宮崎	宮崎	テレビ宮崎 35							NHK 総合 8		宮崎放送 10		NHK 教育 12
	延岡	テレビ宮崎 39	NHK 教育 2		NHK 総合 4		宮崎放送 6						
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1	鹿児島読売 30	NHK 総合 3	鹿児島放送 32	NHK 教育 5	鹿児島テレビ 38						
	阿久根	鹿児島読売 17	鹿児島放送 23	鹿児島テレビ 35					NHK 総合 8		南日本放送 10		NHK 教育 12
	鹿屋	NHK 教育 2	鹿児島読売 25	鹿児島放送 31	NHK 総合 4	鹿児島テレビ 33	南日本放送 6						
沖縄	那覇	琉球朝日 28	NHK 総合 2						沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK 教育 12

1 局ずつ個別設定するとき

地域による自動設定に当てはまらない地域でお使いになるときや、地域による自動設定で設定した後、希望のチャンネルを追加するときは、1 局ずつ個別に設定してください。

メニューの設定に使うボタン

個別のチャンネル設定のしかた

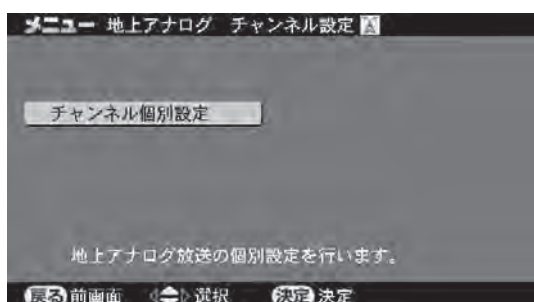
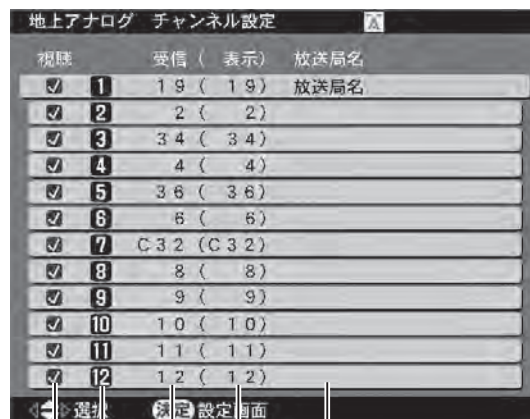
① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「設置設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「地上アナログ設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

地上アナログ放送のチャンネル設定を行う画面が表示されます。

メニュー画面

「設置設定」の「地上アナログ設定」を選んで決定

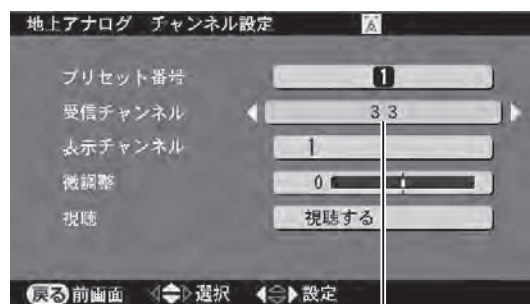
④ **決定**ボタンを押します。

チャンネルのリストが表示されます。

メニュー画面

- プリセット番号の 1 ～ 12 はリモコンの 1 ～ 12 ボタンに対応しています。13 ～ 30 は、チャンネル－ / ＋ボタンで選局できます。
- 放送局名は地域設定によるチャンネルの自動設定を行ったときに表示されようになります。
- リスト画面の左端の四角にチェックマークがついたチャンネルは、視聴設定が「視聴する」に設定されているチャンネルです。

⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して、これから放送局を設定するプリセット番号を選び、**決定**ボタンを押します。

チャンネルの個別設定画面に変わります。

⑥ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「受信チャンネル」を選び、**カーソル ◀▶** ボタンを押して「受信チャンネル」の数字を希望の放送局の番号に変えます。

- 「受信チャンネル」の数字を、設定する放送局のチャンネル番号に変えます。
  変えた放送局が受信されます。

「受信チャンネル」を希望の放送局の番号に変える

⑦「表示チャンネル」で受信したときに画面に表示される数字を設定します。▲▼ボタンを押して「表示チャンネル」を選び、**カーソル ◀▶** ボタンを押して希望の数字に変えます。

⑧ 視聴設定が「視聴しない」に設定されているときは「視聴する」に変えてください。「視聴しない」だと**チャンネル**－／＋ボタンで選局したときに飛び越してしまいます。**カーソル** ▲▼ボタンを押して「視聴」を選び、**カーソル ◀▶** ボタンを押して「視聴する」に変えます。

- 続けて別のチャンネルを設定するときは、**カーソル** ▲▼ボタンを押して「プリセット番号」を選び、**1 〜 12** ボタンか**カーソル ◀▶** ボタンを押して別のプリセット番号に変え、操作⑥〜⑧を繰り返します。
- **戻る**ボタンを押してチャンネルリスト画面に戻り、操作⑤〜⑧を繰り返しても設定できます。
- 受信チャンネルと表示チャンネルは数字を入力して設定することもできます。☞126 ページ

⑨ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

※設定したあとは、希望のチャンネルが受信できることを確認してお使いください。

ご注意

- 放送がないチャンネルは砂あらしのような画面になりますが失敗や故障ではありません。そのまま操作を続けてください。
- 受信チャンネルが異なる地域に転居されたときは、転居先で受信できるチャンネルに設定し直してください。

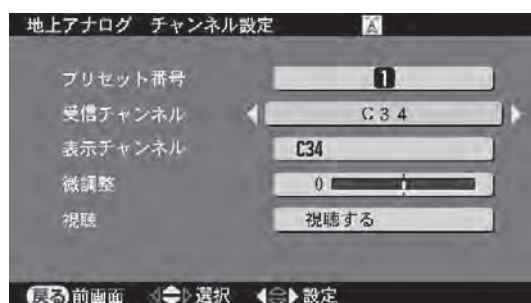
ポジション 13 〜 30 に設定するとき

チャンネルボタンの1〜12の他に、プリセット番号（ポジション）13 〜 30 にチャンネルを設定し、チャンネル－ / ＋ボタンや何みるガイドで選局できます。

- お買い上げ時はプリセット番号 13 〜 30 に、ケーブルテレビ（CATV）の C13 〜 C30 が、「視聴しない」で設定されています。

ケーブルテレビを設定するとき

同じ手順でケーブルテレビのチャンネルを設定しておくと、ボタンを押すだけで選局できます。

カーソル ◀▶ ボタンを押して、「受信チャンネル」に希望のケーブルテレビのチャンネル番号（C13 〜 C63）を設定します。（下の例は 1 ボタンを押したときに C34 チャンネルを受信する設定）

表示変更・微調整・視聴設定

表示だけを書き換えたり、微調整や選局を飛び越す設定ができます。

チャンネルの個別設定画面を出した状態で、**カーソル** ▲▼ボタンを押して表示チャンネルや微調整、視聴設定を選び、**カーソル ◀▶** ボタンを押して設定します。

■表示チャンネル

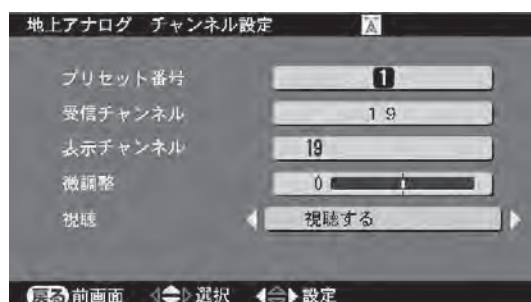
選局したとき画面に表示されるチャンネルの数字を変更できます。数字を入力して設定することもできます。☞126 ページ

■微調整

受信状態が良くないチャンネルは、微調整で見やすくなることがあります。バー表示を参考に画面を見ながら最良の状態に調整します。

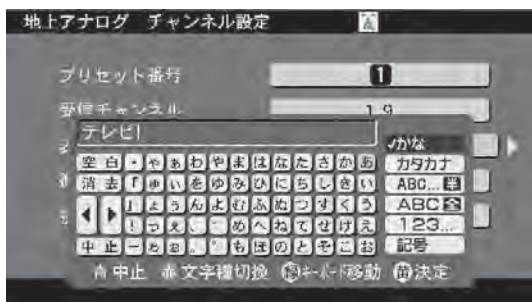
■視聴設定

放送局のないチャンネルを「視聴しない」に設定しておくと－／＋ボタンで選局するときに飛び越します。

（例）視聴設定の場合

1 局ずつ個別設定するとき（つづき）

放送局名の入力 / 変更

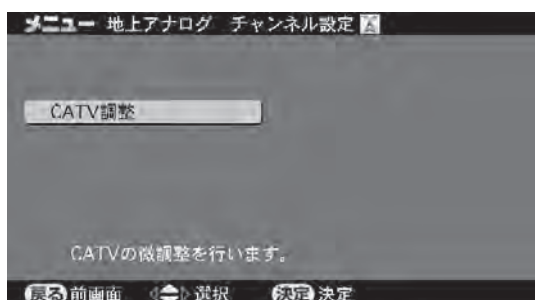
何みるガイドの地上アナログ放送画面などで表示される放送局名は、地域設定によるチャンネル設定(☞119ページ)を行うと表示されるようになります。次の方法で入力や変更ができます。

① チャンネルの個別設定の画面を出します。(☞124ページの操作①～⑤をご覧ください)
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「表示チャンネル」を選びます。
③ リモコンの**緑**ボタンを押します。
画面キーボードが表示されます。
④ 画面キーボードを使って放送局名の入力や変更を行います。入力できる文字数は 10 文字までです。
画面キーボードによる文字入力については、☞147ページをご覧ください。

お知らせ

●文字入力は、かな漢字変換には対応していません。

ケーブルテレビを微調整するには

番号入力で受信するケーブルテレビの微調整は次の手順で行います。

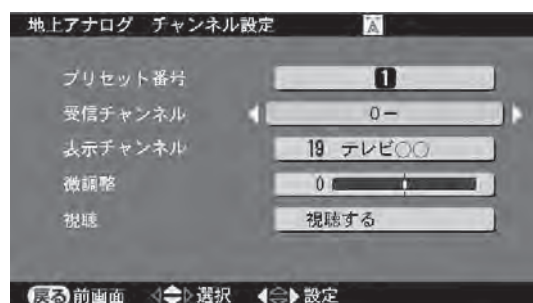
① 番号入力で、微調整したいケーブルテレビのチャンネルを受信します。(☞44 ページ)
② チャンネル設定の画面を出します。(☞124 ページの操作①～③をご覧ください)

③ **決定**ボタンを押します。
CATV のチャンネル調整画面が表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「微調整」を選び、**カーソル ◀▶** ボタンを押して微調整します。

●続けて別のチャンネルを微調整するときは、**カーソル ▲▼** ボタンを押して「受信チャンネル」を選び、**カーソル ◀▶** ボタンを押して別の CATV チャンネル（C13 ～ C63）に変えて、微調整してください。

数字を入力して設定するとき

受信チャンネルと表示チャンネルは 1 ～ 10 ボタンで数字を入力して設定することができます。

① チャンネル個別設定画面で**カーソル ▲▼** ボタンを押して、「受信チャンネル」または「表示チャンネル」を選びます。
② **1 ～ 10** ボタンを押してチャンネルの番号を入力します。

●ケーブルテレビのチャンネルを設定するときは、**番号入力**ボタンを押してから、数字を入力します。
●1 桁のチャンネル番号は、**0** ボタン（10 ボタン）を押してから入力します。

地上デジタル放送の設定

地上デジタル放送に関する設定は地上デジタル受信設定画面で行います。

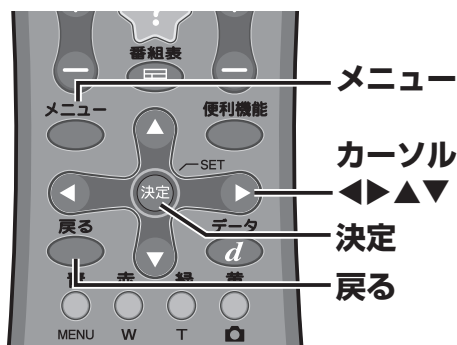
ご注意

- チャンネルを設定する前に、お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。地上デジタル放送の電波が受信できない状態ではチャンネル設定できません
- 地上デジタル放送のチャンネル設定はお住まいの地域ごとに異なりますので、事前に居住地域設定（デジタル放送）を正しく設定してください。（☞117ページ）

メニューの設定に使うボタン

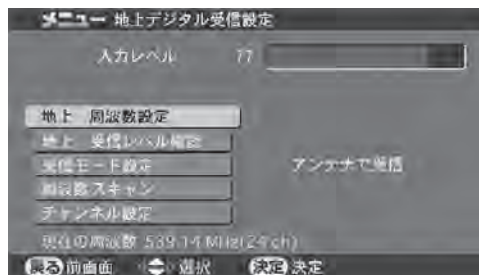
メニュー
カーソル ◀▶▲▼
決定
戻る

地上デジタル設定メニューの出しかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「設置設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「地上デジタル設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
「地上デジタル受信設定」画面が表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。
さらに**決定**ボタンを押して次の画面に移るメニューもあります。ガイド表示を参考にしてください。
前のメニューに戻るときは**戻る**ボタンを押します。
⑥ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

メニュー画面

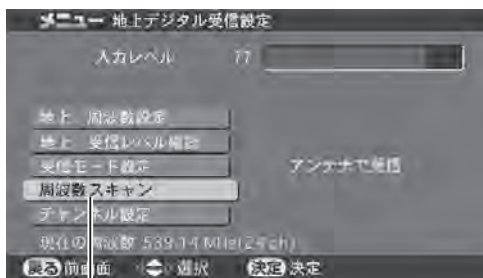
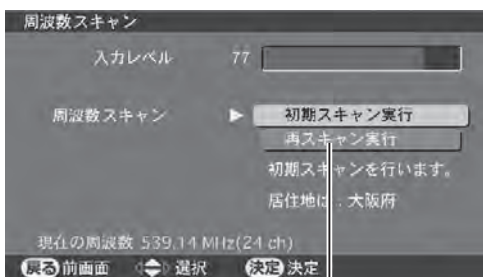
「デジタル設置」の「地上デジタル設定」を選んで決定

地上デジタル受信設定画面

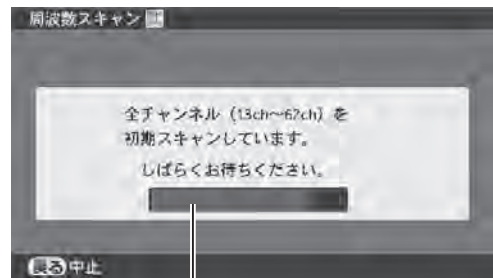
準備と設定

地上デジタル放送の設定（つづき）

スキャンを実行してチャンネルを設定する

お買い上げ時はチャンネルが設定されていません。初めて地上デジタル放送をご覧になるときや、新しい放送局が開局したときなどは、スキャンを実行してチャンネルを設定してください。

① **地上デジタル**ボタンを押して地上デジタル放送の画面に切り換えます。
② 前ページの手順で「地上デジタル受信設定」画面を表示させます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「周波数スキャン」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「初期スキャン実行」または「再スキャン実行」を選び、**決定**ボタンを押します。

「周波数スキャン」を選んで決定

スキャン方法を選んで決定

- 「周波数スキャン」の画面に変わり、スキャンが始まります。
- スキャンの経過とともに、画面上のバーが右へ延びます。
- 全チャンネルのスキャンには 3 分程度かかります。スキャンが終わるまでしばらくお待ちください。
- スキャンが終わると「チャンネル確認」の画面に変わります。

初期スキャン実行中の画面

スキャンの経過とともにバーが延びます

チャンネル確認の画面

「チャンネル設定を確定」を選んで決定

⑤ **カーソル ◀▶** ボタンを押して「チャンネル設定を確定」を選び、**決定**ボタンを押します。

「居住地域：○○のチャンネルを設定しました。」と数秒表示され、地上デジタル放送の受信画面に変わります。（設定終わり）

初期スキャンと再スキャン

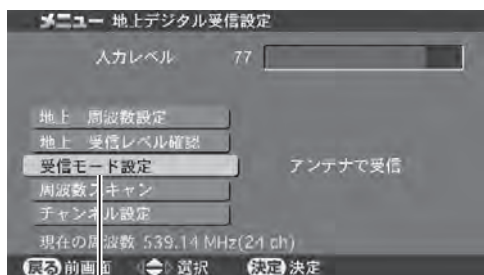
- 「初期スキャン実行」は、スキャン結果にしたがって全チャンネルの設定を最初から行うスキャン方式です。チャンネル設定機能（☞131 ページ）で空きボタンに追加したチャンネルや、入れ換えたチャンネルは解除されます。初めてチャンネル設定するときや、引っ越し先でチャンネル設定をするときは「初期スキャン実行」でスキャンします。
- 「再スキャン実行」は、すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新しく見つかったチャンネルを追加設定します。チャンネル設定機能（☞131 ページ）で追加･変更したチャンネルは保持されます。お住まいの地域で新しい地上デジタル放送が始まったときなどに行います。

ケーブルテレビで受信するとき

本機に搭載している地上デジタルチューナーは、UHFのほか VHF とケーブルテレビ（CATV）の帯域（VHF1 ～ 12、C13 ～ C63）をカバーしています。地上デジタル放送の電波をこれらの帯域に変換して送信しているケーブルテレビや共同受信設備などの場合、受信モードを「CATV モードで受信」に切り換えて受信できる場合があります。

ご注意

ケーブルテレビや共同受信設備における地上デジタル放送の再送信については、ケーブルテレビ会社や共同受信設備によって方式やサービス内容が異なります。詳細はご加入のケーブルテレビ会社や共同受信設備の管理者にお問い合わせください。

① 地上デジタル受信設定画面で**カーソル ▲▼** ボタンを押して「受信モード設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「CATV モードで受信」を選び、**決定**ボタンを押します。

「受信モード設定」を選んで決定

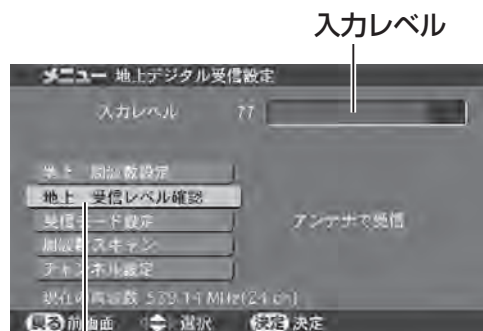
「CATV モードで受信」を選んで決定

画面に「受信モードの設定が変わりました。周波数スキャンを行ってください。」と表示されます。
前ページの説明にしたがって周波数スキャンを行い、チャンネルを設定します。

受信レベルを確認するとき

地上デジタル放送の受信レベルを、チャンネルごとに表示させることができます。

カーソル ▲▼ ボタンを押して「地上 · 受信レベル確認」を選び、**決定**ボタンを押します。

- 受信レベル確認画面に変わります。
- 全チャンネルをスキャンし受信レベル表示します。すべてのチャンネルの受信レベルを表示するには 3 分程度かかります。
- 受信レベル確認を中止するとき**戻る**ボタンを押します。

入力レベル

「地上　受信レベル確認」を選んで決定

（アンテナで受信時）

受信レベル確認画面で表示されるのは、地上デジタル放送が行われている UHF13 ～ 62 チャンネル別の受信レベルです。ここで表示される受信レベルが、お住まいの地域の地上デジタル放送の、どのチャンネルに該当するかは、希望の地上デジタル放送を受信してから「地上デジタル受信設定」画面を出したときに表示される周波数表示で確認することができます。

お知らせ

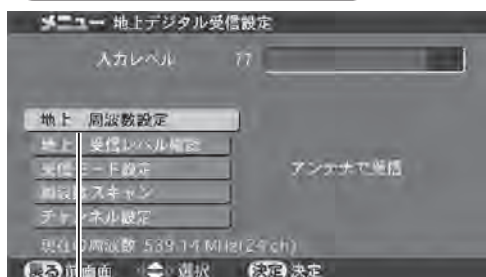
- 受信設定画面での入力レベルの目安：60 以上
- 入力レベル表示は、もっとも良好なアンテナ設置方向を確認するための目安としてお使いください。表示される数値（受信 C/N の換算値）は各メーカーによって異なります。

地上デジタル放送の設定（つづき）

周波数を設定して受信するとき

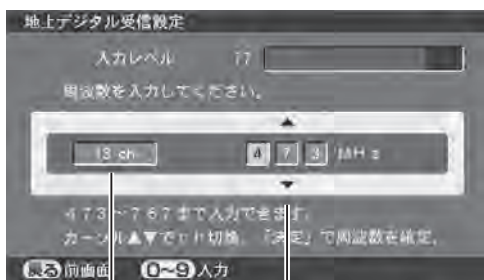
受信を確認するときなどのために、周波数を設定して受信できるようになっています。

地上デジタル受信設定画面で**カーソル ▲▼** ボタンを押して「地上･周波数設定」を選び、**決定**ボタンを押します。周波数を入力する画面に変わります。

地上デジタル受信設定画面

「地上　周波数設定」を選んで決定

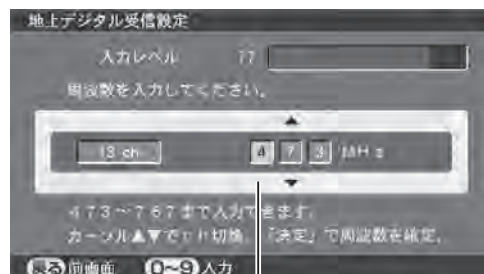
チャンネルを選んで受信するとき

カーソル ▲▼ ボタンを押して 13 ～ 62 チャンネルのどれかを選び、**決定**ボタンを押します。

周波数設定　画面

13 ～ 62 チャンネル

▲▼ で選んで決定

周波数を入力して受信するとき

1 ～ 10 ボタンを押して周波数を入力し、**決定**ボタンを押します。

1 ～ 10 ボタンで入力して決定

- **決定**ボタンを押した後、「地上デジタル受信設定」画面に戻り、画面右上に「データを取得しています。」と表示されます。
- 受信できたときは表示が「正常に受信できます。」に変わります。
- 受信できなかったときは表示が「受信できませんでした。」に変わります。

放送事業者領域一覧

本機内部には、地上デジタル放送の電波によって送られてきた放送事業者の情報などを保管しておくメモリー領域が確保されていますが、異なる地域で何回もスキャンを行った場合など、メモリー領域がいっぱいになる場合が考えられます。そのようなときは「放送事業者領域一覧」画面でいずれかの放送事業者を削除してください。（☞155 ページ）

チャンネル設定を追加・変更するとき

リモコンのチャンネル 1 ～ 12 ボタンに設定した地上デジタル放送のチャンネルを確認したり追加・変更することができます。

地上デジタル受信設定画面で**カーソル ▲▼** ボタンを押して「チャンネル設定」を選び、**決定**ボタンを押します。チャンネル設定の画面が表示されます。

プリセット番号
（チャンネルボタンの 1 ～ 12）

チャンネルリスト

無：無料、有：有料、
テレビ / データ .. など

チャンネル設定を変更するとき

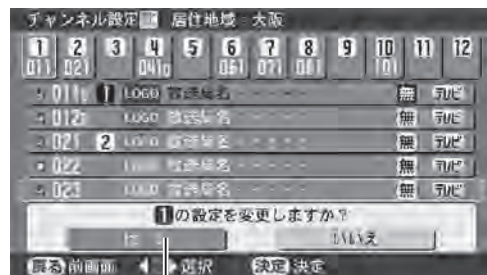
① **カーソル ▲▼** ボタンで、設定したいチャンネルを選び、**決定**ボタンを押します。

② **カーソル ◀▶** ボタンを押して、「プリセット番号設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

◀▶ で「プリセット番号設定」
を選んで決定

③ **カーソル ◀▶** ボタンを押して、1 ～ 12 のうちのどのプリセット番号（チャンネルボタン）に設定するかを選び、**決定**ボタンを押します。

◀▶ でプリセット番号を選んで決定

④ すでにチャンネルが設定されているボタンを選んで**決定**ボタンを押したときは、「... の設定を変更しますか？」というメッセージが表示されますので、◀▶ ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと変更されます。

◀▶ で「はい」選んで決定

- 選んだチャンネルがプリセット番号（チャンネルボタン）に登録されます。
- 他のボタンの設定も変更するときは、操作①～④を繰り返します。

お知らせ

- ボタンに登録されているチャンネルを選んで**決定**を押すと登録がない状態にすることができます。
- チャンネルを追加するときは空欄のチャンネルボタンを選び**決定**ボタンを押します。
- 手順②で「選局対象から外す」を選んで**決定**ボタンを押したときは、そのチャンネルは選局の対象から外れ、番組表などに表示されなくなります（番号入力による選局はできます)。選局対象から外したチャンネルは、チェックマークが消えます。選局対象に戻すときは、手順①の後、「選局対象に含める」を選んで**決定**ボタンを押します。
- デジタル放送のチャンネル番号は変更できません。

BS・110 度 CS デジタル放送の設定

BS デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送に関する設定は BS・CS デジタル受信設定画面で行います。

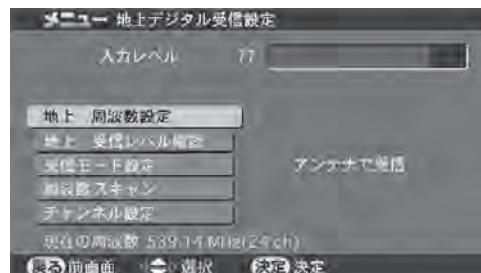
※マンションなどでの共同受信で個々の受信機から BS・110 度 CS アンテナへ電源を供給する必要がない場合は、お買い上げ時の「BS・CS 電源　切」のままお使いください。

ご注意

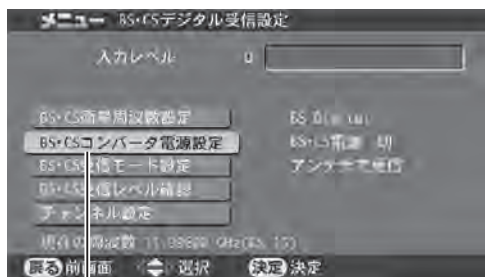
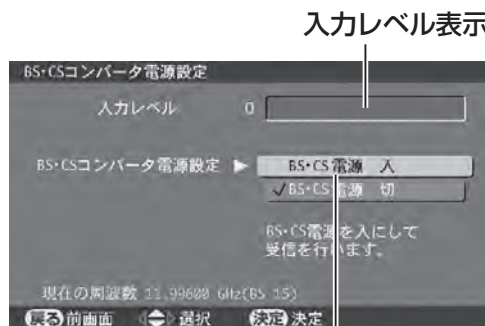
- BS・CS コンバータ電源設定を「BS・CS 電源　入」に設定した場合、本機のデジタル受信部に電源が入っているときのみ、BS・110 度 CS アンテナへ電源（DC15V）を供給します。
- 本機の BS・110 度 CS デジタルアンテナ入力端子から BS・110 度 CS アンテナへ供給される DC15V がショートしますと、回路保護のため BS・CS コンバータ電源が自動的に「BS·CS 電源　切」になります。ショートの原因を解決したあと、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んでから、「BS・CS 電源　入」に再設定してください。誤って VHF ／ UHF 用のアンテナプラグを差し込むとショートする場合がありますのでご注意ください。
- 入力レベル表示は、もっとも良好なアンテナ設置方向を確認するための目安としてお使いください。表示される数値（受信 C/N の換算値）は各メーカーによって異なります。

BS・CS デジタル設定メニューの出しかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「設置設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「BS・CS デジタル設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
「BS・CS デジタル受信設定」画面が表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。
さらに**決定**ボタンを押して次の画面に移るメニューもあります。ガイド表示を参考にしてください。
前のメニューに戻るときは**戻る**ボタンを押します。
⑥ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

「設置設定」の「BS・CS デジタル設定」を選んで決定

アンテナへコンバータ電源を供給する設定

BS・110度CSアンテナへ供給するコンバータ電源は、お買い上げ時「切」に設定されています。BS・110度CSアンテナを設置してご覧になるときは、「入」に設定してください。

① 左ページの手順で「BS・CSデジタル受信設定」画面を表示させます。
② **カーソル▲▼**ボタンを押して「BS・CSコンバータ電源設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル▲▼**ボタンを押して「BS・CS電源入」を選び、**決定**ボタンを押します。

「BS・CSコンバータ電源設定」を選んで決定

入力レベル表示

「BS・CS電源　入」を選んで決定

本機のデジタル受信部に電源が入っているときに、BS・110度CSアンテナへ電源（DC15V）を供給するようになります。

入力レベル表示を設置調整に使うとき

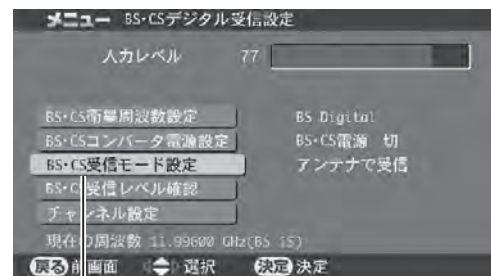
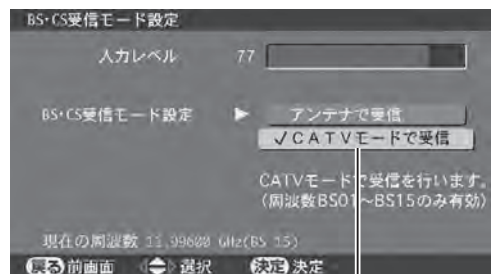
入力レベルがもっとも大きくなる位置にBS・110度CSアンテナの方位と角度を調整して固定します。調整後はBSデジタル放送と110度CSデジタル放送の受信画面それぞれで「BS・CSデジタル受信設定」画面を出して十分な入力レベルが得られているか確認してください。

- 入力レベルの目安：晴天時で60以上
- 調整の方法についてはBS・110度アンテナの取扱説明書もよくお読みください。

ケーブルテレビで受信するとき

BSデジタル放送をケーブルテレビ（CATV）で受信するとき、次のように「受信モード設定」を「CATVモードで受信」に設定する必要がある場合があります。（ケーブルテレビの方式によって異なります。この設定はBSデジタル放送でのみ有効です。）

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「BS・CS受信モード設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル▲▼**ボタンを押して「CATVモードで受信」を選び、**決定**ボタンを押します。

受信確認が行われます。しばらくお待ちください。」と表示されます。受信確認には多少の時間がかかります。

「BS・CS受信モード設定」を選んで決定

「CATVモードで受信」を選んで決定

お知らせ

- CATVモードで受信できるときは、「正常に受信できます。」と表示されます。受信できないときは、「受信できませんでした。」と表示されます。
- ケーブルテレビによるＢＳデジタル放送の受信方法についてはご加入のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

BS・110 度 CS デジタル放送の設定

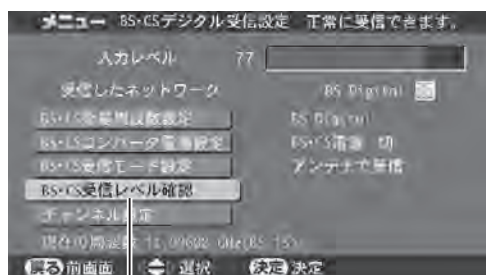
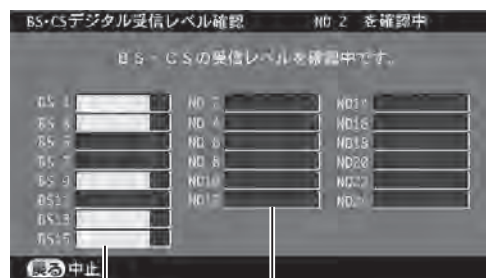
受信レベルを確認するとき

BS デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送の、各中継機ごとの受信レベルを確認することができます。

BS・CS デジタル受信設定画面で**カーソル ▲▼** ボタンを押して「BS・CS 受信レベル確認」を選び、**決定**ボタンを押します。

受信レベルの確認画面に切り換わり、確認できた中継機から受信レベルが表示されます。確認を中止するときは**戻る**ボタンを押します。

ご注意

受信レベル確認画面を出している間は、巡回して受信レベルを確認し続けます。確認が済みましたら**戻る**ボタンを押して確認を中止してください。

「BS・CS 受信レベル確認」を選んで決定

BS デジタル放送　110 度 CS デジタル放送

お知らせ

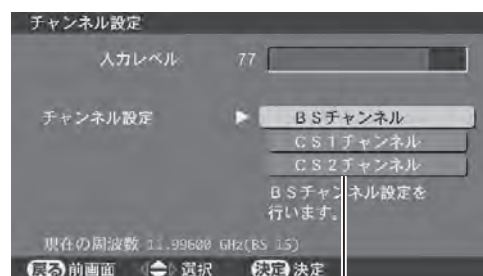
BS デジタル放送の受信レベルは十分なのに、110 度 CS デジタル放送のレベルが低いときは、アンテナから本機までの伝送路に問題があることが考えられます。ケーブル、ブースター、分配器などは、110 度 CS デジタル放送の広帯域に対応したものをお使いください。

チャンネル設定を追加・変更するとき

１～１２ボタンに設定されている BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送のチャンネルを確認したり変更することができます。

チャンネル設定を変更するとき

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して、「チャンネル設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

② **カーソル ▲▼** ボタンを押して、チャンネル設定を変えたいデジタル放送を選び、**決定**ボタンを押します。

設定を変えたい放送を選んで決定

チャンネル設定の画面が表示されます。設定を変更する場合の手順は地上デジタル放送の場合と同じです。詳しくは 131 ページをご覧ください。

プリセット番号
（チャンネルボタンの 1 ～ 12）

設定されているチャンネルはチェックマークが表示されます

放送を受信できないとき

入力レベルが表示され、電波は受信されているのに、放送が受信できないときは、衛星周波数設定を設定し直し、データを取得すると改善されることがあります。

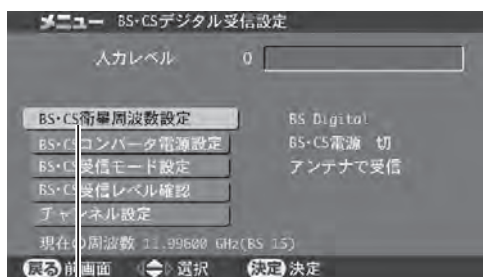
データ取得のしかた

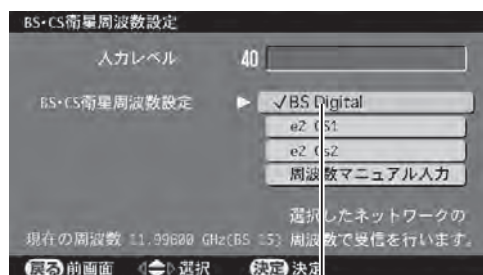
① **カーソル ▲▼** ボタンを押して、「BS・CS 衛星周波数設定」、**決定**ボタンを押します。

サブメニューが表示され、現在設定されているデジタル放送が黄色で表示されます。

② そのまま**決定**ボタンを押します。（現在設定されているデジタル放送は変えないでください。）画面右上に「データを取得しています。」と表示され、データの取得が始まります。データの取得には数秒〜数十秒かかります。

データ取得がうまくいった場合は、画面右上に「正常に受信できます。」と表示され、放送が受信できるようになります。

BS・CS デジタル受信設定画面

「BS・CS 衛星周波数設定」を選んで決定

＊

そのままの衛星周波数で決定を押す

- 「受信できません。」と表示されたときは、別に原因があります。お買い上げ販売店にご相談ください。
- 数十秒経過しても「データを取得しています。」と表示されたままのときは、「**戻る**」ボタンを押すとデータ取得を中断します。別に原因があります。お買い上げ販売店にご相談ください。
- 「BS・CS 衛星周波数設定」は、普段設定する必要はありません。

周波数マニュアル入力

衛星周波数をマニュアル入力して受信する放送もあります。

ご注意

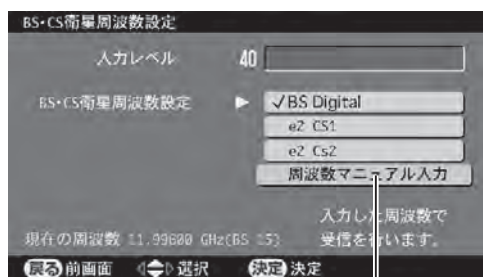
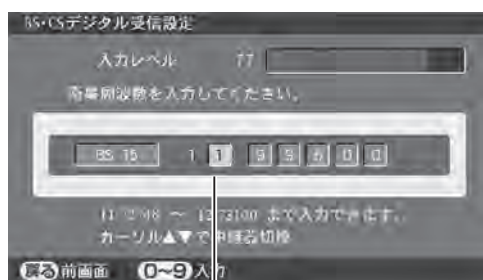
- 通常は設定を変えないでください。

周波数マニュアル入力のしかた

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して、「周波数マニュアル入力」を選び、決定を押すと衛星周波数をマニュアル入力する画面が出ます。

② **カーソル ▲▼** ボタンを押して、中継機を切り換えることができます。

③ **チャンネル 1 〜 10** ボタンで周波数を入力して、決定ボタンを押します。

＊

「周波数マニュアル入力」を選んで決定

1 〜 10 ボタンで周波数を入力して決定

＊ 110 度 CS デジタル放送の表示は変更になる場合があります。

電話回線の設定

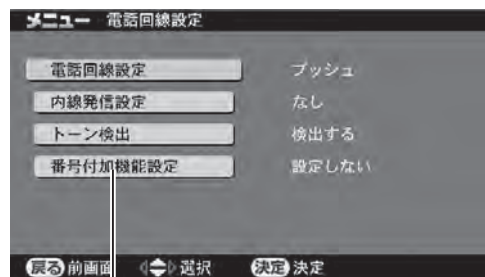
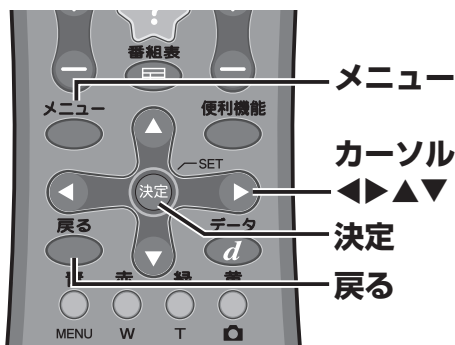
データ放送の双方向サービスを利用したり、有料放送を受信するために電話回線を接続したときは、電話回線の設定を行ってください。

電話回線設定メニューの出しかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「デジタル詳細設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「電話回線設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
「電話回線設定」画面が表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を設定し、**決定**ボタンを押します。
操作④、⑤を繰り返して必要な項目を設定します。それぞれの項目については次ページ以降をご覧ください。
⑥ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

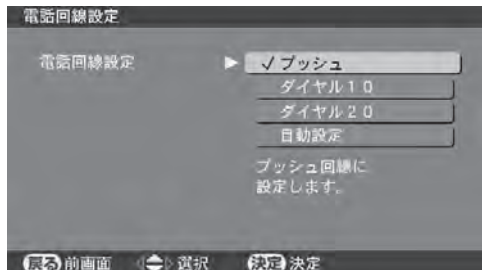
メニュー画面

「デジタル詳細設定」の「電話回線設定」を選んで決定

電話回線の設定画面

設定する項目を選んで決定

お知らせ

１つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。

電話回線の設定

ご家庭の電話回線に合わせて設定を変えてください。

プッシュ … プッシュ回線を使用している場合に設定してください。

ダイヤル 10 … 10PPS のダイヤル回線を使用している場合に設定してください。

ダイヤル 20 … 20PPS のダイヤル回線を使用している場合に設定してください。

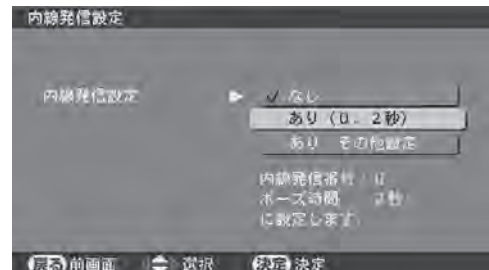
自動設定 … 電話回線と内線発信が自動で設定されます。

※ご使用の回線に内線発信設定がある場合は、先に右記の内線発信設定をすませてから自動設定を行ってください。内線発信設定があるときは、自動設定に数分かかることがあります。

お知らせ

- 「電話回線の設定」で「自動設定」を行ったときは、「電話回線を自動設定中です。しばらくお待ちください。」と表示が出て確認が行われ、設定できたときは「電話回線を自動設定しました。」と表示されます。設定できなかったときは「電話回線を自動設定できません。」と表示されますので、手動で設定を行ってください。
- 電話回線の種別がわからないときはご使用の電話機の設定をご確認のうえ、設定してください。また、電話機の設定を見てもわからないときはご加入の NTT 営業所にお問い合わせください。
- 押しボタン式の電話機が接続されていてもプッシュ回線ではない場合があります。相手先の電話番号を発信したときに「ピッポッパッポ」と受話器から音が出る場合はプッシュ回線です。
- ターミナルアダプターのアナログポートに接続するときは、回線設定は「プッシュ」にしてください。
- 接続する回線によっては、回線設定「自動」ではうまく働かない場合があります。そのような場合には、接続する電話回線に合わせて設定してください。

内線発信設定

内線発信が必要な電話回線のときに設定してください。

な し … 内線発信する必要がないときに設定します。

あり（0、2 秒） … 外線通話をするとき、番号の前に「0」をつける必要がある電話のときに設定します。

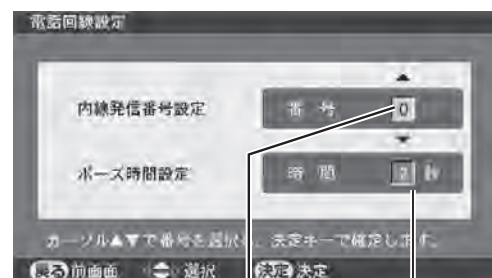
ありその他設定 … 外線通話をするとき、番号の前に「0」以外の番号をつける必要がある電話のときに設定します。（下記参照）

「あり　その他設定」のとき

内線発信設定が必要で、内線発信番号が「0」以外の回線をお使いの場合は、内線発信設定の「あり　その他の設定」で設定してください。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「あり　その他設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
内線発信番号とポーズ時間を設定する画面に変わります。

② **カーソル ▲▼** ボタンを押して内線発信番号を設定し、**決定**ボタンを押します。
（1 〜 9、0 と＊、# が設定できます）

③ **カーソル ◀▶** ボタンを押してポーズ時間を設定し、**決定**ボタンを押します。
（0、2、4、6、8 秒が設定できます）

準備と設定

電話回線の設定（つづき）

トーン検出

トーン検出は、本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。お買い上げ時は「検出する」に設定されています。通常、設定を変える必要はありません。電話回線設定、内線発信設定を正しく設定したのに正常に動作しないなどの場合に「検出しない」に設定します。

検出する … 通常はこの設定でご使用ください。

検出しない … 受話器を上げても無音で、「ツー」音などが聞こえない内線電話の場合に設定してください。

お知らせ

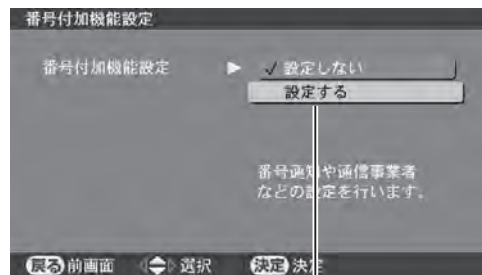
「トーン検出」を「しない」に設定していると、同じ回線に接続の電話機などを使用中に本機で送信操作をすると、使用中の電話機などにダイヤル音が混入し通信障害になります。

番号付加機能を設定するとき

電話回線設定画面の「番号付加機能設定」では、次の設定ができます。必要な場合は設定してください。

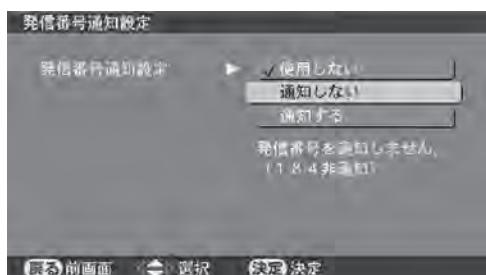
- 発信番号通知設定
- 優先接続解除設定
- 通信事業者設定

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「番号付加機能設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「設定する」を選び、**決定**ボタンを押します。
　３種類の設定ができる画面に変わります。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。

操作③、④を繰り返して必要な項目を設定します。

「設定する」を選んで決定

番号付加機能設定の画面

発信番号通知設定

本機から発信する際に、電話番号を着信者（放送局側）に通知するかどうかを設定します。お買い上げ時は「使用しない」に設定しています。

使用しない … 登録している電話番号をそのままダイヤルします。番号通知を通知するか否かは、お客様が通信事業者と契約されている内容に従います。

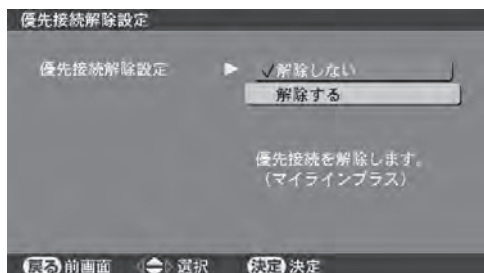
通知しない … 登録している電話番号の頭に「184」を付けてダイヤルします。

通知する … 登録している電話番号の頭に「186」を付けてダイヤルします。

お知らせ

設定が「使用しない」の場合は、お客さまとＮＴＴとの間の「ナンバーディスプレイ契約」に従った動作となります。

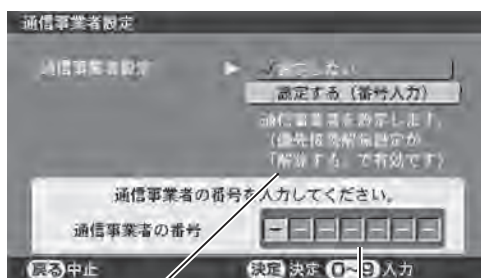
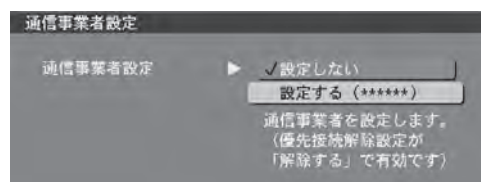
優先接続解除設定

お買い上げ時は「解除しない」に設定されています。電話会社の優先接続サービス（マイラインプラス）に加入している場合は「解除する」に設定を変えてご使用ください。

お知らせ

優先接続サービス（マイラインプラス）に加入していない場合は、お買い上げ時の「解除しない」のままご使用ください。

通信事業者設定

電話の発信をする際に、使用する電話会社を設定できます。設定するときは、発信するときに電話番号の前につける数字を入力します。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「通信事業者設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「設定する（番号入力）」を選び、**決定**ボタンを押します。
通信事業者の番号を入力する画面に変わります。
③ **チャンネル 1 ～ 10** ボタンを押して、通信事業者（電話会社）の番号を入力し、**決定**ボタンを押します。
（設定終わり）

「設定する（番号入力）」を選んで決定

数字を入力して決定

お知らせ

通信事業者の設定を行った場合でも、データ放送のサービスなどによっては適用されない場合があります。

お知らせ

次のような症状が出るときは…

電話回線へモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状が出ることがあります。

- **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**
  この症状が出るときは、モジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。
- **電話機にノイズ（雑音）が入る**
  この症状が出るときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。

詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

LAN(ブロードバンド回線)に接続するとき

デジタル放送では ADSL などのブロードバンド回線に接続して、双方向サービスを高速に利用することができます。以下にしたがって接続してください。
（ご注意：本機はインターネットのホームページ等を見る機能は搭載していません）

ブロードバンドの加入契約が必要です

本機をブロードバンド回線に接続するには、ADSL などのサービスを提供する回線業者やプロバイダーへの加入契約が必要です。この取扱説明書では、パソコンによるインターネット接続などで、すでにブロードバンド環境をお持ちになっていることを前提に説明を進めています。
ブロードバンド環境をお持ちでなく、これから加入契約をするお客さまは、サービスを提供する回線業者やプロバイダー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。

回線業者、プロバイダーによって必要な機器や接続方法が異なります

右ページの図は接続例のひとつです。必要な機器や接続方法は回線業者やプロバイダーによって異なります。

- 回線業者やプロバイダーとの契約内容によっては、本機やパソコンなどの端末機器を何台も接続できない場合や、接続にあたって追加料金が必要な場合があります。契約内容をご確認ください。
- 接続に必要な ADSL モデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーの指定された製品を使って接続や設定をしてください。
- 回線業者やプロバイダーから提供される説明書や、ADSL モデム、ブロードバンドルーターなど、製品の取扱説明書もよくお読みください。
- ADSL モデムやブロードバンドルーターなどの製品について不明な点は、回線業者やプロバイダー、またはこれら製品のメーカーへお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付き ADSL モデムの設定は、本機ではできません。設定が必要な場合はパソコンから行ってください。
- USB 接続の ADSL モデムをお使いのときは回線業者やプロバイダーへご相談ください。

接続に必要な機器について

スプリッター・・・・・・・電話用の信号とブロードバンド用の信号を分ける機器です。
ADSL モデム　・・・・・・パソコンや本機などを ADSL などのブロードバンドと接続するための機器です。
ブロードバンドルーター・・パソコンや本機などの複数の端末を同時にインターネットへ接続するため、信号の割り振りをする機器です。
ハブ・・・・・・・・・・・・パソコンや本機などの複数の端末を回線へ接続するための機器です。

本機の LAN 端子について

本機の LAN 端子は（10BASE-T）と（100BASE-TX）のどちらにも対応しています。

ご注意

- デジタル放送では、データ放送での双方向サービスや、PPV（ペイパービュー）番組購入の課金などを電話回線で行います。これらのサービスを利用する場合は LAN 接続とは別に、電話回線の接続と設定が必要です。（☞27、136 ページ）
- 本機で可能なインターネットへの接続は、本機の LAN 端子を介して ADSL などのブロードバンド回線に接続する方式のみです。本機の電話回線端子を介して「ダイヤルアップ接続」することはできません。

接続例

ご家庭の
電話コンセント
（モジュラージャック式）

電話機または
ファクシミリ

スプリッタ

DSL端子に
接続する

TEL端子に
接続する

電話線
分配器

電話回線
コード

電話回線
コード

LANケーブル
（ストレートケーブル）

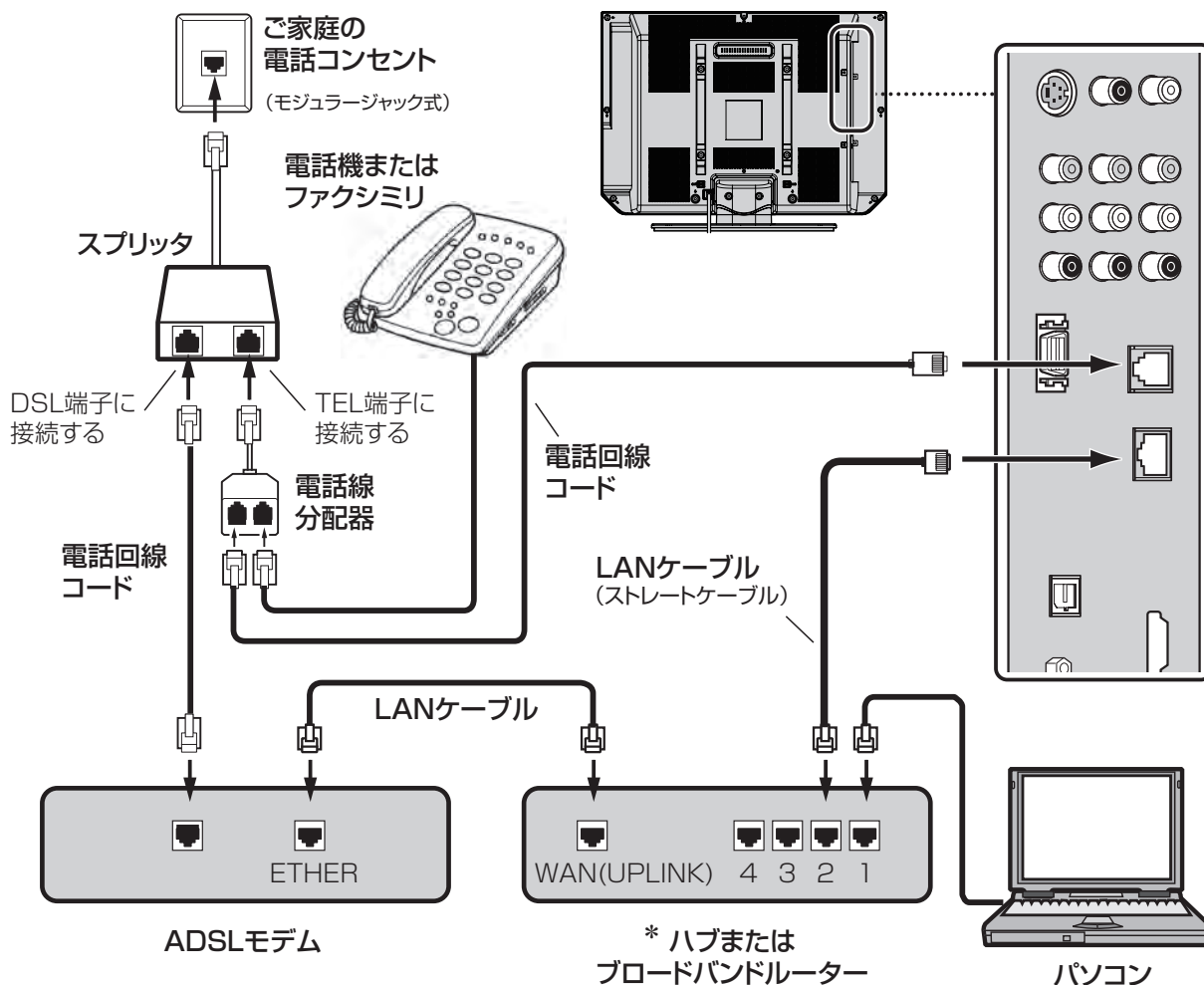
LANケーブル

ETHER

ADSLモデム

WAN(UPLINK) 4 3 2 1

＊ハブまたは
ブロードバンドルーター

パソコン

＊各種のケーブルや器具などは
市販品をお使いください。

＊ ADSL モデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合はハブを接続します。ADSL モデムにブロードバンドルーター機能がない場合はブロードバンドルーターを接続します。

LAN に接続した場合は、必ず LAN 設定を行ってください。詳しくは ☞142 ～ 146 ページをご覧ください。

●LAN 端子は電話回線端子と形状がよく似ています。電話用のコード（モジュラーコード）を誤って LAN 端子へ差し込まないようにご注意ください。故障の原因となります。

LAN 接続の設定

LAN に接続した場合は LAN 設定を行ってください。

お買い上げ時の設定

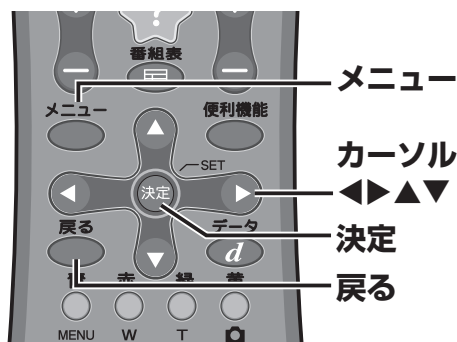
お買い上げ時、LAN 設定の各項目は ...

IP アドレス設定：自動取得する
DNS 設定：自動取得する
HTTP プロキシ設定：使用しない

に設定されています。この設定内容のままで LAN に接続できる場合は、☞146 ページの設定テストを行ってみてください。

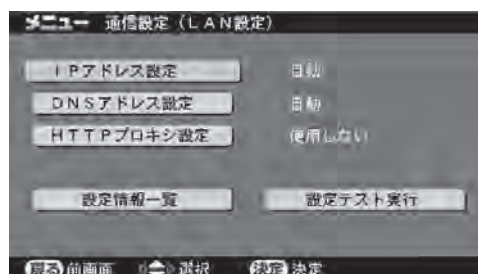
通信設定（LAN 設定）メニューの出しかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「デジタル詳細設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「通信設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
「通信設定（LAN 設定)」画面が表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を設定し、**決定**ボタンを押します。
操作④、⑤を繰り返して必要な項目を設定します。それぞれの項目については次ページ以降をご覧ください。
⑥ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

メニューの設定に使うボタン

メニュー
カーソル ◀▶▲▼
決定
戻る

メニュー画面

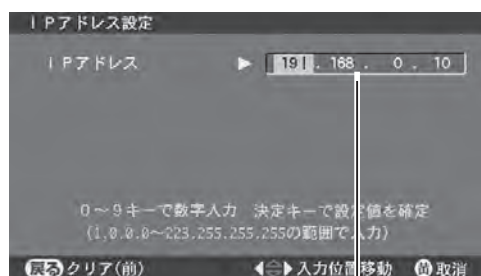
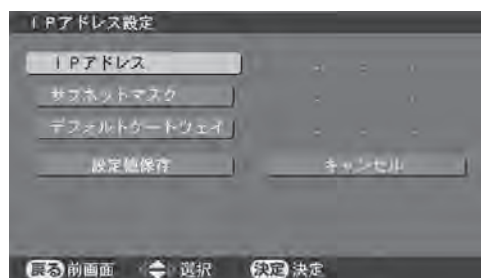
「デジタル詳細設定」の「通信設定」を選んで決定

通信設定（LAN 設定）画面

（1）IP アドレスの設定

通常はお買い上げ時の、IP アドレス設定「自動」の設定のままお使いください。下記は IP アドレスを手動で設定する場合の操作方法です。

① **カーソル ▲▼** ボタンで「IP アドレス設定」を選んで**決定**ボタンを押します。

通信設定（LAN 設定）画面

IP アドレス設定

② **カーソル ▲▼** ボタンで「手動」を選んで**決定**ボタンを押します。
「IP アドレス設定」画面に変わります。

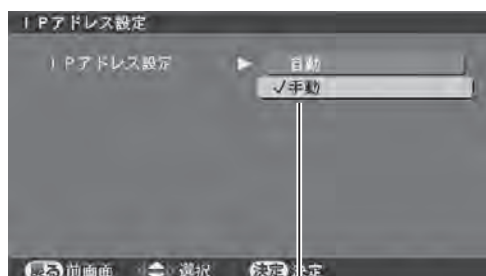
③ **カーソル ▲▼** ボタンで「IP アドレス」を選んで**決定**ボタンを押し、**1 〜 10** ボタンと**決定**ボタンで入力します。

④ **カーソル ▲▼** ボタンで「サブネットマスク」を選んで決定ボタンを押し、**1 〜 10** ボタンと**決定**ボタンで入力します。

⑤ **カーソル ▲▼** ボタンで「デフォルトゲートウェイ」を選んで**決定**ボタンを押し、**1 〜 10** ボタンと**決定**ボタンで入力します。

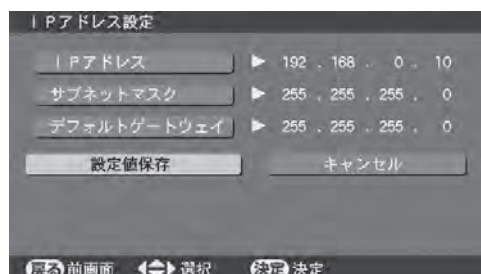
「手動」を選んで決定

IP アドレス設定　画面

それぞれの項目を入力する

項目に入力するときは

- **1 〜 10** ボタンで数字を入力します。**決定**ボタンを押すと入力わくが移動します。
- それぞれの項目には入力できる数字の範囲があります。画面に表示される範囲にしたがって入力してください。

確定前の入力を変更するとき

- ◀▶ ボタンを押して、削除する数字の後ろにカーソルを移動させます。次に**「戻る」**ボタンを押すとカーソルの前の数字が 1 つ取り消されます。取り消されたら **1 〜 10** ボタンを押して正しい数字を入力します。
- リモコンの**黄**ボタンを押すと、そのとき入力した数字が取り消され、入力を中止します。

⑥ 入力が終わったら、**カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して「設定値保存」を選び、**決定**ボタンを押します。
（設定値が保存されます）

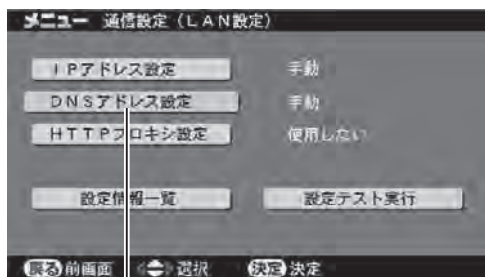
「キャンセル」を選び、**決定**ボタンを押したときは、設定を取り消します。

次ページへ続く

LAN 接続の設定（つづき）

（2）DNS アドレスの設定

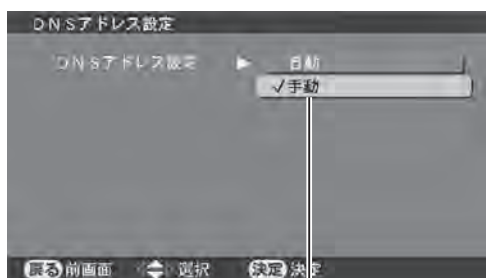
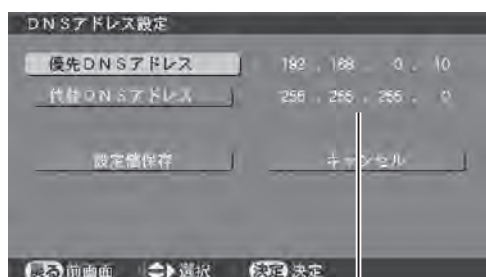
通常はお買い上げ時の DNS（ドメイン・ネーム・サーバ IP）アドレス設定「自動」のままお使いください。下記は DNS アドレスを手動で設定する場合の操作方法です。

① 通信設定（LAN 設定）画面で、カーソル ▲▼◀▶ ボタンを押して「DNS アドレス設定」を選び、決定ボタンを押します。

「DNS アドレス設定」を選んで決定

② カーソル ▲▼ ボタンで「手動」を選んで決定ボタンを押します。
「DNS アドレス設定」画面に変わります。

③ カーソル ▲▼ ボタンで「優先 DNS アドレス」を選んで決定ボタンを押し、1 〜 10 ボタンと決定ボタンで入力します。

④ カーソル ▲▼ ボタンで「代替 DNS アドレス」を選んで決定ボタンを押し、1 〜 10 ボタンと決定ボタンで入力します。

⑤ 入力が終わったら、カーソル ▲▼◀▶ ボタンを押して「設定値保存」を選び、決定ボタンを押します。（設定値が保存されます）

「手動」を選んで決定

DNS アドレスを入力

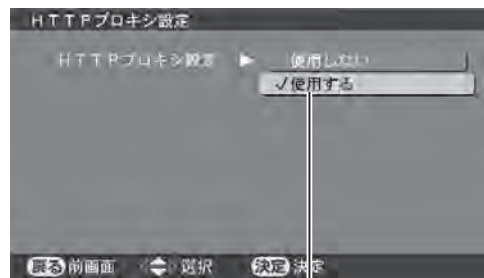
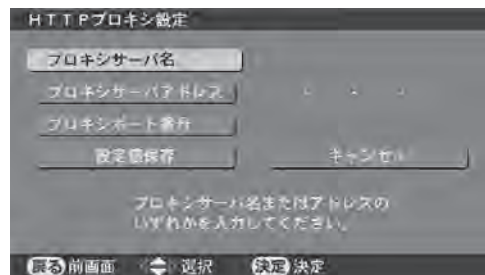
（3）HTTP プロキシの設定

通常はお買い上げ時の、HTTP プロキシ設定「使用しない」の設定のままお使いください。下記はプロキシ設定を使用する場合の操作方法です。

① 通信設定（LAN 設定）画面で、カーソル ▲▼◀▶ ボタンを押して「HTTP プロキシ設定」を選び、決定ボタンを押します。

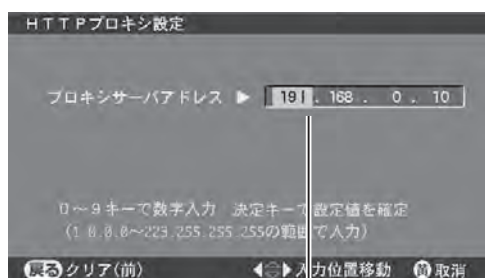
② カーソル ▲▼ ボタンで「使用する」を選び、決定ボタンを押します。

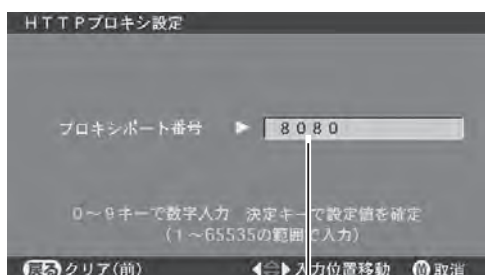
「HTTP プロキシ設定」画面に変わります。

③ カーソル ▲▼ ボタンで「プロキシサーバ名」または「プロキシサーバアドレス」を選んで決定ボタンを押します。

「使用する」を選んで決定

●「プロキシサーバ名」と「プロキシサーバアドレス」は、一方を設定すると、もう一方が自動的に「設定なし」になります。

プロキシサーバ名を入力するとき
表示される画面キーボードを使って入力します。
（文字入力のしかた ☞147 ページ）

プロキシサーバアドレスを入力するとき

1 ～ 10 ボタンと決定ボタンで入力します。

プロキシサーバアドレスを入力

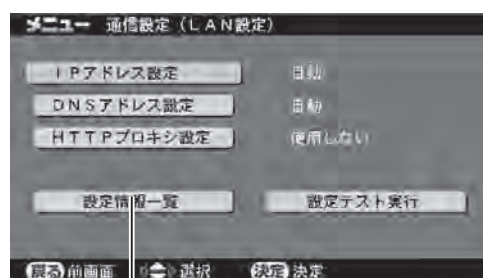
④ **カーソル ▲▼** ボタンで「プロキシポート番号」を選んで**決定**ボタンを押し、1 ～ 10 ボタンで入力します。入力後は**決定**ボタンを押して入力を確定します。

プロキシポート番号を入力

⑤ 入力が終わったら、**カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して「設定値保存」を選び、**決定**ボタンを押します。（設定値が保存されます）

「キャンセル」を選び、**決定**ボタンを押したときは、設定を取り消します。

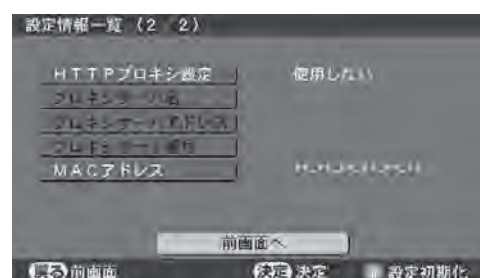
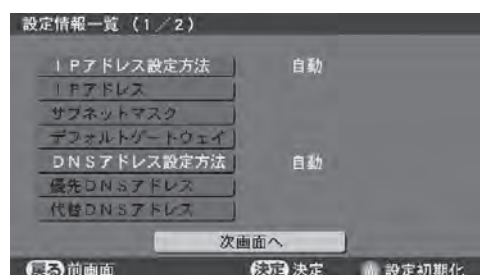
（4）LAN 設定の確認

ここまでの設定を終えたら、設定内容を確認します。

カーソル ▲▼◀▶ ボタンを押して「設定情報一覧」を選び、**決定**ボタンを押します。

「設定情報一覧」を選んで決定

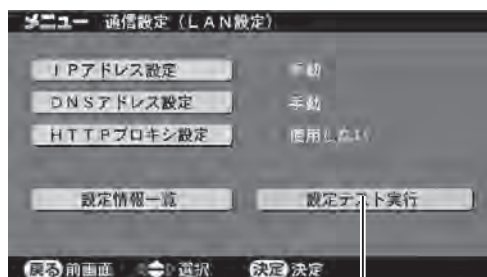
●「設定情報一覧　1/2」画面に変わり、設定内容が一覧表示されます。
●「設定情報一覧」画面は 2 つのページで構成されています。**決定**ボタンを押すと次の 2/2 ページに移ります。もう一度**決定**ボタンを押すと 1/2 ページに戻ります。
●この画面は確認専用です。設定の変更は、「LAN 設定」のそれぞれの設定画面で行ってください。

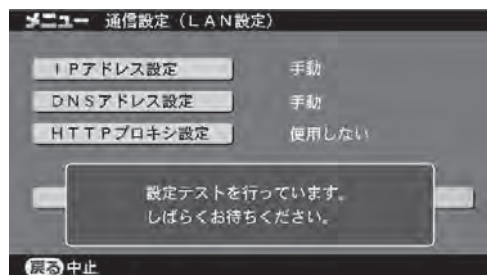
次ページへ続く

準備と設定

LAN 接続の設定（つづき）

（5）LAN 設定のテスト

設定内容を確認したら LAN の接続テストを行います。

カーソル ▲▼◀▶ ボタンを押して「設定テスト実行」を選び、**決定**ボタンを押します。

「設定テスト実行」を選んで決定

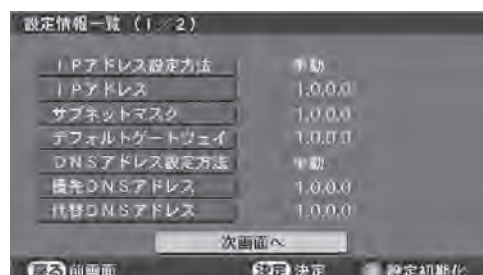
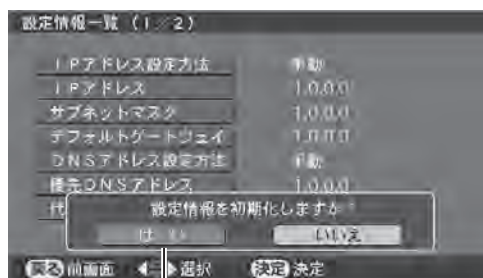
●テスト実行中の画面に変わります。

●テストが終わると結果を知らせる画面に変わります。接続に成功したときは、「接続を確認しました。... 正しく設定しました。」と表示されます。（設定終わり）
●IP アドレスと DNS アドレスが「自動」で接続に成功した後、設定情報一覧画面を出すと設定されたアドレスなどを確認することができます。
●接続できなかったときは、「接続できません」と表示されます。まずリモコンの「戻る」ボタンを押してテストを中止してから、設定内容などを確認し、原因を解決した後、もう一度テストを実行してください。

接続できない原因

●接続が正しく行われていない。
（☞141 ページ）
●ADSL モデムやルーターの設定が正しくない。
●「LAN 設定」の各種設定が正しく設定されていない。
（設定の抜け、文字入力の誤りなど）

LAN 設定を初期化するとき

設定情報一覧画面でリモコンの赤ボタンを押すと、通信設定（LAN 設定）の内容を工場出荷時の状態に初期化することができます。

初期化すると LAN 接続に関する各種の設定が工場出荷時の状態に戻り、インターネットへ接続できなくなります。

① **赤**ボタンを押します。初期化の実行を選ぶ表示が出ます。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「はい」を選び、**決定**ボタンを押します。
初期化が実行されます。

「はい」を選んで決定

ご注意

設定テストを行った場合、定額制ではないブロードバンドの契約の場合は、別に接続料金がかかります。

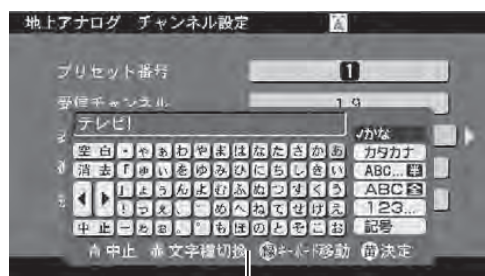
文字入力のしかた

本機の設定や、データ放送の双方向サービスで文字を入力することがあります。
画面キーボードで入力します。

文字を入力するには

① 文字を入力するわくを**カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して選び、**決定**ボタンを押したとき、画面キーボードが表示されます。リモコンの**赤**ボタンを押して、入力したい文字の画面キーボードに切り換えます。

押すごとに画面キーボードが切り換わります。

- 文字種の誤りを防ぐため、入力する状況に応じて選べる画面キーボードが制限されます。

画面キーボード

② **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して希望の文字を選び、**決定**ボタンを押します。

- 選んだ文字は黄色で表示されます。**決定**ボタンを押すと、選んだ文字が画面キーボードの入力窓に入力されます。繰り返して希望の文字を入力します。
- 地上アナログ放送の表示チャンネルに入力できる文字は、全角 / 半角ともに 10 文字までです。10 文字以内で入力してください。

③ 画面キーボードの入力窓に希望の文字が入力できたら、**黄**ボタンを押して文字を流し込みます。（文字入力終わり）

- 地上アナログ放送の表示チャンネルの入力で、10 文字を超えた状態で**黄**ボタンを押したときは、画面にメッセージが出て、文字が流し込まれません。**戻る**ボタンを押して文字を削るなど、10 文字以内にしてからもう一度**黄**ボタンを押してください。

カラーボタンの働き

青：文字入力を中止します。
赤：画面キーボードの種類（文字種）を切り換えます。
緑：画面キーボードの表示位置を切り換えます。
黄：入力した文字を確定します。

空白、消去、◀▶、中止

カーソルボタンで選んで決定ボタンを押すと、次のような働きをします。
空白：カーソルの後ろに 1 文字スペースをあけます。
消去：カーソルの前の 1 文字を消去します。
◀▶：カーソルを 1 文字分動かします。
中止：文字入力を中止します。

画面キーボードの例

(˜) チルダ

お知らせ

- 文字入力を中止するときは、**カーソル**ボタンで画面キーボード上の「中止」を選んで**決定**ボタンを押すか、リモコンの**青**ボタンを押します。画面に「文字入力を中止しますか？」とメッセージが表示されますので、**カーソル ◀▶** ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと、画面キーボードが消え、文字入力を中止します。
- 文字の削除は画面キーボードの「◀ ▶」を選んで**決定**ボタンを押し、カーソルが文字の間にある状態のときは、**戻る**ボタンを押すと、カーソルの右側の文字を 1 文字ずつ削除できます。また画面キーボードの「消去」を選んで**決定**ボタンを押す方法でも文字を削除できます。
- 文字を変更するときは上記の方法でいらない文字を削除したあと、新たに文字を入力します。
- 本機の画面キーボードは、かな・漢字変換機能は搭載していません。

デジタル放送の特殊設定／その他

この章では、デジタル放送で機能を改善するとき（ダウンロード）や、設定をお買い上げ時の状態に戻す方法などを説明しています。また、巻末には困ったときやアフターサービスに役立つ情報を掲載しています。

ダウンロードについて

ダウンロードとは、デジタル放送の電波を使って受信機のソフトウェアを最新のものに更新するサービスです。ダウンロード用の電波は必要な期間に 1 日数回、一定時間ごとに 5 ～ 10 分間送信されます。送信される時間帯にテレビの電源をリモコンで切っておくと、ダウンロード電波の送信に応じて自動的にテレビのデジタルチューナー部に電源が入り、ダウンロードが行われます。
ダウンロードの電波は一定時間ごと（2 ～ 4 時間ごとなど）に送信されますので、夜おやすみになっている間など、リモコンで電源を切った状態で長時間放置されている間にダウンロードは自動で実行されます。

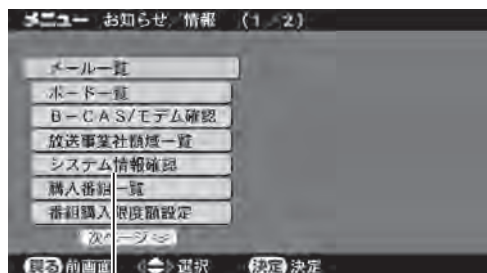
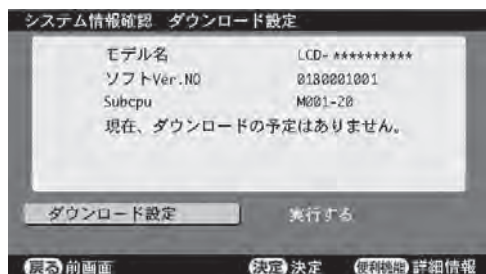
システム設定メニュー「お知らせ / 情報」画面の出しかたは、152 ページでも説明しています。

システム情報確認とダウンロード

システム情報を確認するには

① メニューボタンを押して、メニュー画面を出します。
② カーソル ◀▶ ボタンを押して、「システム設定」を選びます。
③ カーソル ▲▼ ボタンを押して「お知らせ / 情報」を選び、決定ボタンを押します。
④ カーソル ▲▼ ボタンを押して「システム情報確認」を選び、決定ボタンを押します。

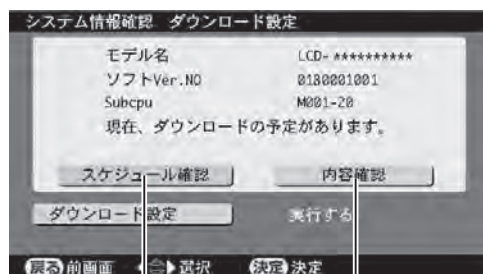
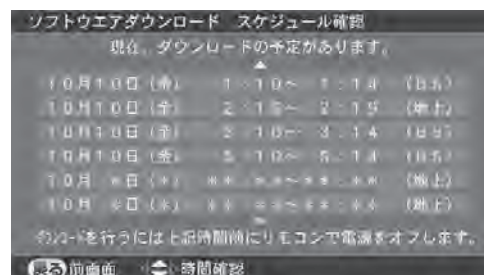
- 「システム情報確認」の画面が表示され、ソフトウェアのバージョンナンバーなどを画面で確認できます。
- ダウンロードの予定があるときは、画面に「スケジュール確認」のボタンが表示されます。決定ボタンを押すとスケジュールを確認できます。

お知らせ / 情報　1/2 画面

「システム情報確認」を選んで決定

例．ダウンロードの予定がないとき

ダウンロードが可能なとき

ダウンロードを知らせる信号（告知信号）を受信したときや、告知信号を受信した後、デジタル放送の画面で電源を入れたときは、画面に次のようなメッセージが表示されます。

只今、ダウンロードが可能です。
メニューでスケジュールを確認してください。

ダウンロードが可能なときは、デジタルメニューの「システム情報確認」画面でダウンロードのスケジュールを見ることができます。

◀▶ ボタンで「スケジュール確認」を選んで決定ボタンを押すとスケジュール確認の画面に変わり、ダウンロードが行われる時間帯を確認することができます。

◀▶ ボタンで「内容確認」を選んで決定ボタンを押すと内容確認の画面に変わり、ダウンロードの内容を確認することができます。

ご注意

ダウンロードの有無はデジタル放送の電波で送られてくる告知信号で検出します。デジタル放送が受信できない状態の場合はダウンロードの有無、スケジュール、内容などは検出できません。

ダウンロードを行うとき

ダウンロードを実行するとき

ダウンロードの時間帯が確認できましたら、次のようにダウンロードを実行します。

リモコンの電源ボタンを押して、ダウンロードが行われる時間帯の間、本機の電源を切った状態にしておく

①「システム情報確認」のスケジュール確認画面で確認したダウンロードの時間帯の中で、都合のよい時間帯の前に、本機の電源をリモコンで切ります。

② ダウンロードの開始時間になり、ダウンロード電波を受信すると、自動でダウンロードを実行します。ダウンロード中はテレビ本体の**予約 / 回線使用中**ランプがオレンジに点灯します。

③ ダウンロードは自動的に終了します（**予約 / 回線使用中**ランプが消灯）。

ダウンロードの電波は一定時間ごと（2～4時間ごとなど）に送信されます。夜おやすみになっている間など、リモコンで電源を切った状態で長時間放置されている間にダウンロードは自動で実行されます。

ダウンロード中は次の操作をしないでください

ダウンロード中は次の操作をしないでください。ダウンロードに要する時間が長くなったり、もう一度ダウンロードが必要になったりします。

- アンテナの接続をはずさないでください。
- Ｂ－ＣＡＳカードを抜き差ししないでください。
- テレビ本体の**電源**スイッチを切ったり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ダウンロードが中断されます。

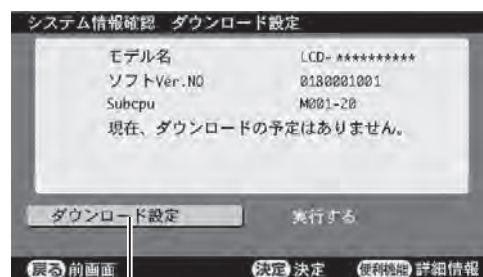
実行を確認するには

「システム情報確認」画面を表示させると「最新のソフトウェアです。現在、ダウンロードの予定はありません。」と表示され、ソフトＶｅｒ．ＮＯ．が更新されます。

ダウンロードを禁止するとき

「システム情報確認」画面の「ダウンロード設定」を「実行しない」に変えるとダウンロードが実行されなくなります。

① **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して「ダウンロード設定」を選び、**決定**ボタンを押す。

② **カーソル ▲▼** ボタンを押して「実行しない」を選び、**決定**ボタンを押す。

「ダウンロード設定」を選んで決定

ダウンロードについて

- ダウンロードはすべての信号の読み込みに成功した時点で新しいシステムに切り換えるようになっています。天候悪化や中断などで読み込みに失敗したときは以前の状態に戻り、セットに異常をきたすことはありません。
- ダウンロードには特定メーカーの機器を対象に行われるソフトダウンロード（スケジュール、内容の確認ができる）のほか、すべての受信機を対象にチャンネルのロゴマークなどを更新するために行われる共通データダウンロード（スタンバイ状態で即時実行される）があります。

ご注意

- ダウンロードは BS デジタル放送または地上デジタル放送の電波によって行われますので、これらのアンテナをつないでいないなど、電波を受信できない状態では実行できません。
- ダウンロード開始前にリモコンで電源を切るときの画面はどの画面でもかまいません。
- 電源をテレビ本体の**電源**スイッチで切ったり、電源プラグをコンセントから抜くとダウンロードできません。必ずリモコンの**電源**ボタンで切ってください。
- ダウンロードは、1 回成功すれば以後同じダウンロード電波が来ても実行しなくなります。

B-CAS カード / モデム確認

B-CAS カード（IC カード）、通信用の内蔵モデムをテストできます。

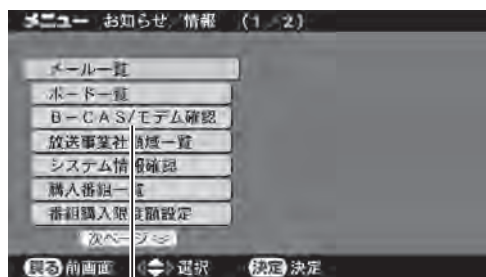
B-CAS カード / モデム確認のしかた

1 メニューボタンを押して、メニュー画面を出す

2 カーソル ◀▶ ボタンを押して、「システム設定」を選び、

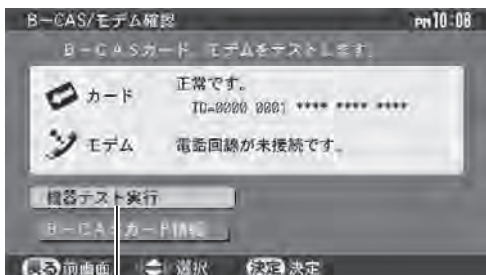
3 カーソル ▼▲ ボタンを押して「お知らせ / 情報」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソル ▼▲ ボタンを押して、「B-CAS/モデム確認」を選び、決定ボタンを押す

「B-CAS/ モデム確認」の画面が表示されます。

「B-CAS/ モデム確認」を選んで決定

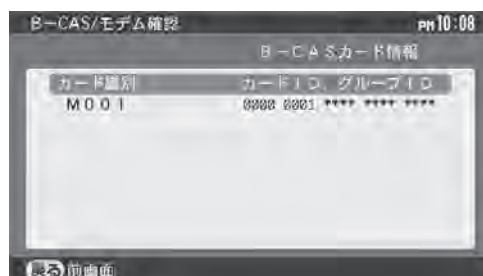
機器テストをするとき

カーソル ▼▲ ボタンを押して「機器テスト実行」を選び、決定ボタンを押す

機器テストが実行されます。モデムのテストには数秒かかります。正常に動作する状態ならば「正常です。」と表示されます。

「機器テスト実行」を選んで決定

B-CAS カードの情報を見るとき

カーソル ▼▲ ボタンを押して「B-CAS カード情報」を選び、決定ボタンを押す

本機の B-CAS カード挿入口に差し込んでいる付属の B-CAS カードのＩＤ番号が画面に表示されます。

お知らせ

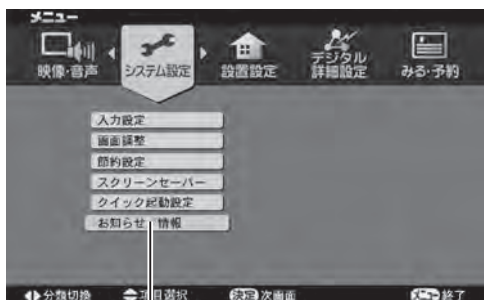
モデムのテストは、ダイヤルトーン（受話器を上げたときにツーと聞こえる音）の検出を確認するもので、トーンやパルスを識別するものではありません。

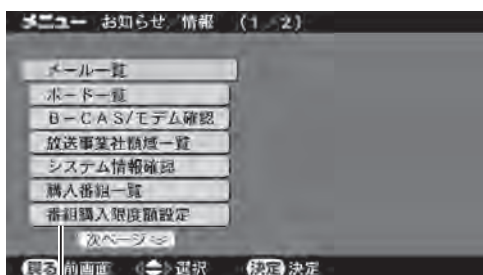
お知らせや情報を見るとき

次のような設定や調整が行えます。

お知らせ / 情報メニューの出しかた

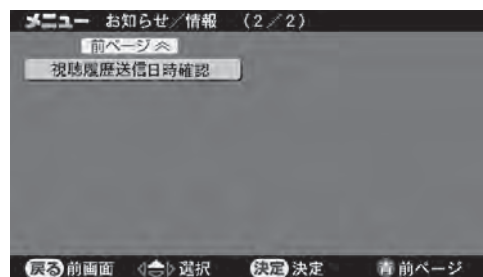
① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「システム設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「お知らせ / 情報」を選び、**決定**ボタンを押します。
「お知らせ / 情報」メニューが表示されます。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を選び、**決定**ボタンを押します。
さらに**決定**ボタンを押して次の画面に移るメニューもあります。ガイド表示を参考にしてください。
前のメニューに戻るときは**戻る**ボタンを押します。
⑤ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

メニュー画面

「システム設定」の「お知らせ / 情報」を選んで決定

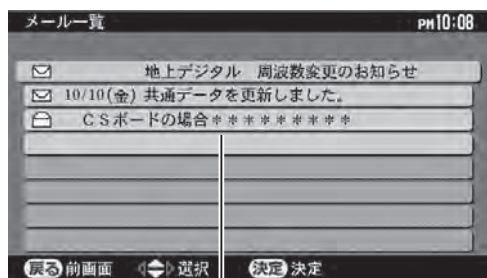
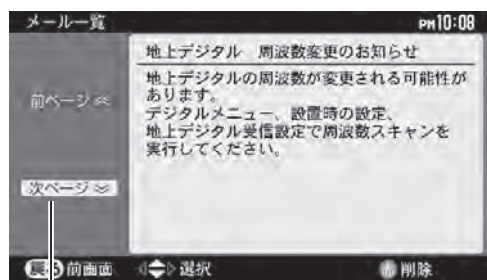
お知らせ / 情報メニュー　1/2 画面

設定する項目を選んで決定

2/2 画面を表示させるとき

「お知らせ / 情報」メニューは 2 ページで構成されています。2 ページ目に移るときは、表示されるまで**カーソル ▼** ボタンを押してください。1 ページ目に戻るときは**カーソル ▲** ボタンを押します。

お知らせ / 情報メニュー　2/2 画面

メール一覧 ... 放送局のメールを見る

放送局から届くメールを見る機能です。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「メール一覧」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して読みたいメールを選び、**決定**ボタンを押します。

読むメールを選んで決定

次ページ

- 次ページと表示されるときは、▼ ボタンを押すと続きが表示されます。▲ ボタンを押すと前の内容に戻ります。
- メール内容の画面でリモコンの**赤**ボタンを押すとメールを削除することができます。
- 本機で受信できるメールは 31 通までです。

ボード一覧 ... CS 放送のボードを見る

ボード（掲示板）は、110 度 CS デジタル放送局から全員に送られてくるお知らせです。

① **CS デジタル**ボタンを押して 110 度 CS デジタル放送の画面に切り換えます。
② 左ページの手順で「お知らせ / 情報」メニューを表示させます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「ボード一覧」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して読みたいボードを選び、**決定**ボタンを押します。

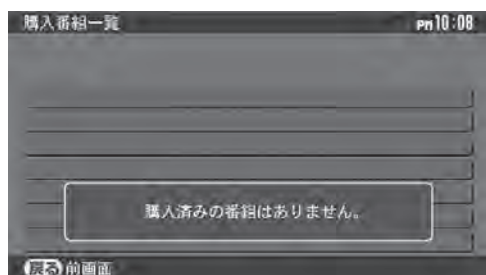
- 次ページと表示されるときは、▼ ボタンを押すと続きが表示されます。▲ ボタンを押すと前の内容に戻ります。
- BS デジタル放送、地上デジタル放送にボードはありません。
- データ取得には時間がかかる場合があります。また背景の映像と音声が消える場合があります。

お知らせや情報を見るとき（つづき）

購入番組一覧 ... 購入した番組の一覧を見る

有料番組（PPV 番組）の購入記録を画面で確認することができます。

カーソル ▲▼ ボタンを押して「購入番組一覧」を選び、**決定**ボタンを押します。
購入番組一覧画面が表示され、番組の放送時間・料金・番組名などが表示されます。

画面例 . 購入番組がないとき

放送を問わず 16 件の番組購入まで記録します。16 以上になると古い記録から取り消されます。

番組購入限度額設定 ... 購入の限度を設定

有料番組（PPV 番組）の購入記録を画面で確認したり、限度額を設定したりできます。

カーソル ▲▼ ボタンを押して「番組購入限度額設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
番組購入限度額設定の画面（右上）が表示され、確認できます。

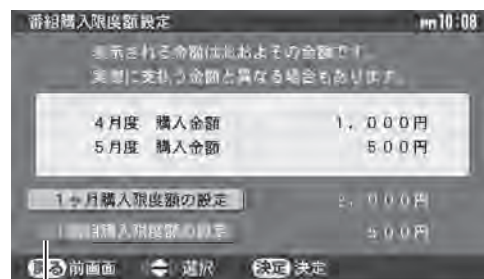
ご注意

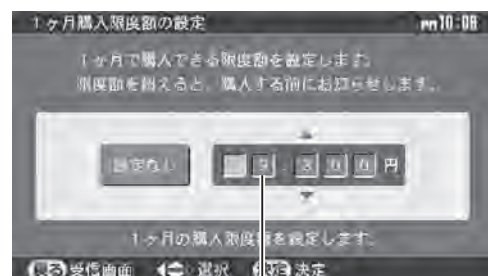
表示される購入金額はおよその金額です。実際に支払う金額と異なる場合があります。

購入限度額を設定するとき

1 ヶ月に購入する合計の限度額や、番組一つに対する購入限度額を設定しておき、限度額を超えるときは購入時にメッセージを出すことができます。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「1 ヶ月購入限度額の設定」または「1 番組購入限度額の設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して限度額を入力し、**決定**ボタンを押します。
③ もう一度**決定**ボタンを押します。

番組購入限度額設定の画面

限度額を設定するときは選んで決定

例 . 1 ケ月購入限度額設定の画面

限度額を入力して決定

- ▼▲ ボタンを押すごとに 100 円単位で金額が増減します。
- 金額はチャンネル **1 〜 10** ボタンでも入力できます（5 桁で入力します）。

限度額を超えるときは

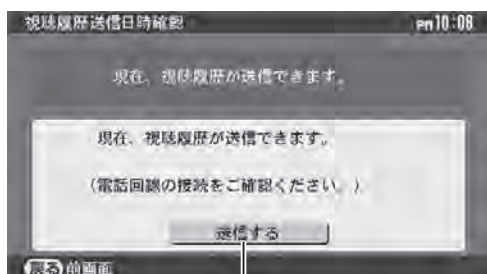
番組購入時、設定した限度額を超えるときは「この番組を購入すると、＊＊の購入限度額を超えます。購入しますか？」のようなメッセージが出て購入する／購入しないを問い合わせてきます。◀▶ ボタンで「購入する」または「購入しない」を選んで**決定**ボタンを押します。（限度額を超えても購入はできます）

限度額の取り消しと変更

- 設定を取り消すときは、◀▶ ボタンで「設定なし」を選んで**決定**ボタンを押します。設定を変更するときは、設定の手順で新しい限度額に変更します。
- 「設定なし」の状態から、金額を設定する状態に変えるときは、▶ ボタンを押します。

視聴履歴送信日時確認

視聴履歴（有料番組の購入記録）は、本機に差し込んだ B-CAS カードに記録され、電話回線を通じて自動的に放送局側に送信されます。送信される日時を確認することができます。

カーソル ▲▼ ボタンを押してお知らせ / 情報画面 2/2 ページの「視聴履歴送信日時確認」を選び、**決定**ボタンを押します。
視聴履歴の送信画面が表示されます。送信の予定がないときは「現在、発呼予定は無しか、不明です。」と表示されます。

手動送信するときは
「送信する」を選んで決定

手動で視聴履歴を送信するには

「送信する」が黄色の状態で
決定ボタンを押す

- 視聴履歴が送信されます。送信が完了するまでは約１分程度かかります。
- 送信できたときは「正常に視聴履歴を送信しました」と表示されます。
- 送信できなかったときは「視聴履歴を送信できませんでした」と表示されますので電話線の接続などを確認してやり直してください。

ご注意

- 手動で送信できないときは「現在、視聴履歴の送信はできません。」と表示されます。
- 視聴履歴が正しく送信されなかったときは「メール一覧」に「トラブルのお知らせ」が表示されます。Ｂ－ＣＡＳカードや電話線を確認してください。
- 視聴履歴の自動送信は、テレビ本体の**電源**スイッチを切っていたり、電源コードがコンセントから抜かれた状態ではできません。

放送事業者領域一覧

本機内部には、地上デジタル放送の電波によって送られてきた放送事業者の情報などを保管しておくメモリー領域が確保されていますが、異なる地域で何回もスキャンを行った場合など、メモリー領域がいっぱいになる場合が考えられます。そのようなときは「放送事業者領域一覧」画面でいずれかの放送事業者を削除してください。

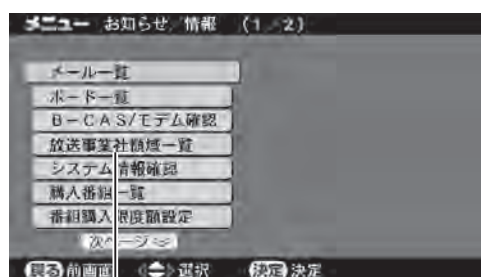
メモリー領域がいっぱいになると、画面にメッセージが表示されます。

放送事業者の領域が確保できません。デジタルメニュー、視聴者情報設定の放送事業者領域一覧を表示し、いずれかの事業者を削除してください。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「放送事業者領域一覧」を選び、決定ボタンを押します。

② ▲▼◀▶ ボタンで、以前の地域の放送局など、不要な放送事業者を選び**決定**ボタンを押す。

③「この事業者領域を削除しますか？」というメッセージが表示されるので、◀▶ ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押す。

お知らせ / 情報　1/2 画面

「放送事業者領域一覧」を選んで決定

放送事業者領域一覧　画面

削除する放送事業者領域を選んで決定

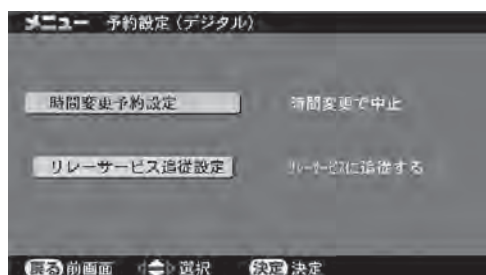
予約に関する設定を変えるとき

「予約設定（デジタル）」メニューには予約に関する機能があります。

予約設定メニューの出しかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「みる・予約」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して「予約設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を選び、**決定**ボタンを押します。
⑤ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を設定し、**決定**ボタンを押します。
操作④、⑤を繰り返して必要な項目を設定します。
⑥ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

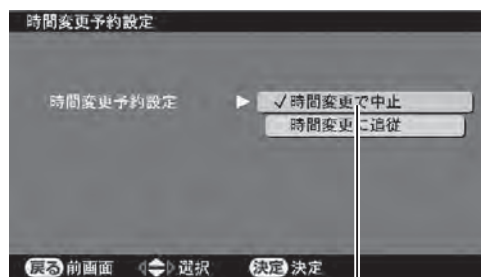
メニュー画面

「みる・予約」の「予約設定（デジタル）」を選んで決定

時間変更予約設定

予約した番組の開始時刻が変更されたときでも追従して予約を実行するように設定できます。（お買い上げ時は、番組の開始時刻が変更されたときは予約実行を中止する設定です）

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「時間変更予約設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して希望の設定を選び、**決定**ボタンを押します。

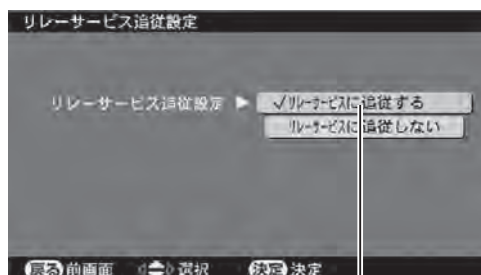
希望のモードを選んで決定

開始時刻の変更に追従して予約を実行させるときは「時間変更に追従」に設定してください。

お知らせ

- 番組の終了時刻が変更になった場合は設定に関係なく自動的に追従します。
- 番組の開始時間が 3 時間以上変更された場合は予約が破棄されます。

リレーサービス追従設定

リレーサービスとは、番組が予定の終了時間になっても終わらないとき、別のチャンネルで続きを放送するサービスです。リレーサービスに追従する／しないを設定できます。（お買い上げ時は「追従する」に設定されており、予約した番組の延長部分が他のチャンネルで放送されるときは、自動でそのチャンネルを選局します）

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「リレーサービス追従設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して希望の設定を選び、**決定**ボタンを押します。

希望のモードを選んで決定

リレーサービスに追従しないようにするときは「... 追従しない」に設定してください。

表示や番組表の設定を変えるとき

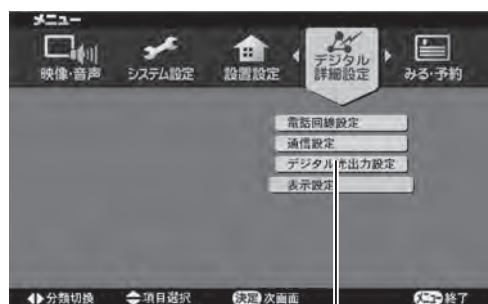
「デジタル詳細設定」メニューには外部機器や表示などに関する機能があります。

デジタル詳細設定メニューの出しかた

① **メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を出します。
② **カーソル ◀▶** ボタンを押して「デジタル詳細設定」を選びます。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル ▲▼** ボタンを押して項目を設定し、**決定**ボタンを押します。

操作③、④を繰り返して必要な項目を設定します。それぞれの項目については次ページ以降をご覧ください。

⑤ 終了するときは**メニュー**ボタンを押して、メニュー表示を消します。（設定終了）

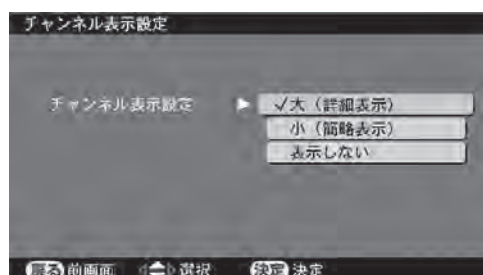
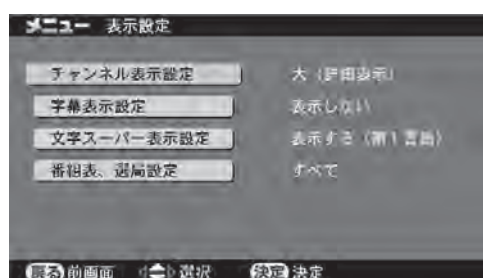
メニュー画面

「デジタル詳細設定」の希望の項目を選んで決定

●電話回線設定は ☞136 ページをご覧ください。
●通信設定（LAN）は ☞140 ページをご覧ください。
●デジタル光出力設定は ☞111 ページをご覧ください。

表示設定

「表示設定」では表示の設定を変えることができます。

① **カーソル ▲▼** ボタンを押して「表示設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル ▲▼** ボタンを押して希望の設定を選び、**決定**ボタンを押します。
③ **カーソル ▲▼** ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。

デジタル放送の特殊設定/その他

表示や番組表の設定を変えるとき（つづき）

チャンネル表示設定

デジタル放送を受信したとき画面に現れる表示を、大 / 小 / 表示しない、に切り換えることができます。

■大（詳細表示）
チャンネル名や番組名がバナーに表示される設定です。

■小（簡略表示）
チャンネル番号と放送のロゴマークが画面右上に表示される設定です。

■表示しない
選局してもチャンネルなどを表示しない設定です。

文字スーパー表示設定

デジタル放送には文字スーパーが表示される番組もあります。表示の言語を切り換えたり、表示しないように設定できます。（お買い上げ時は「表示する（第１言語）」です）

ご注意

- 地上アナログ放送などの字幕放送は表示できません。
- 番組によっては文字スーパー表示設定が働かないものもあります。
- 文字スーパーは字幕サービスとは別のサービスです。

字幕表示設定

デジタル放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。（リモコンの字幕ボタンでも設定できます。☞95）

■表示する（第 1 言語）
第 1 言語で字幕が表示されます。

■表示する（第 2 言語）
第 2 言語で字幕が表示されます (第 2 言語があるとき)。

■表示しない
字幕を表示しない設定です。

お知らせ

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。

番組表、選局設定

お買い上げ時はテレビ放送、ラジオ放送、データ放送のすべてが選局できますが、番組表や選局をテレビ放送だけに限定することができます。

■テレビ放送
デジタル放送のテレビ放送だけを選局したり番組表のデータを取得したりするようになります。ラジオ放送やデータ放送を選局したり番組表のデータを取得したりはできなくなります。

■すべて
デジタル放送で行われている放送（テレビ、ラジオ、データ）は、すべて選局したり番組表のデータを取得したりできます。

お知らせ

- 番号入力でチャンネル番号を入力して選局したときは、ラジオ放送やデータ放送も選局できます。
- リモコンの「d」ボタンを押して利用するデータ放送はご覧になれます。
- 元に戻すときは「番組表、選局設定」を「すべて」に設定します。

暗証番号や年齢で使用を制限するとき

暗証番号や視聴可能年齢の設定、各種設定の初期化ができます。

制限 / 初期化の画面を出す

暗証番号や視聴可能年齢の設定、デジタル設定の初期化はデジタル設置メニューの「制限 / 初期化」で行います。

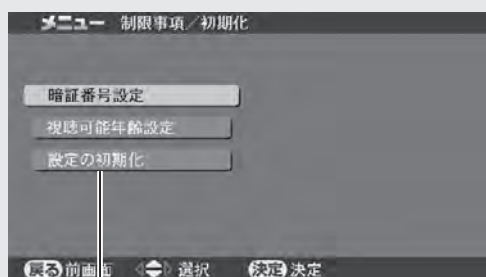
1 メニューボタンを押して、メニュー画面を出す

2 カーソル ◀▶ ボタンを押して、「設置設定」を選び、

3 カーソル ▼▲ ボタンを押して「制限 / 初期化」を選び、決定ボタンを押す

「制限 / 初期化」を選んで決定

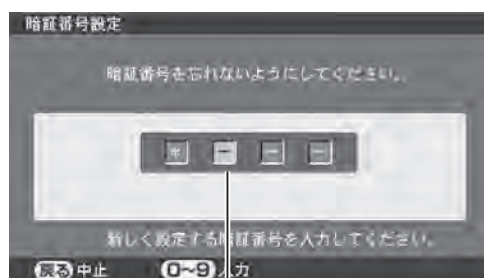
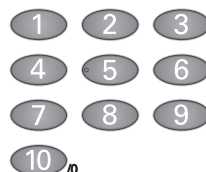
4 カーソル ▼▲ ボタンを押して、項目を選び、決定ボタンを押す

選んだ項目の画面が表示されます。

項目を選んで決定

暗証番号を設定する

視聴可能年齢の設定などでは暗証番号が必要になりますので、４桁の数字を設定してください。

① カーソル ▲▼ ボタンを押して、「制限事項 / 初期化」メニューの「暗証番号設定」を選び、決定ボタンを押します。暗証番号を入力する画面が表示されます。
② もう一度**決定**ボタンを押します。入力画面の１桁目が黄色になります。
③ １ ～ 10 ボタンを押して、暗証番号を４桁で入力します。（0 の入力は 10 ボタンで行います）
④ 確認のためもう一度 1 ～ 10 ボタンで同じ番号を入力します。
⑤ **決定**ボタンを押します。（設定終わり）

暗証番号の設定画面

１ ～ 10 ボタンで暗証番号（４桁）を入力後、確認のためもう一度入力する

暗証番号を変えるとき

「暗証番号設定」画面を出します。画面のガイドにしたがって登録済みの暗証番号をまず入力します。次に新しく登録する暗証番号を入力します。つづいて確認のために新しい暗証番号を再び入力し、**決定**ボタンを押すと変更されます。

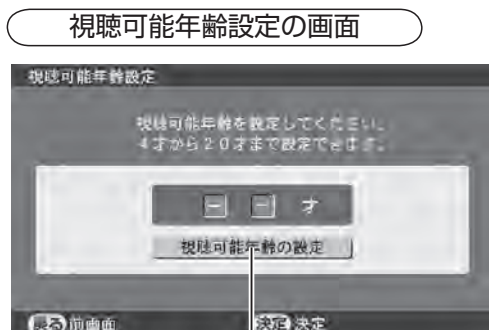
- 暗証番号は忘れないようにしてください。
- 暗証番号を取り消すとき ☞163 ページ

暗証番号や年齢で使用を制限するとき（つづき）

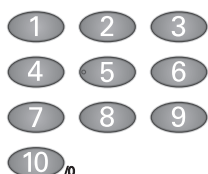
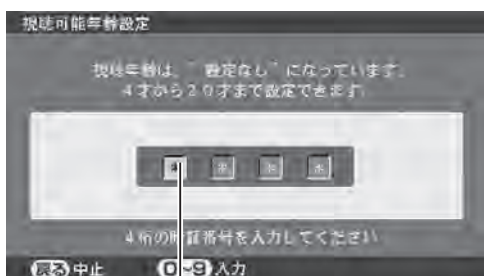
視聴可能年齢の設定

年齢制限がある番組のとき、暗証番号を入力しないと見られないように設定できます。
（暗証番号を設定してから設定してください）

① カーソル ▲▼ ボタンを押して、「制限事項 / 初期化」メニューの「視聴可能年齢設定」を選び、決定ボタンを押します。視聴可能年齢設定の画面が表示されます。

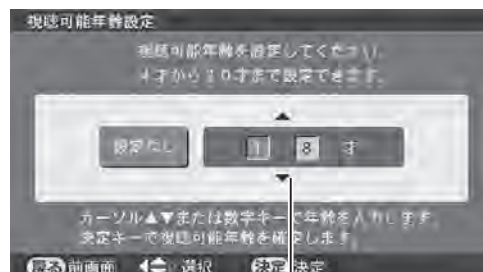
視聴可能年齢設定の画面

もう一度決定を押す

② もう一度決定ボタンを押します。暗証番号を入力する画面に変わります。

③ 1 ～ 10 ボタンを押して、暗証番号を 4 桁で入力します。（0 の入力は 10 ボタンで行います）入力し終えると視聴可能年齢を設定する画面に変わります。

0 の入力は 10 ボタンで行います。
入力し終えると視聴可能年齢を設定する画面に変わります。

1 ～ 10 ボタンで暗証番号（4 桁の数字）を入力

④ ▶ ボタンを押します。年齢を入力する部分が黄色に変わります。

⑤ カーソル ▲▼ ボタンを押して年齢を設定し、決定ボタンを押します。（設定終わり）

- ◀▶ ボタンを押すと年齢を設定する部分が黄色になります。
- ▼▲ ボタンまたはチャンネル 1 ～ 10 ボタンで視聴可能年齢を入力します。
- 年齢は 4 才から 20 才まで設定できます。

視聴可能年齢を入力して決定

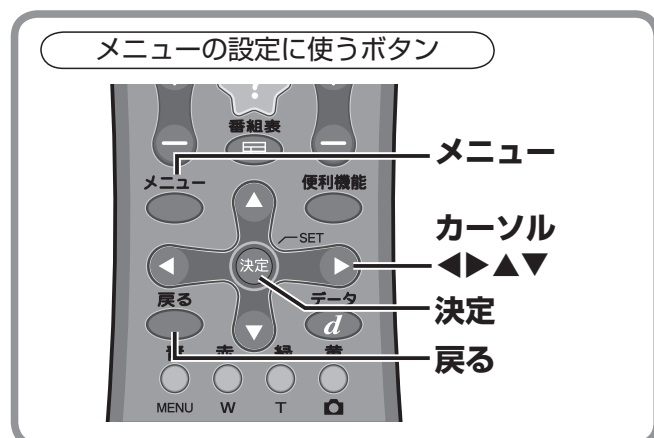
視聴年齢制限のある番組の受信

設定した視聴可能年齢を上まわる年齢制限の番組を受信すると「視聴年齢制限のため視聴できません。暗証番号を入力して下さい。」と表示されます。暗証番号を入力すると視聴できるようになります。

視聴可能年齢の取り消しと変更

設定を取り消すときは、◀▶ ボタンで「設定なし」を選んで決定ボタンを押します。設定を変更するときは、設定と同じ手順で新しい年齢に変更します。

設定を初期化するとき

誤った設定をして放送が受信できなくなったときなど、各種設定を初期化することができます。

ご注意

- 本製品内のメモリーには、放送事業者の要求によりお客様が入力された個人情報や、データ放送のポイント等が記録される場合があります。
- 本製品を廃棄、譲渡等する場合には、本製品内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
- データ放送の双方向サービス等で本機のメモリーに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報等の一部あるいは全てが変化または消失した場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

本製品内のメモリーに記録されているデータの消去は、「工場出荷設定」で行えます。（☞163 ページ）

「設定の初期化」各種で初期化される設定内容

設置時の設定初期化（1）		●それぞれの放送の受信設定 ●何みるガイド「よくみる」に登録されているチャンネルの初期化 ●「入力スタート設定」での各放送の設定
設置時の設定初期化（2）		●「デジタル詳細設定」メニューの下記の項目の初期化 「電話回線設定」の各種メニューで設定した内容 「通信設定（LAN)」の各種メニューで設定した内容
その他の設定値初期化	暗証番号消去	●「制限事項 / 初期化」メニューの「暗証番号設定」で設定した暗証番号の消去
	地上 設定値初期化	●地上デジタル放送に関する設定の初期化
	工場出荷設定	●お買い上げ後に設定した全内容の初期化 ●メール、予約番組一覧、番組購入一覧など本機の使用中に取得・蓄積したデータの消去 ●データ放送の双方向サービスで取得・蓄積した得点・ポイント、会員登録の個人情報などの消去

ご注意

- ダウンロードによって更新された機能は初期化されません。
- 初期化を行うと設定やデータが取り消されます。必要な場合以外はむやみに初期化しないでください。
- 初期化後、デジタル放送をご覧になるときは、必要な設定を正しく行ってください。

設定を初期化するとき（つづき）

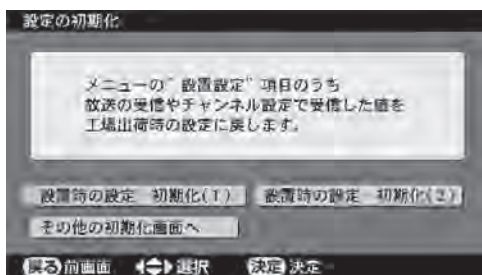
設定の初期化を行うとき

❶ 設置設定メニューの「制限 / 初期化」画面を出す

☞159 ページをご覧ください。

❷ カーソル ▼▲ ボタンを押して、「設定の初期化」を選び、決定ボタンを押す

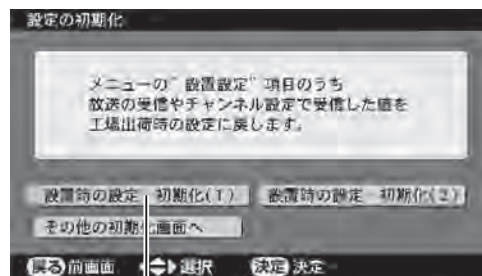
「設定の初期化」の画面が表示されます。

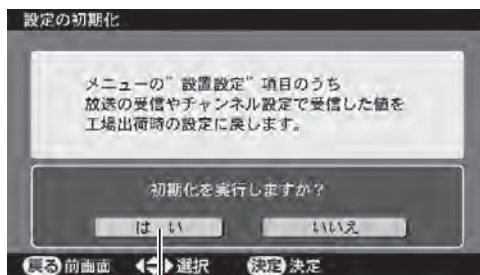
「設定の初期化」を選んで決定

次のような初期化があります。

設置時の設定 初期化（1）
設置時に設定した受信やチャンネルに関する設定を工場出荷状態に戻します。

設置時の設定 初期化（2）
設置時に設定した電話回線やネットワークに関する設定を工場出荷状態に戻します。

その他の初期化画面へ
選んで**決定**ボタンを 3 秒以上押すと、暗証番号消去、地上設定値初期化、工場出荷設定の 3 種類が行えます。

❸ カーソル ▼▲◀▶ ボタンを押して、実行する初期化を選び、決定ボタンを押す

実行する初期化を選んで決定

❹ カーソル ◀▶ ボタンを押して、「はい」を選び、決定ボタンを押す

「はい」を選んで決定

- 「... 初期化実行中です。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。
- 初期化が終わると「... 初期化しました。」と表示され、「設定の初期化」画面に戻ります。

「その他の初期化画面へ」を選んだときは、決定ボタンを 3 秒以上押すと、暗証番号消去、地上設定値初期化、工場出荷設定の 3 種類が行える画面に切り換わります。詳しくは ☞ 次のページをご覧ください。

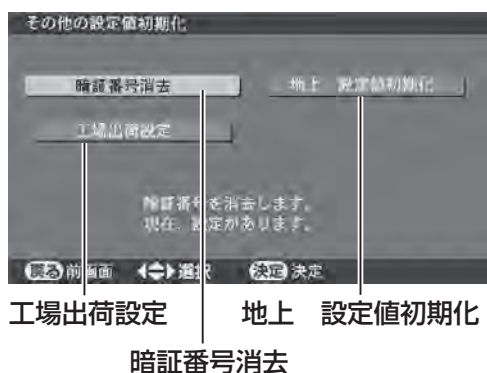
その他の設定値初期化画面を出す

「その他の設定値初期化」画面へ移ると、「暗証番号消去」、「地上 設定値初期化」「工場出荷設定」の３つの初期化を実行できます。

❶ 「設定の初期化」画面を出す

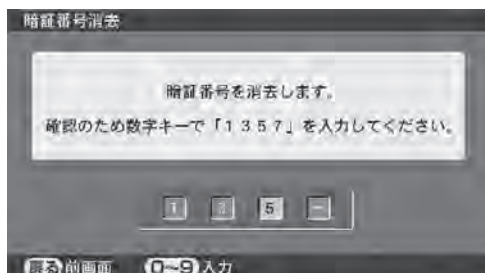
☞162 ページをご覧ください。

❷ カーソル ▼▲◀▶ ボタンを押して、「その他の設定値初期化へ」を選び、決定ボタンを３秒以上押す

「その他の設定値初期化」画面に変わります。

暗証番号消去

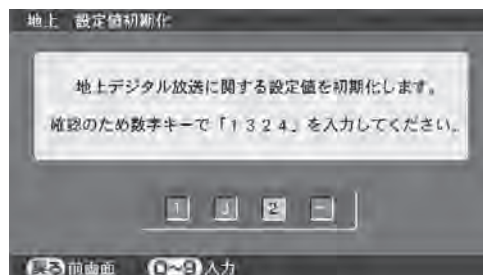
設定した暗証番号を消去することができます。

① **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して、「暗証番号消去」を選び、決定ボタンを押します。
② **1 ～ 10** ボタンを押して、「1357」と入力します。

初期化が終わると「暗証番号を消去しました。」と表示され、「その他の設定値初期化」画面に戻ります。

地上 設定値初期化

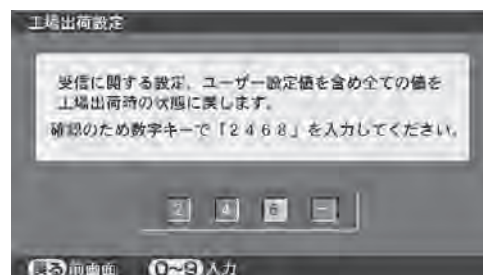
地上デジタル放送の受信に関連する設定だけを初期化することができます。

① **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して、「地上 設定値初期化」を選び、決定ボタンを押します。
② **1 ～ 10** ボタンを押して、「1324」と入力します。
- 「地上デジタルの設定値を初期化しています。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。
- 初期化が終わると「地上デジタルの設定値を初期化しました。」と表示されます。

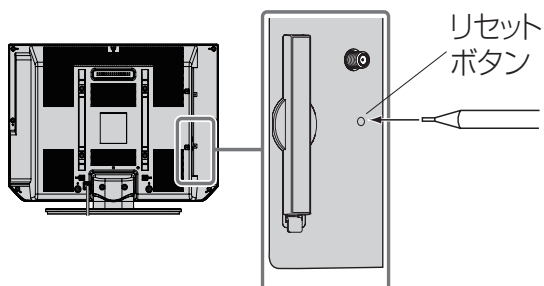
③ テレビ本体の電源スイッチを切り、もう一度入れます。

工場出荷設定

メニューで行った各種の設定や、デジタル受信部分に保存されているデータを取消し、工場出荷状態に初期化することができます。

① **カーソル ▲▼◀▶** ボタンを押して、「工場出荷設定」を選び、決定ボタンを押します。
② **1 ～ 10** ボタンを押して、「2468」と入力します。
- 「すべての設定値を工場出荷に戻しています。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。
- 初期化が終わると「すべての設定値を工場出荷に戻しました。」と表示されます。

③ テレビ本体の電源スイッチを切り、もう一度入れます。

故障かなと思ったら

アフターサービスを依頼する前にご確認ください。

音声や画面が変だ／操作を受け付けなくなった

ペンの先などで押す

本機を制御しているマイコンに対する、外部からの雑音や妨害ノイズの影響で、音声や画面に異常が生じたり、操作を受け付けなくなることがあります。

このようなときは、B-CAS カード挿入口の横にあるリセットボタンをペンの先などで押してリセットを実行してみてください。

それでも改善されないときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて数秒放置したあと、再び電源プラグを差し込み電源スイッチを入れて動作を確認してください。

これらの症状がたびたび発生するような場合は、お買い上げの販売店または当社お客さまご相談窓口へお問い合わせください。

ご注意ください。故障ではありません。

症　状	原因と対応	ページ
映像の跡が残る	液晶パネルの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を変えたときに残像（焼き付きのような症状）が発生する場合があります。映す映像を変えたり、電源を切っておくと回復します。スクリーンセーバー機能をお試しください。	☞69
映像が尾を引くように映る	冬期など、液晶テレビが非常に冷えている状態で映像を映したとき、映像が尾を引く残像のような現象が見られることがあります。これは、低温では応答速度が鈍るという、液晶特有の性質によって起こるもので、故障ではありません。液晶パネルが暖まってくると正常に戻りますので、映像を映したまましばらくお待ちください。	
画面上に周囲と異なる点がある	液晶パネルは非常に高精度の技術で製造されており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。故障ではありません。	
電源を入れてもなかなか映像が出ない	しばらく電源を切った状態から電源を入れたときは映像が出るまでに時間がかかることがあります。	
画面やチャンネルを切り換えたときに一瞬黒い画面が映る	画面やチャンネルを切り換えた瞬間に不安定な映像が映るのを防ぐため、ごく短時間、映像を映さないようにしています。	
音が急に大きくなる	モノラル音声の番組中にステレオ音声のコマーシャルが入ったときなどに起こります。故障ではありません。スムース音量機能をお試しください。	☞65
時々「ピシッ」と音がする	温度変化によってキャビネットなどの機構部品がわずかに伸び縮みして、音を発する場合があります。画面や音声に異常がなければ故障ではありません。	
画面が暗い	節約機能を働かせると画面が暗くなります。	☞69
操作中なのに画面表示が消える	液晶ディスプレイパネルを保護するため、画面表示には数秒〜約 1 分で消えるものがあります。	
雨の日、映りが悪くなった（BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送のとき）	激しい雨のときや厚い雨雲があるときは、衛星から地上に届く電波が弱まって音声が途切れたり画面がモザイク状になるなど映りが悪くなります。天候が回復すればもとの受信状態に戻ります。お住いの地域の天候が良好でも、衛星に向けて電波を送信する放送局側の天候が悪いときは、映りが悪くなる場合があります。放送によっては降雨対応放送に切り換わります。	
デジタル放送が映らない	2004 年 4 月以後は、B-CAS カードを挿入しないと BS/ 地上デジタル放送が映りません。B-CAS カードを挿入してご覧ください。	☞22
デジタル放送を録画したビデオのダビングができない	BS/ 地上デジタル放送には 1 回だけ録画可能や個数制限コピー可能などのコピー制御信号が加えられています。DVD レコーダーなどのデジタル録画機器では録画・複製・移動などができないことがあります。詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。	

テレビ全般・地上アナログ放送

症　状	原因と対応	ページ
電源が入らない（絵も音も出ない）	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	
	絵や音が出るまでにしばらく時間がかかる場合があります。	
リモコンが働かない	乾電池の入れかたは正しいですか。消耗していませんか。	☞21
	テレビ本体のリモコン受光部に蛍光灯などの強い照明光が当たっていると、働かないことがあります。光が当たらないよう置きかたを変えてください。	
映りが悪い	アンテナ線が端子からはずれていませんか。アンテナ線のしん線と網線が接触していませんか。アンテナやアンテナ線が破損していませんか。同軸ケーブルを使って接続してください。	
	チャンネル設定（プリセット）がずれていませんか。	☞118
画面に斑点が出る	自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、電気掃除機、ヘアードライヤーなどからの妨害が考えられます。アンテナやアンテナ線、テレビ本体をこれらからできるだけ離してください。	
二重三重に映る（ゴースト障害）	山や建物からの反射電波の影響が考えられます。強風などでアンテナの向きがずれて起こることもあります。アンテナの位置、高さ、方向などを変えてみてください。	
色のついた模様が出る	他のテレビやラジオ、パソコン、ファクシミリから出る妨害電波の影響が考えられます。それらの電源を切ってみてください。また無線局などからの電波が混信して起こることもあります。	
色が消える	色あいや色の濃さの調節がずれていませんか。	☞62
	チャンネル設定（プリセット）がずれていませんか。微調整してみてください。	☞125
雪が降ったような画面になる（スノーノイズ）	アンテナ線が正しく接続されていますか。線が切れたり、はずれたりしていませんか。アンテナの方向が変わったり、破損したりしていませんか。	☞24
－／＋ボタンで飛び越すチャンネルがある	受信チャンネルの設定で視聴設定が「視聴しない」になっているチャンネルは飛び越します。	☞125
音が出ない	ヘッドホンを差し込んでいませんか。抜いてください。音量を上げてみてください。	
	ビデオなど他の機器の音が出ない場合は、音声の接続が正しいか確認してください。	☞98
ワイド画面の上下が欠ける	ピッタリワイドは映像を上下にも拡大しますので文字などが欠けることがあります。画面上下機能や画面縦サイズ調整機能をお試しください。また画面サイズを切り換えても映像ソフトによっては黒い帯が残ることがあります。上下の帯に対しては画面縦サイズ調整機能をお試しください。	☞68
人物が太って映る	画面サイズボタンで画面サイズを切り換えてみてください。	☞45
同じ画面から始まる	入力スタートを設定していませんか。	☞66
操作していないのに電源が切れる	映していた地上アナログ放送が終了すると約 15 分後に自動で電源が切れる「放送終了オフ」機能が働くようになっていませんか。3 時間操作がないと自動で電源が切れる「無操作オフ」機能が働くよう設定されていませんか。	☞69
画面サイズボタンが働かない	デジタル放送など、画面によっては画面サイズボタンが働かない場合があります。	
	映像や S2 映像、D4 映像入力端子から、画面サイズの切り換え信号を含む映像を入力したときは、画面サイズボタンの働きが制限されます。	☞45
テレビ本体のランプが点滅して電源が入らなくなった	本機の保護機能が働いて電源が入らなくなっている状態です。テレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んで確認してください。電源が入った場合でも、何らかの異常が発生して保護機能が働いたと考えられますので、お買い上げの販売店または最寄りの修理相談窓口にご相談ください。	

故障かなと思ったら（つづき）

アフターサービスを依頼する前にご確認ください。

BS デジタル放送 /110 度 CS デジタル放送について

症　状	原因と対応	ページ
BS デジタル放送や110 度 CS デジタル放送を受信できない	BS・110 度 CS デジタルアンテナ入力端子の接続を確認してください。	☞24
	BS・CS コンバータ電源が「切」のままになっていませんか。「切」だと接続した BS・110 度 CS デジタルアンテナへ電源が供給されず、受信できません。「入」に設定してください。（マンションなどの共同受信では「切」のまま使用）	☞30、133
	BS・CS コンバータ電源がショートすると、保護のため自動で BS・CS コンバータ電源が「切」になります。原因を解決した上で「入」に再設定してください。	☞26、132
	アンテナや受信設備の性能によっては十分な受信が得られないことがあります。BS・110 度 CS デジタルアンテナのご使用をお勧めします。	
	アンテナ設定画面で受信レベルが表示されているのに放送が受信されないときは、衛星周波数の再設定を行うと受信できることがあります。	☞135
110 度 CS デジタル放送を受信できない	110 度 CS デジタル放送の受信には、110 度 CS デジタル放送に対応した BS・110 度 CS デジタルアンテナが必要です。BS デジタル放送のみに対応した BS アンテナでは受信できません。	☞25
	ブースターを使用したりアンテナ線の分配・分岐をしている場合は、110 度 CS デジタル放送の広帯域に対応した機器が必要になります。	☞25
NHK を選局したときにメッセージが出る	受信確認のメッセージです。詳しくは付属のパンフレットをご覧ください。	
データ放送や番組ガイドが表示されるまでに時間がかかる	データ取得中のためです。多少の時間がかかることがあります。	
映像や音声が出なくなったりまたは時々出なくなる 映像が静止したりまたは時々静止する	アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか、またはアンテナ線の劣化などが考えられます。アンテナを調整してください。	
	着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積ると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどい場合には、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	
有料放送の視聴ができない	B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 → B-CAS カードを正しく挿入してください。	☞22
	有料放送を視聴するための手続きはされていますか。 →視聴契約手続きをしてください。	
	電話回線の接続や設定は正しいですか。 →電話回線を接続し、「電話回線設定」を正しく行ってください。	☞27、136
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる	本機とアンテナを接続するとき、110 度 CS デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 → 110 度 CS デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよい 110 度 CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	☞25
急に画質や音質が悪くなった	降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	
一部の BS デジタル放送が受信できない	アンテナで受信しているのに「BS･CS 受信モード設定」が「CATV モードで受信」に設定されていると一部の BS デジタル放送が受信されなくなります。アンテナで受信する場合は「アンテナで受信」で使用してください。	☞133

地上デジタル放送について

症　状	原因と対応	ページ
地上デジタル放送を受信できない	お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていますか？	
	B-CAS カードは正しい向きに奥まで差し込まれていますか。	☞22
	UHF アンテナは設置されていますか？アンテナの向きは正しいですか？ アンテナ線が地上 HF/UHF アンテナ入力端子に正しく接続されていますか？	☞24
	チャンネル設定は行いましたか？（お買い上げ時は設定されていません） スキャンを実行して地上デジタル放送のチャンネルを設定してください。	☞30、121
	お使いの UHF アンテナの受信帯域が地上デジタル放送の帯域と合っていますか？ 合わない場合は交換が必要です。	
	アンテナからの伝送経路（ブースター、混合器、分配器、フィルター、ケーブルなど）の帯域や性能が適さない場合は交換が必要になります。	☞186
	デジタル放送の特性として受信レベルが一定以下になると急に受信できなくなります。また電界強度が十分でもノイズが多いと受信できません。	
チャンネル設定ができない	居住地域設定が正しく設定されていますか？	☞111
	アンテナや伝送経路の状態が、地上デジタル放送に合っていますか？	☞186
放送の映り具合が変わった	地上デジタル放送は小出力の電波で放送を開始し、他の放送への影響を確認しながら電波の出力を上げていく計画といわれています。電波の出力を上げていく過程で地上デジタル放送、地上アナログ放送で受信の状況が変わる場合があります。	
番組表や番組内容が表示されない、データ取得を促すメッセージが出る	地上デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送では、最新のデータによる番組表や番組内容を表示するにはデータの取得・更新が必要になります。そのような場合は「(黄) データ取得」などのメッセージを出すようにしています。画面の指示にしたがって黄ボタンを押すなどの操作をしますとデータを取得・更新します。データの取得中は背景の映像や音が消えます。またデータ取得には時間がかかる場合があります。	

デジタル放送について・共通

症　状	原因と対応	ページ
チャンネルの切り換えができない	デジタル放送のチャンネルを固定したとき、番組予約の実行中、購入した有料番組の受信中などのときはチャンネルが固定され、他のチャンネルに切り換えられなくなります。	☞88
データ放送の双方向サービスが利用できない	本機を電話回線に正しく接続していますか？	☞27
	電話回線の設定は正しいですか？	☞130
	放送局によっては会員登録が必要な場合があります。登録はお済みですか？	
	光電話やケーブルテレビ電話など、IP 電話では接続できない場合があります。 NTT の電話回線に切り換えると接続できる場合があります。詳しくは電話回線業者へお問い合わせください。	
電源を切っているのに内部からカチッという音がする、予約ランプがつく	デジタル放送の番組データなどを送受信するため、内部の回路が自動的に動作することがあります。	
	録画予約をした場合は予約の実行と同時に内部の回路が自動的に動作します。	
デジタル放送が受信できない	B-CAS カードを差し込む向きは正しいですか。正しく差し込まないとデジタル放送を受信できません。	☞22

故障かなと思ったら（つづき）

デジタル放送について・共通（つづき）

症　状	原因と対応（デジタル放送について・共通）	ページ
本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	一部の電話機やファクシミリで電話線分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →電話線分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
電話機にノイズ（雑音）が入る	一部の電話機やファクシミリで電話線分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →市販されている自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定を確認してください。	☞149
放送画面に切り換えられない	入力スキップ機能でスキップ「する」に設定していませんか。	☞67

その他

症　状	原因と対応（その他）	ページ
HDMI 入力の音声が再生されない	「HDMI 設定」の「HDMI2 音声入力」が「アナログ」になっていませんか。 HDMI の接続 1 本で映像と音声を再生するときは「HDMI2 音声入力」を「HDMI」または「自動」で使用してください。	☞103
地上アナログ放送に切り換えられない	予約の実行中などで地上デジタル放送のチャンネルが固定されているときは、地上アナログ放送には切り換えできません。	
映せない放送や入力画面がある	入力スキップが設定されていませんか。	☞67
ＰＣ入力画面に切り換えられない	「HDMI 設定」の「HDMI2 音声入力」が「アナログ」になっていませんか。「アナログ」のときは PC 入力の音声端子を使うため、入力一覧や何みるガイドに PC 入力が表示されず、切り換えられなくなります。	☞103

ご注意とお願い

- 本機を利用して貴重な番組の録画などを行うときは、事前に試し録りをして、接続や設定が正しいか確認してください。
- 本機の機能や性能、不具合などによって、有料放送の受信や番組の購入、または録画の機会を逸した場合の保証についてはご容赦ください。
- 本機の機能や性能、不具合などによって、データ放送の双方向サービスにおいて、送信の機会を逸した場合の保証についてはご容赦ください。

メッセージ表示一覧（デジタル放送）

デジタル放送受信時は次のようなメッセージが画面に表示されることがあります。
（メッセージの種類は下記以外にもあります。また語句や表現が変更される場合があります）

メッセージ	表示される状況	参照ページ
データが取得されていません。	地上デジタル放送で選択した番組表、番組内容、詳細内容などのデータが取得されていないときに表示されます。（黄）ボタンを押すなど、画面の指示にしたがってデータ取得すると表示できます。	
このキーには、プリセットの設定がされていません。	プリセット設定がされていない１～１２キーを押したときに表示します。	
居住地域が設定されていません！！	居住地域の設定が済んでいないため、地上デジタル放送のチャンネル設定ができません。居住地域を正しく設定してください。	☞117
地上のチャンネルリストがありません！！	地上デジタル放送のチャンネル設定が済んでいません。スキャンを実行しチャンネル設定を行ってください。	☞30、127
チャンネルが重複しています。	地上デジタル放送で同じ番号のチャンネルが重複しています。どちらかを選んで選局できます。	☞40
アンテナ接続が異常のためコンバータ電源を切にしました。接続をもう一度確認してください。【E209】	BS・110 度 CS デジタルアンテナ入力端子がショートし、保護のため「BS・CS コンバータ電源」が「切」になりました。接続を確認してください。	☞26 ☞132
信号が受信できません。【E202】	アンテナ線が外れている、降雨などで受信状態が悪いときに表示します。	
B-CAS カードの交換が必要です。カスタマーセンターへ連絡してください。	B-CAS カードの故障が考えられます。	☞177
受信レベルが低下しているため、低階層用の映像・音声に切換えます。【E201】	BS・110 度 CS デジタル放送の、低階層用の信号を送信しているチャンネル（ＮＨＫなど）において、降雨などにより受信レベルが低下したときに表示します。	
現在、放送されていません。【E203】	放送休止中のときに表示します。	
B-CAS カードが正しく挿入されていることを確認してください。	スクランブルがかかった放送で、視聴に B-CAS カードが必要な番組にもかかわらず、B-CAS カードが挿入されていないときに表示します。	☞22
このチャンネルは契約されていません。カスタマーセンターへご連絡ください。	スクランブルがかかった放送で、契約していないために番組を提示できないときに表示します。	☞94
受付時間を過ぎていますので購入できません。	PPV（ペイ･パー･ビュー）番組で､すでに購入期間が終了している（購入禁止期間）ため、番組を購入できないときに表示します。	☞94
まもなく予約番組に切換えます。	予約開始時刻の 10 秒前に表示します。（視聴中のとき）	
まもなく予約番組が始まります。B-CAS カードを挿入してください。	B-CAS カードが挿入されていない状態で、予約開始時刻の 10 秒前に表示します。（視聴中のとき）	
番組開始時間が変更されたため、予約を破棄しました。	予約番組の開始時刻に、開始時刻遅延や消失などが原因でその番組が放送されておらず、予約を破棄したときに表示します。	
信号を受信できないため、予約を破棄しました。	アンテナ線が外れている、降雨などで受信状態が悪く、予約を破棄したときに表示します。	
現在、この操作はできません。	必要な設定が行われていないとき、また別の設定や動作が行われているなどの理由で操作ができないときに表示されます。	

仕　様

項目		内容
品　番		LCD-26SX400
型サイズ		26V 型
液晶パネル	駆動方式	TFT アクティブマトリックス駆動方式
画面寸法	幅	57.6 cm
	高さ	32.4 cm
	対角	66.1 cm
画素数		水平 1,366 ピクセル、垂直 768 ピクセル
音声実用最大出力 （JEITA）		5W ＋ 5W
スピーカー		5 × 9cm 楕円型 2 個
消費電力	定格電力	78 W
	節約オン時	35 W
	リモコン待機時	0.2 W
	チャンネル固定待機時	20 W
区分名		BEE
年間消費電力量（「標準」時）		63 ｋＷｈ／年
外形寸法（スタンド含む）	幅	66.5 cm
	高さ	51.1 cm
	奥行	26.2 cm
電源コード長さ（根元の蛇腹部分を含む）		2 m
質量（スタンド含む）		10.3 kg

項目	内容
種　類	地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョン液晶テレビ
受信チャンネル	地上アナログ放送　VHF　1 ～ 12、UHF　13 ～ 62、CATV　C13 ～ C63、 ＢＳデジタル放送　000 ～ 999、110 度 CS デジタル放送　000 ～ 999、 地上デジタル放送　UHF　13 ～ 62（CATV パススルー対応）
アンテナ	地上 VHF/UHF アンテナ入力：VHF ／ UHF、75 Ω不平衡 BS・110 度 CS デジタルアンテナ入力：75 Ω不平衡、DC15V 重畳
入出力端子	〔入力端子〕 ● D4 映像入力：コンポーネント映像、ベローズタイプ 14 ピン（1 系統、ビデオ 2 入力） ● S2 映像入力：セパレート YC 信号、DIN4 ピン（1 系統、ビデオ 1 入力） Y ／ 1Vp-p、同期負、インピーダンス 75 Ω C ／ 0.286Vp-p（バースト信号）、インピーダンス 75 Ω ● 映像入力：コンポジット信号、ピンジャック（ビデオ 1、2 入力） 1Vp-p、同期負、インピーダンス 75 Ω ● 音声入力：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス 22k Ω以上 （左・右、ビデオ 1、2 入力は左モノ） ● HDMI 入力：（2 系統） ● PC 入力：（1 系統） 映　像：D-SUB15 ピン、アナログ RGB 入力 音　声：ミニステレオジャック（3.5 φ、左 / 右） 〔出力端子〕 ● デジタル放送出力（1 系統） 映　像：ピンジャック、1Vp-p、同期負、インピーダンス 75 Ω 音　声：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス 1k Ω以下（左・右） ● 音声出力：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス 1k Ω以下（左・右、固定出力） ● デジタル音声出力（光）：光角型コネクター ● ヘッドホン：ミニステレオジャック（3.5 φ） 〔その他〕 ● 電話回線：V.22bis（2400bps）、モジュラージャック ● LAN：10BASE-T/100BASE-TX
電　源	AC100V　50 ／ 60Hz
使用温度条件	周囲温度：5℃～ 35℃（結露のないこと）
高調波電流規格	―

・クイック起動設定を「する」に設定したときの待機時消費電力は、チャンネル固定待機時の消費電力値と同じです。
・節約オン時の消費電力は、映像メニュー「標準」で「節約 1」に設定したときの値です。

付属品	リモコン（RC-514） 1 個、乾電池（単４形）２本、 B-CAS カード（IC カード、台紙付き）1 枚、放送局パンフレット・加入申込書　1 式、 転倒防止フック　1 個、フック用取付ネジ　1 本、 転倒防止バンド　1 本、転倒防止バンド取付ネジ　2 本、ケーブル固定バンド　2 本

※液晶テレビの V 型（26V 型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※この液晶テレビは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでお使いになれません。
※区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
※年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5 時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
※仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
※取扱説明書中の図は、わかりやすくするために誇張や省略をしています。実物とは多少異なります。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質 [注 1] を含有しておりません [注 2]。
（JIS C 0950 に準拠した「電気･電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク表示ガイドライン」に基づき表示しております）
【注 1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」および「ポリブロモジフェニルエーテル」の６種類の化学物質
【注 2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
http://sanyo.com/environment/jp/

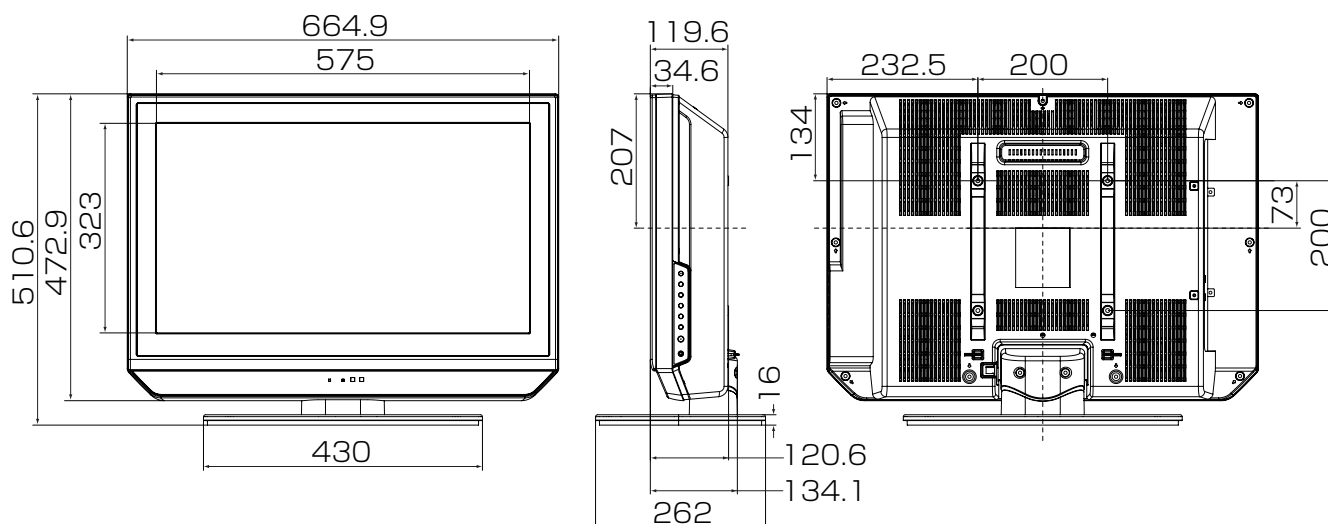
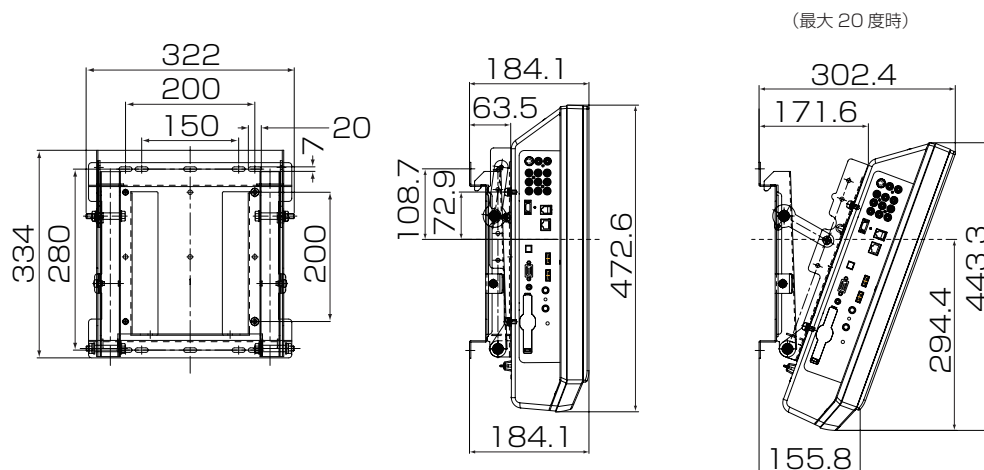
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国の特許技術と知的財産によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、Rovi 社の許可が必要です。また、その使用は、Rovi 社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部の鑑賞用の使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- JBlend は株式会社アプリックスの登録商標です。
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
  本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。
- ＲＳＡロゴは、米国ＲＳＡ Security, Inc の登録商標です。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったりそれに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

Licensed　AAC　Patents

Pat.	5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189	5,357,594	5,752,225
	5,394,473	5,583,962	5,274,740	5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671
	07/640,550	5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874	98/03036
	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584	5,781,888	08/039,478	08/211,547
	5,703,999	08/557,046	08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
	5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654	5,548,574	5,717,821

寸法図

■寸法図（前面・側面・後面） 単位：mm

LCD-26SX400：スタンドを含む質量（10.3 kg）、ディスプレイ本体のみの質量（8.8 kg）

別売・壁掛けチルトユニット（可動式）
KA-TI-VS22A
（VESA 200 × 200mm）
質量：3.7 kg

スタンドのはずしかた / 壁掛け設置

本機を壁などに設置するときは、次のようにしてスタンドを取り外します。

⚠警告

壁などに設置するときは適合したスタンドやユニットを使用し、専門の業者へ依頼する

必ず本機に適合したスタンドや設置ユニットを使って設置してください。倒れたり、落下して事故やけがの原因となります。壁などに設置するときは、販売店にお問い合わせの上、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。不完全な工事は重大な事故やけがの原因となります。

⚠注意

- スタンドや設置ユニットの説明書をよく読み、正しく設置してください。
- スタンドや設置ユニットに落下防止チェーンなどの安全具が用意されているときは、それら安全策を必ず行ってください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。
- 設置に当たっては設置場所の強度をご確認ください。
- スタンドを取り外すときは、スタンド内部の金具などで指先を傷めないよう十分注意し、必要に応じて手袋をはめるなどの準備をしてください。
- テレビをテーブルの上にふせるときは、指などをはさまないように十分に注意してください。
- スタンドを固定しているネジを抜き取るときはスタンドの落下にご注意ください。

⚠注意

本機を立てた状態のまま、スタンドを止めているネジを抜き取らないでください。不安定になって転倒する恐れがあり、ケガや破損の原因となることがあります。

禁　止

- スタンドを抜き取る際に無理な力を加えないでください。破損の原因となることがあります。
- スタンドを外すときに抜き取ったネジを、元の穴に取り付けないでください。内部が破損する原因となることがあります。
- 壁掛け金具の取り付けには規格外のネジを使用しないでください。事故や破損の原因となることがあります。

お買い上げの製品に適合する壁掛け金具については、カタログ等でご確認ください。

⚠注意

壁に掛けて設置した場合は、設置の状態を定期的に点検し、強度の不足が発見された場合は設置方法を変える、補強するなどの対策を行ってください。

- 万一の落下事故を防止するため、年に一度くらいの間隔で、壁掛け設置の状態を点検することをお勧めします。
- 直射日光が当たる、油煙が当たる、寒暖の差が激しいなど、設置した環境によっては強度が低下する場合があります。

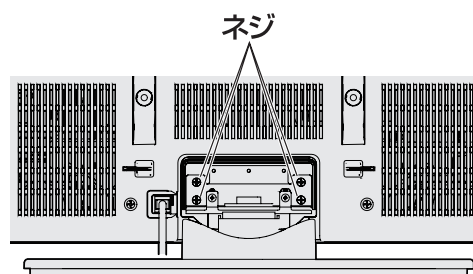
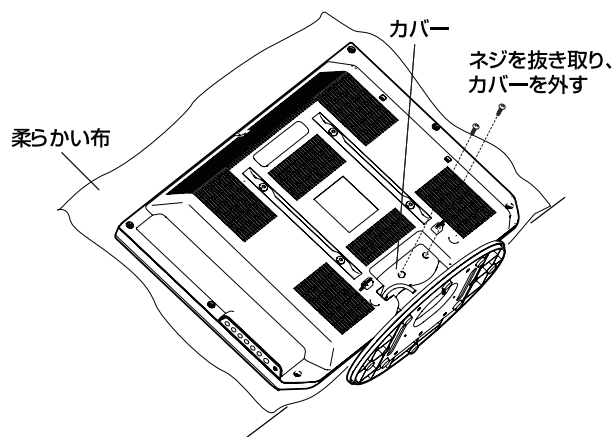
高所での点検作業は危険をともないます。お買い上げの販売店にご相談ください。

スタンドの取り外しかた

1 平らなテーブルに柔らかい布などを敷き、液晶テレビを静かにふせる

下に異物や突起があると液晶パネルが破損したり傷ついたりしますのでご注意ください。

2 スタンドのカバーを止めているネジを抜き取り、カバーを外す

3 スタンドをテレビに固定しているネジを抜き取り、スタンドを取り外す

保証とアフターサービス

■この商品には保証書がついています
保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。
お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。

■保証期間
保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。
（液晶パネルは 2 年間です）

■保証期間中の修理
保証書の記載内容にしたがってお買い上げ販売店が修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。

■保証期間が過ぎたあとの修理
お買い上げの販売店にご相談ください。
お客様のご要望により有料修理いたします。

■修理を依頼される前に
164 ～ 168 ページの「故障かなと思ったら」にそって故障かどうかお確かめください。それでも直らない場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

■修理を依頼されるときにご連絡いただきたいこと
- お客さまのお名前
- ご住所、お電話番号
- 商品の品番
- 故障の内容（できるだけ詳しく）

■補修用性能部品について
この商品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

ご転居やご贈答の際、そのほかアフターサービスについてご不明の点がありましたら、お買い上げ販売店または最寄りのお客さまご相談窓口にお問い合わせください。

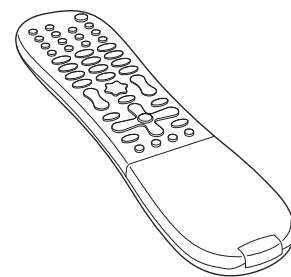
末長くご愛用いただくために

■本機を末長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

本機では、主な操作をリモコンで行います。リモコンが破損したり紛失したりしますと操作できなくなる機能があります。また、今お読みの取扱説明書を紛失したりしますと、操作方法がわからないために、本機の機能や性能を十分に発揮できなくなります。
リモコンや取扱説明書は大切にお使いください。

■リモコン
RC-514

■万一、破損や紛失した場合は
リモコンや取扱説明書は、サービス補修用部品としてご購入いただけます。
詳しくはお買い上げ販売店、または当社お客さまご相談窓口にお問い合わせください。

■環境にやさしい使いかた
- テレビは画面の明るさを暗くすると消費する電力が減ります。お部屋がそれほど明るくない場合は、画面の明るさを少し暗くしても十分に鮮明な映像をご覧いただけます。節約機能や映像メニューのシネマモードを利用してご覧ください。
- ディスプレイの表面にホコリが付着すると画面が暗く見えます。定期的なお手入れをおすすめします。
- 不必要に大きな音量でご覧になることは消費電力を高める原因になります。適度な音量でお楽しみください。
- ご覧にならないときはこまめに電源を切りましょう。長期間ご使用にならないときは、液晶テレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 本製品は、ご愛用が終了したあとに再資源化の一助となるよう、主なプラスチック部品に材質表示をしています。
- この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

引っ越したとき

引っ越した地域のチャンネルを設定してご覧ください。

- 本機は電源（AC100V）が 50Hz、60Hz どちらの地域でもそのまま使用できます。
- お引っ越し先で、アンテナや機器の接続・設置を行ってください。☞23 ～ 28 ページ
- 万一の安全確保のため、転倒防止策も忘れずに行ってください。☞29 ページ
- 設置が終わりましたら、かんたん設置設定を行って、引っ越し先の居住地域やチャンネルを設定してご覧ください。☞30 ～ 35 ページ

このテレビを譲るとき / 廃棄するとき

次の点にご注意ください。

- 液晶テレビは 2009 年４月１日より､家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）の「対象商品」として適用されることになりました。廃棄について詳しくは　☞191 ページをご覧ください。
- 譲渡や廃棄をする前に「工場出荷設定」を行って、本機に蓄積された個人情報を含むデータを消去することを強くお勧めします。（「工場出荷設定」のしかた　☞161 ～ 164 ページ）
- リモコンや取扱説明書などの付属品がないと使用に支障をきたします。テレビをお譲りになるときは、製品といっしょに付属品も譲渡してください。
- テレビを譲るときや廃棄するときの B-CAS カードのお取り扱いについては、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。

付属の B-CAS カードについて

付属の B-CAS カードについてご不明な点は、
下記の B-CAS カスタマーセンターへお問い合わせください。

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
お問い合わせ先　カスタマーセンター

電話番号　0570-000-250
受付時間　10：00 ～ 20：00（年中無休）

※電話番号はお間違えのないようお願いいたします。
※携帯電話、PHS などの移動体通信機器および各種 LCR や交換機の設定によってはかかりません。

- B-CAS カードの台紙に記載されている「ビーキャス（B-CAS）カード使用許諾契約約款」は、よくお読みになった上、本機の取扱説明書や保証書と一緒に保管してください。
- 放送局などへのお問い合わせで、B-CAS カードの ID（識別）番号の告知が必要になる場合があります。☞191 ページの便利メモにお客さまの B-CAS カードの ID 番号をひかえておくとお問い合わせのときに役立ちます。
- 有料放送の加入契約や双方向会員の登録、放送サービスの内容についてご不明な点は、それぞれの放送事業者へお問い合わせください。
- 放送局のパンフレット類を利用して、加入の申込みや双方向サービスの登録を行う場合の個人情報のお取り扱いについては、それぞれの放送局へお問い合わせください。

本機で使用しているソフトウエアのライセンス情報

この製品に使用されているソフトウェアのライセンス情報

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成されています。本機のソフトウェアモジュールのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法その他の関連する法律によって保護されています。また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアモジュールを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License （以下、GPL)、GNU Lesser General Public License （以下、LGPL) またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアモジュールが含まれています。
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアモジュールを配布する条件として、そのソフトウェアモジュールのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあり、GPL および LGPL も同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法については、以下のホームページをご覧ください。
http://products.jp.sanyo.com/support/soft/lcd.html
なお、フリーソフトウェアの内容等についてのご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアモジュールについては、ソースコードの提供対象ではありません。

当該ソフトウェアモジュールの使用条件などの詳細については、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書をご参照ください（当社以外の第三者による規定であるため原文を掲載いたします)。
当該ソフトウェアモジュールについては現状のままの提供であり、適用法令の範囲内で一切保証をしないものとします（明示するもの、しないものを問いません)。また、当社は、当該ソフトウェアモジュールおよびその使用に関して生じたいかなる損害についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

本機には以下のフリーソフトウェアモジュールが組み込まれています。
Linux Kernel
bash
busybox
dhcpcd
ifupdown
sysvinit
gcc
glibc
iputils
ncurses

この製品に使用されている フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文（英文）

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

**GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING,
DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

本機で使用しているソフトウエアのライセンス情報（つづき）

この製品に使用されている
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文（英文）つづき

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED,

INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and an idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

本機で使用しているソフトウエアのライセンス情報（つづき）

この製品に使用されている
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文（英文）つづき

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

**GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING,
DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications

and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit

本機で使用しているソフトウエアのライセンス情報（つづき）

この製品に使用されている フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文（英文）つづき

modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and an idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 ＜三洋電機株式会社 お客さまセンター＞

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**へおかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合

三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00～18:30 (7月~8月)8：45~19：30
土曜･日曜･祝日･当社休日　9:00～17:30

<table>
<tr><td rowspan="9">修理相談窓口</td><td rowspan="3">東京コールセンター
(050-がご利用できない場合は、
東京03-5302-3401へおかけください)</td><td>北海道地区</td><td colspan="2">050-3116-2333</td></tr>
<tr><td>東北地区</td><td colspan="2">050-3116-2444</td></tr>
<tr><td>関東・甲信越地区</td><td colspan="2">050-3116-2222</td></tr>
<tr><td rowspan="6">大阪コールセンター
(050-がご利用できない場合は、
大阪06-4250-8400へおかけください)</td><td>近畿地区</td><td colspan="2">050-3116-2555</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中部・北陸地区</td><td>北陸</td><td>050-3116-2555</td></tr>
<tr><td>中部</td><td>050-3116-2666
沼津地区は、
050-3116-2222</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中国・四国地区</td><td>中国</td><td>050-3116-2777</td></tr>
<tr><td>四国</td><td>050-3116-2555</td></tr>
<tr><td>九州地区</td><td colspan="2">050-3116-2888</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">沖縄地区</td><td colspan="2">098-944-5018</td></tr>
</table>

(※)沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30(日曜、祝日、当社休日を除く)

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点(サービスセンター、サービスステーション)で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

持込み修理および部品についてのご相談

三洋電機サービス株式会社

	都道府県名	サービスセンター&ステーション	電話番号	郵便番号	住所
北海道地区	北海道	札幌サービスセンター	☎(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
		旭川サービスステーション	☎(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
		函館サービスステーション	☎(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
		釧路サービスステーション	☎(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
		北見サービスステーション	☎(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
東北地区	青森県	青森サービスステーション	☎(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
	岩手県	盛岡サービスセンター	☎(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-6
	宮城県	仙台サービスセンター	☎(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
	秋田県	秋田サービスステーション	☎(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
	山形県	山形サービスステーション	☎(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
	福島県	郡山サービスステーション	☎(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120
関東・甲信越地区	茨城県	水戸サービスステーション	☎(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
		つくばサービスステーション	☎(029)864-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
	栃木県	宇都宮サービスステーション	☎(028)684-2551	〒321-0151	宇都宮市西川田町53-1
	群馬県	高崎サービスステーション	☎(027)362-1151	〒370-0004	高崎市井野町338-1
		大泉サービスステーション	☎(0276)63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
	埼玉県	さいたまサービスセンター	☎(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
		坂戸サービスステーション	☎(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
	千葉県	千葉サービスセンター	☎(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
		鎌ヶ谷サービスステーション	☎(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
	東京都	武蔵野サービスセンター	☎(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
		城東サービスステーション	☎(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
		城北サービスステーション	☎(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
		城西サービスステーション	☎(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
		相模原サービスステーション	☎(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
	神奈川県	横浜サービスセンター	☎(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
		京浜サービスステーション	☎(044)740-3530	〒211-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
		平塚サービスステーション	☎(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
	新潟県	新潟サービスセンター	☎(025)285-2431	〒950-0951	新潟市中央区鳥屋野187-19
		長岡サービスステーション	☎(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
	山梨県	甲府サービスステーション	☎(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23
中部・北陸地区	富山県	富山サービスステーション	☎(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
	石川県	金沢サービスセンター	☎(076)235-3310	〒920-0025	金沢市駅西本町6-6-13
	福井県	福井サービスステーション	☎(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
	長野県	松本サービスステーション	☎(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
	岐阜県	岐阜サービスステーション	☎(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
	静岡県	静岡サービスセンター	☎(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
		沼津サービスステーション	☎(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
		浜松サービスステーション	☎(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
	愛知県	名古屋サービスセンター	☎(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
		岡崎サービスステーション	☎(0564)23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2-30
	三重県	津サービスステーション	☎(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2
近畿地区	滋賀県	滋賀サービスステーション	☎(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
	京都府	京都サービスセンター	☎(075)672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
		福知山サービスステーション	☎(0773)24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290 和久市岩堀ビル2階
	大阪府	大阪サービスセンター	☎(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
		大阪南サービスステーション	☎(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
		大阪東サービスステーション	☎(072)965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
		阪和サービスステーション	☎(072)258-5001	〒591-8025	堺市北区長曽根町3068-5
	兵庫県	神戸サービスセンター	☎(078)651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
		阪神サービスステーション	☎(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
		姫路サービスステーション	☎(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
		淡路サービスステーション	☎(0799)42-6015	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1
	奈良県	奈良サービスステーション	☎(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
	和歌山県	和歌山サービスステーション	☎(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1
中国地区	鳥取県	鳥取サービスステーション	☎(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
	島根県	松江サービスステーション	☎(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
	岡山県	岡山サービスセンター	☎(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
	広島県	広島サービスセンター	☎(082)279-0170	〒733-0833	広島市西区商工センター4-9-9 協和ビル
		福山サービスステーション	☎(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
	山口県	山口サービスステーション	☎(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6
四国地区	徳島県	徳島サービスステーション	☎(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
	香川県	高松サービスセンター	☎(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
	愛媛県	松山サービスステーション	☎(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町2057
		四国中央サービスステーション	☎(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
	高知県	高知サービスステーション	☎(088)885-3411	〒781-8121	高知市葛島2-8-9
九州地区	福岡県	福岡サービスセンター	☎(092)441-2541	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-6-23
		北九州サービスステーション	☎(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
		久留米サービスステーション	☎(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
	長崎県	長崎サービスステーション	☎(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
		佐世保サービスステーション	☎(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
	熊本県	熊本サービスセンター	☎(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
	大分県	大分サービスステーション	☎(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6
	宮崎県	宮崎サービスステーション	☎(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
	鹿児島県	鹿児島サービスステーション	☎(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町12-14
沖縄地区(※)	沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	☎(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。　110509S

索　引

英数字　ページ

あ　行　ページ

か　行　ページ

さ　行　ページ

た　行　　ページ

な　行　　ページ

は　行　　ページ

ま　行　　ページ

や　行　　ページ

ら　行　　ページ

地上デジタル放送の受信について

地上デジタル放送を受信するとき

受信時にはご確認ください

地上デジタル放送は全国一律にサービスが開始されるわけではなく、また放送が開始された場合でも、放送開始当初は同じ受信地域内でも放送局によって放送開始時期が異なる場合があります。受信に際しては次のことがらにご注意ください。

●お住まいの地域で地上デジタル放送が開始され電波が受信できる状態か、またどの放送局が放送を開始しているかをお確かめください。
●地上デジタル放送のチャンネル設定を行って受信できるようになった後で、新しい地上デジタル放送局が放送を開始したときは、再スキャンを行って新しいチャンネルを設定してください。☞127 ～ 131 ページ

アンテナや受信設備について

UHF アンテナが必要です

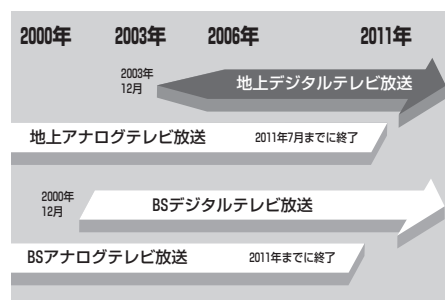
地上デジタル放送は UHF の電波を使って放送されますので、受信には UHF アンテナが必要です。

●これまで VHF のみを受信しており、UHF アンテナがないご家庭では UHF アンテナの新設が必要です。
●地上デジタル放送の電波が、これまで受信していた UHF 放送の電波と別の方向から届く場合は、地上デジタル放送の到達方向に向けた UHF アンテナの新設が必要です。
●UHF アンテナには受信帯域が限定された狭帯域の製品があります（特定放送局受信用など）。今お使いの UHF アンテナが狭帯域のもので、地上デジタル放送の帯域と合わない場合は、UHF アンテナの交換が必要です。またアンテナからの伝送経路（ブースター、混合器、分配器、フィルター、ケーブルなど）の帯域や性能が適さない場合も交換が必要になります。
●地上デジタル放送はまず小出力の電波で放送を開始し、他の放送への影響を確認しながら電波の出力を上げていく計画といわれています。電波の出力を上げていく過程で地上デジタル放送、地上アナログ放送で受信の状況が変わる場合があります。また伝送経路にブースターやフィルターを使用しているご家庭では、それらの交換や調整が必要になる場合があります。
●ケーブルテレビでの受信は、ご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
※アンテナや伝送経路の交換・調整についてはお買い上げ販売店や地域の電気店にご相談ください。

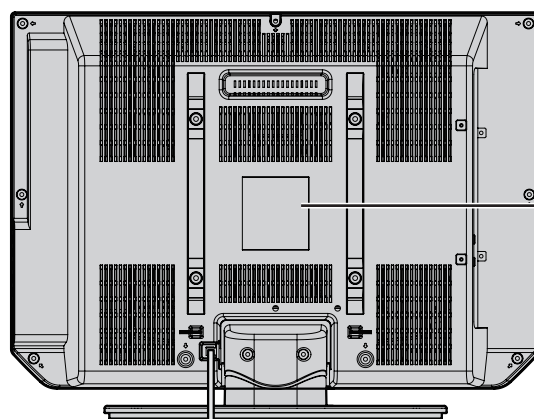
共聴・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についてのご注意

難視対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上デジタル放送受信のために、アンテナやブースターなどの機器の再調整、追加、あるいは取り替えが必要になる場合があります。詳しくは施設の管理者にお問い合わせください。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが、国の法令によって定められています。

便利メモ

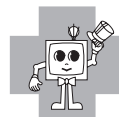
B-CAS カード ID 番号のひかえ B-CAS カードの番号を記入しておくとお問い合わせのときに役立ちます。	カード識別 カード ID、グループ ID（B-CAS カード番号）

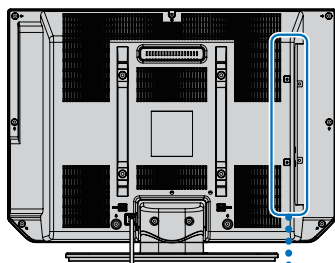
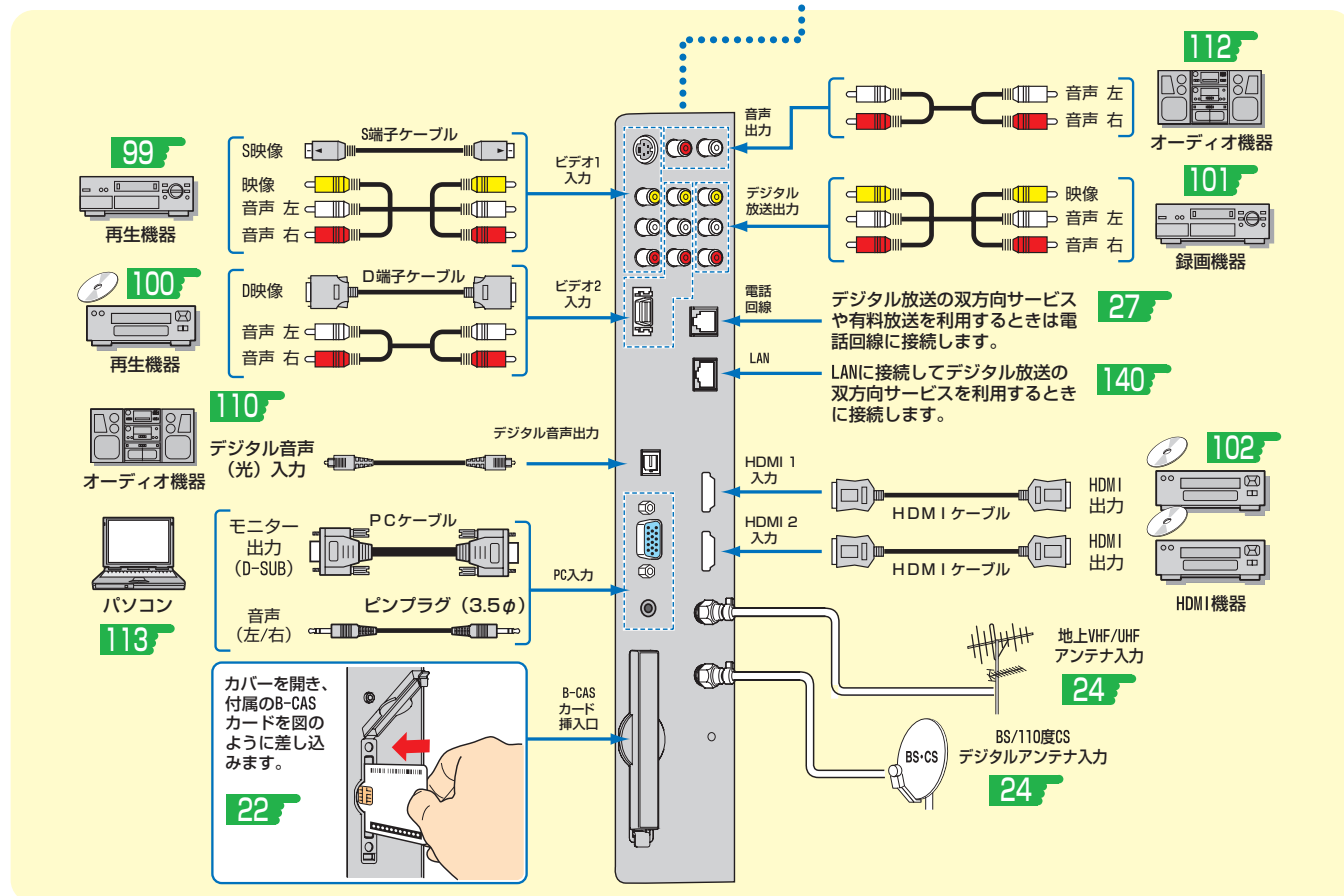
製造番号のひかえ 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、商品本体に表示されている製造番号と保証書記載の製造番号が一致しているかお確かめください。また製造番号を右欄にひかえとして記入しておくとアフターサービスの際にお役に立ちます。	

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検　● 長年ご使用のテレビの点検をぜひ！（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか	● 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ● 映像が時々消えることがある。 ● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ● 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ● 内部に水や異物が入った。 ● その他異常や故障がある。		ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

後面端子
設置・接続ガイド

詳しくは取扱説明書の各ページを
ご覧ください。

内の数字は説明のあるページです。

初めてご覧になるときの設置設定は次のページをご覧ください。

●かんたん設置ガイドで設置設定をする 30 ～ 35

ご愛用者登録について

ご愛用者登録およびアンケートのご記入が当社ホームページから行えます。インターネットへ接続する環境をお持ちの方は、下記の URL よりご愛用者登録およびアンケートのご記入をお願いします。

http://products.jp.sanyo.com/support/user.html

お客さまメモ	
品番	LCD-26SX400
お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	☎
最寄りのお客さまご相談窓口	☎

三洋電機株式会社　jp.sanyo.com

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町１番１号

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

1AA6P1P5863-- (N6SC)